

令和5年度

総合計画のための市民意識調査結果報告書

川口市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の概要	2
(1) 調査の目的	2
(2) 調査の設計	2
(3) 回収結果	2
(4) 報告書の表記について	2
(5) 標本誤差について	3
2 調査回答者の属性	4
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 出生地	5
(4) 職業	5
(5) 通勤・通学先	6
(6) 家族構成	6
(7) 住居形態	7
(8) 居住年数	7
(9) 居住地域	8
第2章 調査結果	9
1 川口市の居留意向	10
(1) 居留意向	10
(2) 居留意向（性別、性・年齢別）	11
(3) 居留意向（出生地別）	12
(4) 居留意向（職業別）	12
(5) 居留意向（通勤・通学先別）	13
(6) 居留意向（家族構成別）	13
(7) 居留意向（住居形態別）	14
(8) 居留意向（居住年数別）	14
(9) 居留意向（居住地域別）	15
2 川口市に転入したきっかけ	16
(1) 川口市に転入したきっかけ	16
(2) 川口市に転入したきっかけ（性・年齢別）	18
(3) 川口市に転入したきっかけ（出生地別）	19
(4) 川口市に転入したきっかけ（居住地域別）	20
3 川口市を選んだ理由	21
(1) 川口市を選んだ理由	21
(2) 川口市を選んだ理由（性・年齢別）	22
(3) 川口市を選んだ理由（出生地別）	24
(4) 川口市を選んだ理由（居住地域別）	25

4	川口市の良いところ・好きなどころ	26
	(1) 川口市の良いところ・好きなどころ	26
	(2) 川口市の良いところ・好きなどころ (性・年齢別)	28
	(3) 川口市の良いところ・好きなどころ (出生地別)	30
	(4) 川口市の良いところ・好きなどころ (通勤・通学先別)	31
	(5) 川口市の良いところ・好きなどころ (住居形態別)	32
	(6) 川口市の良いところ・好きなどころ (居住地域別)	33
	(7) 川口市の良いところ・好きなどころ (居留意向別)	34
5	川口市の良くないところ・嫌いなどころ	35
	(1) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ	35
	(2) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (性・年齢別)	37
	(3) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (出生地別)	39
	(4) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (通勤・通学先別)	40
	(5) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (住居形態別)	41
	(6) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (居住地域別)	42
	(7) 川口市の良くないところ・嫌いなどころ (居留意向別)	43
6	川口市に住むことを勧めたいか	44
	(1) 川口市に住むことを勧めたいか	44
	(2) 川口市に住むことを勧めたいか (性別、性・年齢別)	45
	(3) 川口市に住むことを勧めたいか (居住地域別)	46
7	川口市に愛着や誇りを持っているか	47
	(1) 川口市に愛着や誇りを持っているか	47
	(2) 川口市に愛着や誇りを持っているか (性別、性・年齢別)	48
	(3) 川口市に愛着や誇りを持っているか (通勤・通学先別)	49
	(4) 川口市に愛着や誇りを持っているか (居住年数別)	50
	(5) 川口市に愛着や誇りを持っているか (居住地域別)	51
8	川口市の好きな場所、もの、行事	52
	(1) 川口市の好きな場所、もの、行事	52
	(2) 川口市の好きな場所、もの、行事 (性・年齢別)	53
	(3) 川口市の好きな場所、もの、行事 (通勤・通学先別)	55
	(4) 川口市の好きな場所、もの、行事 (居住地域別)	56
	(5) 川口市の好きな場所、もの、行事 (居留意向別)	57
9	川口市の状況や取り組みについての実感	58
	(1) 川口市の状況や取り組みについての実感	58
	(2) 川口市の状況や取り組みについての実感 (性・年齢別)	64
	(3) 川口市の状況や取り組みについての実感 (居住地域別)	68
10	今後さらに力を入れて (充実させて) ほしいもの	70
	(1) 今後さらに力を入れて (充実させて) ほしいもの	70
	(2) 今後さらに力を入れて (充実させて) ほしいもの (性別)	72
	(3) 今後さらに力を入れて (充実させて) ほしいもの (性・年齢別)	73
	(4) 今後さらに力を入れて (充実させて) ほしいもの (居住地域別)	75

11	川口市の都市整備に対する満足度	76
	(1) 川口市の都市整備に対する満足度	76
	(2) 川口市の都市整備に対する満足度(性・年齢別)	77
	(3) 川口市の都市整備に対する満足度(居住地域別)	78
12	消火器設置の有無	79
	(1) 消火器設置の有無	79
	(2) 消火器設置の有無(性別、性・年齢別)	80
	(3) 消火器設置の有無(居住地域別)	81
13	市の行政情報を確認する方法	82
	(1) 市の行政情報を確認する方法	82
	(2) 市の行政情報を確認する方法(性・年齢別)	83
	(3) 市の行政情報を確認する方法(居住地域別)	84
14	市に関する欲しい情報	85
	(1) 市に関する欲しい情報	85
	(2) 市に関する欲しい情報(性・年齢別)	86
	(3) 市に関する欲しい情報(居住地域別)	87
15	町会・自治会への加入	88
	(1) 町会・自治会への加入	88
	(2) 町会・自治会への加入(性別、性・年齢別)	89
	(3) 町会・自治会への加入(居住地域別)	90
16	町会・自治会へ加入しない理由	91
	(1) 町会・自治会へ加入しない理由	91
	(2) 町会・自治会へ加入しない理由(性・年齢別)	92
	(3) 町会・自治会へ加入しない理由(居住地域別)	93
17	川口市は文化芸術が”盛んなまち”だと思うか	94
	(1) 川口市は文化芸術が”盛んなまち”だと思うか	94
	(2) 川口市は文化芸術が”盛んなまち”だと思うか(性別、性・年齢別)	95
	(3) 川口市は文化芸術が”盛んなまち”だと思うか(居住地域別)	96
18	川口市を文化芸術が”盛んなまち”と思わない理由	97
	(1) 川口市を文化芸術が”盛んなまち”と思わない理由	97
	(2) 川口市を文化芸術が”盛んなまち”と思わない理由(性・年齢別)	98
	(3) 川口市を文化芸術が”盛んなまち”と思わない理由(居住地域別)	99
19	市内の文化芸術活動への参加の有無	100
	(1) 市内の文化芸術活動への参加の有無	100
	(2) 市内の文化芸術活動への参加の有無(性別、性・年齢別)	101
	(3) 市内の文化芸術活動への参加の有無(居住地域別)	102
20	市内の文化芸術活動へ参加しない理由	103
	(1) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由	103
	(2) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由(性・年齢別)	104
	(3) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由(居住地域別)	105

21	市内文化施設の利用の有無	106
	(1) 市内文化施設の利用の有無	106
	(2) 市内文化施設の利用の有無(性・年齢別)	107
	(3) 市内文化施設の利用の有無(居住地域別)	109
22	市内文化施設の満足度	110
	(1) 市内文化施設の満足度	110
	(2) 市内文化施設の満足度(性・年齢別)	111
	(3) 市内文化施設の満足度(居住地域別)	112
23	市内での文化芸術の鑑賞有無	113
	(1) 市内での文化芸術の鑑賞有無	113
	(2) 市内での文化芸術の鑑賞有無(性別、性・年齢別)	114
	(3) 市内での文化芸術の鑑賞有無(居住地域別)	115
24	市内で文化芸術を鑑賞していない理由	116
	(1) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由	116
	(2) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由(性・年齢別)	117
	(3) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由(居住地域別)	118
25	市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと	119
	(1) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと	119
	(2) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと(性・年齢別)	120
	(3) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと(居住地域別)	121
26	ヤングケアラーの認知度	122
	(1) ヤングケアラーの認知度	122
	(2) ヤングケアラーの認知度(性別、性・年齢別)	123
	(3) ヤングケアラーの認知度(居住地域別)	124
27	ヤングケアラーをどこで知ったか	125
	(1) ヤングケアラーをどこで知ったか	125
	(2) ヤングケアラーをどこで知ったか(性・年齢別)	126
	(3) ヤングケアラーをどこで知ったか(居住地域別)	127
28	ヤングケアラーの有無	128
	(1) ヤングケアラーの有無	128
	(2) ヤングケアラーの有無(性別、性・年齢別)	129
	(3) ヤングケアラーの有無(居住地域別)	130
29	ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント	131
	(1) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント	131
	(2) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント(性・年齢別)	132
	(3) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント(居住地域別)	134
30	「ごみ有料化」の賛否	135
	(1) 「ごみ有料化」の賛否	135
	(2) 「ごみ有料化」の賛否(性別、性・年齢別)	136
	(3) 「ごみ有料化」の賛否(居住地域別)	137

31	「ごみ有料化」に賛成の理由	138
	(1) 「ごみ有料化」に賛成の理由	138
	(2) 「ごみ有料化」に賛成の理由(性・年齢別)	139
	(3) 「ごみ有料化」に賛成の理由(居住地域別)	140
32	「ごみ有料化」に反対の理由	141
	(1) 「ごみ有料化」に反対の理由	141
	(2) 「ごみ有料化」に反対の理由(性・年齢別)	142
	(3) 「ごみ有料化」に反対の理由(居住地域別)	143
33	喫煙の有無	144
	(1) 喫煙の有無	144
	(2) 喫煙の有無(性別、性・年齢別)	145
	(3) 喫煙の有無(居住地域別)	146
34	受動喫煙の認知度	147
	(1) 受動喫煙の認知度	147
	(2) 受動喫煙の認知度(性別、性・年齢別)	148
	(3) 受動喫煙の認知度(居住地域別)	149
35	国による受動喫煙対策の強化の認知度	150
	(1) 国による受動喫煙対策の強化の認知度	150
	(2) 国による受動喫煙対策の強化の認知度(性別、性・年齢別)	151
	(3) 国による受動喫煙対策の強化の認知度(居住地域別)	152
36	1年間に受動喫煙にあった施設	153
	(1) 1年間に受動喫煙にあった施設	153
	(2) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)	154
	(3) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)(性・年齢別)	155
	(4) 1年間に受動喫煙にあった施設(「行かなかった」「無回答」除く)(居住地域別)	156
37	SDGsの認知度	157
	(1) SDGsの認知度	157
	(2) SDGsの認知度(性別、性・年齢別)	158
	(3) SDGsの認知度(居住地域別)	159
38	SDGsの取り組み	160
	(1) SDGsの取り組み	160
	(2) SDGsの取り組み(性別、性・年齢別)	161
	(3) SDGsの取り組み(居住地域別)	162
第3章 調査結果の分析		163
1	川口市の特徴	164
2	川口市の課題	167
参考資料(調査票・単純集計結果)		169

第1章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本意識調査は、「川口市総合計画」に基づいて様々な施策を実施している、市のまちづくりに対する市民の評価や意見を伺い、住んで良かった、これからも住み続けたいと実感できるより良いまちとするため実施しました。

(2) 調査の設計

- ① 調査地域 川口市全域
- ② 調査対象 川口市に住民登録している満 18 歳以上の市民
- ③ 対象人数 5,000 人
- ④ 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ⑤ 調査時期 令和5年 6 月 1 日(木)～6月20日(火)
- ⑥ 調査方法 郵送配付・郵送回収

(3) 回収結果

配付数	回収数	有効回収数	有効回答率
5,000 件	1,873 件	1,873 件	37.5%

(4) 報告書の表記について

- ① 調査結果の回答比率はすべて百分率(%)で表しており、その質問の回答者数を基数として、百分率の小数第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100%にならない場合があります。
- ② 複数回答形式の場合、回答比率の合計は100%を超えます。
- ③ グラフ中の「n」とは、その質問への回答者数を表します。
- ④ 属性別のクロス集計では、属性項目の無回答を除いて集計しているため、属性の各項目の「n」の合計が「全体」と一致しない場合があります。例えば年齢別の場合、年齢を回答していない人がいるため、年齢別の合計が「全体」の回答数になりません。そのほかの設問間クロス集計においても同様となります。
- ⑤ 回答数が小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめています。
- ⑥ 表中の記号の意味は、以下の通りです。

全体値より	☆：15.1ポイント以上高い	★：15.1ポイント以上低い
	○：10.1～15ポイント高い	●：10.1～15ポイント低い
	△：5.1～10ポイント高い	▲：5.1～10ポイント低い

(5) 標本誤差について

本調査は、調査対象となる母集団(川口市に住民登録している満18歳以上の市民)から一部を抽出した標本(サンプル)の比率等から母集団の比率等を推測する、いわゆる「標本調査」を行っています。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがあります。

標本誤差は下式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n) ②回答の比率(p)によって誤差幅が異なります。(信頼度は95%とします)

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \doteq \pm 1.96 \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

(N:母集団(川口市の18歳以上の人口)、n:比率算出の基数(回答者数)、p:回答の比率)

今回の調査では、n=1,873、ある回答(調査結果)が20%(p=0.2)の場合、標本誤差は

$$\pm 1.96 \sqrt{\frac{0.2 \times 0.8}{1,873}} \doteq \pm 0.0181$$

となり、真の値は95%の信頼度で20%±1.81%の範囲内(18.19%~21.81%)にあることとなります。同様に計算したものが下表です。

【標本誤差早見表 (主なもの)】

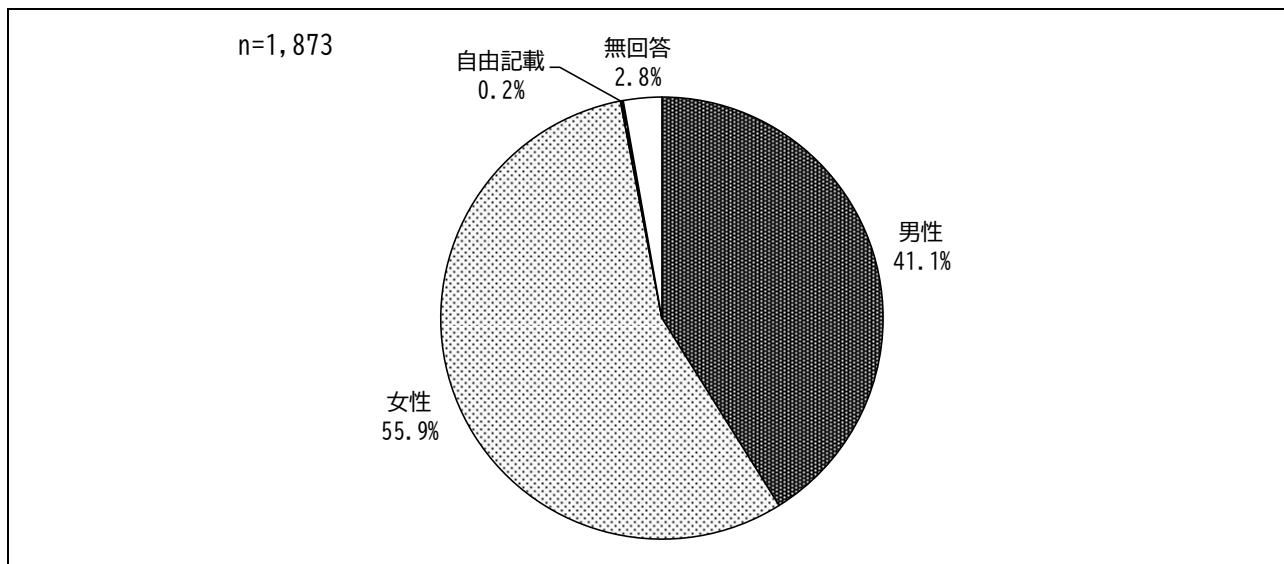
n \ p	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
1,873	±1.36	±1.81	±2.08	±2.22	±2.26
1,000	±1.86	±2.48	±2.84	±3.04	±3.10
500	±2.63	±3.51	±4.02	±4.29	±4.38
300	±3.39	±4.53	±5.19	±5.54	±5.66
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

2 調査回答者の属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が41.1%、「女性」が55.9%と、「女性」が「男性」を14.8ポイント上回っています。

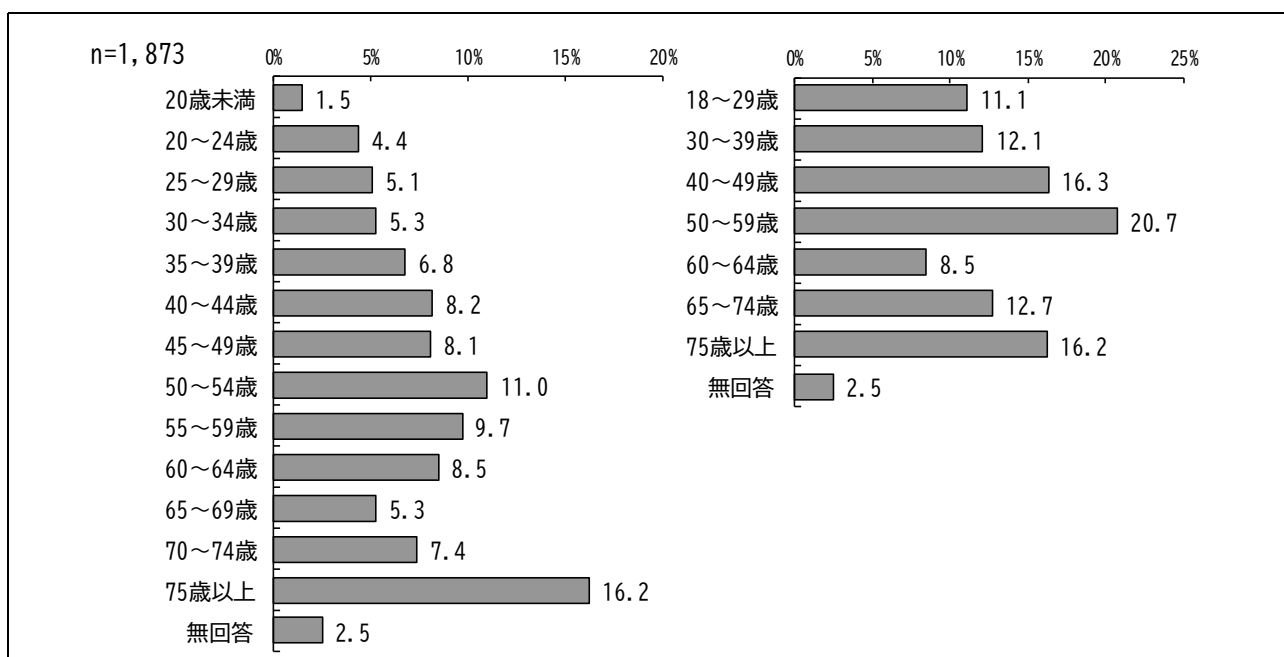
【F 1 性別】



(2) 年齢

回答者の年齢は、「75歳以上」が16.2%で1割半ば、「50～54歳」が11.0%で約1割となっています。

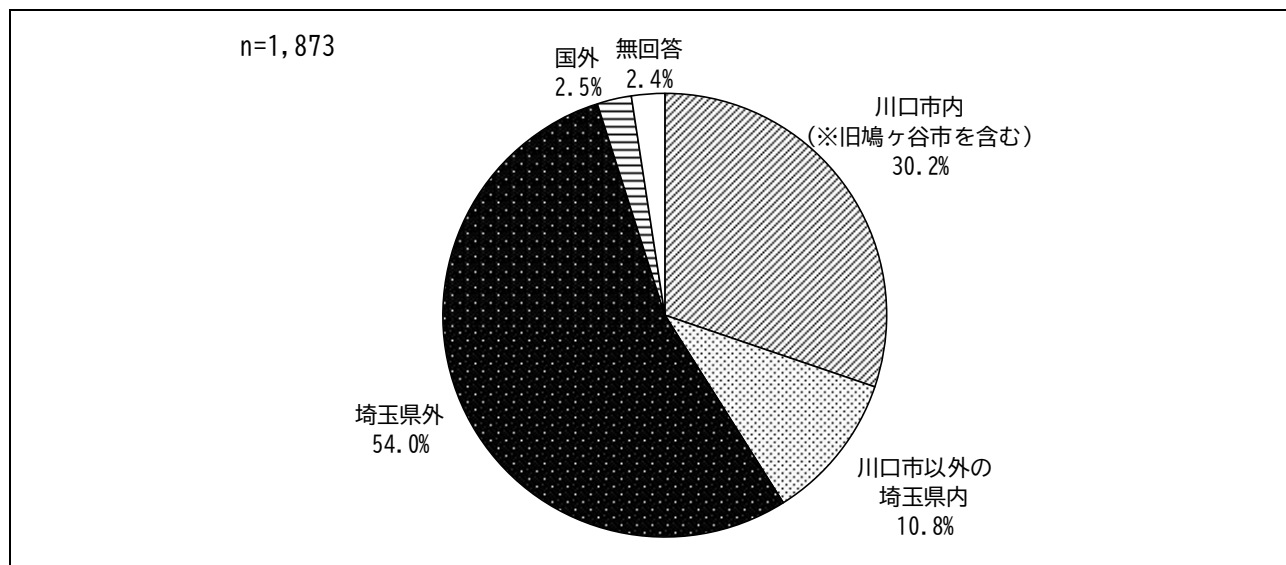
【F 2 年齢】



(3) 出生地

回答者の出生地は、「埼玉県外」が54.0%と5割半ばを占めており、「川口市内(※旧鳩ヶ谷市を含む)」が30.2%と続いています。

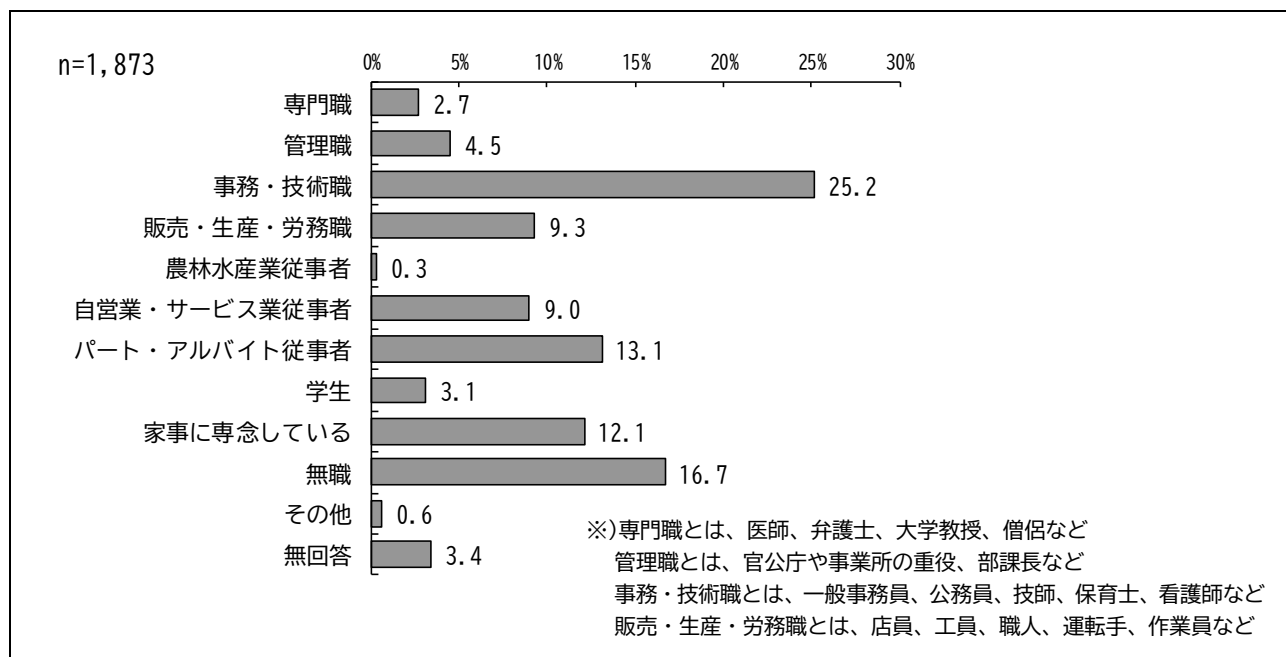
【F3 出生地】



(4) 職業

回答者の職業は、「事務・技術職(一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)」が25.2%で2割半ばと最も高く、「無職」が16.7%、「パート・アルバイト従事者」が13.1%、「家事に専念している」が12.1%で1割台と続いています。

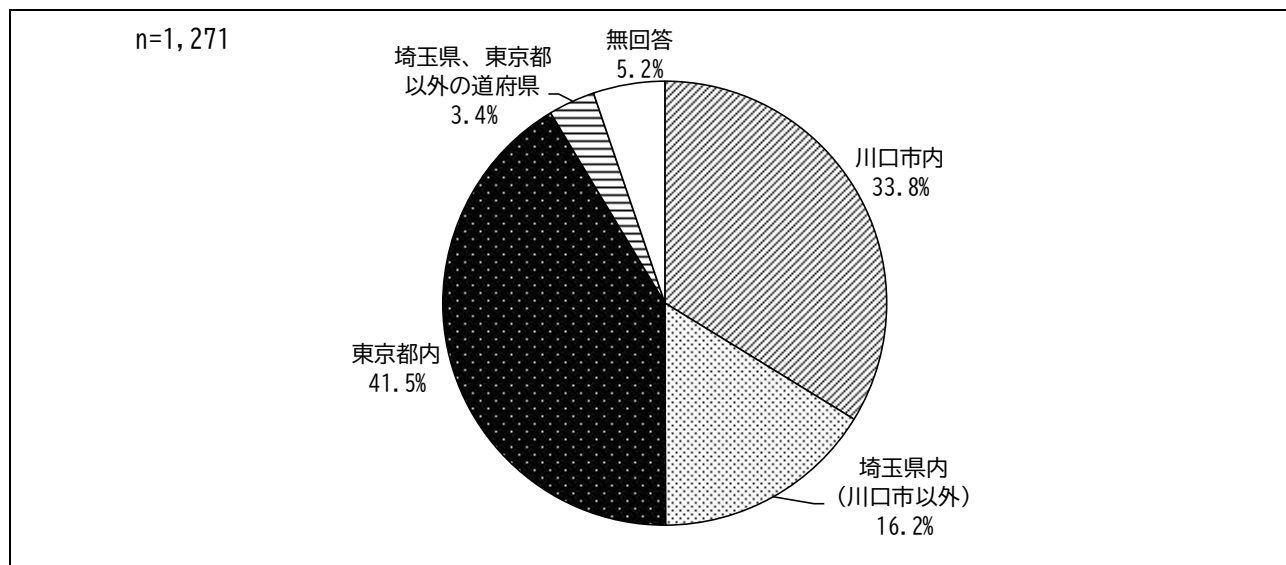
【F4 職業】



(5) 通勤・通学先

回答者の通勤・通学先は、「東京都内」が41.5%と4割を超えており、「川口市内」が33.8%と続いています。

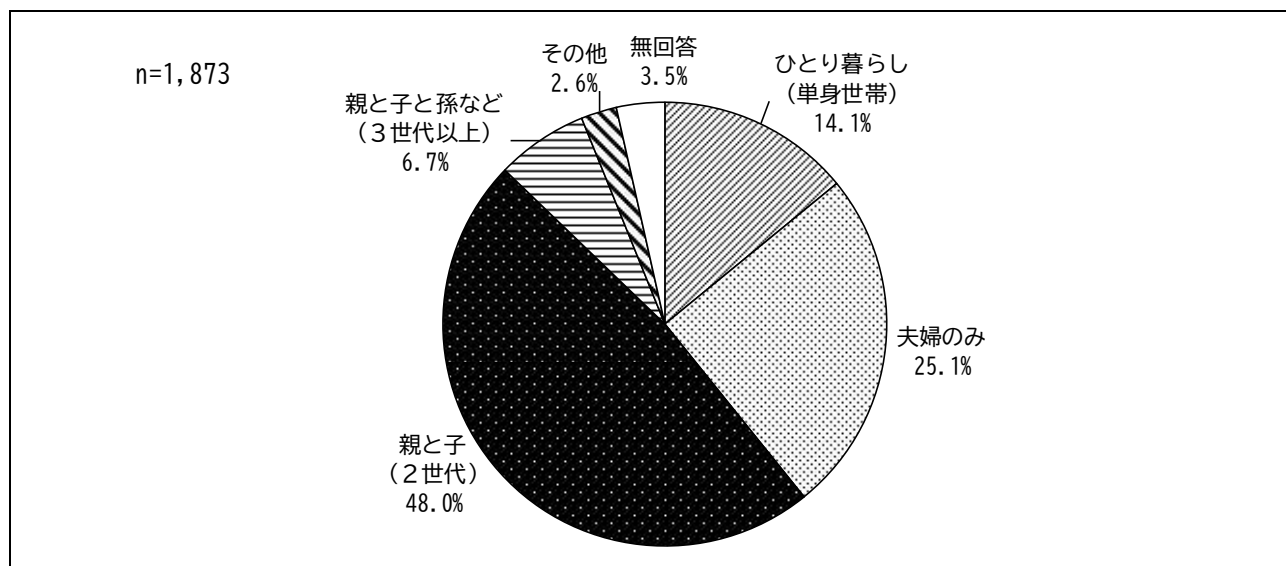
【F5 通勤・通学先】



(6) 家族構成

回答者の家族構成は、「親と子(2世代)」が48.0%と5割近くを占めており、「夫婦のみ」が25.1%、「ひとり暮らし(単身世帯)」が14.1%と続いています。

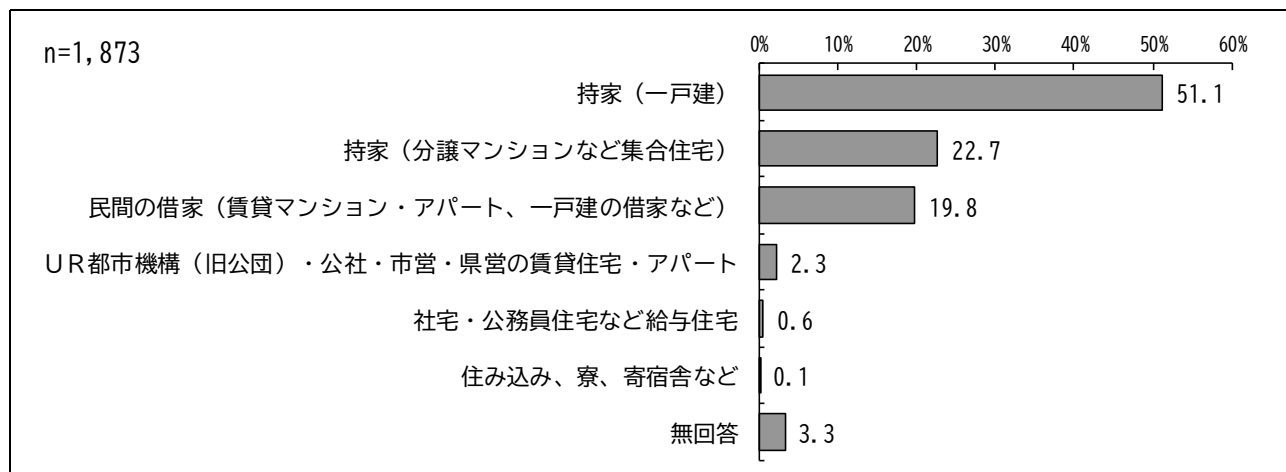
【F6 家族構成】



(7) 住居形態

回答者の住居形態は、「持家(一戸建)」が51.1%と5割を超えて最も高く、「持家(分譲マンションなど集合住宅)」が22.7%、「民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)」が19.8%と続いています。

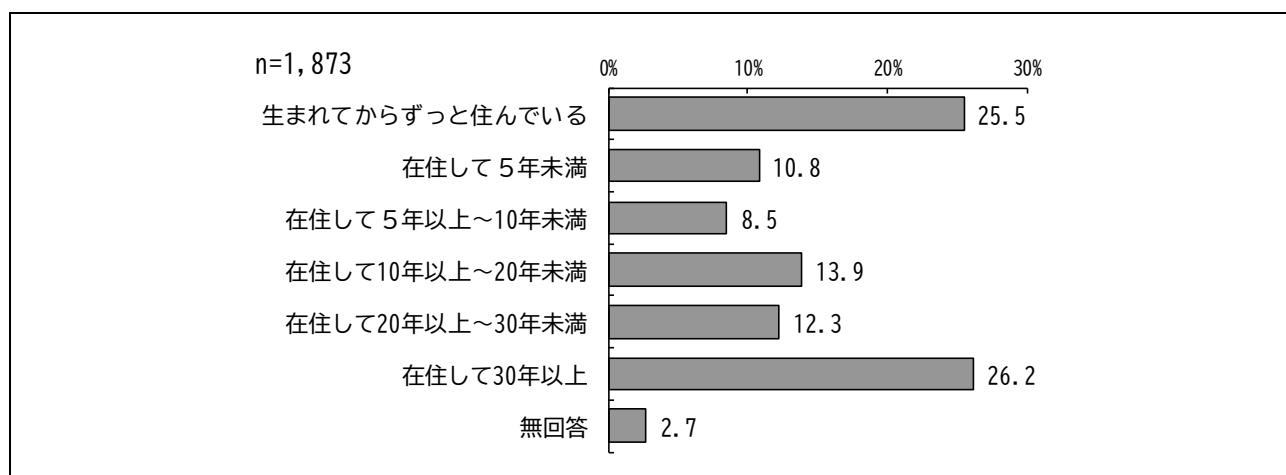
【F7 住居形態】



(8) 居住年数

回答者の居住年数は、「在住して30年以上」が26.2%、「生まれてからずっと住んでいる」が25.5%とともに2割半ばと高く、「在住して10年以上～20年未満」が13.9%、「在住して20年以上～30年未満」が12.3%と続いています。

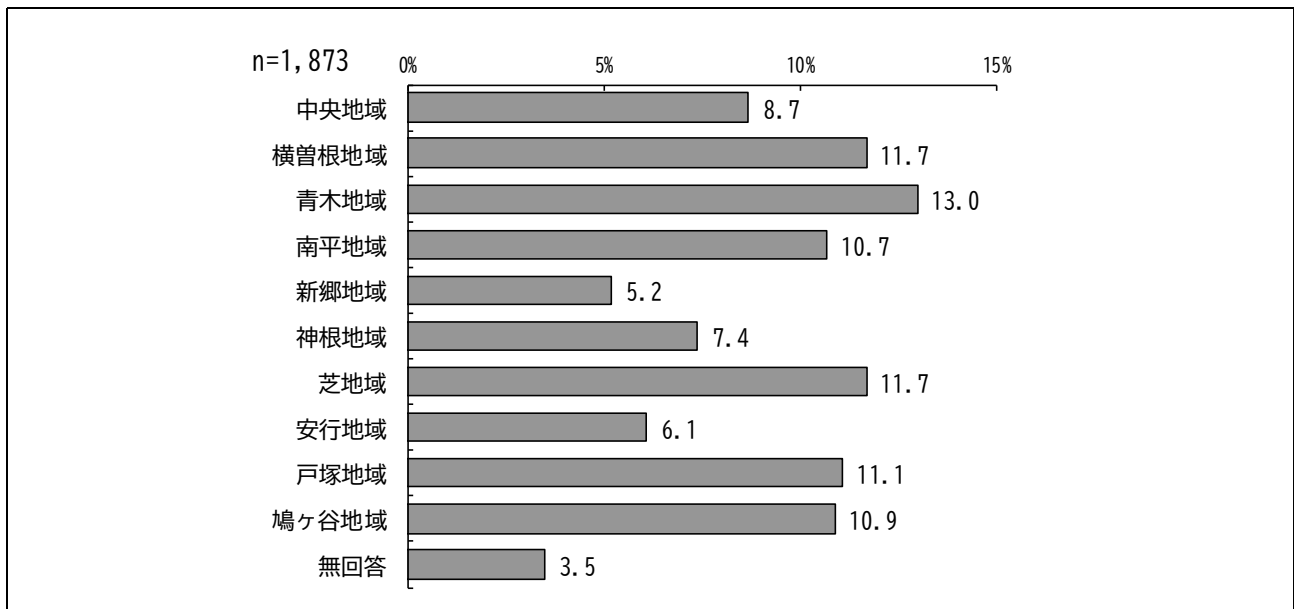
【F8 居住年数】



(9) 居住地域

回答者の居住地域は、「青木地域」が13.0%、「横曽根地域」と「芝地域」がともに11.7%、「戸塚地域」が11.1%、「鳩ヶ谷地域」が10.9%、「南平地域」が10.7%で1割を超えています。

【F9 居住地域】



第2章 調査結果

1 川口市の居住意向

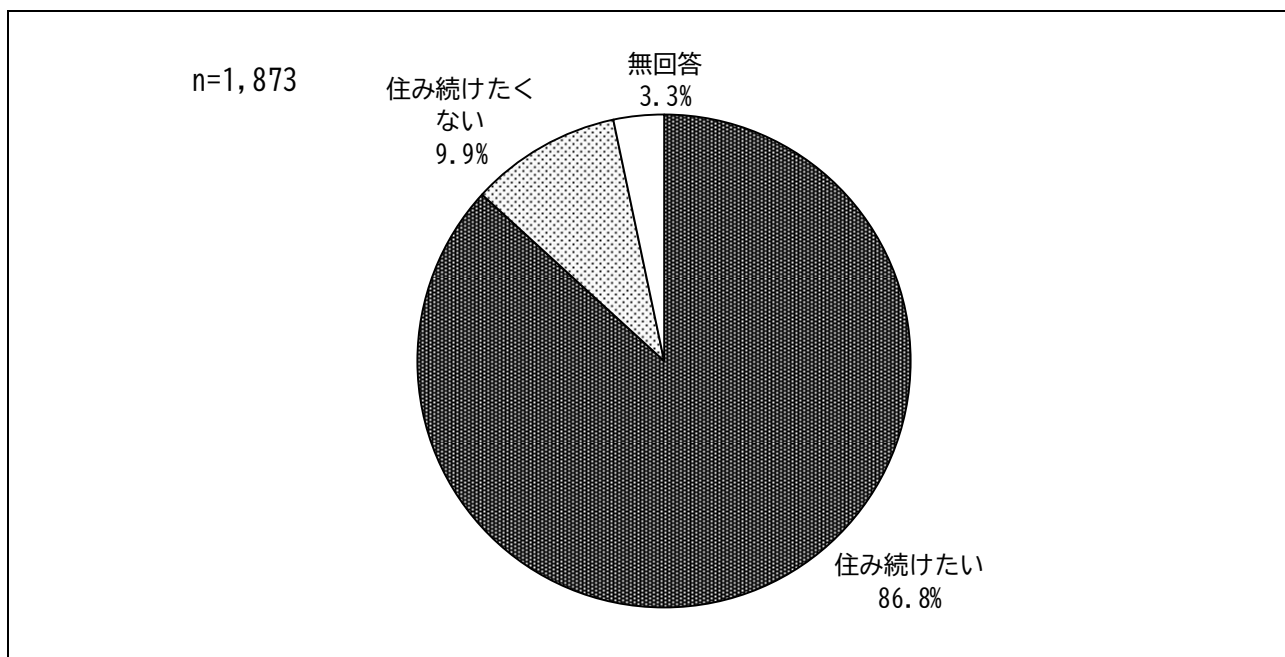
(1) 居住意向

問1 今後とも、川口市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

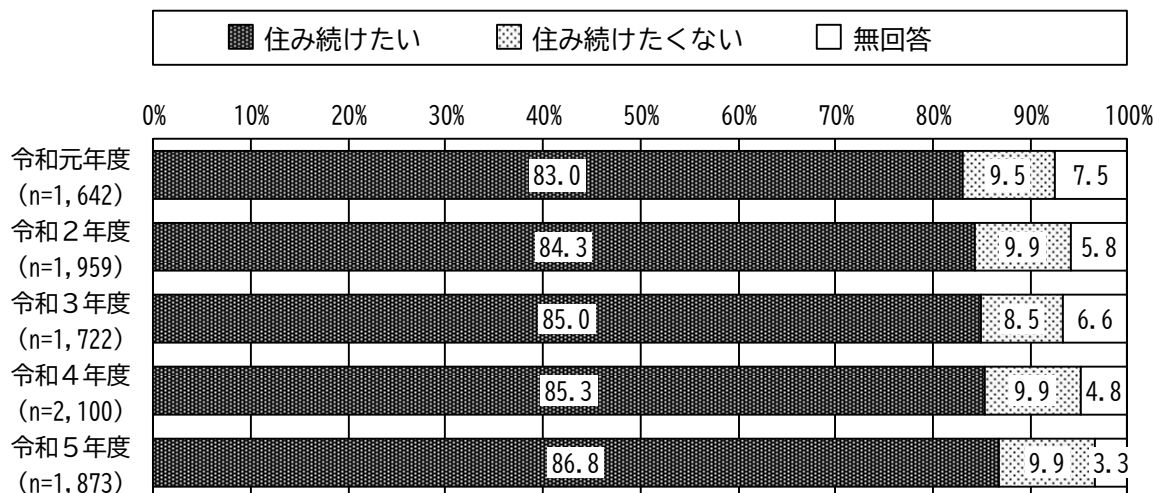
川口市の居住意向は、「住み続けたい」が86.8%で8割半ばを占めており、「住み続けたくない」は9.9%で約1割となっています。

居住意向の推移をみると令和元年度と比べ、「住み続けたい」は3.8ポイント増加しています。

【居住意向（全体）】



【居住意向の推移】



(2) 居住意向（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「住み続けたい」は男性65～74歳(93.9%)で9割を超えて最も高く、男性75歳以上(91.5%)、女性75歳以上(91.2%)、男性40～49歳(90.1%)で9割台と高くなっています。

一方、「住み続けたくない」は女性30～39歳(16.4%)、男性18～29歳(16.3%)で1割半ばを超えて高くなっています。

【居住意向（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体		1,873	86.8	9.9	3.3
男性		770	88.8	8.8	2.3
女性		1,047	86.0	10.3	3.7
自由記載		4	○ 100.0	▲ 0.0	0.0
男 性	18～29歳	80	▲ 80.0	△ 16.3	3.8
	30～39歳	96	86.5	12.5	1.0
	40～49歳	111	90.1	7.2	2.7
	50～59歳	178	89.9	7.9	2.2
	60～64歳	77	85.7	11.7	2.6
	65～74歳	99	△ 93.9	5.1	1.0
	75歳以上	129	91.5	5.4	3.1
女 性	18～29歳	125	83.2	14.4	2.4
	30～39歳	128	82.0	△ 16.4	1.6
	40～49歳	192	85.4	11.5	3.1
	50～59歳	209	83.3	13.9	2.9
	60～64歳	83	89.2	6.0	4.8
	65～74歳	137	89.1	▲ 4.4	6.6
	75歳以上	170	91.2	▲ 3.5	5.3

(3) 居住意向（出生地別）

出生地別にみると、大きな差はありませんでした。

【居住意向（出生地別）】

	(人)	(%)		(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
川口市内	566	88.9	8.7	2.5
川口市以外の埼玉県内	203	86.7	10.3	3.0
埼玉県外	1,012	86.1	10.3	3.7
国外	47	89.4	8.5	2.1

(4) 居住意向（職業別）

職業別にみると、「住み続けたい」は農林水産業従事者(100.0%)で10割、管理職(官公庁や事業所の重役、部課長など)(95.2%)で9割半ばと高くなっています。

一方、「住み続けたくない」は学生(20.7%)で2割を超えています。

【居住意向（職業別）】

	(人)	(%)		(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
専門職	50	▲ 78.0	△ 16.0	6.0
管理職	84	△ 95.2	▲ 4.8	0.0
事務・技術職	472	87.1	10.6	2.3
販売・生産・労務職	175	89.7	8.6	1.7
農林水産業従事者	6	○ 100.0	▲ 0.0	0.0
自営業・サービス業従事者	169	84.6	12.4	3.0
パート・アルバイト従事者	246	85.0	11.0	4.1
学生	58	● 75.9	○ 20.7	3.4
家事に専念している	226	86.7	8.4	4.9
無職	313	90.1	6.4	3.5
その他	11	○ 100.0	▲ 0.0	0.0

(5) 居住意向（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「住み続けたくない」は埼玉県、東京都以外の道府県(16.3%)で1割半ばを超えています。

【居住意向（通勤・通学先別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
川口市内	429	88.3	9.6	2.1
埼玉県内（川口市以外）	206	85.9	10.7	3.4
東京都内	527	86.0	11.4	2.7
埼玉県、東京都以外の道府県	43	▲ 79.1	△ 16.3	4.7

(6) 居住意向（家族構成別）

家族構成別にみると、大きな差はありませんでした。

【居住意向（家族構成別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
ひとり暮らし（単身世帯）	264	89.0	7.6	3.4
夫婦のみ	470	87.0	8.7	4.3
親と子（2世代）	899	87.0	10.5	2.6
親と子と孫など（3世代以上）	126	83.3	11.9	4.8
その他	48	85.4	14.6	0.0

(7) 居住意向（住居形態別）

住居形態別にみると、「住み続けたくない」は社宅・公務員住宅など給与住宅(16.7%)、民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)(12.7%)で1割を超えています。

【居住意向（住居形態別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
持家（一戸建）	958	87.7	8.7	3.7
持家（分譲マンションなど集合住宅）	425	88.0	9.9	2.1
民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）	371	84.1	12.7	3.2
UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート	44	86.4	9.1	4.5
社宅・公務員住宅など給与住宅	12	83.3	△ 16.7	0.0
住み込み、寮、寄宿舍など	1	○ 100.0	▲ 0.0	0.0

(8) 居住意向（居住年数別）

居住年数別にみると、「住み続けたくない」は在住して5年以上～10年未満(15.6%)、在住して5年未満(15.3%)で1割半ばとなっています。

【居住意向（居住年数別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
在住して5年未満	203	▲ 80.8	△ 15.3	3.9
在住して5年以上～10年未満	160	▲ 80.6	△ 15.6	3.8
在住して10年以上～20年未満	260	84.6	12.3	3.1
在住して20年以上～30年未満	231	84.8	11.7	3.5
在住して30年以上	490	91.6	▲ 4.7	3.7
生まれてからずっと住んでいる	478	89.5	8.4	2.1

(9) 居住意向（居住地域別）

居住地域別にみると、「住み続けたい」は神根地域(92.8%)で9割を超えて高くなっています。

【居住意向（居住地域別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,873	86.8	9.9	3.3
中央地域	163	84.7	9.8	5.5
横曽根地域	220	85.5	12.3	2.3
青木地域	243	83.1	12.8	4.1
南平地域	201	85.6	11.4	3.0
新郷地域	98	89.8	6.1	4.1
神根地域	138	△ 92.8	▲ 3.6	3.6
芝地域	220	87.3	10.0	2.7
安行地域	114	91.2	7.0	1.8
戸塚地域	207	88.4	10.1	1.4
鳩ヶ谷地域	204	87.3	9.3	3.4

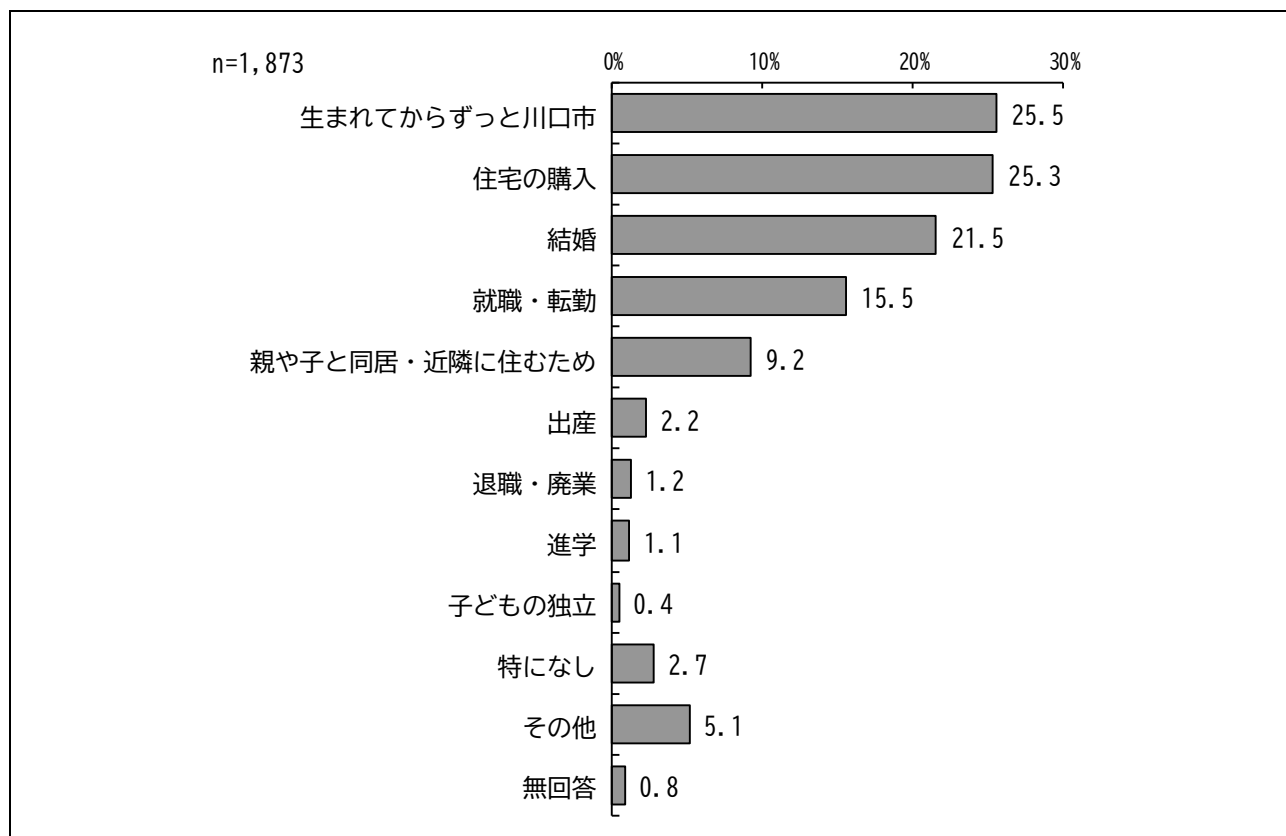
2 川口市に転入したきっかけ

(1) 川口市に転入したきっかけ

問2 あなたが直前に住んでいた市区町村から転入したきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

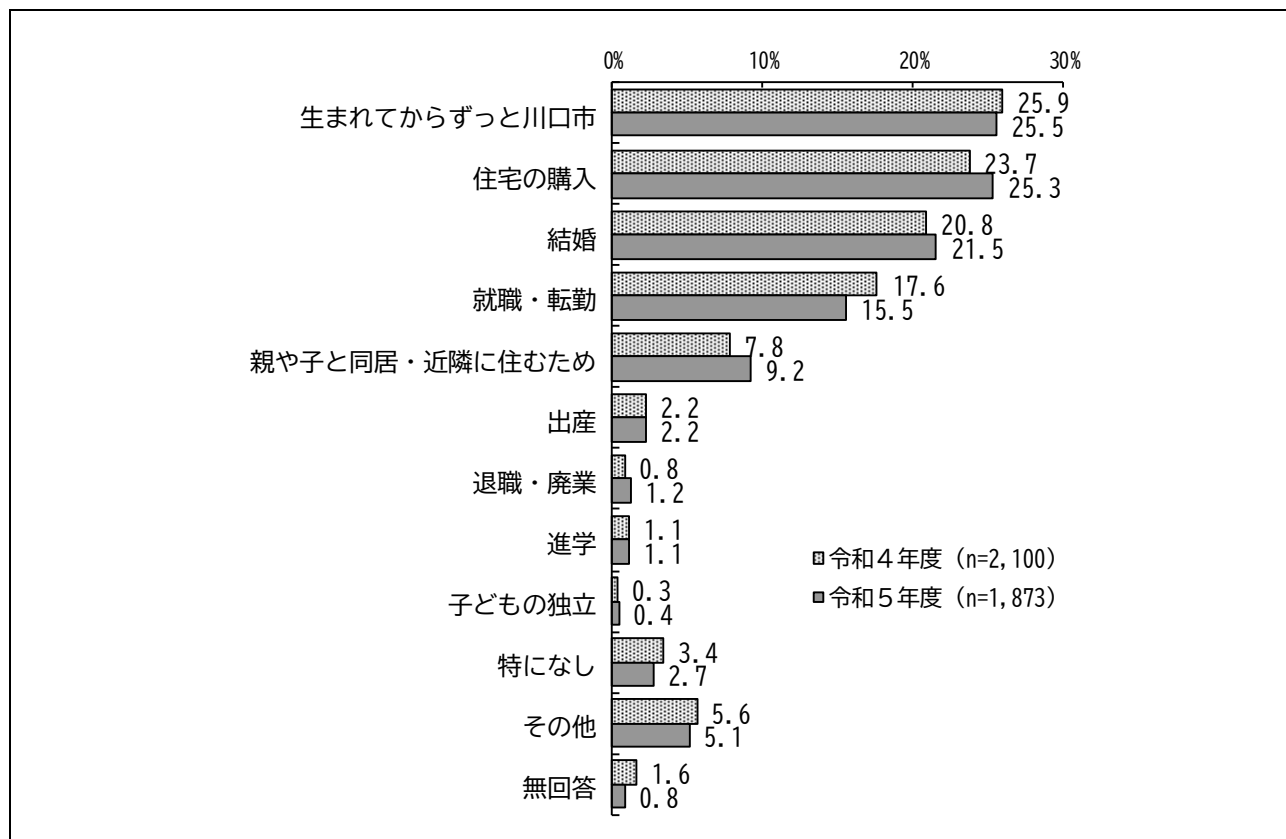
川口市に転入したきっかけは、「生まれてからずっと川口市」が25.5%、「住宅の購入」が25.3%とともに2割半ば、「結婚」が21.5%、「就職・転勤」が15.5%と続いています。

【川口市に転入したきっかけ (全体)】



川口市に転入したきっかけの推移をみると、令和4年度と比べ、「就職・転勤」が2.1ポイント減少しています。

【川口市に転入したきっかけの推移】



(2) 川口市に転入したきっかけ (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「生まれてからずっと川口市」は男性18～29歳(56.3%)で5割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(48.0%)で5割近くと高くなっています。

「住宅の購入」は男性75歳以上(40.3%)で約4割と高くなっています。

【川口市に転入したきっかけ (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
生まれてからずっと川口市	25.5	☆ 56.3	28.1	23.4	25.8	▲ 19.5	26.3	● 14.7
住宅の購入	25.3	★ 7.5	▲ 17.7	26.1	27.0	△ 35.1	△ 34.3	○ 40.3
結婚	21.5	★ 3.8	▲ 13.5	△ 27.9	16.9	▲ 14.3	● 9.1	▲ 14.7
就職・転勤	15.5	20.0	○ 29.2	16.2	15.7	16.9	19.2	△ 20.9
親や子と同居・近隣に住むため	9.2	5.0	7.3	9.9	10.1	10.4	5.1	8.5
出産	2.2	1.3	4.2	4.5	2.2	1.3	0.0	2.3
退職・廃業	1.2	0.0	0.0	0.0	0.6	5.2	2.0	2.3
進学	1.1	3.8	0.0	0.9	1.7	0.0	3.0	0.8
子どもの独立	0.4	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	1.0	0.8
特になし	2.7	2.5	5.2	3.6	3.4	3.9	4.0	3.1
その他	5.1	5.0	7.3	3.6	5.1	3.9	9.1	6.2
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.6

【川口市に転入したきっかけ (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
生まれてからずっと川口市	25.5	☆ 48.0	23.4	26.6	23.9	● 14.5	▲ 16.8	21.2
住宅の購入	25.3	● 13.6	▲ 17.2	▲ 19.3	▲ 20.1	△ 31.3	△ 32.8	△ 34.7
結婚	21.5	● 10.4	△ 29.7	△ 30.2	△ 27.8	△ 30.1	△ 27.0	△ 27.6
就職・転勤	15.5	18.4	17.2	12.5	11.0	▲ 7.2	▲ 9.5	10.6
親や子と同居・近隣に住むため	9.2	▲ 3.2	7.8	10.9	12.9	12.0	13.9	7.6
出産	2.2	0.0	7.0	3.1	1.4	1.2	1.5	1.2
退職・廃業	1.2	0.0	1.6	1.6	0.5	2.4	0.0	2.4
進学	1.1	0.8	0.8	2.1	1.0	2.4	0.0	0.0
子どもの独立	0.4	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	1.2
特になし	2.7	1.6	3.9	2.1	1.9	3.6	0.7	1.2
その他	5.1	4.8	3.1	2.6	4.3	4.8	8.8	4.7
無回答	0.8	0.8	0.0	0.5	0.0	1.2	2.9	2.4

(3) 川口市に転入したきっかけ（出生地別）

出生地別にみると、「生まれてからずっと川口市」は川口市内(74.9%)で7割半ばと高くなっています。「住宅の購入」は国外(40.4%)で約4割と最も高く、埼玉県外(32.6%)で3割を超えて高くなっています。

「結婚」は川口市以外の埼玉県内(37.4%)で3割半ばを超えて最も高く、埼玉県外(28.5%)で3割近くと高くなっています。

「就職・転勤」は埼玉県外(23.0%)で2割を超えています。

【川口市に転入したきっかけ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=566)	川口市以外 の埼玉県内 (n=203)	埼玉県外 (n=1,012)	国外 (n=47)
生まれてからずっと川口市	25.5	☆ 74.9	★ 7.4	★ 3.4	★ 0.0
住宅の購入	25.3	★ 9.9	27.6	△ 32.6	☆ 40.4
結婚	21.5	★ 3.7	☆ 37.4	△ 28.5	19.1
就職・転勤	15.5	● 3.4	▲ 10.3	△ 23.0	19.1
親や子と同居・近隣に住むため	9.2	9.0	12.3	8.7	8.5
出産	2.2	0.7	2.0	2.9	△ 8.5
退職・廃業	1.2	0.7	2.0	1.3	2.1
進学	1.1	0.5	1.0	1.5	2.1
子どもの独立	0.4	0.2	1.0	0.3	0.0
特になし	2.7	0.7	5.4	3.1	6.4
その他	5.1	1.2	6.9	6.8	6.4
無回答	0.8	0.2	0.0	1.2	2.1

(4) 川口市に転入したきっかけ（居住地域別）

居住地域別にみると、「生まれてからずっと川口市」は新郷地域(34.7%)で3割半ばと最も高く、神根地域(32.6%)で3割を超えています。

「住宅の購入」は神根地域(34.1%)で3割半ばと最も高く、安行地域(30.7%)で3割を超えています。
「就職・転勤」は横曽根地域(24.1%)で2割半ばとなっています。

【川口市に転入したきっかけ（居住地域別）】

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
生まれてからずっと川口市	25.5	22.1	▲ 17.3	28.8	28.9	△ 34.7	△ 32.6	22.7	25.4	20.8	29.9
住宅の購入	25.3	23.3	25.0	20.6	25.4	26.5	△ 34.1	24.1	△ 30.7	23.2	27.5
結婚	21.5	25.2	18.6	24.7	23.4	21.4	▲ 13.8	22.3	21.9	22.7	20.1
就職・転勤	15.5	15.3	△ 24.1	14.0	13.4	▲ 9.2	10.9	15.9	17.5	18.8	10.8
親や子と同居・近隣に住むため	9.2	7.4	6.8	10.3	9.0	7.1	10.9	12.3	10.5	10.6	6.9
出産	2.2	3.1	2.7	1.2	3.0	0.0	2.2	0.9	4.4	2.4	2.9
退職・廃業	1.2	1.2	0.5	0.4	2.5	0.0	1.4	2.3	1.8	1.4	0.0
進学	1.1	1.8	1.8	0.4	0.5	2.0	0.7	0.9	0.9	1.0	2.0
子どもの独立	0.4	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.9	0.9	0.5	0.0
特になし	2.7	3.1	3.6	2.9	1.5	0.0	2.9	4.1	0.9	3.9	2.5
その他	5.1	6.7	6.8	3.3	4.0	4.1	5.1	3.2	1.8	8.2	6.4
無回答	0.8	1.2	0.5	0.8	1.0	1.0	0.7	0.5	0.9	0.0	1.0

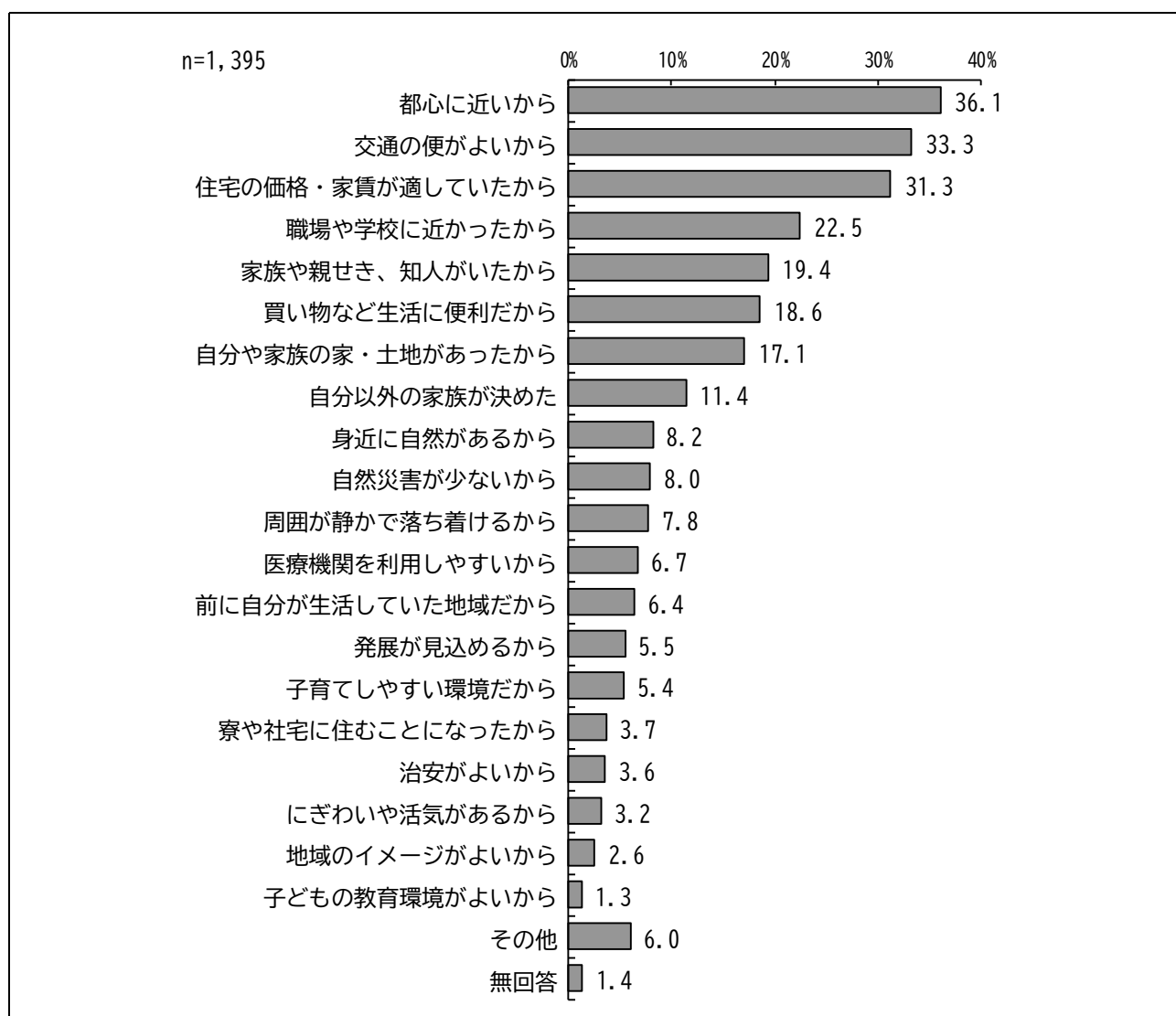
3 川口市を選んだ理由

(1) 川口市を選んだ理由

問3 あなたが川口市を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

川口市に転入したきっかけで「生まれてからずっと川口市」以外と回答した1,395人の川口市を選んだ理由は、「都心に近いから」が36.1%で3割半ばを超えて最も高く、「交通の便がよいから」が33.3%、「住宅の価格・家賃が適していたから」が31.3%、「職場や学校に近かったから」が22.5%と続いています。

【川口市を選んだ理由（全体）】



(2) 川口市を選んだ理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「都心に近いから」は男性40～49歳(45.9%)、男性30～39歳(44.9%)で4割半ばと高くなっています。

「交通の便がよいから」は女性30～39歳(45.9%)で4割半ばと最も高く、男性30～39歳(43.5%)で4割を超えて高くなっています。

「住宅の価格・家賃が適していたから」は男性40～49歳(51.8%)で5割を超えて高くなっています。

【川口市を選んだ理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,395)	男性						
		18～29歳 (n=35)	30～39歳 (n=69)	40～49歳 (n=85)	50～59歳 (n=132)	60～64歳 (n=62)	65～74歳 (n=73)	75歳以上 (n=110)
都心に近いから	36.1	△ 42.9	△ 44.9	△ 45.9	40.2	32.3	41.1	33.6
交通の便がよいから	33.3	△ 42.9	○ 43.5	△ 42.4	28.8	▲ 25.8	△ 39.7	▲ 27.3
住宅の価格・家賃が適していたから	31.3	△ 40.0	36.2	☆ 51.8	33.3	▲ 25.8	△ 41.1	28.2
職場や学校に近かったから	22.5	22.9	○ 33.3	23.5	△ 29.5	△ 29.0	△ 28.8	▲ 14.5
家族や親せき、知人がいたから	19.4	17.1	▲ 13.0	21.2	△ 25.8	17.7	15.1	18.2
買い物など生活に便利だから	18.6	△ 25.7	△ 26.1	20.0	16.7	▲ 9.7	21.9	▲ 12.7
自分や家族の家・土地があったから	17.1	▲ 11.4	▲ 7.2	▲ 10.6	▲ 10.6	△ 24.2	▲ 8.2	14.5
自分以外の家族が決めた	11.4	○ 22.9	▲ 1.4	11.8	▲ 6.1	8.1	6.8	6.4
身近に自然があるから	8.2	▲ 0.0	▲ 2.9	3.5	7.6	8.1	△ 15.1	11.8
自然災害が少ないから	8.0	▲ 2.9	4.3	▲ 1.2	3.8	3.2	△ 13.7	△ 16.4
周囲が静かで落ち着けるから	7.8	8.6	11.6	5.9	9.1	11.3	△ 13.7	7.3
医療機関を利用しやすいから	6.7	2.9	4.3	5.9	2.3	6.5	11.0	10.0
前に自分が生活していた地域だから	6.4	2.9	2.9	9.4	7.6	3.2	6.8	▲ 0.9
発展が見込めるから	5.5	5.7	8.7	4.7	6.8	4.8	6.8	6.4
子育てしやすい環境だから	5.4	5.7	7.2	7.1	4.5	4.8	5.5	4.5
寮や社宅に住むことになったから	3.7	8.6	1.4	1.2	4.5	3.2	4.1	△ 10.0
治安がよいから	3.6	5.7	1.4	3.5	1.5	3.2	5.5	6.4
にぎわいや活気があるから	3.2	0.0	7.2	8.2	3.0	1.6	1.4	2.7
地域のイメージがよいから	2.6	2.9	4.3	0.0	3.0	1.6	5.5	2.7
子どもの教育環境がよいから	1.3	0.0	0.0	1.2	2.3	0.0	2.7	1.8
その他	6.0	2.9	2.9	10.6	3.8	8.1	5.5	7.3
無回答	1.4	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	1.8

【川口市を選んだ理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,395)	女性						
		18～29歳 (n=65)	30～39歳 (n=98)	40～49歳 (n=141)	50～59歳 (n=159)	60～64歳 (n=71)	65～74歳 (n=114)	75歳以上 (n=134)
都心に近いから	36.1	36.9	△ 41.8	31.2	32.1	▲ 31.0	39.5	▲ 26.9
交通の便がよいから	33.3	△ 38.5	○ 45.9	35.5	32.7	▲ 25.4	▲ 28.1	▲ 25.4
住宅の価格・家賃が適していたから	31.3	▲ 24.6	35.7	30.5	26.4	26.8	28.1	▲ 23.9
職場や学校に近かったから	22.5	△ 32.3	△ 30.6	26.2	▲ 15.1	▲ 14.1	18.4	● 11.2
家族や親せき、知人がいたから	19.4	15.4	21.4	16.3	22.0	15.5	15.8	23.1
買い物など生活に便利だから	18.6	13.8	○ 29.6	14.9	22.6	18.3	17.5	▲ 13.4
自分や家族の家・土地があったから	17.1	15.4	19.4	○ 29.8	19.5	△ 23.9	19.3	17.2
自分以外の家族が決めた	11.4	15.4	9.2	14.9	14.5	△ 16.9	14.0	14.9
身近に自然があるから	8.2	▲ 0.0	4.1	6.4	6.3	9.9	10.5	△ 15.7
自然災害が少ないから	8.0	▲ 1.5	▲ 1.0	3.5	5.7	7.0	10.5	☆ 24.6
周囲が静かで落ち着けるから	7.8	4.6	7.1	3.5	5.0	7.0	5.3	10.4
医療機関を利用しやすいから	6.7	▲ 1.5	3.1	2.1	3.8	8.5	8.8	△ 14.9
前に自分が生活していた地域だから	6.4	1.5	10.2	8.5	8.8	5.6	8.8	4.5
発展が見込めるから	5.5	1.5	7.1	1.4	5.0	9.9	5.3	4.5
子育てしやすい環境だから	5.4	3.1	7.1	4.3	4.4	7.0	5.3	5.2
寮や社宅に住むことになったから	3.7	3.1	0.0	2.1	2.5	2.8	3.5	7.5
治安がよいから	3.6	4.6	0.0	1.4	0.6	7.0	3.5	6.0
にぎわいや活気があるから	3.2	6.2	1.0	1.4	3.1	7.0	2.6	1.5
地域のイメージがよいから	2.6	1.5	3.1	0.7	1.3	2.8	1.8	3.0
子どもの教育環境がよいから	1.3	0.0	2.0	0.0	0.6	4.2	0.0	2.2
その他	6.0	6.2	3.1	9.2	5.7	7.0	5.3	6.7
無回答	1.4	0.0	0.0	0.0	1.3	2.8	4.4	3.0

(3) 川口市を選んだ理由（出生地別）

出生地別にみると、「都心に近いから」は国外(61.7%)で6割を超えて高くなっています。
「交通の便がよいから」は国外(44.7%)で4割半ばと高くなっています。
「住宅の価格・家賃が適していたから」は国外(40.4%)で約4割と高くなっています。
「家族や親せき、知人がいたから」は川口市内(37.3%)で3割半ばを超えて高くなっています。
「買い物など生活に便利だから」は国外(36.2%)で3割半ばを超えて高くなっています。
「自分や家族の家・土地があったから」は川口市内(34.5%)で3割半ばと高くなっています。

【川口市を選んだ理由（出生地別）】

(%)

	全体 (n=1,395)	川口市内 (n=142)	川口市以外 の埼玉県内 (n=188)	埼玉県外 (n=978)	国外 (n=47)
都心に近いから	36.1	▲ 31.0	37.8	35.3	☆ 61.7
交通の便がよいから	33.3	● 22.5	31.4	34.7	○ 44.7
住宅の価格・家賃が適していたから	31.3	● 21.1	27.1	33.1	△ 40.4
職場や学校に近かったから	22.5	▲ 14.8	△ 27.7	22.8	▲ 17.0
家族や親せき、知人がいたから	19.4	☆ 37.3	19.1	16.9	▲ 10.6
買い物など生活に便利だから	18.6	17.6	22.3	16.9	☆ 36.2
自分や家族の家・土地があったから	17.1	☆ 34.5	△ 22.3	14.1	▲ 8.5
自分以外の家族が決めた	11.4	7.0	10.6	12.6	▲ 4.3
身近に自然があるから	8.2	9.2	6.4	8.5	4.3
自然災害が少ないから	8.0	6.3	7.4	8.1	6.4
周囲が静かで落ち着けるから	7.8	8.5	4.3	8.2	6.4
医療機関を利用しやすいから	6.7	2.8	6.9	6.6	8.5
前に自分が生活していた地域だから	6.4	☆ 23.2	4.8	4.3	4.3
発展が見込めるから	5.5	5.6	4.8	5.3	△ 10.6
子育てしやすい環境だから	5.4	4.2	5.3	5.6	4.3
寮や社宅に住むことになったから	3.7	1.4	1.6	4.6	2.1
治安がよいから	3.6	1.4	1.6	3.7	6.4
にぎわいや活気があるから	3.2	0.7	5.3	3.0	△ 8.5
地域のイメージがよいから	2.6	4.2	1.6	2.0	4.3
子どもの教育環境がよいから	1.3	0.7	1.1	1.2	4.3
その他	6.0	4.9	6.4	6.3	6.4
無回答	1.4	0.0	0.5	1.5	2.1

(4) 川口市を選んだ理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「都心に近いから」は中央地域(57.5%)で5割半ばを超えて最も高く、横曽根地域(52.2%)で5割を超えて高くなっています。

「交通の便がよいから」は横曽根地域(51.6%)で5割を超えて最も高く、中央地域(43.3%)で4割を超えて高くなっています。

「住宅の価格・家賃が適していたから」は中央地域(40.2%)で約4割と最も高く、横曽根地域(38.5%)で4割近くと高くなっています。

「買い物など生活に便利だから」は中央地域(40.2%)で約4割と高くなっています。

【川口市を選んだ理由（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,395)	中央 地域 (n=127)	横曽根 地域 (n=182)	青木 地域 (n=173)	南平 地域 (n=143)	新郷 地域 (n=64)	神根 地域 (n=93)	芝 地域 (n=170)	安行 地域 (n=85)	戸塚 地域 (n=164)	鳩ヶ谷 地域 (n=143)
都心に近いから	36.1	☆ 57.5	☆ 52.2	38.2	40.6	● 25.0	★ 18.3	▲ 28.2	● 25.9	● 22.6	38.5
交通の便がよいから	33.3	△ 43.3	☆ 51.6	29.5	33.6	★ 15.6	★ 17.2	35.9	★ 14.1	32.9	32.9
住宅の価格・家賃が適していたから	31.3	△ 40.2	△ 38.5	27.7	28.7	28.1	30.1	29.4	32.9	28.0	32.2
職場や学校に近かったから	22.5	△ 29.1	20.9	21.4	17.5	23.4	▲ 14.0	25.3	△ 28.2	26.8	21.7
家族や親せき、知人がいたから	19.4	16.5	▲ 13.2	△ 25.4	21.7	▲ 9.4	△ 26.9	17.6	17.6	21.3	16.1
買い物など生活に便利だから	18.6	☆ 40.2	△ 25.3	21.4	17.5	▲ 10.9	▲ 9.7	14.1	▲ 12.9	▲ 12.2	▲ 11.2
自分や家族の家・土地があったから	17.1	▲ 9.4	12.6	20.8	20.3	△ 26.6	12.9	21.8	18.8	18.3	14.0
自分以外の家族が決めた	11.4	▲ 6.3	8.2	12.1	14.7	14.1	11.8	10.6	9.4	11.6	△ 16.8
身近に自然があるから	8.2	5.5	5.5	4.6	3.5	△ 14.1	○ 18.3	8.2	○ 22.4	10.4	4.2
自然災害が少ないから	8.0	▲ 0.8	3.8	6.9	6.3	△ 15.6	△ 17.2	10.0	10.6	11.0	6.3
周囲が静かで落ち着けるから	7.8	3.9	7.7	3.5	4.2	△ 15.6	11.8	8.2	△ 12.9	10.4	7.0
医療機関を利用しやすいから	6.7	5.5	8.8	6.9	5.6	△ 12.5	6.5	4.1	7.1	4.9	6.3
前に自分が生活していた地域だから	6.4	3.9	3.3	7.5	5.6	4.7	10.8	9.4	5.9	6.7	6.3
発展が見込めるから	5.5	9.4	6.6	3.5	4.9	4.7	4.3	4.1	5.9	7.3	4.2
子育てしやすい環境だから	5.4	4.7	3.8	2.9	4.2	9.4	2.2	5.9	9.4	9.1	5.6
寮や社宅に住むことになったから	3.7	3.1	4.9	2.9	4.2	4.7	6.5	3.5	5.9	3.0	1.4
治安がよいから	3.6	1.6	6.6	1.7	2.8	3.1	2.2	5.3	2.4	4.3	2.1
にぎわいや活気があるから	3.2	△ 11.8	4.9	4.0	3.5	1.6	1.1	0.6	2.4	0.0	1.4
地域のイメージがよいから	2.6	3.1	1.1	0.6	2.8	1.6	4.3	4.1	4.7	3.0	0.7
子どもの教育環境がよいから	1.3	2.4	0.0	1.2	0.0	3.1	2.2	2.4	2.4	1.2	0.7
その他	6.0	7.9	7.1	3.5	6.3	1.6	6.5	8.8	9.4	4.9	5.6
無回答	1.4	1.6	0.5	3.5	2.1	3.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.7

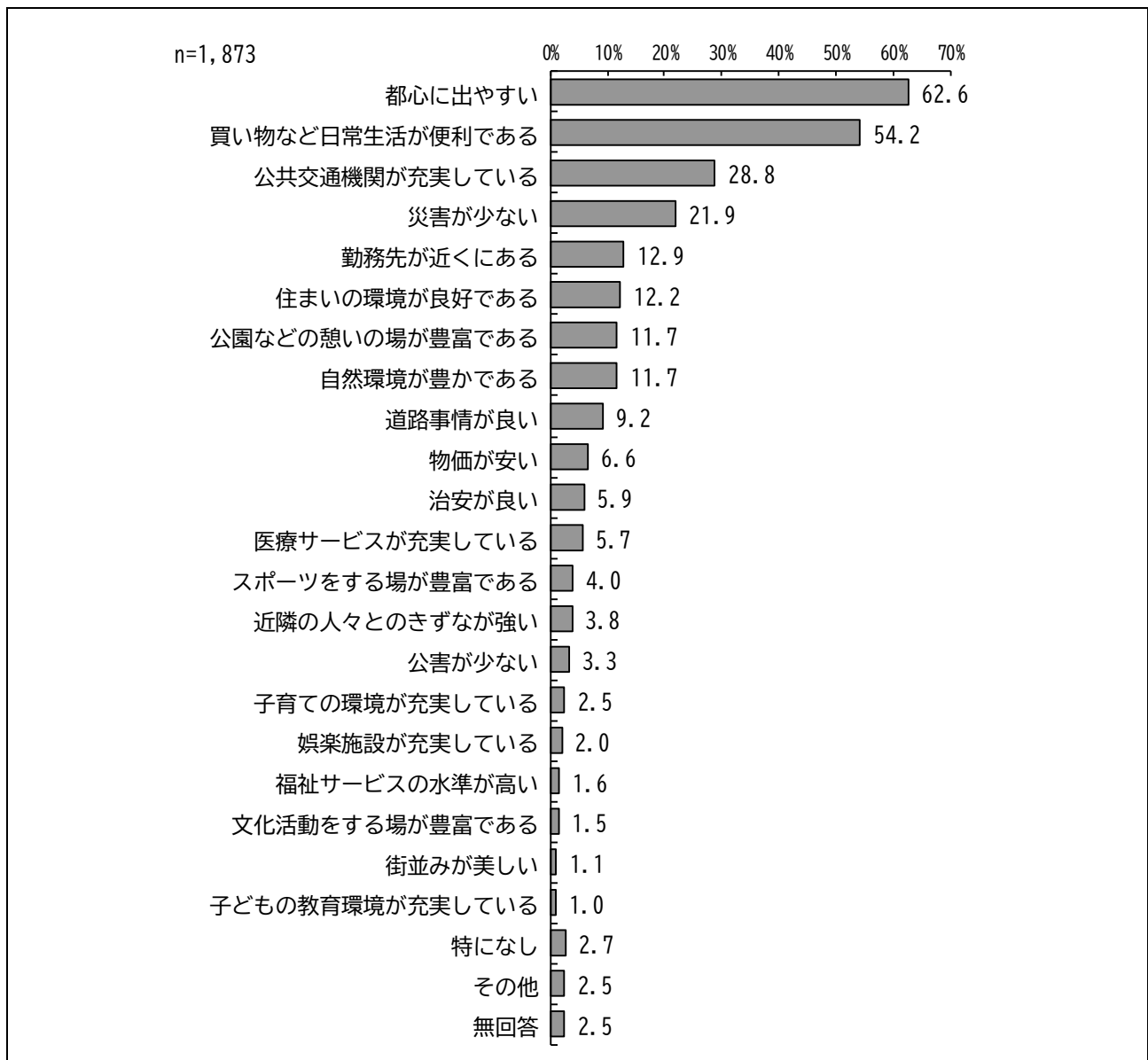
4 川口市の良いところ・好きなところ

(1) 川口市の良いところ・好きなところ

問4 (1) 川口市の良いところ、好きなところは何ですか。(〇は3つまで)

川口市の良いところ・好きなところは、「都心に出やすい」が62.6%で6割を超えて最も高く、「買い物など日常生活が便利である」が54.2%、「公共交通機関が充実している」が28.8%、「災害が少ない」が21.9%と続いています。

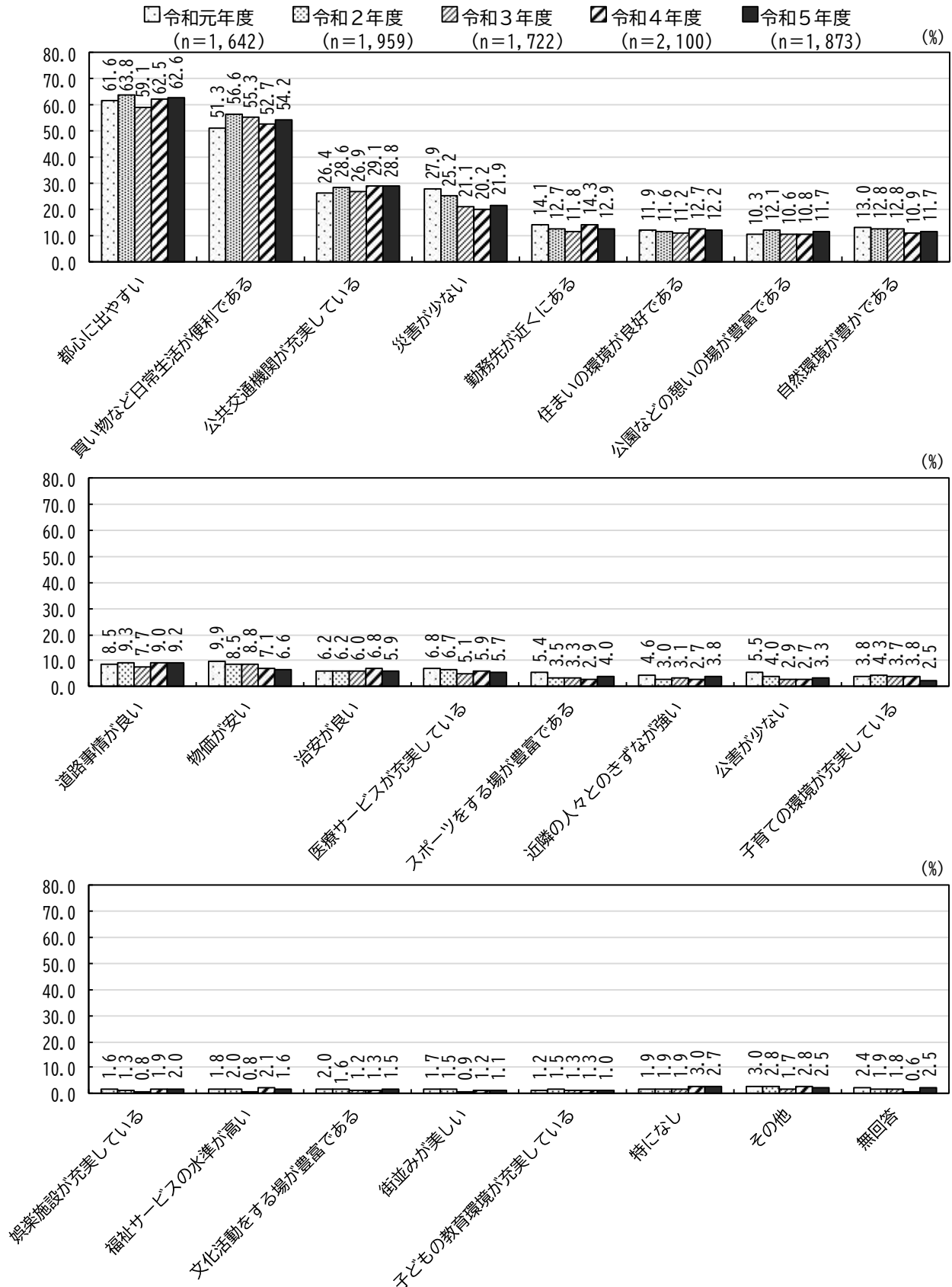
【川口市の良いところ・好きなところ (全体)】



川口市の良いところ・好きなのところの推移をみると、令和元年度と比べ、「買い物など日常生活が便利である」は2.9ポイント、「公共交通機関が充実している」は2.4ポイント、それぞれ増加しています。

一方、令和元年度と比べ、「災害が少ない」は6.0ポイント、「物価が安い」は3.3ポイント、それぞれ減少しています。

【川口市の良いところ・好きなのところの推移】



(2) 川口市の良いところ・好きなところ (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「都心に出やすい」は女性18～29歳(75.2%)で7割半ばと最も高く、女性30～39歳(73.4%)、男性18～29歳(72.5%)、男性40～49歳(71.2%)、男性30～39歳(70.8%)で7割以上と高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は女性30～39歳(69.5%)で約7割と高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は男性18～29歳(42.5%)で4割を超えて高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
都心に出やすい	62.6	△ 72.5	△ 70.8	△ 71.2	65.7	▲ 57.1	▲ 55.6	● 49.6
買い物など日常生活が便利である	54.2	● 43.8	△ 60.4	57.7	55.1	49.4	54.5	★ 38.0
公共交通機関が充実している	28.8	○ 42.5	25.0	27.0	28.7	28.6	29.3	▲ 21.7
災害が少ない	21.9	▲ 13.8	17.7	17.1	▲ 15.7	▲ 15.6	△ 30.3	○ 35.7
勤務先が近くにある	12.9	12.5	△ 21.9	△ 18.9	△ 18.5	△ 19.5	11.1	11.6
住まいの環境が良好である	12.2	△ 17.5	11.5	13.5	12.9	7.8	8.1	13.2
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	▲ 6.3	11.5	▲ 5.4	10.1	9.1	10.1	11.6
自然環境が豊かである	11.7	▲ 5.0	7.3	8.1	11.8	9.1	13.1	△ 17.1
道路事情が良い	9.2	10.0	8.3	9.9	△ 15.2	△ 14.3	△ 16.2	10.9
物価が安い	6.6	▲ 0.0	5.2	7.2	△ 11.8	6.5	3.0	5.4
治安が良い	5.9	5.0	3.1	6.3	5.1	3.9	6.1	9.3
医療サービスが充実している	5.7	1.3	5.2	2.7	5.6	3.9	8.1	△ 14.7
スポーツをする場が豊富である	4.0	6.3	△ 9.4	1.8	6.7	7.8	3.0	4.7
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	0.0	2.1	1.8	2.2	3.9	4.0	2.3
公害が少ない	3.3	1.3	2.1	0.9	1.1	1.3	5.1	7.0
子育ての環境が充実している	2.5	2.5	5.2	5.4	1.7	0.0	1.0	2.3
娯楽施設が充実している	2.0	△ 8.8	5.2	0.9	1.7	1.3	2.0	0.0
福祉サービスの水準が高い	1.6	1.3	0.0	0.0	0.6	0.0	4.0	3.9
文化活動をする場が豊富である	1.5	1.3	2.1	0.9	0.0	0.0	1.0	0.8
街並みが美しい	1.1	0.0	1.0	1.8	0.6	1.3	0.0	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.0	1.3	0.0	1.8	0.6	0.0	0.0	0.8
特になし	2.7	2.5	0.0	2.7	3.4	5.2	2.0	1.6
その他	2.5	1.3	3.1	3.6	1.1	1.3	1.0	3.9
無回答	2.5	1.3	1.0	0.9	2.8	2.6	5.1	3.9

【川口市の良いところ・好きなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
都心に出やすい	62.6	○ 75.2	○ 73.4	60.9	63.2	66.3	59.9	● 50.6
買い物など日常生活が便利である	54.2	57.6	☆ 69.5	54.2	57.4	△ 63.9	52.6	▲ 47.1
公共交通機関が充実している	28.8	△ 35.2	31.3	32.3	29.2	▲ 22.9	30.7	▲ 21.2
災害が少ない	21.9	▲ 15.2	▲ 12.5	▲ 16.7	23.0	19.3	○ 34.3	○ 33.5
勤務先が近くにある	12.9	9.6	11.7	12.5	16.7	12.0	▲ 7.3	▲ 3.5
住まいの環境が良好である	12.2	10.4	8.6	14.1	11.0	13.3	11.7	14.1
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	14.4	○ 26.6	12.5	9.1	12.0	13.1	10.0
自然環境が豊かである	11.7	▲ 5.6	▲ 5.5	8.9	12.4	12.0	△ 16.8	○ 21.8
道路事情が良い	9.2	4.8	▲ 3.9	8.9	10.0	▲ 3.6	10.2	5.3
物価が安い	6.6	4.0	3.1	5.2	6.7	8.4	△ 13.9	5.3
治安が良い	5.9	7.2	5.5	2.6	3.3	3.6	△ 11.7	7.6
医療サービスが充実している	5.7	2.4	3.1	5.2	4.8	4.8	6.6	8.2
スポーツをする場が豊富である	4.0	0.0	3.1	1.6	1.9	4.8	5.1	4.1
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	5.6	2.3	2.6	1.9	2.4	6.6	△ 12.4
公害が少ない	3.3	2.4	0.8	3.1	2.9	1.2	△ 8.8	5.3
子育ての環境が充実している	2.5	2.4	7.0	4.2	1.4	2.4	0.7	0.0
娯楽施設が充実している	2.0	3.2	3.1	2.1	1.0	2.4	0.7	0.6
福祉サービスの水準が高い	1.6	0.8	1.6	0.5	1.0	2.4	2.9	3.5
文化活動をする場が豊富である	1.5	0.0	3.1	1.6	1.4	1.2	4.4	2.9
街並みが美しい	1.1	2.4	1.6	1.6	1.0	1.2	0.7	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.0	1.6	3.1	1.0	0.0	1.2	0.7	1.2
特になし	2.7	2.4	3.1	1.6	3.8	2.4	2.9	3.5
その他	2.5	2.4	0.8	4.2	3.3	2.4	0.0	5.3
無回答	2.5	0.8	0.8	2.6	1.4	3.6	1.5	4.7

(3) 川口市の良いところ・好きなところ（出生地別）

出生地別にみると、「都心に出やすい」は国外(74.5%)で7割半ばと高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は川口市以外の埼玉県内(36.0%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「災害が少ない」は川口市内(27.6%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「勤務先が近くにある」は国外(21.3%)で2割を超えています。

【川口市の良いところ・好きなところ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=566)	川口市以外 の埼玉県内 (n=203)	埼玉県外 (n=1,012)	国外 (n=47)
都心に出やすい	62.6	60.8	60.1	64.4	○ 74.5
買い物など日常生活が便利である	54.2	50.2	59.1	55.5	57.4
公共交通機関が充実している	28.8	29.2	△ 36.0	27.6	● 14.9
災害が少ない	21.9	△ 27.6	21.7	19.1	▲ 14.9
勤務先が近くにある	12.9	12.7	12.8	12.7	△ 21.3
住まいの環境が良好である	12.2	11.8	12.8	12.5	▲ 6.4
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	7.4	13.3	13.9	14.9
自然環境が豊かである	11.7	10.2	11.3	12.5	10.6
道路事情が良い	9.2	10.4	9.9	8.8	▲ 2.1
物価が安い	6.6	3.0	7.4	7.9	△ 14.9
治安が良い	5.9	5.1	5.4	6.4	4.3
医療サービスが充実している	5.7	5.5	7.9	5.3	6.4
スポーツをする場が豊富である	4.0	1.9	5.9	4.4	8.5
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	4.4	4.4	3.0	8.5
公害が少ない	3.3	3.2	1.0	3.9	2.1
子育ての環境が充実している	2.5	1.9	2.5	2.8	6.4
娯楽施設が充実している	2.0	1.9	3.4	1.9	0.0
福祉サービスの水準が高い	1.6	1.4	1.5	1.7	2.1
文化活動をする場が豊富である	1.5	1.2	2.0	1.6	2.1
街並みが美しい	1.1	0.5	2.0	0.9	4.3
子どもの教育環境が充実している	1.0	0.7	0.5	1.0	4.3
特になし	2.7	3.7	1.5	2.4	2.1
その他	2.5	2.5	3.9	2.2	6.4
無回答	2.5	3.4	1.5	2.0	4.3

(4) 川口市の良いところ・好きなところ（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「都心に出やすい」は東京都内(76.1%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は埼玉県内(川口市以外)(34.5%)で3割半ばと高くなっています。

「勤務先が近くにある」は川口市内(28.2%)で3割近くと高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=429)	埼玉県内 (川口市以外) (n=206)	東京都内 (n=527)	埼玉県、東京都 以外の道府県 (n=43)
都心に出やすい	62.6	▲ 55.7	59.7	○ 76.1	62.8
買い物など日常生活が便利である	54.2	56.2	53.9	57.3	▲ 46.5
公共交通機関が充実している	28.8	30.3	△ 34.5	28.3	32.6
災害が少ない	21.9	24.7	19.9	▲ 13.3	▲ 16.3
勤務先が近くにある	12.9	☆ 28.2	12.1	9.9	▲ 4.7
住まいの環境が良好である	12.2	10.7	15.0	14.0	▲ 7.0
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	8.4	10.2	12.7	11.6
自然環境が豊かである	11.7	11.0	10.7	10.1	▲ 2.3
道路事情が良い	9.2	9.8	△ 15.5	7.8	7.0
物価が安い	6.6	3.0	2.9	8.0	9.3
治安が良い	5.9	5.1	4.9	5.1	2.3
医療サービスが充実している	5.7	4.7	3.9	4.0	4.7
スポーツをする場が豊富である	4.0	3.0	3.9	3.2	△ 14.0
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	2.8	1.5	2.5	2.3
公害が少ない	3.3	3.0	2.4	1.5	7.0
子育ての環境が充実している	2.5	3.0	1.9	2.8	7.0
娯楽施設が充実している	2.0	0.9	1.9	3.0	2.3
福祉サービスの水準が高い	1.6	1.6	0.5	0.4	0.0
文化活動をする場が豊富である	1.5	1.2	0.0	0.9	2.3
街並みが美しい	1.1	0.9	1.5	1.3	2.3
子どもの教育環境が充実している	1.0	0.9	1.0	0.6	2.3
特になし	2.7	2.1	3.4	2.7	4.7
その他	2.5	3.3	2.9	1.7	4.7
無回答	2.5	3.3	1.9	0.8	2.3

(5) 川口市の良いところ・好きなところ（住居形態別）

住居形態別にみると、「都心に出やすい」は持家（分譲マンションなど集合住宅）（72.5％）で7割を超えて高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は持家（分譲マンションなど集合住宅）（60.7％）で6割を超えて高くなっています。

「災害が少ない」は持家（一戸建）（27.8％）で2割半ばを超えています。

「住まいの環境が良好である」は社宅・公務員住宅など給与住宅（25.0％）で2割半ばとなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（住居形態別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	持家 (一戸建) (n=958)	持家（分譲 マンション など集合住 宅） (n=425)	民間の借家 （賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など） (n=371)	UR都市機 構（旧公 団）・公 社・市営・ 県営の賃貸 住宅・ア パート (n=44)	社宅・公務 員住宅など 給与住宅 (n=12)	住み込み、 寮、寄宿舍 など (n=1)
都心に出やすい	62.6	57.6	△ 72.5	67.1	63.6	66.7	★ 0.0
買い物など日常生活が便利である	54.2	50.8	△ 60.7	57.4	▲ 45.5	58.3	★ 0.0
公共交通機関が充実している	28.8	27.3	29.2	32.9	▲ 22.7	● 16.7	★ 0.0
災害が少ない	21.9	△ 27.8	▲ 15.1	▲ 15.6	22.7	● 8.3	☆ 100.0
勤務先が近くにある	12.9	10.8	13.2	17.8	15.9	16.7	● 0.0
住まいの環境が良好である	12.2	12.1	13.4	10.2	9.1	○ 25.0	● 0.0
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	9.8	13.6	14.0	15.9	● 0.0	☆ 100.0
自然環境が豊かである	11.7	15.2	7.8	7.0	13.6	8.3	● 0.0
道路事情が良い	9.2	11.5	5.9	7.8	6.8	▲ 0.0	▲ 0.0
物価が安い	6.6	5.9	9.2	5.1	4.5	▲ 0.0	▲ 0.0
治安が良い	5.9	6.7	4.5	4.9	9.1	8.3	▲ 0.0
医療サービスが充実している	5.7	5.7	4.9	5.7	9.1	▲ 0.0	▲ 0.0
スポーツをする場が豊富である	4.0	3.8	4.0	3.5	6.8	0.0	0.0
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	5.1	2.6	1.9	0.0	0.0	0.0
公害が少ない	3.3	4.6	1.6	1.9	2.3	0.0	0.0
子育ての環境が充実している	2.5	2.0	2.4	4.3	2.3	0.0	0.0
娯楽施設が充実している	2.0	1.1	1.6	3.8	4.5	△ 8.3	0.0
福祉サービスの水準が高い	1.6	1.9	0.9	1.3	2.3	0.0	0.0
文化活動をする場が豊富である	1.5	1.1	2.4	1.6	2.3	0.0	0.0
街並みが美しい	1.1	0.7	1.4	1.1	0.0	△ 8.3	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.0	0.8	1.4	0.8	2.3	0.0	0.0
特になし	2.7	3.2	1.9	1.9	4.5	△ 8.3	0.0
その他	2.5	2.6	2.8	2.2	4.5	0.0	0.0
無回答	2.5	2.2	2.6	2.2	0.0	△ 8.3	0.0

(6) 川口市の良いところ・好きなところ（居住地域別）

居住地域別にみると、「都心に出やすい」は中央地域(82.8%)で8割を超えて最も高く、横曽根地域(78.2%)で8割近くと高くなっています。

「買い物など日常生活が便利である」は中央地域(69.3%)で7割近くと最も高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は戸塚地域(39.1%)で4割近くと最も高くなっています。

「災害が少ない」は神根地域(38.4%)で4割近くと最も高くなっています。

「自然環境が豊かである」は安行地域(33.3%)で3割を超えて最も高く、神根地域(29.7%)で約3割と高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（居住地域別）】

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
都心に出やすい	62.6	☆ 82.8	☆ 78.2	65.0	67.2	▲ 54.1	★ 43.5	61.4	● 50.0	★ 45.4	△ 69.6
買い物など日常生活が便利である	54.2	☆ 69.3	△ 63.6	△ 63.8	49.3	★ 33.7	★ 39.1	58.6	● 43.9	55.1	▲ 48.0
公共交通機関が充実している	28.8	▲ 22.1	29.5	28.4	△ 37.8	● 18.4	● 15.2	29.5	● 14.9	○ 39.1	△ 36.3
災害が少ない	21.9	● 10.4	▲ 13.6	20.2	20.4	△ 27.6	☆ 38.4	△ 30.5	26.3	22.2	20.6
勤務先が近くにある	12.9	14.1	12.3	12.8	14.4	17.3	12.3	11.4	12.3	10.1	15.2
住まいの環境が良好である	12.2	13.5	13.6	7.4	10.9	9.2	12.3	10.5	12.3	△ 18.4	13.2
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	16.0	10.9	10.3	11.4	12.2	▲ 5.1	11.8	12.3	△ 18.8	8.3
自然環境が豊かである	11.7	▲ 5.5	▲ 5.0	▲ 3.3	▲ 6.0	△ 20.4	☆ 29.7	7.7	☆ 33.3	15.9	10.8
道路事情が良い	9.2	▲ 1.8	▲ 4.1	7.0	10.0	11.2	10.1	12.7	13.2	11.6	12.3
物価が安い	6.6	△ 13.5	7.3	6.2	8.5	8.2	4.3	5.0	4.4	3.4	4.9
治安が良い	5.9	3.1	6.8	2.5	7.5	△ 13.3	5.1	4.5	7.9	6.8	6.4
医療サービスが充実している	5.7	7.4	4.5	5.8	5.5	6.1	8.0	6.8	5.3	3.4	4.4
スポーツをする場が豊富である	4.0	4.9	4.5	3.7	4.0	3.1	2.9	1.8	5.3	5.3	2.9
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	3.1	4.1	2.5	8.0	5.1	1.4	4.1	3.5	1.0	4.9
公害が少ない	3.3	0.0	2.3	2.5	4.0	5.1	3.6	5.0	2.6	3.9	3.9
子育ての環境が充実している	2.5	5.5	2.3	2.1	2.0	2.0	2.2	1.4	5.3	2.9	2.0
娯楽施設が充実している	2.0	3.1	3.2	2.5	0.5	0.0	0.7	3.6	1.8	1.0	1.5
福祉サービスの水準が高い	1.6	0.6	1.8	2.1	2.0	3.1	2.2	0.9	1.8	0.5	1.5
文化活動をする場が豊富である	1.5	2.5	1.4	2.5	2.0	2.0	1.4	0.5	0.0	1.9	1.0
街並みが美しい	1.1	1.8	1.8	0.4	1.5	0.0	0.7	0.0	0.9	1.9	0.5
子どもの教育環境が充実している	1.0	1.8	1.4	1.6	0.5	1.0	0.7	1.4	0.0	0.5	0.5
特になし	2.7	0.6	1.8	1.6	3.0	5.1	2.9	2.7	3.5	2.9	3.4
その他	2.5	2.5	1.8	2.1	3.0	3.1	5.8	2.7	1.8	1.4	2.5
無回答	2.5	1.2	1.4	4.1	2.5	3.1	4.3	2.3	0.9	2.4	0.5

(7) 川口市の良いところ・好きなところ（居住意向別）

居住意向別にみると、「買い物など日常生活が便利である」は住み続けたい(56.2%)が5割半ばを超えて、住み続けたくない(41.4%)より14.8ポイント高くなっています。

「住まいの環境が良好である」は住み続けたい(13.5%)が1割を超えて、住み続けたくない(3.2%)より10.3ポイント高くなっています。

「公共交通機関が充実している」は住み続けたい(30.0%)が3割と、住み続けたくない(21.0%)より9.0ポイント高くなっています。

「自然環境が豊かである」は住み続けたい(12.6%)が1割を超えて、住み続けたくない(4.3%)より8.3ポイント高くなっています。

【川口市の良いところ・好きなところ（居住意向別）】

	全体 (n=1,873)	住み続けたい (n=1,625)	住み続けたくない (n=186)
			(%)
都心に出やすい	62.6	62.8	63.4
買い物など日常生活が便利である	54.2	56.2	● 41.4
公共交通機関が充実している	28.8	30.0	▲ 21.0
災害が少ない	21.9	22.5	▲ 16.1
勤務先が近くにある	12.9	13.4	9.7
住まいの環境が良好である	12.2	13.5	▲ 3.2
公園などの憩いの場が豊富である	11.7	11.9	11.8
自然環境が豊かである	11.7	12.6	▲ 4.3
道路事情が良い	9.2	9.7	5.9
物価が安い	6.6	6.4	9.1
治安が良い	5.9	6.1	2.7
医療サービスが充実している	5.7	6.0	2.7
スポーツをする場が豊富である	4.0	3.9	3.2
近隣の人々とのきずなが強い	3.8	4.1	1.6
公害が少ない	3.3	3.6	0.5
子育ての環境が充実している	2.5	2.6	1.6
娯楽施設が充実している	2.0	2.1	1.6
福祉サービスの水準が高い	1.6	1.7	1.1
文化活動をする場が豊富である	1.5	1.4	1.6
街並みが美しい	1.1	1.1	1.1
子どもの教育環境が充実している	1.0	1.0	0.5
特になし	2.7	1.7	△ 9.1
その他	2.5	2.5	2.7
無回答	2.5	2.6	1.1

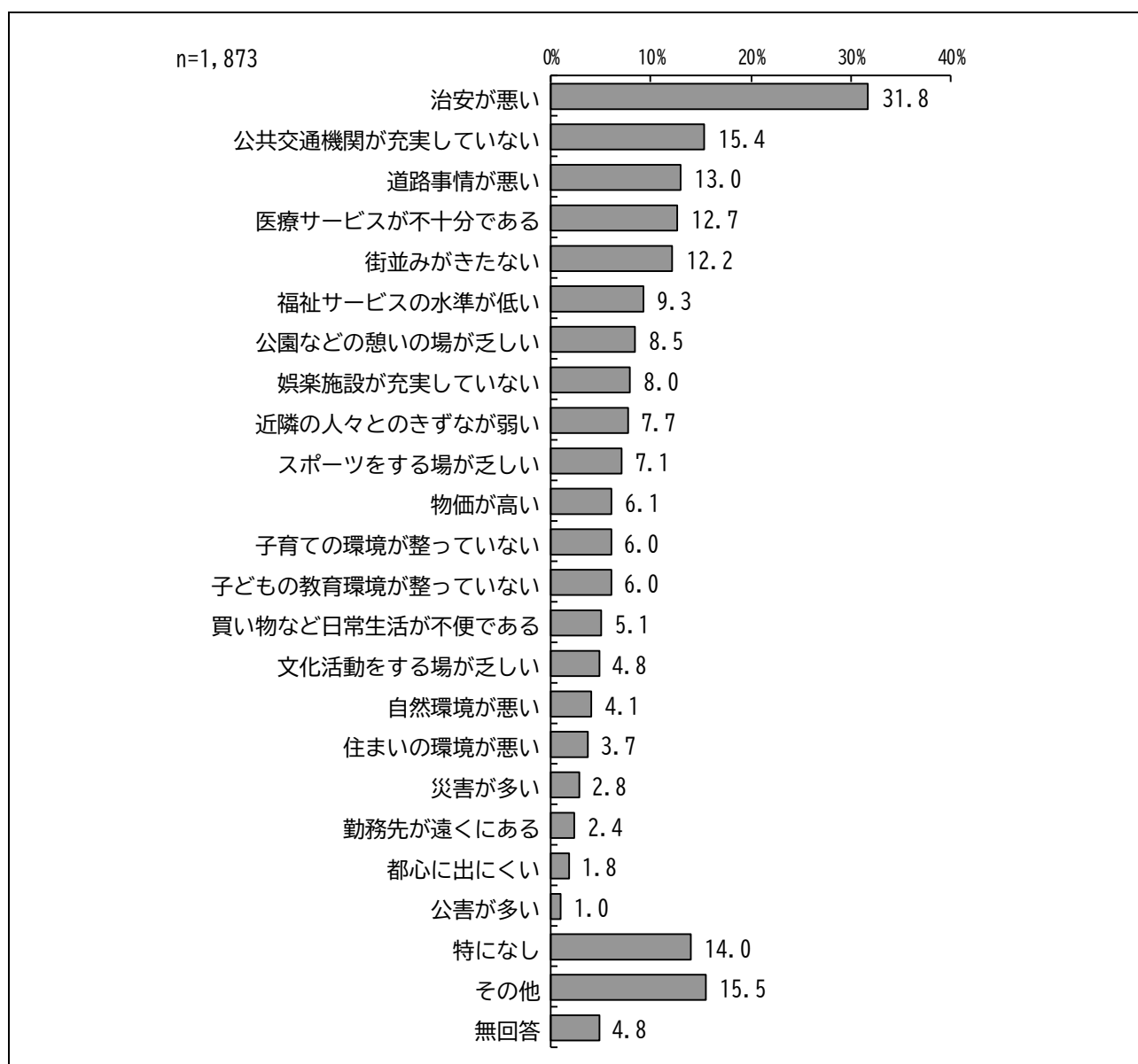
5 川口市の良いところ・嫌いなところ

(1) 川口市の良いところ・嫌いなところ

問4 (2) 川口市の良いところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

川口市の良いところ・嫌いなところは、「治安が悪い」が31.8%で3割を超えて最も高く、「公共交通機関が充実していない」が15.4%、「道路事情が悪い」が13.0%、「医療サービスが不十分である」が12.7%、「街並みがきたない」が12.2%と続いています。

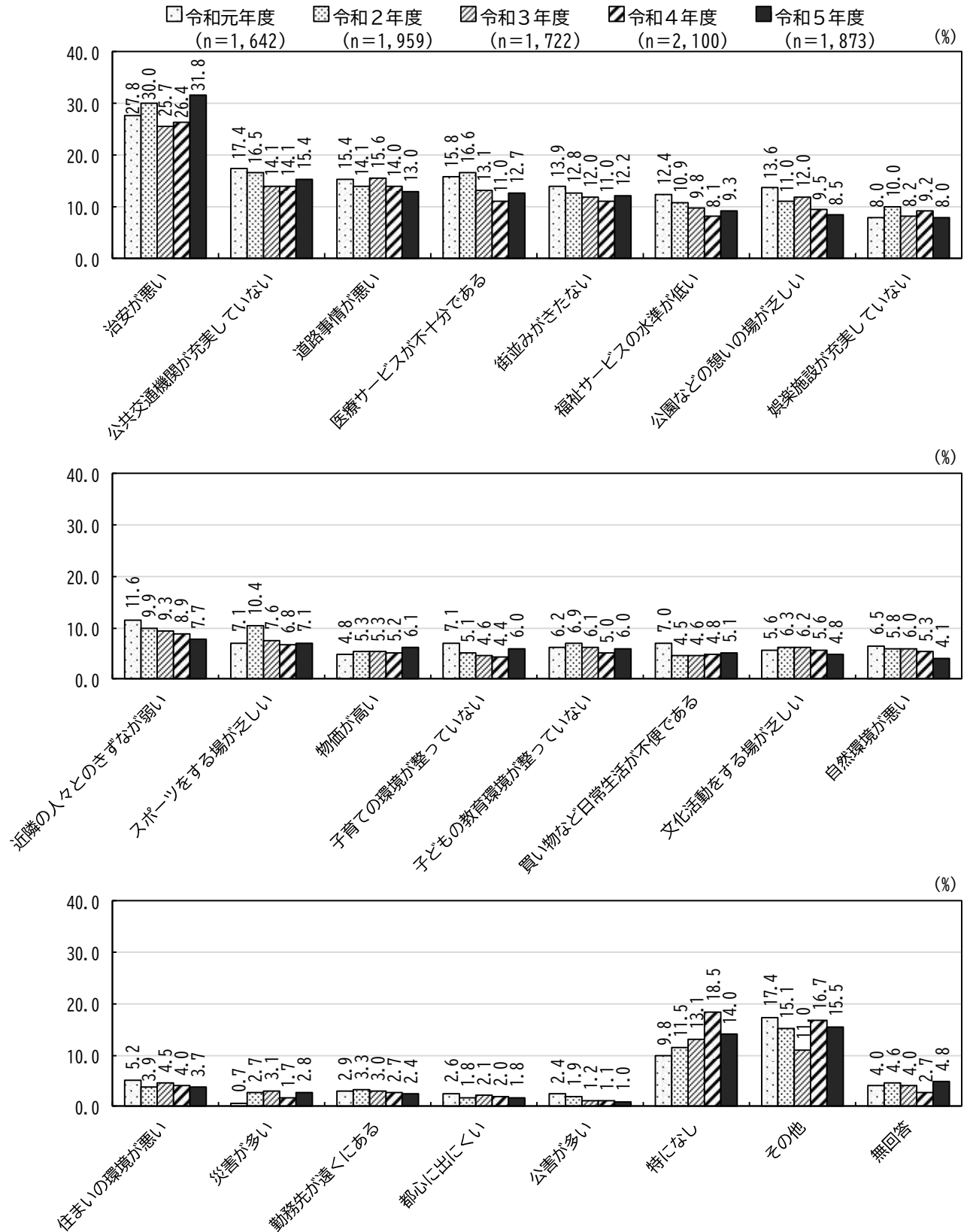
【川口市の良いところ・嫌いなところ (全体)】



川口市の良いところ・嫌いなどの推移をみると、令和元年度と比べ、「公園などの憩いの場が乏しい」は5.1ポイント、「近隣の人々とのきずなが弱い」は3.9ポイント、「医療サービスが不十分である」と「福祉サービスの水準が低い」はともに3.1ポイント、それぞれ減少しています。

一方、「治安が悪い」は4.0ポイント、「災害が多い」は2.1ポイント、それぞれ増加しています。

【川口市の良いところ・嫌いなどの推移】



(2) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「治安が悪い」は男性40～49歳(47.7%)、男性18～29歳(47.5%)で4割半ばを超え、女性18～29歳(42.4%)で4割を超えて高くなっています。

「福祉サービスの水準が低い」は女性60～64歳(20.5%)で2割を超えて高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
治安が悪い	31.8	☆ 47.5	△ 40.6	☆ 47.7	△ 38.2	31.2	★ 16.2	★ 8.5
公共交通機関が充実していない	15.4	13.8	18.8	13.5	18.0	11.7	14.1	▲ 10.1
道路事情が悪い	13.0	12.5	14.6	16.2	15.2	15.6	10.1	9.3
医療サービスが不十分である	12.7	8.8	9.4	11.7	9.6	16.9	9.1	11.6
街並みがきたない	12.2	16.3	16.7	△ 18.0	12.4	▲ 3.9	10.1	8.5
福祉サービスの水準が低い	9.3	6.3	▲ 3.1	8.1	7.3	9.1	10.1	△ 17.1
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	5.0	6.3	8.1	4.5	7.8	△ 17.2	8.5
娯楽施設が充実していない	8.0	12.5	11.5	9.9	7.9	▲ 2.6	8.1	8.5
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	3.8	5.2	5.4	6.7	6.5	6.1	△ 14.7
スポーツをする場が乏しい	7.1	11.3	7.3	5.4	7.3	6.5	7.1	9.3
物価が高い	6.1	3.8	△ 12.5	4.5	3.9	9.1	4.0	6.2
子育ての環境が整っていない	6.0	8.8	10.4	10.8	6.2	2.6	4.0	▲ 0.8
子どもの教育環境が整っていない	6.0	3.8	6.3	△ 11.7	6.2	2.6	1.0	2.3
買い物など日常生活が不便である	5.1	3.8	1.0	3.6	6.2	6.5	3.0	5.4
文化活動をする場が乏しい	4.8	2.5	2.1	2.7	5.6	5.2	7.1	4.7
自然環境が悪い	4.1	6.3	6.3	0.9	3.4	3.9	2.0	6.2
住まいの環境が悪い	3.7	0.0	4.2	4.5	3.4	5.2	3.0	3.9
災害が多い	2.8	1.3	6.3	2.7	2.2	2.6	2.0	0.8
勤務先が遠くにある	2.4	5.0	7.3	1.8	1.7	△ 7.8	1.0	0.0
都心に出にくい	1.8	2.5	2.1	0.0	0.6	1.3	2.0	3.9
公害が多い	1.0	0.0	1.0	1.8	0.6	3.9	1.0	1.6
特になし	14.0	13.8	12.5	9.9	12.4	18.2	△ 21.2	17.8
その他	15.5	▲ 8.8	12.5	17.1	14.0	△ 23.4	17.2	● 5.4
無回答	4.8	1.3	2.1	1.8	4.5	3.9	7.1	△ 10.9

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
治安が悪い	31.8	○ 42.4	36.7	△ 39.1	△ 40.2	▲ 26.5	★ 14.6	★ 12.4
公共交通機関が充実していない	15.4	16.0	18.0	▲ 9.9	19.1	14.5	15.3	18.2
道路事情が悪い	13.0	8.0	9.4	14.6	13.4	12.0	15.3	12.4
医療サービスが不十分である	12.7	8.8	12.5	14.1	13.9	△ 19.3	16.1	12.9
街並みがきたない	12.2	△ 19.2	12.5	14.1	10.5	8.4	13.1	7.6
福祉サービスの水準が低い	9.3	▲ 1.6	7.0	7.3	11.0	○ 20.5	△ 15.3	9.4
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	5.6	8.6	6.3	8.6	7.2	11.7	11.2
娯楽施設が充実していない	8.0	△ 13.6	10.2	5.7	6.7	▲ 0.0	4.4	10.6
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	4.8	7.0	5.2	7.2	10.8	10.2	12.4
スポーツをする場が乏しい	7.1	5.6	5.5	9.4	6.2	7.2	8.0	4.7
物価が高い	6.1	10.4	7.0	4.7	5.3	7.2	3.6	4.7
子育ての環境が整っていない	6.0	4.8	△ 15.6	7.3	4.8	3.6	4.4	1.2
子どもの教育環境が整っていない	6.0	2.4	△ 14.8	8.9	7.2	2.4	10.9	▲ 0.6
買い物など日常生活が不便である	5.1	4.0	5.5	2.6	5.7	3.6	8.0	9.4
文化活動をする場が乏しい	4.8	0.0	3.1	5.2	3.8	2.4	△ 12.4	6.5
自然環境が悪い	4.1	3.2	4.7	5.7	2.9	6.0	5.1	2.9
住まいの環境が悪い	3.7	3.2	3.9	2.1	4.3	1.2	5.8	5.3
災害が多い	2.8	2.4	5.5	4.2	2.9	1.2	3.6	1.2
勤務先が遠くにある	2.4	6.4	2.3	3.6	1.0	0.0	0.0	0.0
都心に出にくい	1.8	0.8	0.8	2.6	1.4	3.6	2.2	2.4
公害が多い	1.0	0.0	0.0	1.0	1.9	1.2	0.7	0.6
特になし	14.0	18.4	▲ 5.5	9.9	13.4	△ 20.5	15.3	18.2
その他	15.5	15.2	△ 21.1	18.8	16.3	16.9	15.3	14.1
無回答	4.8	3.2	2.3	4.2	2.4	3.6	5.8	△ 10.0

(3) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（出生地別）

出生地別にみると、「治安が悪い」は川口市以外の埼玉県内(39.9%)で約4割と高くなっています。
 「公共交通機関が充実していない」は国外(27.7%)で2割半ばを超えて高くなっています。
 「娯楽施設が充実していない」は国外(19.1%)で2割近くとなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（出生地別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=566)	川口市以外 の埼玉県内 (n=203)	埼玉県外 (n=1,012)	国外 (n=47)
治安が悪い	31.8	31.6	△ 39.9	30.5	● 19.1
公共交通機関が充実していない	15.4	16.3	12.8	15.1	○ 27.7
道路事情が悪い	13.0	11.1	11.3	14.4	12.8
医療サービスが不十分である	12.7	12.5	10.3	13.2	10.6
街並みがきたない	12.2	11.3	12.8	12.6	10.6
福祉サービスの水準が低い	9.3	10.1	7.9	9.2	12.8
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	9.0	4.4	8.7	8.5
娯楽施設が充実していない	8.0	11.1	6.9	6.2	○ 19.1
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	6.9	5.4	8.3	10.6
スポーツをする場が乏しい	7.1	7.4	6.4	6.5	△ 17.0
物価が高い	6.1	6.5	5.9	5.4	8.5
子育ての環境が整っていない	6.0	6.5	7.4	5.4	6.4
子どもの教育環境が整っていない	6.0	7.2	5.9	5.6	2.1
買い物など日常生活が不便である	5.1	6.5	4.9	4.6	2.1
文化活動をする場が乏しい	4.8	4.1	3.4	5.2	6.4
自然環境が悪い	4.1	4.4	3.0	4.2	4.3
住まいの環境が悪い	3.7	3.9	2.5	4.0	0.0
災害が多い	2.8	2.3	4.4	2.8	4.3
勤務先が遠くにある	2.4	2.1	2.5	2.5	4.3
都心に出にくい	1.8	1.8	1.0	2.2	0.0
公害が多い	1.0	0.7	1.0	1.3	0.0
特になし	14.0	14.7	14.3	13.9	12.8
その他	15.5	14.5	12.8	16.7	10.6
無回答	4.8	5.5	4.4	4.4	2.1

(4) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「治安が悪い」は埼玉県、東京都以外の道府県(41.9%)で4割を超えて最も高く、東京都内(38.3%)で4割近くと高くなっています。

「公共交通機関が充実していない」は埼玉県、東京都以外の道府県(20.9%)で2割を超えています。

「街並みがきたない」は埼玉県、東京都以外の道府県(20.9%)で2割を超えています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=429)	埼玉県内 (川口市以外) (n=206)	東京都内 (n=527)	埼玉県、東京都 以外の道府県 (n=43)
治安が悪い	31.8	35.7	35.9	△ 38.3	○ 41.9
公共交通機関が充実していない	15.4	12.6	14.6	19.5	△ 20.9
道路事情が悪い	13.0	12.1	13.6	14.2	16.3
医療サービスが不十分である	12.7	12.6	17.0	12.5	▲ 7.0
街並みがきたない	12.2	11.0	9.7	16.5	△ 20.9
福祉サービスの水準が低い	9.3	11.2	10.7	4.4	9.3
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	7.0	9.7	6.6	11.6
娯楽施設が充実していない	8.0	7.9	9.7	10.2	▲ 2.3
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	9.6	6.3	5.1	▲ 2.3
スポーツをする場が乏しい	7.1	5.6	10.2	8.0	9.3
物価が高い	6.1	7.2	7.3	4.6	9.3
子育ての環境が整っていない	6.0	7.0	6.3	6.6	7.0
子どもの教育環境が整っていない	6.0	7.5	7.3	6.6	2.3
買い物など日常生活が不便である	5.1	2.8	4.9	5.9	▲ 0.0
文化活動をする場が乏しい	4.8	3.7	6.3	3.0	2.3
自然環境が悪い	4.1	4.0	4.4	3.0	2.3
住まいの環境が悪い	3.7	3.5	3.4	3.2	7.0
災害が多い	2.8	3.5	4.4	3.2	4.7
勤務先が遠くにある	2.4	0.5	2.9	5.7	4.7
都心に出にくい	1.8	2.1	1.0	1.7	4.7
公害が多い	1.0	1.4	1.0	0.8	0.0
特になし	14.0	13.5	12.6	11.2	9.3
その他	15.5	17.2	12.1	17.5	11.6
無回答	4.8	4.4	4.4	2.1	2.3

(5) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（住居形態別）

住居形態別にみると、「治安が悪い」は社宅・公務員住宅など給与住宅(41.7%)で4割を超え、民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)(38.5%)で4割近くと高くなっています。

「公共交通機関が充実していない」は社宅・公務員住宅など給与住宅(33.3%)で3割を超えています。

「道路事情が悪い」は社宅・公務員住宅など給与住宅(25.0%)で2割半ばとなっています。

「街並みがきたない」は社宅・公務員住宅など給与住宅(25.0%)で2割半ばとなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（住居形態別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	持家 (一戸建) (n=958)	持家(分譲 マンション など集合住 宅) (n=425)	民間の借家 (賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など) (n=371)	UR都市機 構(旧公 団)・公 社・市営・ 県営の賃貸 住宅・ア パート (n=44)	社宅・公務 員住宅など 給与住宅 (n=12)	住み込み、 寮、寄宿舍 など (n=1)
治安が悪い	31.8	27.8	34.1	△ 38.5	27.3	△ 41.7	★ 0.0
公共交通機関が充実していない	15.4	16.2	14.8	13.5	△ 22.7	☆ 33.3	☆ 100.0
道路事情が悪い	13.0	13.5	13.9	11.1	13.6	○ 25.0	● 0.0
医療サービスが不十分である	12.7	13.2	14.4	10.5	9.1	16.7	● 0.0
街並みがきたない	12.2	11.1	12.0	16.4	▲ 4.5	○ 25.0	● 0.0
福祉サービスの水準が低い	9.3	11.6	8.7	5.9	▲ 2.3	▲ 0.0	▲ 0.0
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	9.6	9.2	5.4	▲ 2.3	▲ 0.0	▲ 0.0
娯楽施設が充実していない	8.0	7.6	7.3	11.1	4.5	▲ 0.0	▲ 0.0
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	7.4	6.6	10.2	11.4	8.3	▲ 0.0
スポーツをする場が乏しい	7.1	6.2	8.5	7.3	6.8	▲ 0.0	▲ 0.0
物価が高い	6.1	4.5	5.2	9.4	△ 13.6	▲ 0.0	▲ 0.0
子育ての環境が整っていない	6.0	6.7	4.7	5.9	4.5	▲ 0.0	▲ 0.0
子どもの教育環境が整っていない	6.0	7.1	5.9	4.3	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0
買い物など日常生活が不便である	5.1	6.3	3.1	4.3	△ 13.6	▲ 0.0	▲ 0.0
文化活動をする場が乏しい	4.8	5.5	5.6	2.4	0.0	0.0	0.0
自然環境が悪い	4.1	4.1	3.5	5.4	0.0	8.3	0.0
住まいの環境が悪い	3.7	3.4	2.4	5.4	2.3	8.3	☆ 100.0
災害が多い	2.8	3.0	2.1	3.8	2.3	0.0	0.0
勤務先が遠くにある	2.4	2.2	2.6	3.2	0.0	0.0	0.0
都心に出にくい	1.8	2.0	1.4	1.9	0.0	△ 8.3	☆ 100.0
公害が多い	1.0	1.1	0.9	0.5	0.0	0.0	0.0
特になし	14.0	15.6	14.4	9.7	△ 20.5	16.7	● 0.0
その他	15.5	12.9	19.5	15.9	18.2	▲ 8.3	★ 0.0
無回答	4.8	4.7	4.2	4.3	4.5	8.3	0.0

(6) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（居住地域別）

居住地域別にみると、「治安が悪い」は横曽根地域(42.3%)、青木地域(42.0%)で4割を超えて高くなっています。

「公共交通機関が充実していない」は安行地域(25.4%)で2割半ばと最も高く、新郷地域(23.5%)、中央地域(21.5%)で2割を超えています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
治安が悪い	31.8	32.5	○ 42.3	○ 42.0	30.8	★ 16.3	▲ 25.4	△ 37.3	▲ 22.8	▲ 25.6	▲ 24.0
公共交通機関が充実していない	15.4	△ 21.5	17.3	16.5	12.4	△ 23.5	18.8	10.9	△ 25.4	▲ 7.7	11.3
道路事情が悪い	13.0	10.4	10.0	9.5	△ 18.9	16.3	△ 18.1	10.0	14.0	15.9	11.8
医療サービスが不十分である	12.7	14.1	14.5	▲ 7.0	11.9	14.3	13.0	△ 18.6	10.5	13.5	9.8
街並みがきたない	12.2	16.0	△ 20.9	11.1	9.0	▲ 6.1	▲ 6.5	△ 20.5	▲ 5.3	▲ 6.8	12.7
福祉サービスの水準が低い	9.3	5.5	10.0	9.1	8.0	13.3	8.0	11.8	5.3	11.6	9.8
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	12.3	12.3	7.0	▲ 3.0	4.1	10.1	5.9	13.2	4.3	13.2
娯楽施設が充実していない	8.0	9.2	4.1	5.8	7.5	9.2	8.0	10.5	8.8	9.7	10.8
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	6.1	8.2	10.7	8.5	8.2	5.8	7.3	7.9	7.2	6.9
スポーツをする場が乏しい	7.1	11.7	7.7	4.5	7.5	4.1	7.2	6.8	7.9	3.9	9.3
物価が高い	6.1	3.7	6.8	7.0	5.5	▲ 1.0	2.9	7.7	3.5	9.2	5.9
子育ての環境が整っていない	6.0	6.1	5.5	6.6	3.5	3.1	5.1	5.9	7.9	8.7	6.4
子どもの教育環境が整っていない	6.0	4.3	5.5	6.2	4.5	6.1	6.5	7.3	8.8	6.3	4.9
買い物など日常生活が不便である	5.1	2.5	5.5	4.1	6.0	△ 12.2	△ 12.3	0.5	△ 10.5	2.4	3.9
文化活動をする場が乏しい	4.8	3.1	4.5	4.5	1.5	2.0	6.5	6.8	△ 11.4	3.4	4.9
自然環境が悪い	4.1	4.9	6.4	6.6	5.5	1.0	2.2	3.2	1.8	1.0	4.9
住まいの環境が悪い	3.7	3.1	4.5	3.3	3.0	4.1	2.9	5.0	1.8	3.4	3.9
災害が多い	2.8	1.2	2.7	4.1	3.5	5.1	0.0	1.8	1.8	5.8	2.5
勤務先が遠くにある	2.4	1.8	3.2	0.8	2.5	1.0	2.9	0.9	4.4	3.9	3.4
都心に出にくい	1.8	1.2	0.9	1.6	0.5	5.1	3.6	0.9	3.5	2.4	2.0
公害が多い	1.0	0.6	0.0	0.4	2.5	2.0	0.0	2.7	0.0	0.0	1.5
特になし	14.0	10.4	10.0	9.1	14.9	15.3	15.2	17.3	11.4	△ 20.8	18.1
その他	15.5	△ 23.9	19.1	18.5	12.9	12.2	▲ 10.1	15.0	12.3	▲ 10.1	13.7
無回答	4.8	3.1	2.7	7.0	7.5	6.1	8.7	3.6	3.5	3.4	3.4

(7) 川口市の良くないところ・嫌いなところ（居留意向別）

居留意向別にみると、「街並みがきたない」は住み続けたくない(31.2%)が3割を超えて、住み続けたい(9.7%)より21.5ポイント高くなっています。「治安が悪い」は住み続けたくない(48.9%)が5割近くと、住み続けたい(30.2%)より18.7ポイント高くなっています。

【川口市の良くないところ・嫌いなところ（居留意向別）】

	全体 (n=1,873)	住み続けたい (n=1,625)	住み続けたくない (n=186)
治安が悪い	31.8	30.2	☆ 48.9
公共交通機関が充実していない	15.4	15.3	16.1
道路事情が悪い	13.0	12.4	17.7
医療サービスが不十分である	12.7	12.5	15.1
街並みがきたない	12.2	9.7	☆ 31.2
福祉サービスの水準が低い	9.3	8.9	11.3
公園などの憩いの場が乏しい	8.5	8.4	9.1
娯楽施設が充実していない	8.0	8.2	5.4
近隣の人々とのきずなが弱い	7.7	7.4	7.0
スポーツをする場が乏しい	7.1	7.3	6.5
物価が高い	6.1	6.1	6.5
子育ての環境が整っていない	6.0	5.4	△ 11.3
子どもの教育環境が整っていない	6.0	5.5	9.7
買い物など日常生活が不便である	5.1	4.5	8.6
文化活動をする場が乏しい	4.8	5.0	3.8
自然環境が悪い	4.1	3.9	7.0
住まいの環境が悪い	3.7	2.9	△ 9.7
災害が多い	2.8	2.8	3.8
勤務先が遠くにある	2.4	2.5	1.1
都心に出にくい	1.8	1.8	1.1
公害が多い	1.0	0.8	3.2
特になし	14.0	15.3	▲ 4.3
その他	15.5	14.7	△ 22.0
無回答	4.8	5.2	0.5

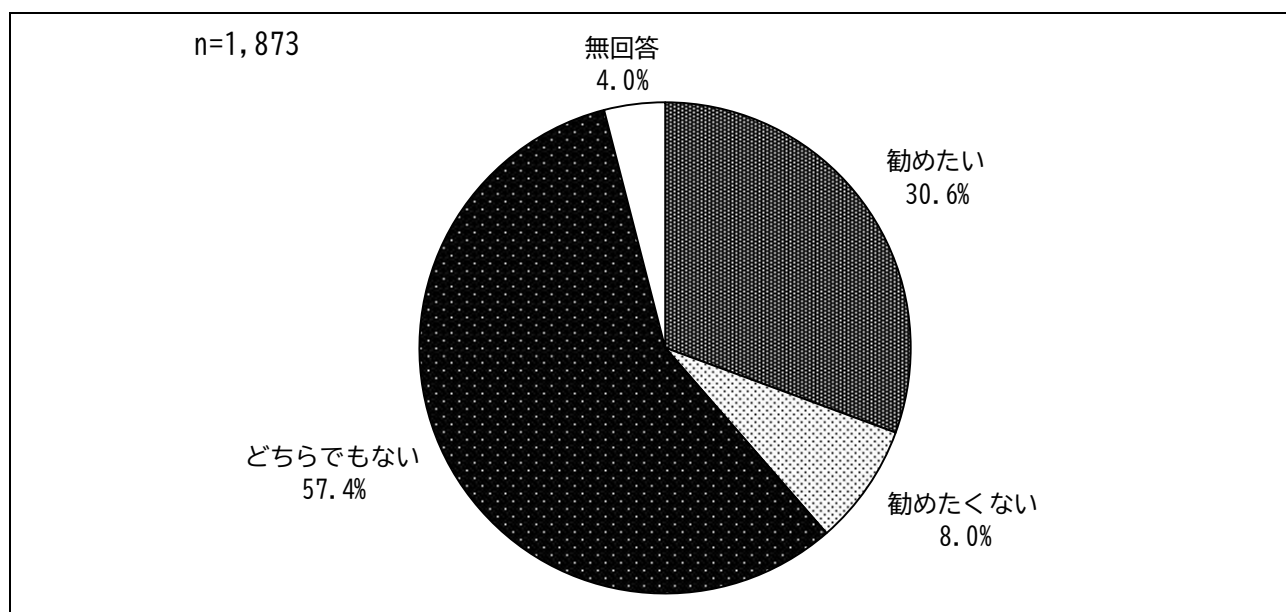
6 川口市に住むことを勧めたいか

(1) 川口市に住むことを勧めたいか

問4 (3) 友人や知人に川口市に住むことを勧めたいですか。(○は1つ)

川口市に住むことを勧めたいか聞いたところ、「勧めたい」が30.6%で3割を超えています。一方、「勧めたくない」が8.0%で1割近く、「どちらでもない」が57.4%で5割半ばを超えています。

【川口市に住むことを勧めたいか (全体)】



(2) 川口市に住むことを勧めたいか（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「勧めたい」は女性18～29歳(45.6%)で4割半ばと最も高く、男性18～29歳(40.0%)で4割と高くなっています。

【川口市に住むことを勧めたいか（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	勧めたい	勧めたくない	どちらでもない	無回答
全体		1,873	30.6	8.0	57.4	4.0
男性		770	33.5	6.8	55.8	3.9
女性		1,047	28.9	8.7	58.8	3.5
自由記載		4	★ 0.0	▲ 0.0	☆ 100.0	0.0
男 性	18～29歳	80	△ 40.0	10.0	● 46.3	3.8
	30～39歳	96	31.3	7.3	59.4	2.1
	40～49歳	111	34.2	5.4	57.7	2.7
	50～59歳	178	△ 38.8	5.1	▲ 51.7	4.5
	60～64歳	77	32.5	9.1	55.8	2.6
	65～74歳	99	▲ 25.3	5.1	△ 63.6	6.1
	75歳以上	129	30.2	7.8	57.4	4.7
女 性	18～29歳	125	○ 45.6	8.0	● 45.6	0.8
	30～39歳	128	34.4	10.9	53.1	1.6
	40～49歳	192	▲ 24.5	9.9	61.5	4.2
	50～59歳	209	28.2	9.6	61.2	1.0
	60～64歳	83	27.7	8.4	60.2	3.6
	65～74歳	137	▲ 24.1	6.6	△ 67.2	2.2
	75歳以上	170	▲ 23.5	7.1	59.4	△ 10.0

(3) 川口市に住むことを勧めたいか（居住地域別）

居住地域別にみると、「勧めたい」は中央地域(37.4%)で3割半ばを超えて最も高くなっています。

【川口市に住むことを勧めたいか（居住地域別）】

	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
	合計	勧めたい	勧めたくない	どちらでもない	無回答
全体	1,873	30.6	8.0	57.4	4.0
中央地域	163	△ 37.4	6.7	54.0	1.8
横曽根地域	220	35.5	8.6	54.1	1.8
青木地域	243	26.7	11.1	56.0	6.2
南平地域	201	31.3	9.0	54.7	5.0
新郷地域	98	▲ 23.5	4.1	△ 66.3	6.1
神根地域	138	26.8	5.1	62.3	5.8
芝地域	220	30.0	10.5	55.5	4.1
安行地域	114	30.7	5.3	60.5	3.5
戸塚地域	207	31.9	6.8	58.5	2.9
鳩ヶ谷地域	204	30.9	6.4	60.8	2.0

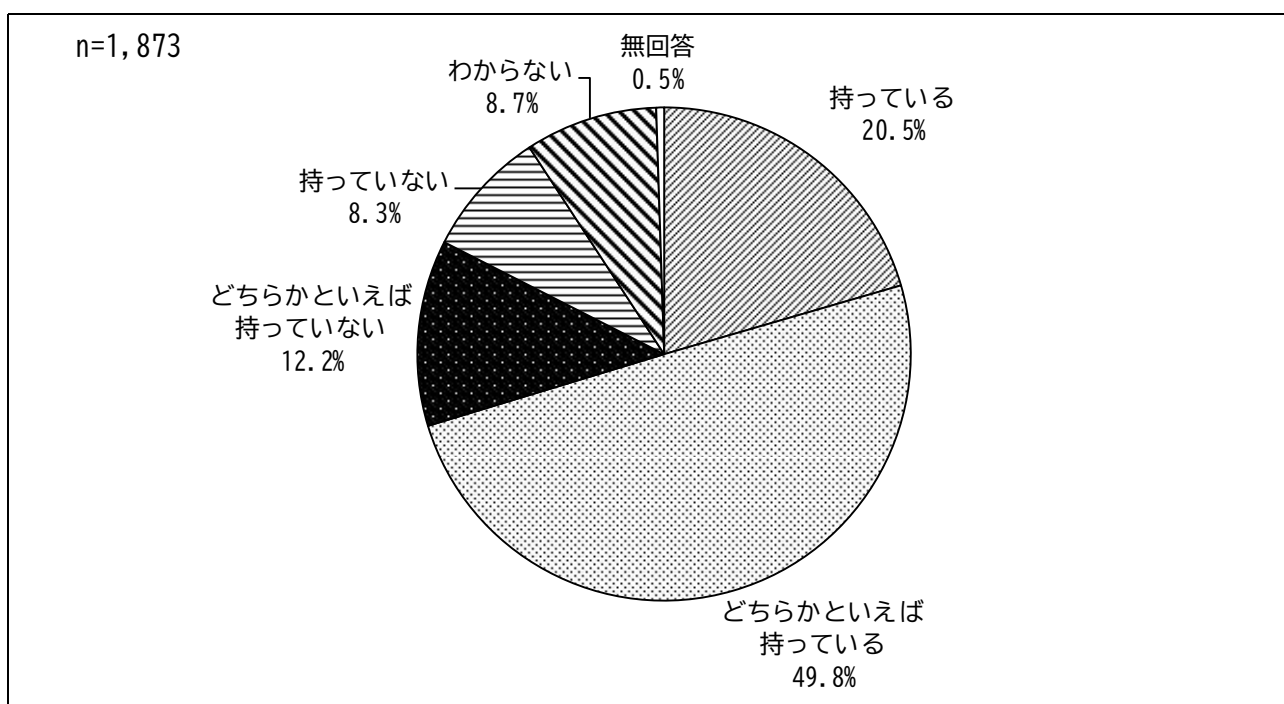
7 川口市に愛着や誇りを持っているか

(1) 川口市に愛着や誇りを持っているか

問4 (4) 川口市やお住まいの地域に愛着や誇りを持っていますか。(○は1つ)

川口市に愛着や誇りを持っているかを聞いたところ、「持っている」(20.5%)と「どちらかといえば持っている」(49.8%)を合わせた『持っている』は70.3%で約7割となっています。一方、「どちらかといえば持っていない」(12.2%)と「持っていない」(8.3%)を合わせた『持っていない』は20.5%で2割を超えています。

【川口市に愛着や誇りを持っているか (全体)】



(2) 川口市に愛着や誇りを持っているか（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「持っている」は女性75歳以上(30.6%)で3割を超えて最も高く、男性75歳以上(27.9%)で2割半ばを超えて高くなっています。

【川口市に愛着や誇りを持っているか（性別、性・年齢別）】

		(人)					(%)	
		合計	持っている	どちらか といえば 持っている	どちらか といえば持 っていない	持って いない	わからない	無回答
全体		1,873	20.5	49.8	12.2	8.3	8.7	0.5
男性		770	20.5	50.6	12.7	8.1	7.5	0.5
女性		1,047	20.0	49.7	12.1	8.7	9.1	0.5
自由記載		4	★ 0.0	50.0	● 0.0	▲ 0.0	☆ 50.0	0.0
男 性	18～29歳	80	20.0	46.3	12.5	△ 13.8	7.5	0.0
	30～39歳	96	20.8	▲ 41.7	△ 17.7	12.5	7.3	0.0
	40～49歳	111	19.8	48.6	10.8	9.9	9.9	0.9
	50～59歳	178	19.1	53.4	13.5	8.4	5.6	0.0
	60～64歳	77	16.9	53.2	16.9	5.2	7.8	0.0
	65～74歳	99	17.2	△ 57.6	10.1	4.0	10.1	1.0
	75歳以上	129	△ 27.9	51.2	9.3	3.9	6.2	1.6
女 性	18～29歳	125	17.6	▲ 42.4	10.4	△ 14.4	△ 15.2	0.0
	30～39歳	128	▲ 13.3	▲ 43.0	△ 18.0	13.3	12.5	0.0
	40～49歳	192	17.7	51.6	9.9	11.5	8.9	0.5
	50～59歳	209	17.7	51.2	15.3	8.1	7.7	0.0
	60～64歳	83	19.3	△ 57.8	8.4	9.6	4.8	0.0
	65～74歳	137	21.9	51.1	13.1	4.4	8.0	1.5
	75歳以上	170	○ 30.6	51.2	8.2	▲ 1.8	7.1	1.2

(3) 川口市に愛着や誇りを持っているか（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「持っている」は埼玉県、東京都以外の道府県で4.7%と低くなっています。

【川口市に愛着や誇りを持っているか（通勤・通学先別）】

(人)

(%)

	合計	持っている	どちらか といえば 持っている	どちらかと いえば持っ ていない	持って いない	わからない	無回答
全体	1,873	20.5	49.8	12.2	8.3	8.7	0.5
川口市内	429	22.4	52.4	11.0	6.5	7.5	0.2
埼玉県内（川口市以外）	206	20.9	46.1	12.6	10.7	9.7	0.0
東京都内	527	17.5	48.4	14.0	12.0	8.0	0.2
埼玉県、東京都以外の道府県	43	★ 4.7	51.2	16.3	○ 18.6	9.3	0.0

(4) 川口市に愛着や誇りを持っているか（居住年数別）

居住年数別にみると、「持っている」は生まれてからずっと住んでいる(34.3%)で3割半ばと高くなっています。

【川口市に愛着や誇りを持っているか（居住年数別）】

	(人)				(%)		
	合計	持っている	どちらか といえば 持っている	どちらか といえば持 っていない	持って いない	わからない	無回答
全体	1,873	20.5	49.8	12.2	8.3	8.7	0.5
在住して5年未満	203	● 8.4	▲ 42.9	16.3	△ 16.7	△ 15.8	0.0
在住して5年以上～10年未満	160	▲ 13.1	● 39.4	△ 19.4	△ 16.9	10.6	0.6
在住して10年以上～20年未満	260	▲ 11.2	△ 56.9	11.5	10.0	9.6	0.8
在住して20年以上～30年未満	231	▲ 13.9	△ 57.6	15.6	5.2	6.9	0.9
在住して30年以上	490	21.4	△ 55.3	11.8	5.3	5.7	0.4
生まれてからずっと住んでいる	478	○ 34.3	▲ 43.5	7.5	6.1	8.4	0.2

(5) 川口市に愛着や誇りを持っているか（居住地域別）

居住地域別にみると、「持っている」は神根地域(26.8%)で2割半ばを超えて最も高くなっています。また、「どちらかといえば持っている」は鳩ヶ谷地域(54.9%)で5割半ばと最も高くなっています。

【川口市に愛着や誇りを持っているか（居住地域別）】

	(人)				(%)		
	合計	持っている	どちらか といえば 持っている	どちらか といえば持っ ていない	持って いない	わからない	無回答
全体	1,873	20.5	49.8	12.2	8.3	8.7	0.5
中央地域	163	20.9	52.8	11.0	6.7	8.6	0.0
横曽根地域	220	19.1	48.6	15.5	9.5	7.3	0.0
青木地域	243	18.5	52.3	14.4	5.8	7.8	1.2
南平地域	201	19.9	49.3	13.4	6.5	10.9	0.0
新郷地域	98	25.5	48.0	11.2	8.2	7.1	0.0
神根地域	138	△ 26.8	44.9	7.2	10.1	8.7	2.2
芝地域	220	20.9	47.7	12.3	12.3	6.8	0.0
安行地域	114	21.1	▲ 44.7	16.7	7.9	8.8	0.9
戸塚地域	207	19.8	53.6	8.2	7.7	10.1	0.5
鳩ヶ谷地域	204	▲ 13.7	△ 54.9	12.7	8.3	10.3	0.0

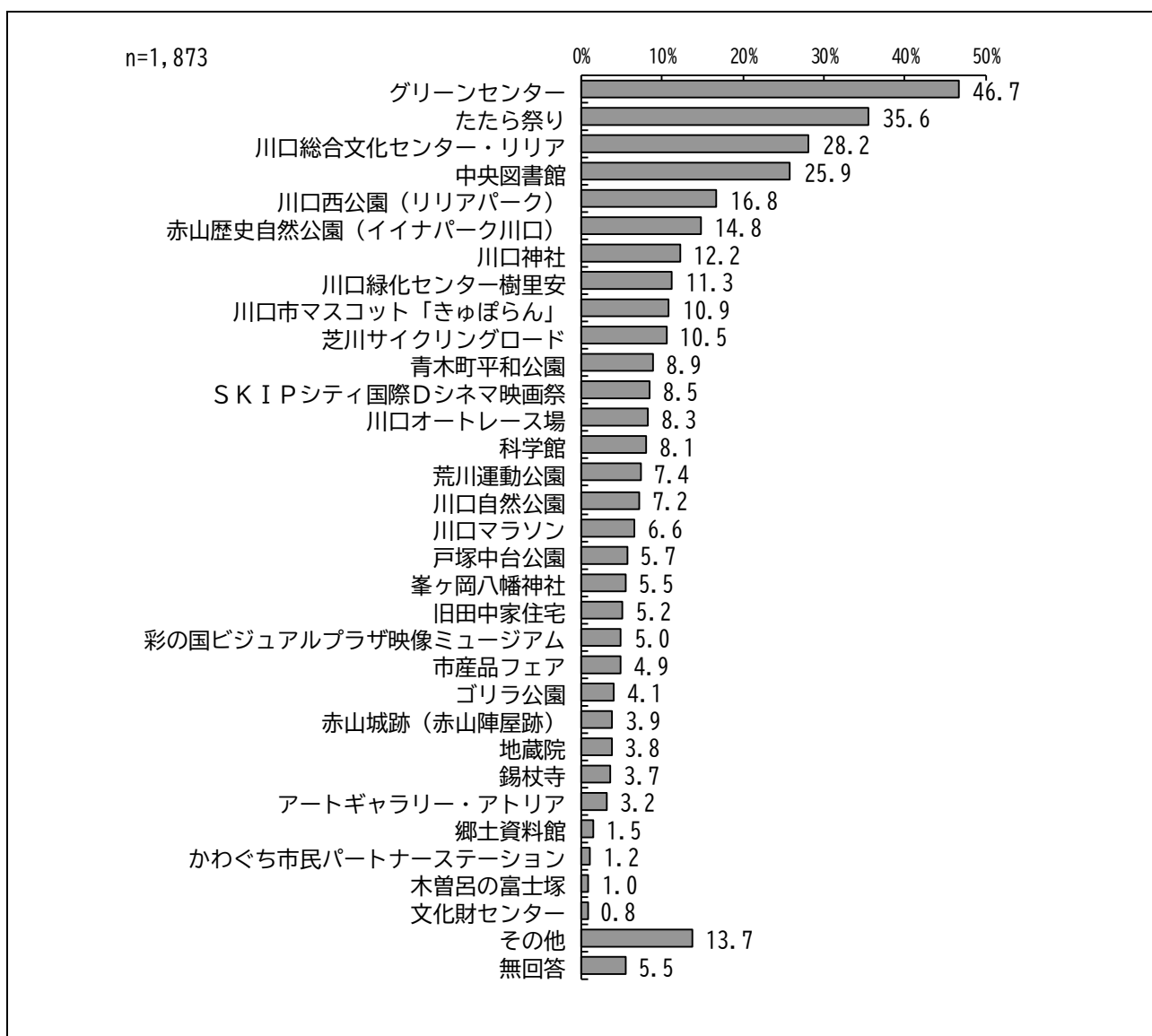
8 川口市の好きな場所、もの、行事

(1) 川口市の好きな場所、もの、行事

問5 川口市の好きな場所、もの、行事は何ですか。(〇はいくつでも)

川口市の好きな場所、もの、行事は、「グリーンセンター」が46.7%で4割半ばを超えて最も高く、「たたら祭り」が35.6%、「川口総合文化センター・リリア」が28.2%、「中央図書館」が25.9%と続いています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（全体）】



(2) 川口市の好きな場所、もの、行事（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「グリーンセンター」は女性65～74歳(65.7%)で6割半ばと最も高く、女性75歳以上(61.2%)、男性75歳以上(59.7%)で約6割と高くなっています。

「川口総合文化センター・リリア」は女性65～74歳(45.3%)、女性75歳以上(41.2%)で4割を超えて高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
グリーンセンター	46.7	★ 31.3	▲ 39.6	44.1	42.7	▲ 41.6	48.5	○ 59.7
たたら祭り	35.6	△ 45.0	▲ 30.2	37.8	38.2	37.7	33.3	38.8
川口総合文化センター・リリア	28.2	● 15.0	★ 11.5	24.3	25.3	▲ 19.5	27.3	28.7
中央図書館	25.9	25.0	29.2	27.0	26.4	● 14.3	22.2	▲ 17.1
川口西公園（リリアパーク）	16.8	▲ 10.0	17.7	14.4	▲ 10.1	18.2	15.2	▲ 10.1
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	14.8	● 3.8	11.5	△ 20.7	11.2	▲ 9.1	15.2	16.3
川口神社	12.2	8.8	8.3	11.7	12.4	9.1	11.1	9.3
川口緑化センター樹里安	11.3	▲ 1.3	▲ 3.1	8.1	10.1	11.7	15.2	△ 18.6
川口市マスコット「きゅぼらん」	10.9	7.5	13.5	△ 16.2	8.4	▲ 5.2	▲ 5.1	▲ 2.3
芝川サイクリングロード	10.5	8.8	13.5	6.3	10.7	10.4	△ 20.2	11.6
青木町平和公園	8.9	13.8	7.3	5.4	9.0	6.5	9.1	10.1
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	8.5	3.8	▲ 3.1	10.8	10.7	7.8	11.1	10.9
川口オートレース場	8.3	11.3	11.5	12.6	11.8	9.1	△ 15.2	10.9
科学館	8.1	5.0	4.2	9.0	9.0	7.8	4.0	▲ 2.3
荒川運動公園	7.4	5.0	8.3	9.9	9.6	10.4	11.1	10.1
川口自然公園	7.2	11.3	5.2	3.6	5.1	5.2	11.1	△ 12.4
川口マラソン	6.6	7.5	4.2	4.5	6.2	6.5	7.1	7.0
戸塚中台公園	5.7	7.5	1.0	5.4	5.6	3.9	5.1	3.1
峯ヶ岡八幡神社	5.5	1.3	1.0	4.5	7.3	7.8	8.1	5.4
旧田中家住宅	5.2	1.3	2.1	▲ 0.0	3.4	6.5	5.1	2.3
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	5.0	3.8	4.2	5.4	5.1	1.3	4.0	3.1
市産品フェア	4.9	1.3	4.2	4.5	3.9	6.5	5.1	4.7
ゴリラ公園	4.1	△ 12.5	2.1	2.7	3.9	1.3	0.0	3.1
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	1.3	1.0	3.6	2.8	2.6	6.1	△ 10.1
地藏院	3.8	1.3	0.0	4.5	3.4	3.9	4.0	3.9
錫杖寺	3.7	0.0	2.1	3.6	2.8	2.6	2.0	3.1
アートギャラリー・アトリア	3.2	1.3	2.1	2.7	2.2	3.9	3.0	1.6
郷土資料館	1.5	1.3	3.1	1.8	1.7	1.3	2.0	3.1
かわぐち市民パートナーズステーション	1.2	0.0	0.0	0.9	0.0	1.3	1.0	0.8
木曾呂の富士塚	1.0	1.3	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	3.1
文化財センター	0.8	2.5	1.0	0.0	0.6	1.3	1.0	0.8
その他	13.7	16.3	15.6	16.2	13.5	16.9	10.1	10.9
無回答	5.5	8.8	8.3	2.7	7.3	5.2	2.0	3.9

【川口市の好きな場所、もの、行事（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
グリーンセンター	46.7	★ 20.8	50.0	49.5	43.5	△ 53.0	☆ 65.7	○ 61.2
たたら祭り	35.6	○ 47.2	35.2	39.1	31.6	● 24.1	31.4	30.6
川口総合文化センター・リリア	28.2	▲ 22.4	▲ 21.9	28.1	30.1	△ 36.1	☆ 45.3	○ 41.2
中央図書館	25.9	30.4	27.3	30.2	28.2	△ 31.3	29.2	▲ 18.2
川口西公園（リリアパーク）	16.8	▲ 10.4	18.0	13.0	21.5	△ 25.3	○ 29.9	18.8
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	14.8	▲ 7.2	△ 23.4	△ 21.4	13.4	15.7	19.7	12.9
川口神社	12.2	7.2	12.5	7.8	12.9	△ 19.3	△ 21.9	16.5
川口緑化センター樹里安	11.3	▲ 3.2	▲ 3.1	10.4	8.6	10.8	△ 17.5	☆ 27.1
川口市マスコット「きゅぼらん」	10.9	6.4	10.9	△ 18.8	△ 16.3	▲ 4.8	14.6	10.6
芝川サイクリングロード	10.5	7.2	▲ 2.3	7.8	13.9	10.8	12.4	13.5
青木町平和公園	8.9	6.4	▲ 1.6	9.9	10.0	6.0	13.1	12.9
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	8.5	7.2	6.3	9.9	7.7	6.0	10.2	9.4
川口オートレース場	8.3	5.6	4.7	7.3	7.7	4.8	4.4	▲ 2.9
科学館	8.1	6.4	10.2	△ 15.1	11.5	10.8	6.6	5.9
荒川運動公園	7.4	8.8	7.0	5.2	5.7	9.6	5.1	4.7
川口自然公園	7.2	4.8	5.5	5.2	5.7	9.6	7.3	8.8
川口マラソン	6.6	4.0	▲ 0.8	7.3	8.6	6.0	8.8	10.0
戸塚中台公園	5.7	5.6	10.2	8.9	4.8	7.2	6.6	4.1
峯ヶ岡八幡神社	5.5	0.8	2.3	3.6	6.2	2.4	△ 11.7	△ 10.6
旧田中家住宅	5.2	3.2	1.6	4.7	7.2	6.0	△ 11.7	△ 13.5
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	5.0	6.4	6.3	9.4	6.7	3.6	4.4	1.2
市産品フェア	4.9	3.2	3.9	7.3	2.4	6.0	6.6	7.6
ゴリラ公園	4.1	8.0	7.0	6.8	2.4	3.6	1.5	1.8
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	0.8	0.0	2.1	2.4	3.6	8.8	7.6
地藏院	3.8	0.0	1.6	2.6	3.3	7.2	8.8	8.2
錫杖寺	3.7	0.8	3.1	2.6	4.8	8.4	7.3	7.6
アートギャラリー・アトリア	3.2	4.0	0.8	4.2	2.9	4.8	3.6	5.9
郷土資料館	1.5	0.8	0.0	0.0	1.9	0.0	1.5	2.4
かわぐち市民パートナーズステーション	1.2	0.8	0.8	0.5	0.5	3.6	3.6	2.9
木曾呂の富士塚	1.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.2	1.5	2.4
文化財センター	0.8	0.8	0.0	0.0	0.5	0.0	1.5	1.8
その他	13.7	12.8	14.8	▲ 8.3	15.3	14.5	15.3	13.5
無回答	5.5	8.0	7.0	4.7	5.7	7.2	2.2	4.7

(3) 川口市の好きな場所、もの、行事（通勤・通学先別）

通勤・通学先別にみると、「グリーンセンター」は川口市内(45.7%)で4割半ばと高くなっています。
「中央図書館」は東京都内(34.9%)で3割半ばと高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（通勤・通学先別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	川口市内 (n=429)	埼玉県内 (川口市以外) (n=206)	東京都内 (n=527)	埼玉県、東京都 以外の道府県 (n=43)
グリーンセンター	46.7	45.7	41.7	▲ 39.5	● 34.9
たたら祭り	35.6	△ 43.1	35.4	33.2	▲ 30.2
川口総合文化センター・リリア	28.2	26.3	27.7	25.4	25.6
中央図書館	25.9	▲ 19.8	▲ 20.4	△ 34.9	▲ 18.6
川口西公園（リリアパーク）	16.8	14.5	14.1	18.0	▲ 11.6
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	14.8	14.5	10.7	12.9	16.3
川口神社	12.2	9.8	7.8	12.5	14.0
川口緑化センター樹里安	11.3	10.3	11.2	▲ 4.7	7.0
川口市マスコット「きゅぼらん」	10.9	12.8	11.7	12.5	▲ 2.3
芝川サイクリングロード	10.5	9.3	14.1	9.1	▲ 4.7
青木町平和公園	8.9	9.1	3.9	7.2	7.0
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	8.5	7.5	9.2	8.7	7.0
川口オートレース場	8.3	10.5	9.7	7.8	▲ 2.3
科学館	8.1	9.3	8.7	9.5	▲ 2.3
荒川運動公園	7.4	4.2	5.8	11.4	▲ 2.3
川口自然公園	7.2	4.7	10.7	5.3	2.3
川口マラソン	6.6	6.5	8.3	5.7	2.3
戸塚中台公園	5.7	6.3	6.8	4.7	4.7
峯ヶ岡八幡神社	5.5	5.4	2.9	3.2	4.7
旧田中家住宅	5.2	4.4	1.9	4.2	2.3
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	5.0	4.9	4.4	7.2	4.7
市産品フェア	4.9	7.5	2.9	2.3	0.0
ゴリラ公園	4.1	4.2	6.8	4.2	2.3
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	2.8	1.5	1.5	2.3
地藏院	3.8	3.7	2.9	1.5	7.0
錫杖寺	3.7	3.0	2.4	2.7	0.0
アートギャラリー・アトリア	3.2	3.7	1.5	2.3	2.3
郷土資料館	1.5	2.3	0.5	0.9	2.3
かわぐち市民パートナーステーション	1.2	0.7	1.0	0.8	0.0
木曾呂の富士塚	1.0	0.7	1.0	0.4	0.0
文化財センター	0.8	0.5	0.5	0.9	0.0
その他	13.7	13.3	13.1	15.9	18.6
無回答	5.5	5.6	6.8	6.1	7.0

(4) 川口市の好きな場所、もの、行事（居住地域別）

居住地域別にみると、「グリーンセンター」は神根地域(67.4%)で6割半ばを超えて最も高く、新郷地域(56.1%)、鳩ヶ谷地域(54.4%)で5割半ばと高くなっています。

「たたら祭り」は青木地域(53.9%)で5割を超えて最も高くなっています。

「川口総合文化センター・リリア」は横曽根地域(45.5%)で4割半ばと最も高くなっています。

「中央図書館」は中央地域(52.1%)で5割を超えて最も高く、横曽根地域(44.1%)で4割半ばと高くなっています。

「川口緑化センター樹里安」は安行地域(31.6%)で3割を超えて最も高くなっています。

「青木町平和公園」は青木地域(25.5%)で2割半ばと最も高くなっています。

「峯ヶ岡八幡神社」は新郷地域(38.8%)で4割近くと最も高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
グリーンセンター	46.7	▲ 38.7	● 33.2	46.5	45.3	△ 56.1	☆ 67.4	49.5	49.1	44.9	△ 54.4
たたら祭り	35.6	33.1	▲ 27.3	☆ 53.9	34.3	38.8	37.7	30.9	32.5	● 24.6	△ 41.7
川口総合文化センター・リリア	28.2	△ 37.4	☆ 45.5	30.0	30.3	31.6	▲ 21.7	▲ 22.3	● 15.8	▲ 18.8	▲ 22.1
中央図書館	25.9	☆ 52.1	☆ 44.1	29.2	△ 33.3	22.4	● 10.9	▲ 17.7	★ 7.0	★ 9.2	21.1
川口西公園（リリアパーク）	16.8	☆ 42.9	☆ 46.4	13.6	19.4	▲ 11.2	● 5.1	● 5.5	● 4.4	● 2.4	▲ 7.4
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	14.8	▲ 7.4	10.0	10.7	▲ 8.0	△ 22.4	○ 25.4	10.9	○ 29.8	13.0	△ 24.5
川口神社	12.2	☆ 38.7	△ 18.6	7.8	△ 19.4	▲ 7.1	▲ 3.6	8.6	▲ 5.3	▲ 4.8	▲ 5.9
川口緑化センター樹里安	11.3	▲ 4.3	▲ 5.9	9.1	10.9	△ 20.4	8.7	8.2	☆ 31.6	11.6	14.7
川口市マスコット「きゅぼらん」	10.9	11.0	11.4	11.9	12.9	11.2	8.0	7.7	9.6	9.2	14.2
芝川サイクリングロード	10.5	6.1	▲ 2.7	△ 18.5	15.4	▲ 4.1	△ 17.4	11.8	▲ 5.3	▲ 4.3	△ 16.7
青木町平和公園	8.9	6.7	11.4	☆ 25.5	4.5	11.2	5.1	5.0	4.4	▲ 2.9	6.9
SKI Pシティ国際Dシネマ映画祭	8.5	8.0	7.3	12.3	6.5	13.3	8.0	9.1	6.1	4.8	10.8
川口オートレース場	8.3	9.2	7.3	10.3	9.0	△ 14.3	10.9	6.8	7.0	3.4	7.8
科学館	8.1	4.3	6.8	△ 15.2	6.0	9.2	7.2	5.5	7.9	8.7	10.3
荒川運動公園	7.4	△ 14.7	○ 22.3	4.9	7.5	5.1	2.9	5.0	▲ 1.8	▲ 0.0	5.4
川口自然公園	7.2	3.1	3.6	6.2	▲ 1.5	4.1	○ 20.3	9.1	3.5	△ 14.0	6.4
川口マラソン	6.6	4.3	3.6	9.1	5.0	9.2	△ 12.3	6.4	3.5	7.2	5.9
戸塚中台公園	5.7	▲ 0.6	0.9	1.2	▲ 0.0	1.0	8.0	▲ 0.5	5.3	☆ 36.2	2.0
峯ヶ岡八幡神社	5.5	2.5	0.9	3.3	5.5	☆ 38.8	3.6	1.4	△ 14.0	3.4	3.4
旧田中家住宅	5.2	9.8	3.6	6.2	△ 11.4	5.1	4.3	0.9	2.6	2.4	6.9
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	5.0	4.3	6.4	9.9	1.5	8.2	5.8	1.8	2.6	2.9	6.4
市産品フェア	4.9	6.1	2.3	△ 10.3	5.0	4.1	4.3	4.5	3.5	1.0	6.4
ゴリラ公園	4.1	0.6	2.3	3.7	1.0	1.0	4.3	○ 18.2	2.6	1.0	1.5
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	1.2	2.7	2.1	0.5	7.1	4.3	0.9	○ 15.8	4.3	6.4
地藏院	3.8	1.2	1.8	2.9	2.0	7.1	2.2	2.7	5.3	3.4	△ 12.3
錫杖寺	3.7	△ 13.5	5.5	2.9	5.5	3.1	2.2	1.8	2.6	1.4	1.0
アートギャラリー・アトリア	3.2	4.9	5.9	3.7	2.0	2.0	4.3	1.8	1.8	1.4	2.9
郷土資料館	1.5	1.2	0.0	1.2	0.5	3.1	4.3	0.5	0.0	1.9	2.9
かわぐち市民パートナーズステーション	1.2	3.7	2.3	2.1	0.0	1.0	0.7	0.0	0.0	1.0	0.5
木曽呂の富士塚	1.0	1.2	0.5	0.8	0.0	1.0	5.1	0.9	0.0	0.0	1.0
文化財センター	0.8	1.8	0.9	1.2	0.0	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0	1.5
その他	13.7	△ 20.2	16.8	11.1	11.9	9.2	9.4	16.4	15.8	11.6	11.8
無回答	5.5	3.1	5.5	6.2	3.5	4.1	5.8	4.5	6.1	△ 13.0	2.0

(5) 川口市の好きな場所、もの、行事（居住意向別）

居住意向別にみると、「グリーンセンター」は住みたい(48.6%)が5割近くと、住みたくない(29.6%)より19.0ポイント高くなっています。

「たたら祭り」は住みたい(37.4%)が3割半ばを超えて、住みたくない(25.3%)より12.1ポイント高くなっています。

【川口市の好きな場所、もの、行事（居住意向別）】

	全体 (n=1,873)	住みたい (n=1,625)	住みたくない (n=186)
グリーンセンター	46.7	48.6	★ 29.6
たたら祭り	35.6	37.4	● 25.3
川口総合文化センター・リリア	28.2	29.1	▲ 19.9
中央図書館	25.9	25.8	24.7
川口西公園（リリアパーク）	16.8	17.2	▲ 10.8
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	14.8	15.4	▲ 7.0
川口神社	12.2	12.4	8.6
川口緑化センター樹里安	11.3	12.0	▲ 5.4
川口市マスコット「きゅぼらん」	10.9	11.3	7.0
芝川サイクリングロード	10.5	10.5	8.1
青木町平和公園	8.9	9.2	5.9
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	8.5	9.0	4.8
川口オートレース場	8.3	9.0	3.8
科学館	8.1	8.5	5.9
荒川運動公園	7.4	7.9	▲ 2.2
川口自然公園	7.2	7.6	2.7
川口マラソン	6.6	6.9	2.2
戸塚中台公園	5.7	6.0	2.7
峯ヶ岡八幡神社	5.5	5.6	2.7
旧田中家住宅	5.2	5.5	2.7
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	5.0	5.2	4.8
市産品フェア	4.9	5.0	2.2
ゴリラ公園	4.1	4.4	1.6
赤山城跡（赤山陣屋跡）	3.9	3.9	2.7
地藏院	3.8	3.8	2.7
錫杖寺	3.7	4.1	1.1
アートギャラリー・アトリア	3.2	3.4	1.1
郷土資料館	1.5	1.5	1.1
かわぐち市民パートナーステーション	1.2	1.1	1.1
木曾呂の富士塚	1.0	1.0	0.5
文化財センター	0.8	0.9	0.0
その他	13.7	12.3	○ 24.7
無回答	5.5	4.9	9.7

9 川口市の状況や取り組みについての実感

(1) 川口市の状況や取り組みについての実感

問6 川口市の状況や取り組みについておたずねいたします。(それぞれに○は1つ)

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、報告書中では下記の表のように表記します。

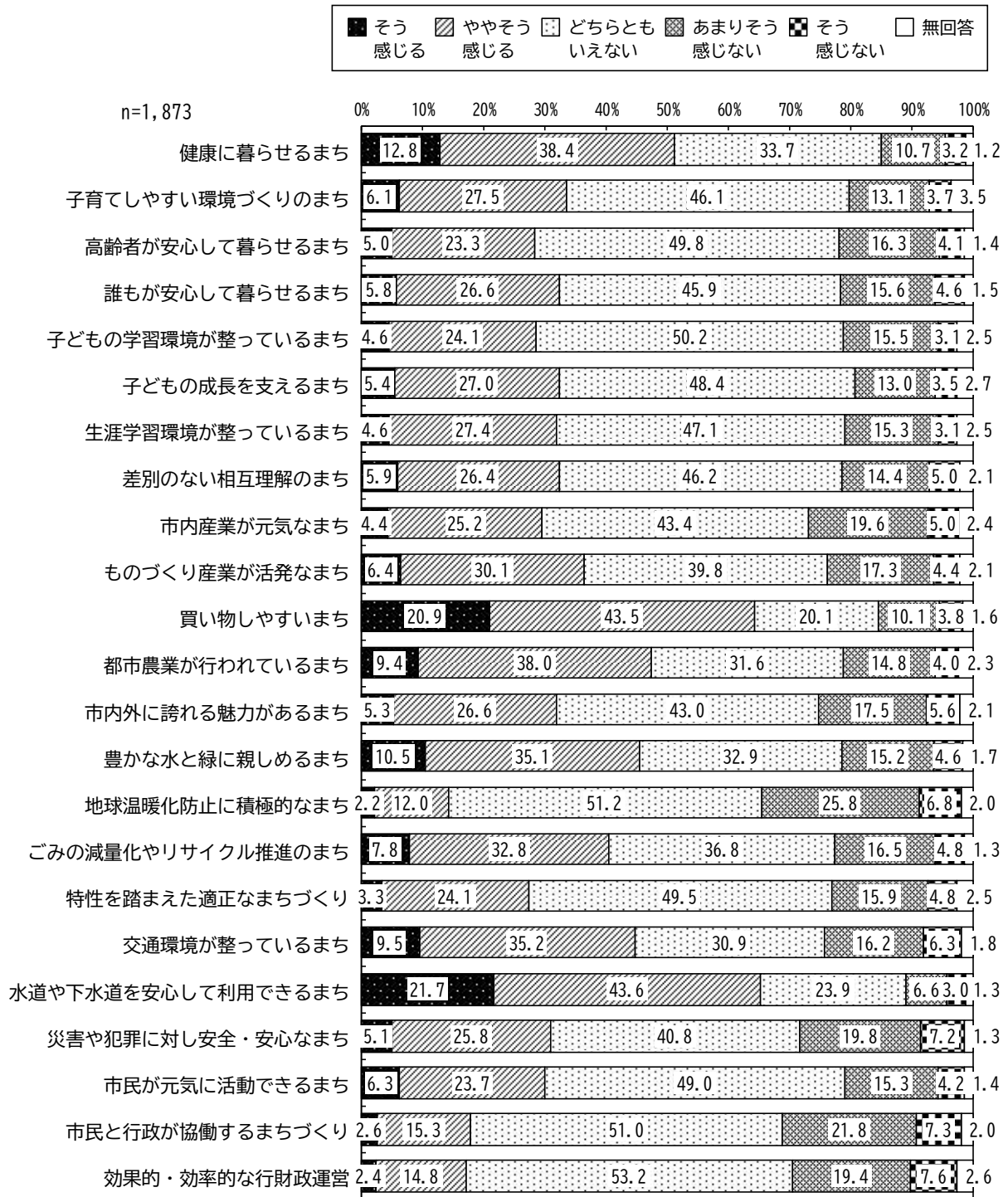
No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	報告書中の表記
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	健康に暮らせるまち
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	子育てしやすい環境づくりのまち
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	高齢者が安心して暮らせるまち
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	誰もが安心して暮らせるまち
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	子どもの学習環境が整っているまち
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	子どもの成長を支えるまち
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	生涯学習環境が整っているまち
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	差別のない相互理解のまち
9	市内産業が元気なまち	市内産業が元気なまち
10	ものづくり産業が活発なまち	ものづくり産業が活発なまち
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	買い物しやすいまち
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	都市農業が行われているまち
13	市内外に誇れる魅力があるまち	市内外に誇れる魅力があるまち
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	豊かな水と緑に親しめるまち
15	省エネ・再エネなど地球温暖化防止に向けた取り組みを積極的に行っているまち	地球温暖化防止に積極的なまち
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	ごみの減量化やリサイクル推進のまち
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	特性を踏まえた適正なまちづくり
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	交通環境が整っているまち
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	水道や下水道を安心して利用できるまち
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	災害や犯罪に対し安全・安心なまち
21	ボランティアや地域活動など(町会・自治会など)、市民が元気に活動できるまち	市民が元気に活動できるまち
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	市民と行政が協働するまちづくり
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	効果的・効率的な行財政運営

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』は、「水道や下水道を安心して利用できるまち」が65.2%、「買い物しやすいまち」が64.4%と6割半ば、「健康に暮らせるまち」が51.1%と5割を超えています。

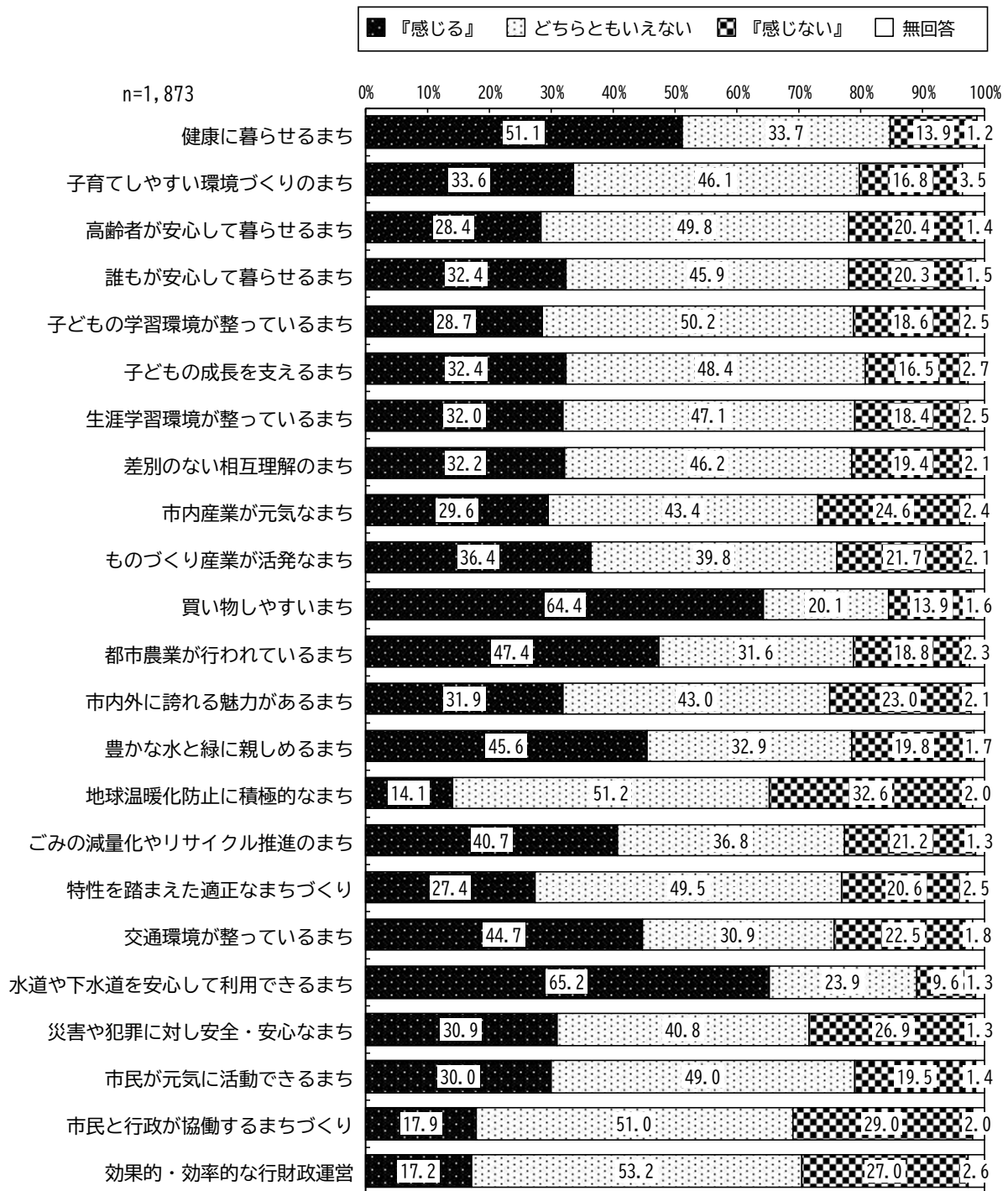
「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた『感じない』は、「地球温暖化防止に積極的なまち」が32.6%で3割を超え、「市民と行政が協働するまちづくり」が29.0%、「効果的・効率的な行財政運営」が27.0%、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」が26.9%と2割半ばを超えています。

No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	『感じる』	『感じない』
1	健康に暮らせるまち	51.1%	13.9%
2	子育てしやすい環境づくりのまち	33.6%	16.8%
3	高齢者が安心して暮らせるまち	28.4%	20.4%
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.4%	20.3%
5	子どもの学習環境が整っているまち	28.7%	18.6%
6	子どもの成長を支えるまち	32.4%	16.5%
7	生涯学習環境が整っているまち	32.0%	18.4%
8	差別のない相互理解のまち	32.2%	19.4%
9	市内産業が元気なまち	29.6%	24.6%
10	ものづくり産業が活発なまち	36.4%	21.7%
11	買い物しやすいまち	64.4%	13.9%
12	都市農業が行われているまち	47.4%	18.8%
13	市内外に誇れる魅力があるまち	31.9%	23.0%
14	豊かな水と緑に親しめるまち	45.6%	19.8%
15	地球温暖化防止に積極的なまち	14.1%	32.6%
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	40.7%	21.2%
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.4%	20.6%
18	交通環境が整っているまち	44.7%	22.5%
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	65.2%	9.6%
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	30.9%	26.9%
21	市民が元気に活動できるまち	30.0%	19.5%
22	市民と行政が協働するまちづくり	17.9%	29.0%
23	効果的・効率的な行財政運営	17.2%	27.0%

【川口市の状況や取り組みについての実感（全体）】



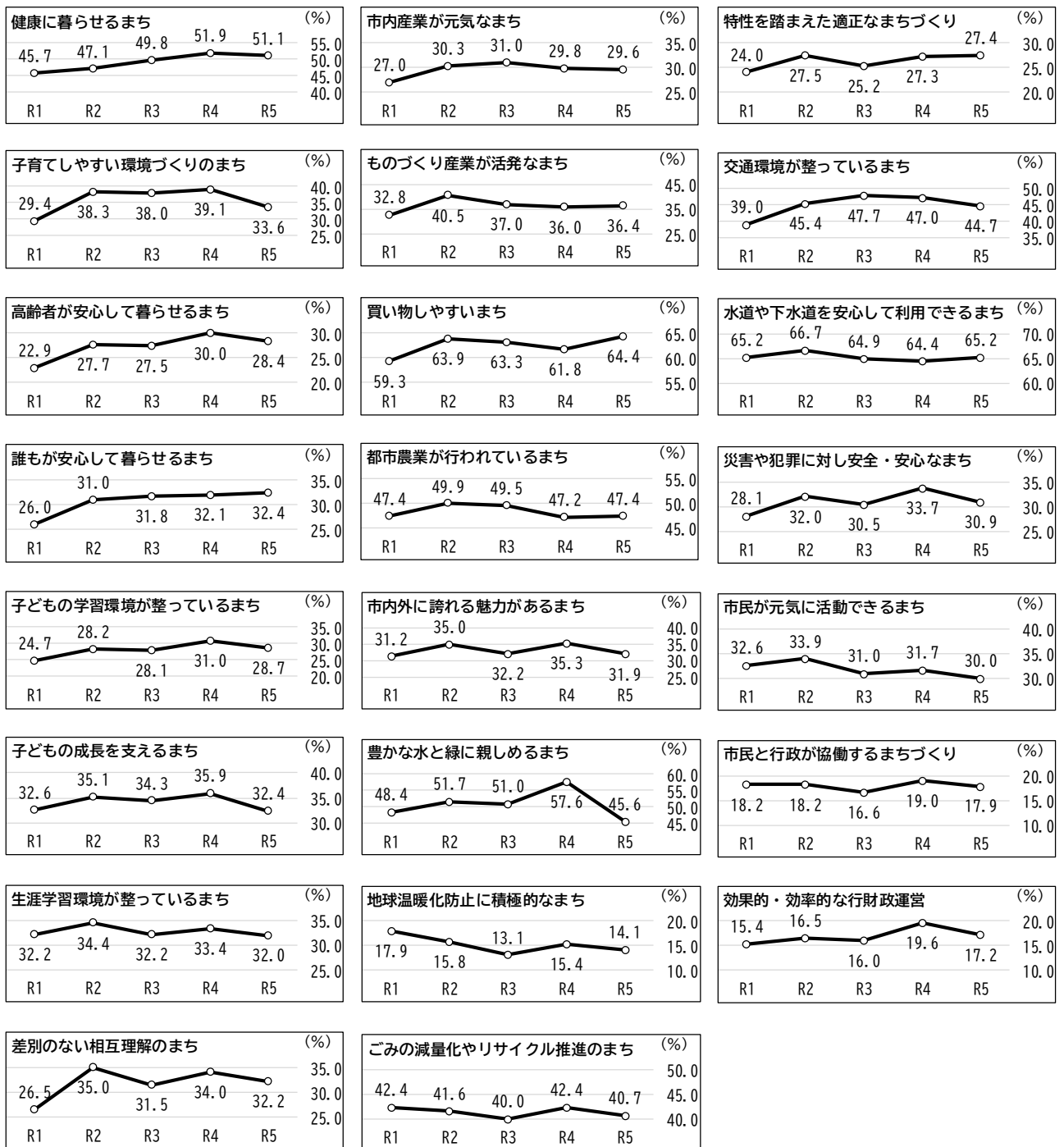
【川口市の状況や取り組みについての実感（全体・3区分）】



川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』の推移をみると、令和元年度と比べ、「誰もが安心して暮らせるまち」は6.4ポイント、「差別のない相互理解のまち」と「交通環境が整っているまち」はともに5.7ポイント、それぞれ増加しています。

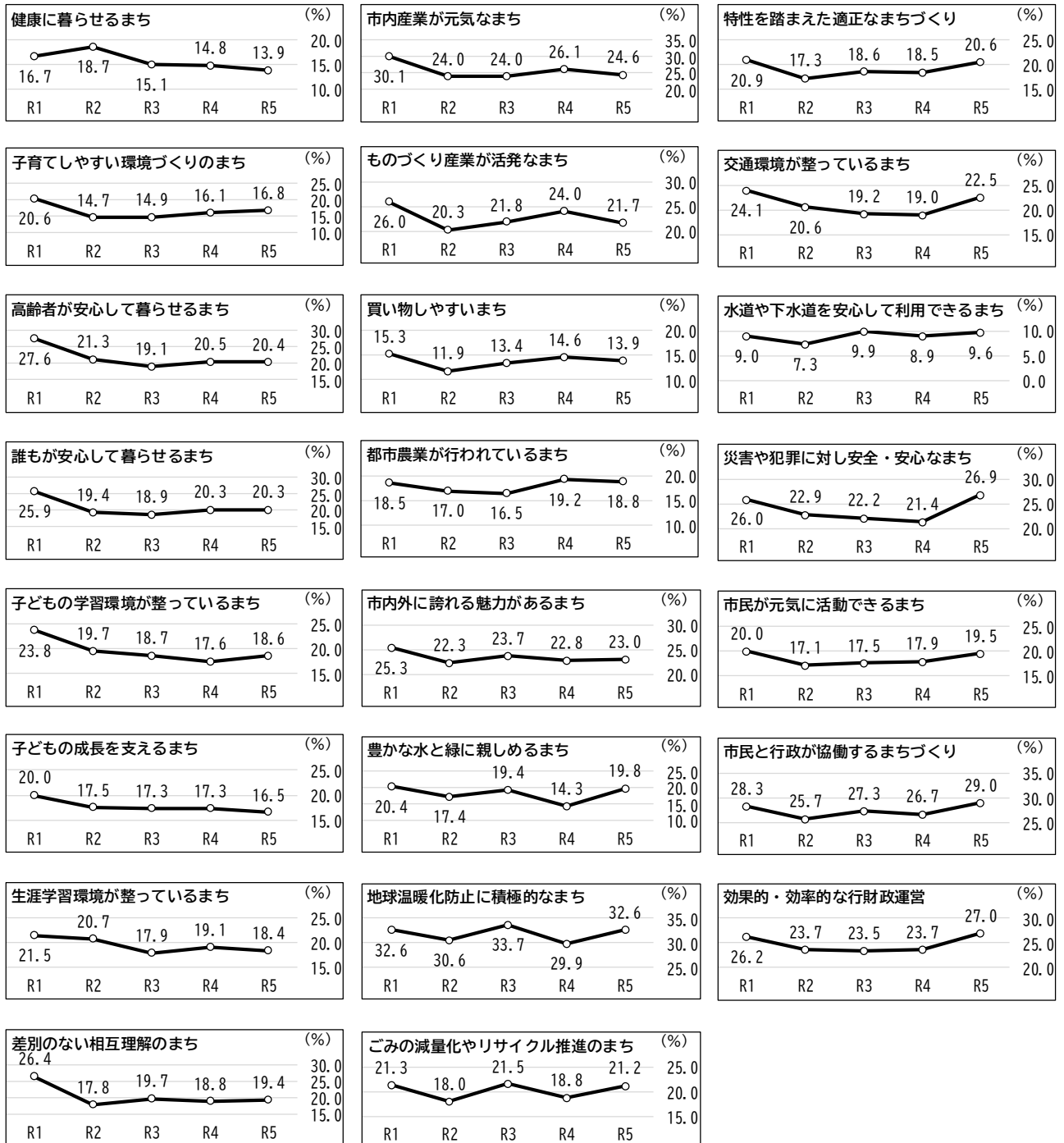
一方、「地球温暖化防止に積極的なまち」は3.8ポイント、「豊かな水と緑に親しめるまち」は2.8ポイント、「市民が元気に活動できるまち」は2.6ポイント、それぞれ減少しています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合の推移】



川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた『感じない』の推移をみると、令和元年度と比べ、「高齢者が安心して暮らせるまち」は7.2ポイント、「差別のない相互理解のまち」は7.0ポイント、「誰もが安心して暮らせるまち」は5.6ポイント、「市内産業が元気なまち」は5.5ポイント、「子どもの学習環境が整っているまち」は5.2ポイント、それぞれ減少しています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じない』割合の推移】



(2) 川口市の状況や取り組みについての実感（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』が40%以上である項目の数は、女性18～29歳で13項目と最も多くなっています。

『感じる』の割合が40%以上の項目数			
男性18～29歳	11	女性18～29歳	13
男性30～39歳	6	女性30～39歳	6
男性40～49歳	4	女性40～49歳	6
男性50～59歳	6	女性50～59歳	6
男性60～64歳	6	女性60～64歳	6
男性65～74歳	7	女性65～74歳	7
男性75歳以上	10	女性75歳以上	9

「健康に暮らせるまち」は男性18～29歳(63.8%)で6割を超えて最も高く、女性18～29歳(60.8%)で6割以上と高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は男性40～49歳(39.6%)で約4割と高くなっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は男性75歳以上(39.5%)で約4割と最も高く、男性18～29歳(37.5%)、女性18～29歳(35.2%)で3割半ば以上と高くなっています。

「誰もが安心して暮らせるまち」は男性18～29歳(46.3%)で4割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(43.2%)、男性75歳以上(41.9%)で4割を超えて高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は女性18～29歳(45.6%)、男性18～29歳(45.0%)で4割半ばと高くなっています。

「子どもの成長を支えるまち」は男性18～29歳(42.5%)、女性18～29歳(41.6%)で4割を超えて高くなっています。

「生涯学習環境が整っているまち」は男性18～29歳(45.0%)で4割半ばと最も高く、女性75歳以上(41.2%)、女性18～29歳(40.0%)で4割以上と高くなっています。

「差別のない相互理解のまち」は女性18～29歳(50.4%)で約5割と最も高く、男性18～29歳(47.5%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「市内産業が元気なまち」は女性18～29歳(40.0%)で4割と最も高く、男性18～29歳(35.0%)で3割半ばと高くなっています。

「ものづくり産業が活発なまち」は女性18～29歳(46.4%)で4割半ばを超えて最も高く、男性30～39歳(43.8%)で4割を超えて高くなっています。

「買い物しやすいまち」は男性40～49歳(78.4%)、女性18～29歳(78.4%)でともに8割近くと高く、男性18～29歳(76.3%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「都市農業が行われているまち」は女性65～74歳(56.9%)で5割半ばを超えて最も高く、女性75歳以上(54.7%)で5割半ばと高くなっています。

「市内外に誇れる魅力があるまち」は男性65～74歳(37.4%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめるまち」は女性75歳以上(50.6%)、女性50～59歳(50.2%)で5割以上と高くなっています。

「地球温暖化防止に積極的なまち」は女性75歳以上(28.2%)で3割近くと最も高く、男性75歳以上(23.3%)で2割を超えています。

「ごみの減量化やリサイクル推進のまち」は男性75歳以上(62.8%)、女性75歳以上(61.2%)で6割を超えて高くなっています。

「特性を踏まえた適正なまちづくり」は女性75歳以上(34.1%)で3割半ばと最も高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は女性18～29歳(60.0%)で6割と最も高く、男性18～29歳(53.8%)で5割を超えて高くなっています。

「水道や下水道を安心して利用できるまち」は女性75歳以上(74.7%)で7割半ばと最も高く、男性75歳以上(72.9%)、男性50～59歳(71.3%)、男性40～49歳(71.2%)で7割を超えて高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は女性75歳以上(44.7%)、男性75歳以上(44.2%)で4割半ばと高くなっています。

「市民が元気に活動できるまち」は男性75歳以上(45.0%)で4割半ばと最も高く、女性18～29歳(43.2%)で4割を超えて高くなっています。

「市民と行政が協働するまちづくり」は男性18～29歳(32.5%)で3割を超えて最も高く、女性18～29歳(28.0%)、男性75歳以上(27.1%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「効果的・効率的な行財政運営」は男性75歳以上(29.5%)で約3割と最も高く、女性75歳以上(25.3%)、女性18～29歳(24.8%)で2割半ばとなっています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（男性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=1,873)	男性						
			18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
1	健康に暮らせるまち	51.1	○ 63.8	△ 58.3	49.5	51.7	▲ 44.2	47.5	△ 58.1
2	子育てしやすい環境づくりのまち	33.6	35.0	33.3	△ 39.6	30.9	32.5	31.3	37.2
3	高齢者が安心して暮らせるまち	28.4	△ 37.5	29.2	● 16.2	26.4	● 16.9	33.3	○ 39.5
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.4	○ 46.3	△ 37.5	▲ 24.3	34.3	▲ 24.7	34.3	△ 41.9
5	子どもの学習環境が整っているまち	28.7	☆ 45.0	30.2	26.1	24.2	▲ 22.1	27.3	32.6
6	子どもの成長を支えるまち	32.4	○ 42.5	▲ 27.1	30.6	▲ 27.0	29.9	28.3	31.8
7	生涯学習環境が整っているまち	32.0	○ 45.0	32.3	▲ 26.1	27.0	27.3	▲ 24.2	33.3
8	差別のない相互理解のまち	32.2	☆ 47.5	29.2	28.8	32.0	27.3	▲ 26.3	36.4
9	市内産業が元気なまち	29.6	△ 35.0	33.3	28.8	30.9	31.2	▲ 23.2	25.6
10	ものづくり産業が活発なまち	36.4	37.5	△ 43.8	32.4	35.4	32.5	▲ 30.3	▲ 28.7
11	買い物しやすいまち	64.4	○ 76.3	△ 74.0	○ 78.4	65.2	61.0	● 51.5	● 52.7
12	都市農業が行われているまち	47.4	● 33.8	● 34.4	▲ 39.6	44.4	51.9	△ 52.5	48.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	31.9	36.3	28.1	▲ 24.3	▲ 25.8	28.6	△ 37.4	34.1
14	豊かな水と緑に親しめるまち	45.6	45.0	46.9	45.9	42.7	▲ 37.7	48.5	42.6
15	地球温暖化防止に積極的なまち	14.1	18.8	13.5	● 3.6	▲ 7.9	10.4	12.1	△ 23.3
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	40.7	40.0	● 26.0	● 29.7	▲ 35.4	40.3	△ 47.5	☆ 62.8
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.4	△ 33.8	22.9	▲ 19.8	25.3	23.4	△ 33.3	△ 33.3
18	交通環境が整っているまち	44.7	△ 53.8	40.6	▲ 38.7	46.1	44.2	41.4	44.2
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	65.2	67.5	61.5	△ 71.2	△ 71.3	66.2	60.6	△ 72.9
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	30.9	33.8	● 19.8	▲ 23.4	34.3	29.9	31.3	○ 44.2
21	市民が元気に活動できるまち	30.0	△ 37.5	26.0	▲ 20.7	▲ 24.2	28.6	31.3	○ 45.0
22	市民と行政が協働するまちづくり	17.9	○ 32.5	17.7	15.3	▲ 11.8	▲ 10.4	17.2	△ 27.1
23	効果的・効率的な行財政運営	17.2	17.5	18.8	14.4	14.0	13.0	20.2	○ 29.5

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=1,873)	女性						
			18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
1	健康に暮らせるまち	51.1	△ 60.8	51.6	50.0	▲ 44.0	47.0	48.9	51.8
2	子育てしやすい環境づくりのまち	33.6	35.2	35.2	37.0	30.6	28.9	33.6	34.1
3	高齢者が安心して暮らせるまち	28.4	△ 35.2	28.1	26.6	23.9	▲ 20.5	27.7	△ 33.5
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.4	○ 43.2	31.3	30.2	▲ 23.4	▲ 26.5	▲ 26.3	36.5
5	子どもの学習環境が整っているまち	28.7	☆ 45.6	32.0	28.6	▲ 23.4	28.9	▲ 22.6	28.8
6	子どもの成長を支えるまち	32.4	△ 41.6	35.2	33.3	28.2	△ 39.8	27.7	△ 38.8
7	生涯学習環境が整っているまち	32.0	△ 40.0	36.7	33.9	30.1	30.1	▲ 26.3	△ 41.2
8	差別のない相互理解のまち	32.2	☆ 50.4	36.7	31.8	● 21.5	▲ 25.3	28.5	36.5
9	市内産業が元気なまち	29.6	○ 40.0	31.3	33.9	27.8	26.5	26.3	25.9
10	ものづくり産業が活発なまち	36.4	△ 46.4	35.2	38.5	41.1	37.3	36.5	33.5
11	買い物しやすいまち	64.4	○ 78.4	△ 71.9	△ 72.4	60.3	63.9	▲ 57.7	● 52.9
12	都市農業が行われているまち	47.4	▲ 40.8	▲ 40.6	49.0	△ 53.6	△ 53.0	△ 56.9	△ 54.7
13	市内外に誇れる魅力があるまち	31.9	32.8	30.5	31.8	34.9	36.1	33.6	35.9
14	豊かな水と緑に親しめるまち	45.6	▲ 39.2	49.2	46.9	50.2	43.4	48.2	50.6
15	地球温暖化防止に積極的なまち	14.1	15.2	9.4	13.5	9.6	13.3	△ 19.7	○ 28.2
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	40.7	37.6	● 27.3	▲ 32.8	38.3	39.8	△ 49.6	☆ 61.2
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.4	30.4	25.0	▲ 21.9	▲ 21.5	28.9	△ 33.6	△ 34.1
18	交通環境が整っているまち	44.7	☆ 60.0	46.9	47.9	▲ 38.3	41.0	47.4	44.1
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	65.2	68.0	● 54.7	65.1	▲ 59.3	69.9	61.3	△ 74.7
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	30.9	33.6	▲ 23.4	26.6	▲ 22.5	26.5	△ 38.0	○ 44.7
21	市民が元気に活動できるまち	30.0	○ 43.2	31.3	27.1	▲ 21.1	28.9	29.2	△ 38.2
22	市民と行政が協働するまちづくり	17.9	○ 28.0	18.0	15.6	13.4	14.5	20.4	20.0
23	効果的・効率的な行財政運営	17.2	△ 24.8	▲ 10.9	13.5	▲ 9.6	21.7	16.1	△ 25.3

(3) 川口市の状況や取り組みについての実感（居住地域別）

居住地域別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』が40%以上である項目の数は、中央地域で10項目と最も多くなっています。

『感じる』の割合が40%以上の項目数			
中央地域	10	神根地域	6
横曽根地域	5	芝地域	6
青木地域	5	安行地域	6
南平地域	7	戸塚地域	6
新郷地域	7	鳩ヶ谷地域	7

「健康に暮らせるまち」は青木地域(56.8%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は中央地域(42.9%)で4割を超えて高くなっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は大きな差はありませんでした。

「誰もが安心して暮らせるまち」は戸塚地域(38.6%)で4割近くと高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は中央地域(34.4%)で3割半ばと高くなっています。

「子どもの成長を支えるまち」は芝地域(36.4%)で3割半ばを超えて最も高くなっています。

「生涯学習環境が整っているまち」は新郷地域(37.8%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「差別のない相互理解のまち」は中央地域(44.2%)で4割半ばと最も高く、芝地域(37.7%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「市内産業が元気なまち」は中央地域(38.0%)で4割近くと最も高く、横曽根地域(35.0%)で3割半ばと高くなっています。

「ものづくり産業が活発なまち」は中央地域(45.4%)で4割半ばと高くなっています。

「買い物しやすいまち」は中央地域(73.6%)で7割を超えて最も高く、青木地域(69.5%)で約7割と高くなっています。

「都市農業が行われているまち」は安行地域(67.5%)で6割半ばを超えて最も高く、神根地域(58.7%)で6割近くと高くなっています。

「市内外に誇れる魅力があるまち」は新郷地域(39.8%)で約4割と高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめるまち」は神根地域(63.0%)で6割を超えて最も高く、安行地域(55.3%)、戸塚地域(53.1%)で5割を超えて高くなっています。

「地球温暖化防止に積極的なまち」は大きな差はありませんでした。

「ごみの減量化やリサイクル推進のまち」は新郷地域(51.0%)で5割を超えて高くなっています。

「特性を踏まえた適正なまちづくり」は中央地域(34.4%)で3割半ばと高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は鳩ヶ谷地域(53.9%)で5割を超えて最も高く、戸塚地域(50.7%)、中央地域(50.3%)で約5割と高くなっています。

「水道や下水道を安心して利用できるまち」は中央地域(71.8%)で7割を超えて高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は新郷地域(40.8%)で4割を超えて高くなっています。

「市民が元気に活動できるまち」は大きな差はありませんでした。

「市民と行政が協働するまちづくり」は大きな差はありませんでした。

「効果的・効率的な行財政運営」は中央地域(25.2%)で2割半ばと高くなっています。

【川口市の状況や取り組みについての実感を『感じる』割合（居住地域別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体	中央 地域	横曽根 地域	青木 地域	南平 地域	新郷 地域	神根 地域	芝 地域	安行 地域	戸塚 地域	鳩ヶ谷 地域
		(n=1,873)	(n=163)	(n=220)	(n=243)	(n=201)	(n=98)	(n=138)	(n=220)	(n=114)	(n=207)	(n=204)
1	健康に暮らせるまち	51.1	52.1	51.4	△ 56.8	53.7	54.1	▲ 45.7	47.7	50.0	50.7	51.0
2	子育てしやすい環境づくりのまち	33.6	△ 42.9	35.0	31.3	37.8	32.7	31.2	29.5	29.8	38.6	29.4
3	高齢者が安心して暮らせるまち	28.4	27.0	23.6	26.7	28.9	32.7	32.6	27.3	30.7	30.0	29.9
4	誰もが安心して暮らせるまち	32.4	35.6	29.5	30.9	31.3	33.7	28.3	32.3	33.3	△ 38.6	34.3
5	子どもの学習環境が整っているまち	28.7	△ 34.4	33.2	29.6	27.9	27.6	26.1	26.8	25.4	30.0	26.5
6	子どもの成長を支えるまち	32.4	31.9	34.1	33.7	35.3	28.6	▲ 26.8	36.4	28.9	34.8	29.9
7	生涯学習環境が整っているまち	32.0	36.8	33.6	32.5	29.4	△ 37.8	30.4	34.1	30.7	31.4	27.0
8	差別のない相互理解のまち	32.2	○ 44.2	35.9	27.6	30.3	28.6	● 21.7	△ 37.7	33.3	32.4	31.9
9	市内産業が元気なまち	29.6	△ 38.0	△ 35.0	28.0	30.3	33.7	▲ 23.9	29.5	25.4	▲ 24.2	30.4
10	ものづくり産業が活発なまち	36.4	△ 45.4	39.5	36.2	39.8	38.8	▲ 27.5	37.7	35.1	▲ 26.6	38.7
11	買い物しやすいまち	64.4	△ 73.6	67.7	△ 69.5	▲ 57.7	60.2	▲ 57.2	68.6	61.4	63.8	63.7
12	都市農業が行われているまち	47.4	▲ 41.1	● 33.6	▲ 39.9	47.3	△ 57.1	○ 58.7	43.2	☆ 67.5	△ 55.6	△ 52.5
13	市内外に誇れる魅力があるまち	31.9	31.9	30.9	29.6	29.4	△ 39.8	33.3	32.3	36.0	34.3	31.4
14	豊かな水と緑に親しめるまち	45.6	45.4	41.8	▲ 37.4	41.3	49.0	☆ 63.0	41.4	△ 55.3	△ 53.1	46.1
15	地球温暖化防止に積極的なまち	14.1	16.0	13.2	15.2	9.5	18.4	10.9	13.2	14.9	15.0	17.2
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	40.7	41.1	▲ 32.7	44.9	42.8	○ 51.0	44.2	39.5	43.0	35.7	41.2
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	27.4	△ 34.4	26.8	26.3	24.4	27.6	29.0	28.2	25.4	26.6	25.5
18	交通環境が整っているまち	44.7	△ 50.3	43.2	40.3	47.3	39.8	▲ 37.0	45.9	▲ 35.1	△ 50.7	△ 53.9
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	65.2	△ 71.8	65.5	66.3	70.1	▲ 59.2	▲ 60.1	67.7	63.2	64.7	65.2
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	30.9	32.5	31.4	28.4	31.3	△ 40.8	32.6	30.5	32.5	30.4	27.0
21	市民が元気に活動できるまち	30.0	33.7	30.0	32.5	31.8	29.6	25.4	31.4	26.3	25.1	32.8
22	市民と行政が協働するまちづくり	17.9	20.2	22.7	16.9	17.4	17.3	15.2	18.2	15.8	16.4	19.1
23	効果的・効率的な行財政運営	17.2	△ 25.2	18.6	14.8	16.4	14.3	15.2	18.2	15.8	15.5	17.2

10 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

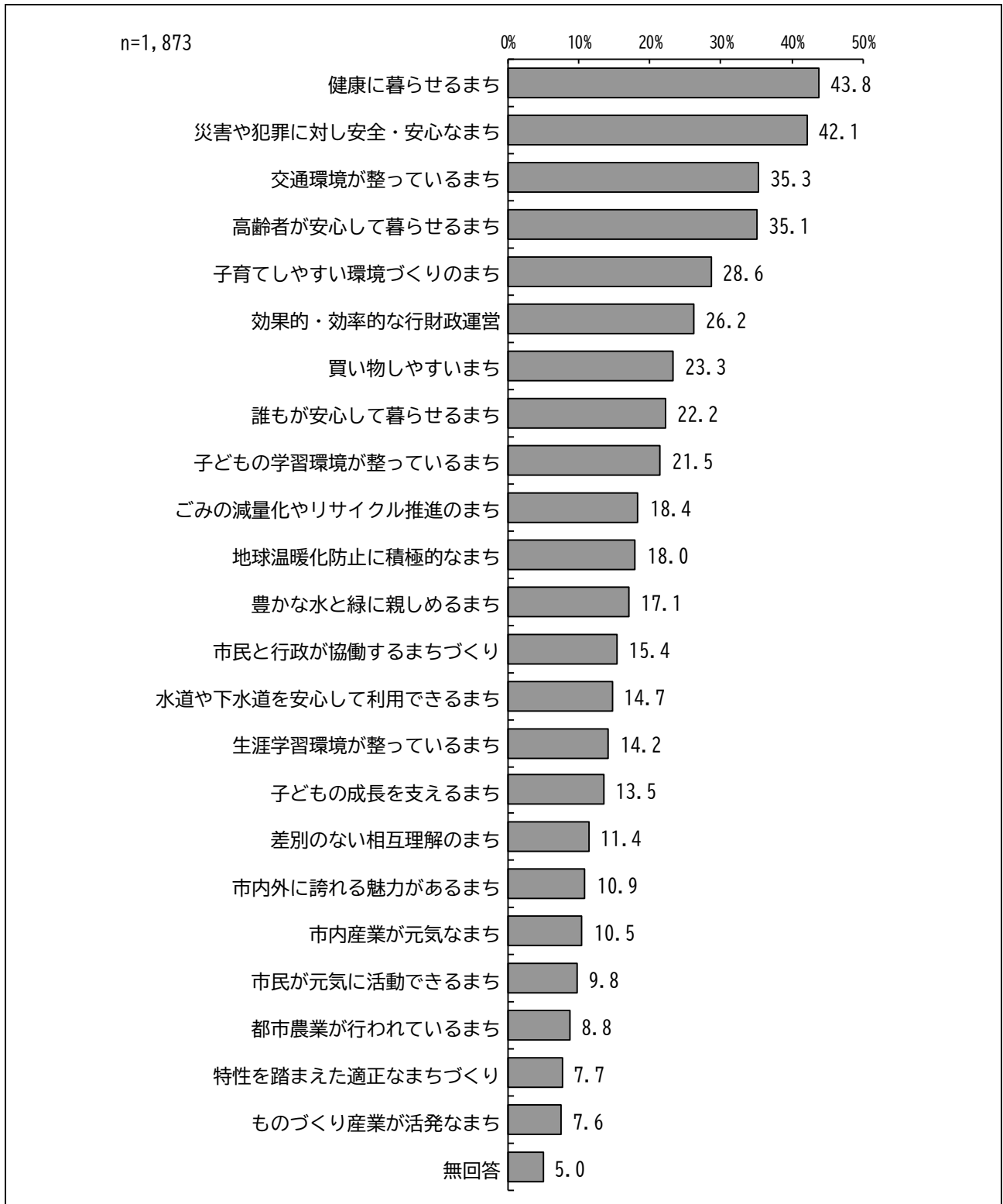
(1) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

問7 あなたが、川口市に今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいと感じるもの。
 (〇は5つ)

川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みのうち、今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいものは、「健康に暮らせるまち」が43.8%、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」が42.1%、「交通環境が整っているまち」が35.3%、「高齢者が安心して暮らせるまち」が35.1%、「子育てしやすい環境づくりのまち」が28.6%と、上位5項目となっています。

No.	まちづくりの基本的な方向性を示す状況や取り組み	%
1	健康に暮らせるまち	43.8
2	子育てしやすい環境づくりのまち	28.6
3	高齢者が安心して暮らせるまち	35.1
4	誰もが安心して暮らせるまち	22.2
5	子どもの学習環境が整っているまち	21.5
6	子どもの成長を支えるまち	13.5
7	生涯学習環境が整っているまち	14.2
8	差別のない相互理解のまち	11.4
9	市内産業が元気なまち	10.5
10	ものづくり産業が活発なまち	7.6
11	買い物しやすいまち	23.3
12	都市農業が行われているまち	8.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	10.9
14	豊かな水と緑に親しめるまち	17.1
15	地球温暖化防止に積極的なまち	18.0
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	18.4
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	7.7
18	交通環境が整っているまち	35.3
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	14.7
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	42.1
21	市民が元気に活動できるまち	9.8
22	市民と行政が協働するまちづくり	15.4
23	効果的・効率的な行財政運営	26.2

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（全体）】



(2) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）

性別にみると、「健康に暮らせるまち」は女性(47.4%)が男性(39.4%)より8.0ポイント、「誰もが安心して暮らせるまち」は女性(25.2%)が男性(18.1%)より7.1ポイント、それぞれ高くなっています。

一方、「市内産業が元気なまち」は男性(15.3%)が女性(7.1%)より8.2ポイント、「ものづくり産業が活発なまち」は男性(10.6%)が女性(5.4%)より5.2ポイント、それぞれ高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）】

質問 番号	質問内容	(%)		
		全体 (n=1,873)	男性 (n=770)	女性 (n=1,047)
1	健康に暮らせるまち	43.8	39.4	47.4
2	子育てしやすい環境づくりのまち	28.6	27.9	29.3
3	高齢者が安心して暮らせるまち	35.1	33.5	36.9
4	誰もが安心して暮らせるまち	22.2	18.1	25.2
5	子どもの学習環境が整っているまち	21.5	21.0	22.1
6	子どもの成長を支えるまち	13.5	12.3	14.7
7	生涯学習環境が整っているまち	14.2	14.2	14.7
8	差別のない相互理解のまち	11.4	14.3	9.6
9	市内産業が元気なまち	10.5	15.3	7.1
10	ものづくり産業が活発なまち	7.6	10.6	5.4
11	買い物しやすいまち	23.3	21.7	24.9
12	都市農業が行われているまち	8.8	9.5	8.3
13	市内外に誇れる魅力があるまち	10.9	12.9	9.5
14	豊かな水と緑に親しめるまち	17.1	17.3	16.6
15	地球温暖化防止に積極的なまち	18.0	18.4	18.4
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	18.4	17.0	19.4
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	7.7	10.0	6.3
18	交通環境が整っているまち	35.3	34.4	36.0
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	14.7	13.1	15.9
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	42.1	43.8	41.7
21	市民が元気に活動できるまち	9.8	11.3	8.4
22	市民と行政が協働するまちづくり	15.4	17.4	13.6
23	効果的・効率的な行財政運営	26.2	28.4	25.1
	無回答	5.0	4.2	4.6

(3) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「健康に暮らせるまち」は女性50～59歳(56.5%)で5割半ばを超えて最も高く、女性65～74歳(54.0%)で5割半ばと高くなっています。

「子育てしやすい環境づくりのまち」は女性30～39歳(58.6%)で6割近くと最も高く、男性30～39歳(45.8%)で4割半ばと高くなっています。

「高齢者が安心して暮らせるまち」は女性60～64歳(59.0%)で6割近くと最も高く、女性65～74歳(51.8%)、男性60～64歳(50.6%)で5割を超えて高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は女性30～39歳(39.1%)で4割近くと最も高く、男性18～29歳(36.3%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は男性60～64歳(46.8%)で4割半ばを超えて最も高く、男性30～39歳(44.8%)、女性30～39歳(44.5%)で4割半ばと高くなっています。

「災害や犯罪に対し安全・安心なまち」は男性40～49歳(53.2%)で5割を超えて最も高く、男性30～39歳(52.1%)、男性60～64歳(51.9%)で5割を超えて高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（男性・年齢別）】

(%)

質問番号	質問内容	全体 (n=1,873)	男性						
			18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
1	健康に暮らせるまち	43.8	▲ 33.8	★ 22.9	△ 52.3	39.9	40.3	41.4	41.1
2	子育てしやすい環境づくりのまち	28.6	△ 33.8	☆ 45.8	○ 40.5	▲ 21.3	▲ 19.5	24.2	● 17.1
3	高齢者が安心して暮らせるまち	35.1	★ 17.5	★ 10.4	★ 16.2	38.2	☆ 50.6	○ 49.5	○ 46.5
4	誰もが安心して暮らせるまち	22.2	▲ 15.0	▲ 13.5	19.8	18.0	22.1	19.2	18.6
5	子どもの学習環境が整っているまち	21.5	○ 36.3	26.0	△ 30.6	16.9	▲ 13.0	19.2	▲ 11.6
6	子どもの成長を支えるまち	13.5	17.5	△ 18.8	14.4	▲ 7.3	11.7	11.1	10.9
7	生涯学習環境が整っているまち	14.2	16.3	△ 19.8	12.6	18.0	▲ 5.2	14.1	10.1
8	差別のない相互理解のまち	11.4	15.0	15.6	△ 20.7	14.0	14.3	12.1	9.3
9	市内産業が元気なまち	10.5	15.0	△ 16.7	11.7	12.9	△ 16.9	14.1	○ 20.9
10	ものづくり産業が活発なまち	7.6	△ 13.8	12.5	9.9	10.7	10.4	8.1	10.1
11	買い物しやすいまち	23.3	20.0	△ 29.2	27.0	19.7	23.4	● 13.1	20.9
12	都市農業が行われているまち	8.8	8.8	13.5	7.2	7.9	13.0	9.1	9.3
13	市内外に誇れる魅力があるまち	10.9	12.5	△ 16.7	11.7	11.2	7.8	13.1	△ 16.3
14	豊かな水と緑に親しめるまち	17.1	△ 22.5	△ 25.0	20.7	18.5	13.0	12.1	▲ 10.1
15	地球温暖化防止に積極的なまち	18.0	22.5	▲ 12.5	16.2	20.2	20.8	17.2	19.4
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	18.4	21.3	18.8	▲ 10.8	16.9	15.6	23.2	14.7
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	7.7	7.5	△ 15.6	6.3	9.0	5.2	11.1	△ 14.0
18	交通環境が整っているまち	35.3	35.0	△ 44.8	37.8	33.1	○ 46.8	▲ 27.3	● 23.3
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	14.7	11.3	13.5	12.6	17.4	● 3.9	12.1	14.7
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	42.1	46.3	△ 52.1	○ 53.2	△ 48.9	△ 51.9	● 31.3	★ 25.6
21	市民が元気に活動できるまち	9.8	△ 15.0	5.2	▲ 2.7	13.5	7.8	△ 17.2	△ 15.5
22	市民と行政が協働するまちづくり	15.4	△ 21.3	12.5	13.5	△ 21.3	△ 20.8	13.1	17.8
23	効果的・効率的な行財政運営	26.2	28.8	21.9	△ 34.2	△ 34.8	28.6	23.2	23.3
	無回答	5.0	1.3	1.0	0.9	1.7	3.9	7.1	△ 12.4

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体 (n=1,873)	女性						
			18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
1	健康に暮らせるまち	43.8	▲ 37.6	44.5	47.9	○ 56.5	47.0	○ 54.0	39.4
2	子育てしやすい環境づくりのまち	28.6	○ 43.2	☆ 58.6	△ 33.9	▲ 19.6	28.9	25.5	★ 7.6
3	高齢者が安心して暮らせるまち	35.1	★ 18.4	★ 14.1	30.2	△ 44.5	☆ 59.0	☆ 51.8	△ 42.9
4	誰もが安心して暮らせるまち	22.2	23.2	22.7	26.0	△ 30.6	△ 30.1	26.3	17.6
5	子どもの学習環境が整っているまち	21.5	23.2	☆ 39.1	△ 28.1	17.2	▲ 14.5	21.2	▲ 12.4
6	子どもの成長を支えるまち	13.5	17.6	☆ 29.7	17.2	10.0	9.6	10.9	10.0
7	生涯学習環境が整っているまち	14.2	19.2	16.4	15.1	14.4	14.5	15.3	10.0
8	差別のない相互理解のまち	11.4	13.6	13.3	7.3	11.0	10.8	7.3	6.5
9	市内産業が元気なまち	10.5	7.2	▲ 1.6	6.3	6.7	6.0	7.3	12.9
10	ものづくり産業が活発なまち	7.6	▲ 2.4	▲ 2.3	5.2	3.3	3.6	10.9	9.4
11	買い物しやすいまち	23.3	△ 32.8	24.2	21.9	23.9	△ 28.9	23.4	24.1
12	都市農業が行われているまち	8.8	8.0	7.0	8.3	5.7	10.8	10.9	8.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	10.9	12.0	7.0	6.3	11.0	12.0	8.8	10.6
14	豊かな水と緑に親しめるまち	17.1	△ 23.2	18.8	16.7	14.8	20.5	▲ 8.8	17.1
15	地球温暖化防止に積極的なまち	18.0	16.8	▲ 11.7	18.8	20.6	18.1	16.8	22.9
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	18.4	16.8	14.8	21.4	20.1	15.7	19.0	△ 23.5
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	7.7	6.4	7.0	4.2	5.7	6.0	8.8	7.1
18	交通環境が整っているまち	35.3	36.0	△ 44.5	33.3	△ 42.1	34.9	32.1	▲ 28.8
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	14.7	10.4	10.2	19.3	17.7	14.5	△ 21.9	14.1
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	42.1	46.4	45.3	42.2	△ 49.3	37.3	38.7	● 30.6
21	市民が元気に活動できるまち	9.8	7.2	▲ 4.7	8.9	6.2	7.2	13.1	11.2
22	市民と行政が協働するまちづくり	15.4	16.8	▲ 9.4	15.6	12.9	13.3	16.1	11.2
23	効果的・効率的な行財政運営	26.2	▲ 20.8	28.1	△ 31.3	26.3	▲ 18.1	24.8	21.2
	無回答	5.0	4.0	0.8	2.1	2.4	3.6	2.2	○ 15.3

(4) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（居住地域別）

居住地域別にみると、「健康に暮らせるまち」は鳩ヶ谷地域(49.0%)で5割近くと最も高くなっています。
「子育てしやすい環境づくりのまち」は鳩ヶ谷地域(34.3%)で3割半ばと最も高く、戸塚地域(33.8%)で3割を超えて高くなっています。

「誰もが安心して暮らせるまち」は新郷地域(27.6%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「子どもの学習環境が整っているまち」は戸塚地域(29.0%)で3割近くと高くなっています。

「買い物しやすいまち」は中央地域(31.9%)、南平地域(31.3%)で3割を超えて高くなっています。

「交通環境が整っているまち」は中央地域(44.2%)で4割半ばと最も高くなっています。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（居住地域別）】

質問番号	質問内容	(%)										
		全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
1	健康に暮らせるまち	43.8	▲ 36.8	45.9	▲ 37.4	46.8	44.9	43.5	48.6	46.5	42.0	△ 49.0
2	子育てしやすい環境づくりのまち	28.6	28.8	28.2	▲ 23.0	28.9	24.5	28.3	26.8	33.3	△ 33.8	△ 34.3
3	高齢者が安心して暮らせるまち	35.1	30.7	37.7	33.7	32.3	38.8	34.8	39.1	37.7	34.8	36.8
4	誰もが安心して暮らせるまち	22.2	20.9	24.5	22.6	21.4	△ 27.6	23.2	20.9	21.9	18.8	23.0
5	子どもの学習環境が整っているまち	21.5	19.0	19.1	21.0	▲ 16.4	19.4	23.2	22.7	21.1	△ 29.0	24.0
6	子どもの成長を支えるまち	13.5	14.7	9.1	12.8	11.9	17.3	13.8	13.2	12.3	16.4	17.2
7	生涯学習環境が整っているまち	14.2	16.6	15.5	12.3	10.9	14.3	17.4	13.2	16.7	15.9	14.2
8	差別のない相互理解のまち	11.4	△ 16.6	15.0	14.4	6.5	13.3	13.0	15.0	▲ 6.1	7.7	6.4
9	市内産業が元気なまち	10.5	8.6	6.8	7.4	12.9	14.3	9.4	12.3	10.5	7.7	△ 17.6
10	ものづくり産業が活発なまち	7.6	8.6	5.9	7.8	10.0	△ 14.3	6.5	5.5	7.9	6.3	6.9
11	買い物しやすいまち	23.3	△ 31.9	△ 28.6	▲ 15.6	△ 31.3	18.4	26.1	▲ 18.2	21.9	19.8	23.0
12	都市農業が行われているまち	8.8	7.4	9.1	6.2	9.0	10.2	8.7	6.8	10.5	10.6	10.8
13	市内外に誇れる魅力があるまち	10.9	14.1	11.4	12.8	10.9	9.2	12.3	11.8	9.6	7.2	8.3
14	豊かな水と緑に親しめるまち	17.1	22.1	20.9	15.6	15.4	▲ 11.2	15.9	20.0	18.4	12.6	17.2
15	地球温暖化防止に積極的なまち	18.0	14.1	15.0	22.6	15.9	20.4	21.7	19.1	14.0	19.8	19.6
16	ごみの減量化やリサイクル推進のまち	18.4	18.4	19.5	△ 23.5	14.9	▲ 12.2	16.7	19.5	19.3	23.2	▲ 12.7
17	特性を踏まえた適正なまちづくり	7.7	9.8	6.4	7.0	6.5	△ 14.3	5.8	7.7	9.6	7.7	6.9
18	交通環境が整っているまち	35.3	△ 44.2	37.7	31.7	34.8	33.7	38.4	31.8	△ 40.4	37.7	▲ 29.4
19	水道や下水道を安心して利用できるまち	14.7	11.0	16.8	▲ 8.6	17.4	17.3	15.9	15.9	▲ 8.8	14.5	19.1
20	災害や犯罪に対し安全・安心なまち	42.1	45.4	45.5	43.2	41.8	● 29.6	39.9	41.4	37.7	44.9	45.1
21	市民が元気に活動できるまち	9.8	8.0	10.5	11.1	9.0	9.2	9.4	9.5	11.4	9.2	8.3
22	市民と行政が協働するまちづくり	15.4	15.3	16.4	18.9	14.4	17.3	14.5	13.6	16.7	12.6	15.2
23	効果的・効率的な行財政運営	26.2	28.8	27.3	30.9	24.9	24.5	▲ 21.0	21.8	28.9	25.6	27.9
	無回答	5.0	3.7	3.2	6.2	8.0	8.2	5.1	3.6	3.5	3.9	1.0

11 川口市の都市整備に対する満足度

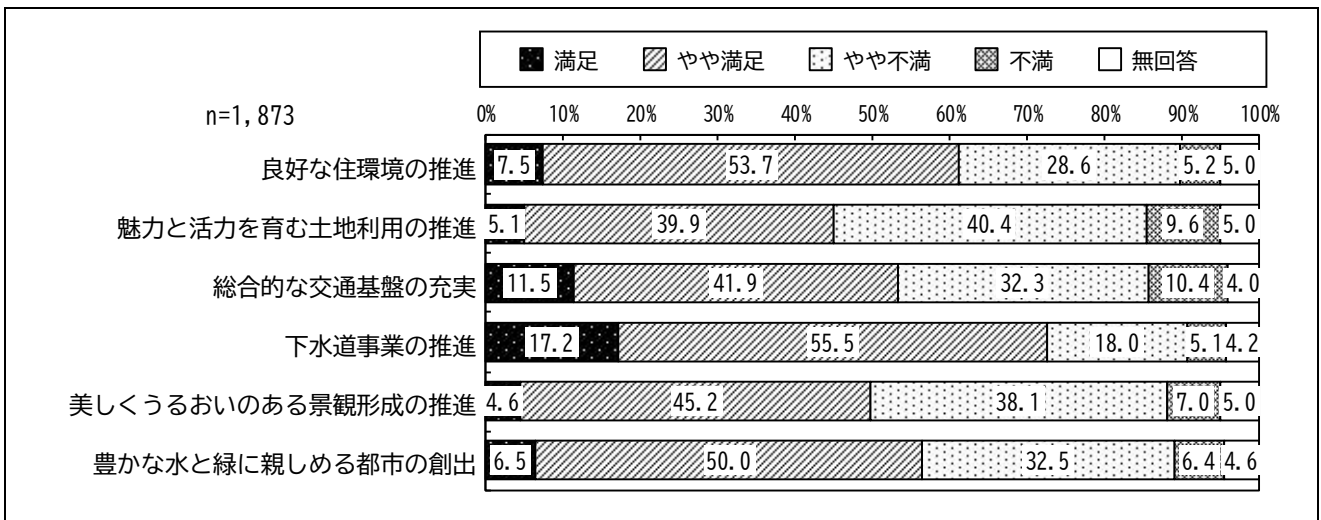
(1) 川口市の都市整備に対する満足度

問8 川口市の都市整備に対する「満足度」について、おたずねいたします。
(それぞれ○は1つ)

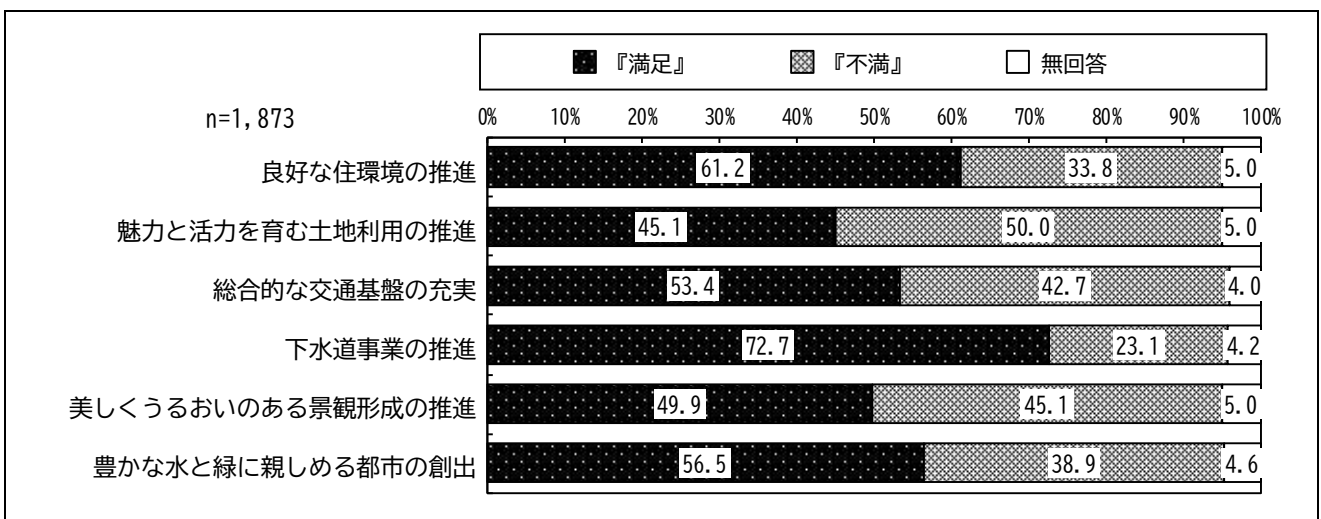
川口市の都市整備6施策に対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「下水道事業の推進」が72.7%で7割を超えて最も高く、「良好な住環境の推進」が61.2%で6割を超えています。

「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』は、「魅力と活力を育む土地利用の推進」が50.0%で5割と『満足』を上回りました。

【川口市の都市整備に対する満足度（全体）】



【川口市の都市整備に対する満足度（全体・2区分）】



(2) 川口市の都市整備に対する満足度（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「良好な住環境の推進」は女性18～29歳(81.6%)で8割を超えて最も高く、男性18～29歳(80.0%)で8割と高くなっています。

「魅力と活力を育む土地利用の推進」は女性18～29歳(67.2%)で6割半ばを超えて最も高く、男性18～29歳(63.8%)で6割を超えて高くなっています。

「総合的な交通基盤の充実」は女性18～29歳(68.8%)で7割近くと最も高く、男性18～29歳(65.0%)で6割半ばと高くなっています。

「下水道事業の推進」は女性18～29歳(86.4%)で8割半ばを超えて最も高く、男性18～29歳(80.0%)で8割と高くなっています。

「美しくうるおいのある景観形成の推進」は女性30～39歳(61.7%)で6割を超えて最も高く、女性18～29歳(57.6%)、男性30～39歳(57.3%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」は女性18～29歳(64.8%)、女性30～39歳(64.1%)で6割半ばと高くなっています。

【川口市の都市整備に対する満足度（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
良好な住環境の推進	61.2	☆ 80.0	△ 70.8	△ 66.7	60.7	59.7	● 50.5	61.2
魅力と活力を育む土地利用の推進	45.1	☆ 63.8	50.0	49.5	▲ 38.8	42.9	▲ 39.4	41.9
総合的な交通基盤の充実	53.4	○ 65.0	56.3	54.1	53.9	▲ 45.5	▲ 46.5	51.2
下水道事業の推進	72.7	△ 80.0	77.1	△ 78.4	70.8	74.0	71.7	70.5
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.9	52.5	△ 57.3	47.7	45.5	48.1	48.5	● 38.8
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	56.5	56.3	△ 63.5	56.8	52.2	△ 63.6	52.5	▲ 46.5

【川口市の都市整備に対する満足度（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
良好な住環境の推進	61.2	☆ 81.6	64.8	61.5	62.2	▲ 53.0	● 49.6	▲ 51.2
魅力と活力を育む土地利用の推進	45.1	☆ 67.2	△ 51.6	40.1	41.6	41.0	43.1	41.8
総合的な交通基盤の充実	53.4	☆ 68.8	57.8	56.8	53.6	54.2	▲ 47.4	▲ 45.3
下水道事業の推進	72.7	○ 86.4	75.0	74.0	72.2	72.3	▲ 65.0	▲ 67.1
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.9	△ 57.6	○ 61.7	△ 55.2	50.2	51.8	46.7	45.9
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	56.5	△ 64.8	△ 64.1	57.3	△ 61.7	△ 62.7	▲ 50.4	51.8

(3) 川口市の都市整備に対する満足度（居住地域別）

居住地域別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「良好な住環境の推進」は戸塚地域(69.1%)、中央地域(68.7%)で7割近くと高くなっています。

「魅力と活力を育む土地利用の推進」は南平地域(51.2%)で5割を超えて高くなっています。

「総合的な交通基盤の充実」は鳩ヶ谷地域(60.8%)、芝地域(60.0%)で6割以上と高くなっています。

「下水道事業の推進」は横曽根地域(83.6%)、中央地域(81.0%)で8割以上と高くなっています。

「美しくうるおいのある景観形成の推進」は戸塚地域(58.0%)で6割近く、中央地域(56.4%)で5割半ばを超えて高くなっています。

「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」は横曽根地域(65.5%)、神根地域(64.5%)で6割半ばと高くなっています。

【川口市の都市整備に対する満足度（居住地域別）】

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
良好な住環境の推進	61.2	△ 68.7	△ 67.3	60.1	60.7	▲ 52.0	59.4	59.1	▲ 51.8	△ 69.1	61.8
魅力と活力を育む土地利用の推進	45.1	48.5	43.6	44.4	△ 51.2	▲ 38.8	43.5	44.5	▲ 37.7	49.3	48.0
総合的な交通基盤の充実	53.4	52.1	55.5	53.5	55.2	▲ 44.9	● 42.0	△ 60.0	● 39.5	△ 59.4	△ 60.8
下水道事業の推進	72.7	△ 81.0	○ 83.6	77.4	76.6	★ 55.1	● 60.9	74.1	★ 52.6	75.8	74.5
美しくうるおいのある景観形成の推進	49.9	△ 56.4	52.7	45.3	50.2	50.0	51.4	▲ 43.6	48.2	△ 58.0	49.0
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	56.5	59.5	△ 65.5	▲ 49.0	55.7	54.1	△ 64.5	▲ 51.4	54.4	△ 62.3	55.4

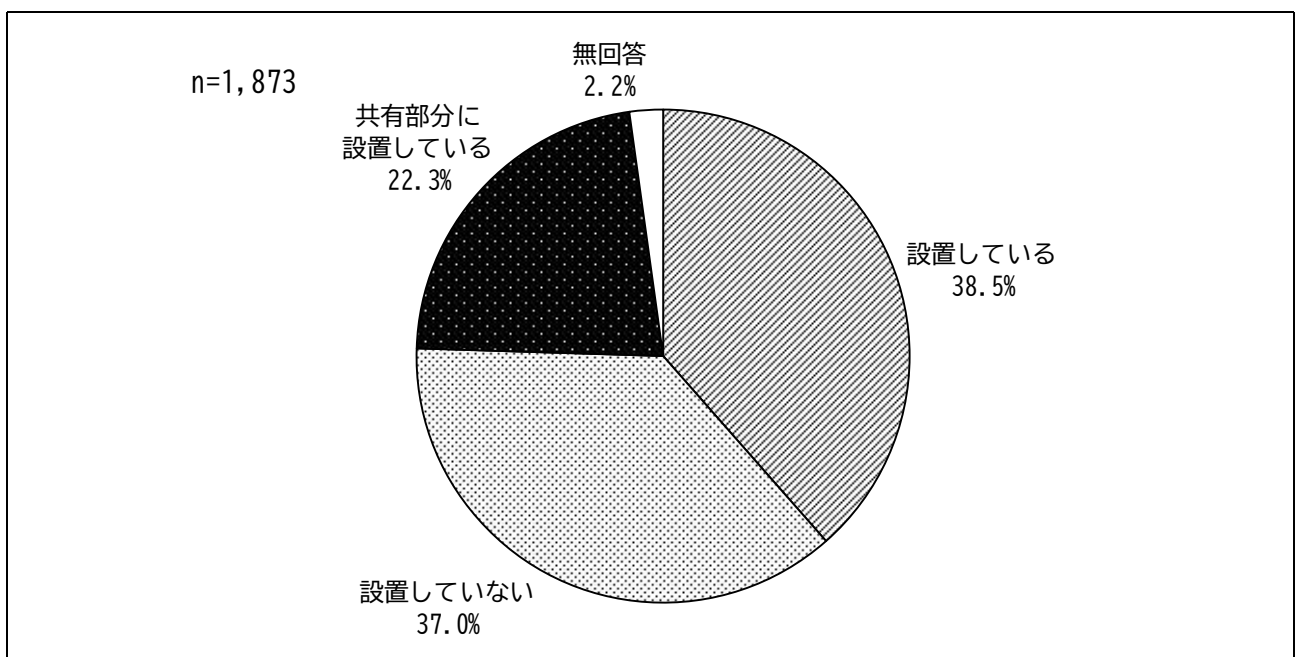
12 消火器設置の有無

(1) 消火器設置の有無

問9 火災時の備えとして、消火器を設置していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

消火器設置の有無について、「設置している」(38.5%)と「共有部分に設置している」(22.3%)を合わせた『設置している』は60.8%で6割を超えています。一方、「設置していない」は37.0%で3割半ばを超えています。

【消火器設置の有無 (全体)】



(2) 消火器設置の有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「設置している」は女性75歳以上(52.9%)、男性65～74歳(51.5%)で5割を超えて高くなっています。「共有部分に設置している」は男性40～49歳(34.2%)、男性30～39歳(33.3%)で3割を超えて高くなっています。

一方、「設置していない」は女性40～49歳(44.3%)、女性30～39歳(43.0%)で4割を超えて高くなっています。

【消火器設置の有無（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	設置している	設置していない	共有部分に設置している	無回答
全体		1,873	38.5	37.0	22.3	2.2
男性		770	39.6	37.0	21.6	1.8
女性		1,047	37.6	37.2	23.4	1.8
自由記載		4	○ 50.0	○ 50.0	★ 0.0	0.0
男性	18～29歳	80	36.3	36.3	26.3	1.3
	30～39歳	96	▲ 32.3	33.3	○ 33.3	1.0
	40～49歳	111	● 24.3	41.4	○ 34.2	0.0
	50～59歳	178	41.6	41.6	▲ 16.3	0.6
	60～64歳	77	40.3	39.0	18.2	2.6
	65～74歳	99	○ 51.5	32.3	▲ 14.1	2.0
	75歳以上	129	△ 48.1	32.6	▲ 14.0	5.4
女性	18～29歳	125	▲ 30.4	39.2	△ 28.8	1.6
	30～39歳	128	● 24.2	△ 43.0	△ 32.0	0.8
	40～49歳	192	▲ 32.8	△ 44.3	21.4	1.6
	50～59歳	209	36.8	34.0	△ 29.2	0.0
	60～64歳	83	37.3	32.5	△ 30.1	0.0
	65～74歳	137	△ 45.3	32.8	19.0	2.9
	75歳以上	170	○ 52.9	32.9	● 8.8	5.3

(3) 消火器設置の有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「共有部分に設置している」は中央地域(46.0%)で4割半ばを超えて最も高く、横曽根地域(35.0%)で3割半ばと高くなっています。

一方、「設置していない」は安行地域(59.6%)で約6割と最も高く、新郷地域(55.1%)で5割半ばと高くなっています。

【消火器設置の有無（居住地域別）】

	(人)			(%)	
	合計	設置している	設置していない	共有部分に設置している	無回答
全体	1,873	38.5	37.0	22.3	2.2
中央地域	163	▲ 32.5	★ 19.6	☆ 46.0	1.8
横曽根地域	220	41.4	★ 21.8	○ 35.0	1.8
青木地域	243	41.2	34.6	19.3	4.9
南平地域	201	37.3	36.3	24.9	1.5
新郷地域	98	38.8	☆ 55.1	★ 5.1	1.0
神根地域	138	42.0	△ 43.5	▲ 13.0	1.4
芝地域	220	40.0	40.0	19.1	0.9
安行地域	114	▲ 28.9	☆ 59.6	● 9.6	1.8
戸塚地域	207	35.7	38.6	24.2	1.4
鳩ヶ谷地域	204	40.7	△ 42.6	▲ 16.2	0.5

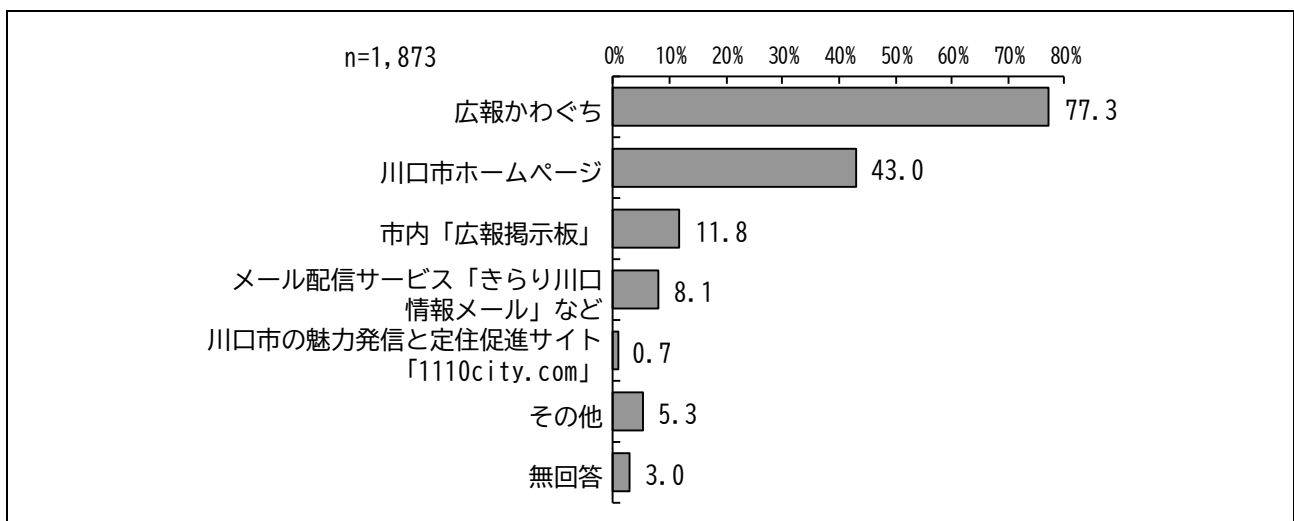
13 市の行政情報を確認する方法

(1) 市の行政情報を確認する方法

問10 市の行政情報を確認する方法は何ですか。(〇はいくつでも)

市の行政情報を確認する方法について、「広報かわぐち」が77.3%で7割半ばを超えて最も高く、「川口市ホームページ」が43.0%、「市内「広報掲示板」」が11.8%、「メール配信サービス「きらり川口情報メール」など」が8.1%と続いています。

【市の行政情報を確認する方法（全体）】



(2) 市の行政情報を確認する方法（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「広報かわぐち」は女性65～74歳(95.6%)で9割半ばと最も高く、女性60～64歳(94.0%)、女性75歳以上(92.9%)、男性75歳以上(91.5%)で9割以上と高くなっています。

【市の行政情報を確認する方法（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
広報かわぐち	77.3	★ 51.3	★ 53.1	73.9	74.2	79.2	○ 89.9	○ 91.5
川口市ホームページ	43.0	45.0	○ 53.1	△ 51.4	○ 54.5	44.2	● 30.3	★ 16.3
市内「広報掲示板」	11.8	▲ 5.0	▲ 4.2	▲ 4.5	8.4	▲ 6.5	△ 21.2	○ 23.3
メール配信サービス「きらり川口情報メール」など	8.1	10.0	8.3	9.0	6.2	6.5	5.1	4.7
川口市の魅力発信と定住促進サイト「1110city.com」	0.7	1.3	1.0	2.7	1.1	0.0	2.0	0.0
その他	5.3	10.0	9.4	2.7	5.6	3.9	5.1	2.3
無回答	3.0	3.8	2.1	0.0	2.8	2.6	2.0	3.9

【市の行政情報を確認する方法（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
広報かわぐち	77.3	★ 52.0	● 64.1	75.5	△ 82.8	☆ 94.0	☆ 95.6	☆ 92.9
川口市ホームページ	43.0	△ 49.6	○ 56.3	○ 57.8	○ 53.1	△ 51.8	★ 27.7	★ 11.8
市内「広報掲示板」	11.8	▲ 5.6	▲ 3.1	▲ 5.7	▲ 6.2	△ 16.9	△ 20.4	☆ 27.1
メール配信サービス「きらり川口情報メール」など	8.1	4.8	10.9	△ 13.5	11.0	12.0	8.0	4.1
川口市の魅力発信と定住促進サイト「1110city.com」	0.7	0.8	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.6
その他	5.3	△ 11.2	7.8	6.8	6.2	2.4	2.9	0.6
無回答	3.0	3.2	3.9	2.1	1.0	0.0	2.2	5.3

(3) 市の行政情報を確認する方法（居住地域別）

居住地域別にみると、「広報かわぐち」は神根地域(88.4%)で9割近くと最も高く、青木地域(84.0%)で8割半ばと高くなっています。

「川口市ホームページ」は戸塚地域(53.6%)で5割を超えて最も高く、横曽根地域(50.9%)も5割を超えて高くなっています。

【市の行政情報を確認する方法（居住地域別）】

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
広報かわぐち	77.3	74.8	▲ 70.9	△ 84.0	81.1	80.6	○ 88.4	78.2	79.8	★ 58.9	81.9
川口市ホームページ	43.0	44.8	△ 50.9	42.0	39.3	▲ 33.7	● 29.0	46.8	42.1	○ 53.6	38.7
市内「広報掲示板」	11.8	8.6	12.3	11.5	14.4	14.3	12.3	13.6	10.5	7.2	12.3
メール配信サービス「きらり川口情報メール」など	8.1	9.2	6.4	10.3	8.0	9.2	10.9	3.6	9.6	7.7	8.3
川口市の魅力発信と定住促進サイト「1110city.com」	0.7	2.5	0.9	0.4	0.0	1.0	0.7	0.0	0.9	0.0	1.0
その他	5.3	4.3	5.9	4.1	7.0	10.2	2.2	2.7	7.0	9.2	2.5
無回答	3.0	3.1	2.3	4.5	3.5	3.1	2.2	1.4	0.9	4.8	0.5

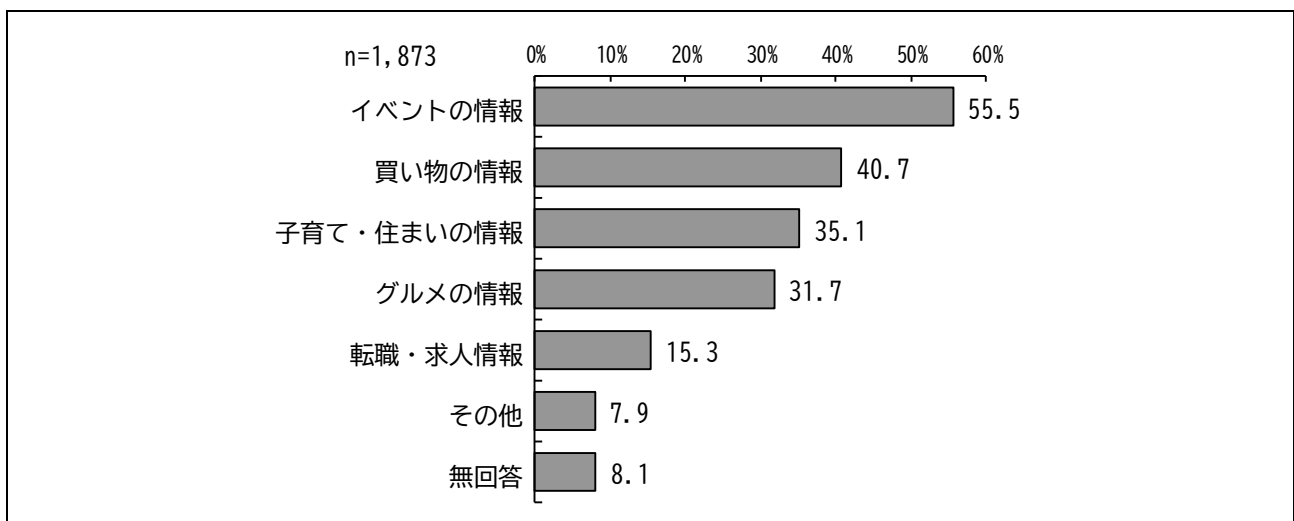
14 市に関する欲しい情報

(1) 市に関する欲しい情報

問11 市に関するどんな情報が欲しいですか。(〇はいくつでも)

市に関する欲しい情報について、「イベントの情報」が55.5%で5割半ばと最も高く、「買い物の情報」が40.7%、「子育て・住まいの情報」が35.1%、「グルメの情報」が31.7%と続いています。

【市に関する欲しい情報（全体）】



(2) 市に関する欲しい情報（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「イベントの情報」は女性30～39歳(67.2%)で6割半ばを超えて高くなっています。

「買い物の情報」は女性18～29歳(57.6%)で5割半ばを超えて最も高く、女性30～39歳(52.3%)で5割を超えて高くなっています。

「子育て・住まいの情報」は女性30～39歳(70.3%)で約7割と最も高く、男性40～49歳(55.9%)、女性40～49歳(50.0%)で5割以上と高くなっています。

「グルメの情報」は女性18～29歳(48.0%)、男性30～39歳(47.9%)、女性30～39歳(47.7%)、男性18～29歳(46.3%)で4割半ばを超えて高くなっています。

【市に関する欲しい情報（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
イベントの情報	55.5	● 45.0	54.2	△ 64.0	60.1	58.4	△ 61.6	▲ 50.4
買い物の情報	40.7	▲ 35.0	37.5	▲ 32.4	39.9	▲ 31.2	★ 25.3	● 29.5
子育て・住まいの情報	35.1	32.5	○ 47.9	☆ 55.9	38.2	● 24.7	● 23.2	★ 19.4
グルメの情報	31.7	○ 46.3	☆ 47.9	○ 42.3	29.2	★ 14.3	★ 11.1	★ 11.6
転職・求人情報	15.3	18.8	△ 20.8	13.5	18.0	13.0	▲ 8.1	● 2.3
その他	7.9	7.5	5.2	9.9	8.4	7.8	△ 13.1	10.9
無回答	8.1	▲ 0.0	3.1	▲ 1.8	5.1	9.1	13.1	○ 20.9

【市に関する欲しい情報（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
イベントの情報	55.5	▲ 47.2	○ 67.2	56.8	57.9	59.0	△ 62.0	● 42.4
買い物の情報	40.7	☆ 57.6	○ 52.3	42.7	△ 47.4	▲ 32.5	39.4	△ 47.1
子育て・住まいの情報	35.1	△ 44.8	☆ 70.3	○ 50.0	▲ 25.8	31.3	★ 17.5	★ 13.5
グルメの情報	31.7	☆ 48.0	☆ 47.7	36.5	△ 37.3	▲ 25.3	▲ 26.3	● 18.8
転職・求人情報	15.3	△ 24.8	14.8	18.8	○ 26.8	15.7	▲ 7.3	▲ 5.3
その他	7.9	5.6	3.9	7.8	5.7	△ 14.5	8.0	8.8
無回答	8.1	▲ 0.8	▲ 2.3	4.7	4.8	7.2	8.8	○ 19.4

(3) 市に関する欲しい情報（居住地域別）

居住地域別にみると、「イベントの情報」は中央地域(63.8%)で6割を超えて高くなっています。

「買い物の情報」は中央地域(50.9%)、新郷地域(50.0%)で5割以上と高くなっています。

「グルメの情報」は中央地域(42.9%)で4割を超えて最も高く、横曽根地域(37.7%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【市に関する欲しい情報（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
イベントの情報	55.5	△ 63.8	55.5	58.4	▲ 45.8	▲ 50.0	58.7	58.6	55.3	55.6	55.4
買い物の情報	40.7	○ 50.9	44.1	40.7	43.3	△ 50.0	37.0	40.5	● 29.8	● 29.5	44.1
子育て・住まいの情報	35.1	39.3	38.2	34.6	30.8	31.6	▲ 26.8	34.1	36.0	37.7	39.7
グルメの情報	31.7	○ 42.9	△ 37.7	32.9	▲ 24.4	34.7	27.5	27.3	28.9	28.5	30.4
転職・求人情報	15.3	12.9	14.5	17.7	10.4	△ 20.4	15.9	14.5	15.8	16.9	16.2
その他	7.9	6.7	10.0	7.4	10.0	6.1	5.1	10.0	6.1	7.7	7.8
無回答	8.1	3.7	6.4	7.4	9.5	10.2	10.9	6.8	8.8	9.7	3.9

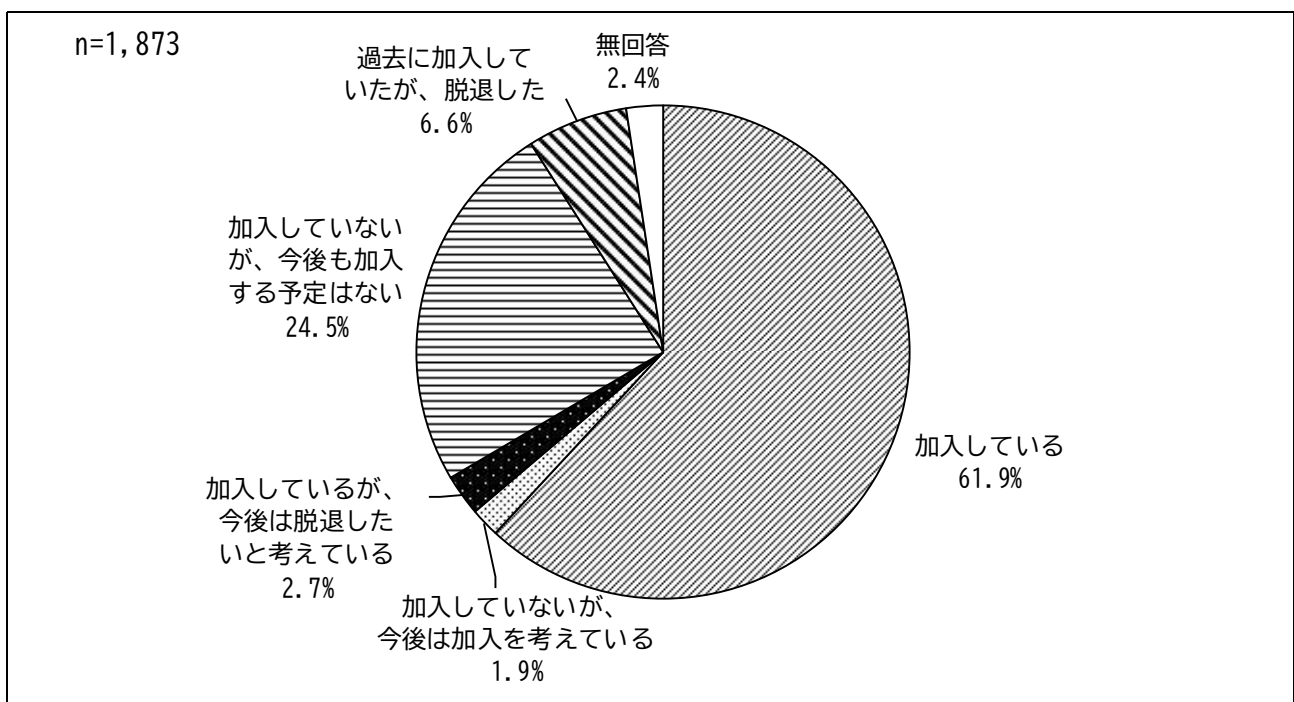
15 町会・自治会への加入

(1) 町会・自治会への加入

問12 町会・自治会に加入していますか。(○は1つ)

町会・自治会への加入について、「加入している」が61.9%で6割を超えています。また、「加入していないが、今後は加入を考えている」が1.9%となっています。一方、「加入しているが、今後は脱退したいと考えている」が2.7%、「加入していないが、今後も加入する予定はない」が24.5%、「過去に加入していたが、脱退した」が6.6%となっています。

【町会・自治会への加入（全体）】



(2) 町会・自治会への加入（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「加入している」は女性65～74歳(81.0%)で8割を超えて最も高く、女性60～64歳(79.5%)、女性75歳以上(79.4%)で約8割と高くなっています。

一方、「加入していないが、今後も加入する予定はない」は男性30～39歳(60.4%)で約6割と最も高く、女性18～29歳(52.0%)、男性18～29歳(51.3%)で5割超、女性30～39歳(45.3%)で4割半ばと高くなっています。

【町会・自治会への加入（性別、性・年齢別）】

		(人)						(%)
		合計	加入している	加入していないが、今後は加入を考えている	加入しているが、今後は脱退したいと考えている	加入していないが、今後も加入する予定はない	過去に加入していたが、脱退した	無回答
全体		1,873	61.9	1.9	2.7	24.5	6.6	2.4
男性		770	59.9	2.6	2.7	27.0	6.5	1.3
女性		1,047	63.7	1.5	2.5	22.9	6.8	2.6
自由記載		4	★ 25.0	0.0	0.0	☆ 50.0	☆ 25.0	0.0
男性	18～29歳	80	★ 40.0	3.8	0.0	☆ 51.3	5.0	0.0
	30～39歳	96	★ 30.2	1.0	4.2	☆ 60.4	3.1	1.0
	40～49歳	111	61.3	3.6	2.7	25.2	7.2	0.0
	50～59歳	178	58.4	3.9	1.7	27.0	8.4	0.6
	60～64歳	77	△ 70.1	1.3	0.0	▲ 18.2	7.8	2.6
	65～74歳	99	○ 75.8	0.0	6.1	★ 9.1	6.1	3.0
	75歳以上	129	○ 76.7	3.1	3.9	★ 7.8	6.2	2.3
女性	18～29歳	125	★ 40.8	3.2	1.6	☆ 52.0	2.4	0.0
	30～39歳	128	★ 43.8	3.1	2.3	☆ 45.3	2.3	3.1
	40～49歳	192	60.4	1.6	1.6	25.0	7.3	4.2
	50～59歳	209	62.2	1.0	6.7	20.6	9.1	0.5
	60～64歳	83	☆ 79.5	1.2	0.0	● 9.6	7.2	2.4
	65～74歳	137	☆ 81.0	0.7	0.0	★ 5.1	10.9	2.2
	75歳以上	170	☆ 79.4	0.6	2.4	★ 6.5	6.5	4.7

(3) 町会・自治会への加入（居住地域別）

居住地域別にみると、「加入している」は神根地域(76.8%)で7割半ばを超えて最も高く、南平地域(72.6%)、鳩ヶ谷地域(71.6%)で7割を超えて高くなっています。

一方、「加入していないが、今後も加入する予定はない」は戸塚地域(40.6%)で4割を超えて最も高く、中央地域(36.8%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【町会・自治会への加入（居住地域別）】

	(人)						(%)
	合計	加入している	加入していないが、今後は加入を考えている	加入しているが、今後は脱退したいと考えている	加入していないが、今後も加入する予定はない	過去に加入していたが、脱退した	無回答
全体	1,873	61.9	1.9	2.7	24.5	6.6	2.4
中央地域	163	● 49.1	3.1	1.2	○ 36.8	5.5	4.3
横曽根地域	220	▲ 56.4	3.6	2.7	△ 33.2	▲ 1.4	2.7
青木地域	243	△ 68.3	2.5	2.1	▲ 19.3	4.5	3.3
南平地域	201	○ 72.6	1.0	3.0	▲ 17.4	4.5	1.5
新郷地域	98	62.2	1.0	2.0	▲ 15.3	○ 17.3	2.0
神根地域	138	○ 76.8	2.9	4.3	● 10.9	4.3	0.7
芝地域	220	66.8	0.9	2.3	23.2	5.9	0.9
安行地域	114	57.0	1.8	4.4	25.4	10.5	0.9
戸塚地域	207	★ 37.7	1.4	2.9	☆ 40.6	△ 15.5	1.9
鳩ヶ谷地域	204	△ 71.6	1.5	2.9	▲ 19.1	3.9	1.0

16 町会・自治会へ加入しない理由

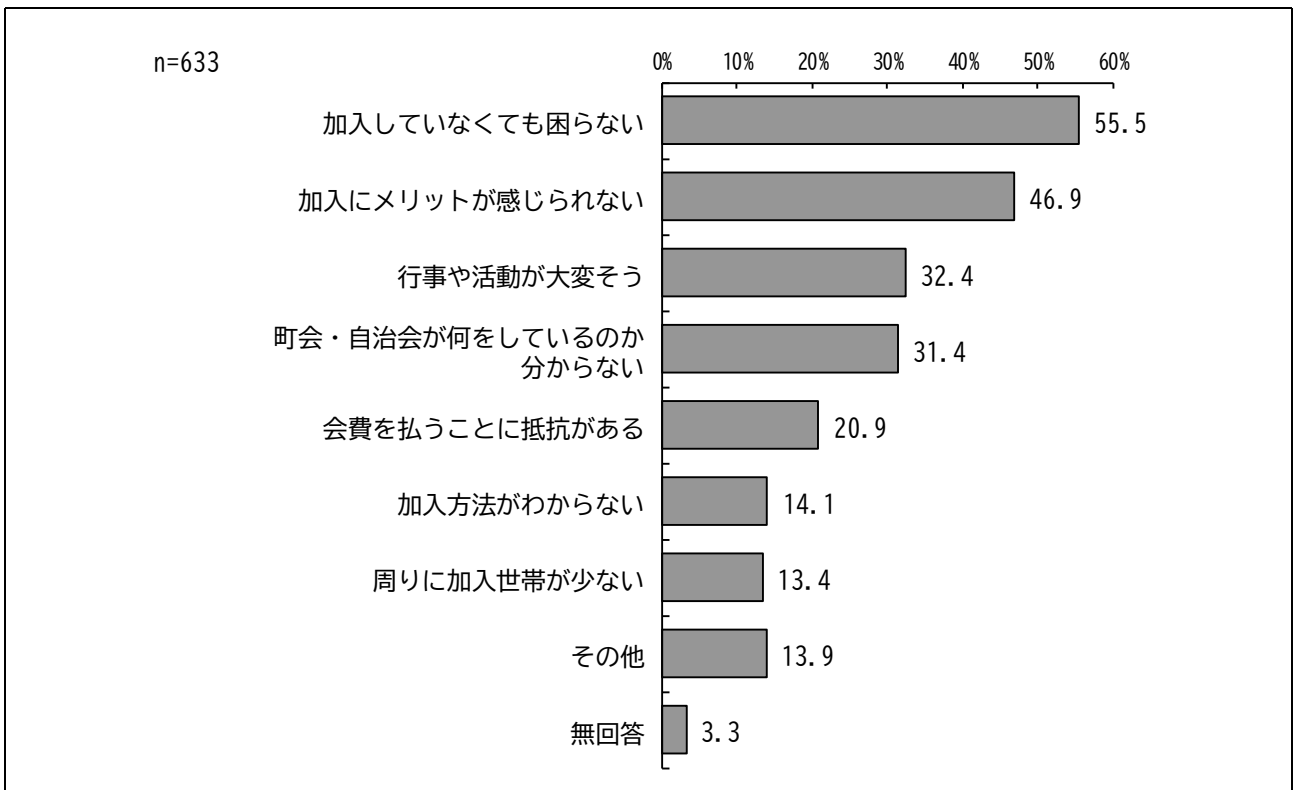
(1) 町会・自治会へ加入しない理由

問12で「加入しているが、今後は脱退したいと考えている」「加入していないが、今後も加入する予定はない」「過去に加入していたが、脱退した」と回答した方

問13 町会・自治会へ加入しない（脱退する・した）理由は何ですか。（○はいくつでも）

町会・自治会への加入で「加入しているが、今後は脱退したいと考えている」「加入していないが、今後も加入する予定はない」「過去に加入していたが、脱退した」と回答した633人の、町会・自治会へ加入しない理由は、「加入していなくても困らない」が55.5%で5割半ばと最も高く、「加入にメリットが感じられない」が46.9%、「行事や活動が大変そう」が32.4%、「町会・自治会が何をしているのか分からない」が31.4%と続いています。

【町会・自治会へ加入しない理由（全体）】



(2) 町会・自治会へ加入しない理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「加入していなくても困らない」は女性30～39歳(70.3%)で約7割と最も高く、女性50～59歳(65.8%)で6割半ばと高くなっています。

「加入にメリットが感じられない」は男性65～74歳(61.9%)で6割を超えて高くなっています。

「行事や活動が大変そう」は男性40～49歳(46.2%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「町会・自治会が何をしているのか分からない」は男性60～64歳(50.0%)で5割と最も高く、女性60～64歳(42.9%)で4割を超えて高くなっています。

【町会・自治会へ加入しない理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=633)	男性						
		18～29歳 (n=45)	30～39歳 (n=65)	40～49歳 (n=39)	50～59歳 (n=66)	60～64歳 (n=20)	65～74歳 (n=21)	75歳以上 (n=23)
加入していなくても困らない	55.5	60.0	55.4	▲ 46.2	△ 63.6	★ 40.0	▲ 47.6	52.2
加入にメリットが感じられない	46.9	46.7	49.2	51.3	51.5	50.0	○ 61.9	47.8
行事や活動が大変そう	32.4	▲ 26.7	30.8	○ 46.2	30.3	▲ 25.0	▲ 23.8	★ 8.7
町会・自治会が何をしているのか分からない	31.4	28.9	30.8	28.2	27.3	☆ 50.0	△ 38.1	▲ 26.1
会費を払うことに抵抗がある	20.9	▲ 15.6	21.5	20.5	▲ 12.1	☆ 40.0	▲ 14.3	★ 4.3
加入方法がわからない	14.1	17.8	○ 26.2	17.9	10.6	▲ 5.0	▲ 4.8	● 0.0
周りに加入世帯が少ない	13.4	▲ 6.7	9.2	▲ 7.7	10.6	15.0	9.5	△ 21.7
その他	13.9	11.1	12.3	▲ 7.7	9.1	△ 20.0	△ 23.8	17.4
無回答	3.3	△ 11.1	6.2	0.0	3.0	0.0	0.0	△ 8.7

【町会・自治会へ加入しない理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=633)	女性						
		18～29歳 (n=70)	30～39歳 (n=64)	40～49歳 (n=65)	50～59歳 (n=76)	60～64歳 (n=14)	65～74歳 (n=22)	75歳以上 (n=26)
加入していなくても困らない	55.5	57.1	○ 70.3	● 44.6	○ 65.8	★ 28.6	● 40.9	53.8
加入にメリットが感じられない	46.9	48.6	● 32.8	▲ 40.0	△ 55.3	42.9	45.5	★ 30.8
行事や活動が大変そう	32.4	▲ 25.7	△ 39.1	△ 40.0	△ 38.2	★ 14.3	△ 40.9	△ 38.5
町会・自治会が何をしているのか分からない	31.4	△ 38.6	△ 40.6	● 16.9	34.2	○ 42.9	27.3	● 19.2
会費を払うことに抵抗がある	20.9	△ 27.1	23.4	△ 29.2	25.0	▲ 14.3	▲ 13.6	▲ 11.5
加入方法がわからない	14.1	18.6	△ 20.3	10.8	11.8	▲ 7.1	▲ 4.5	● 0.0
周りに加入世帯が少ない	13.4	14.3	15.6	15.4	15.8	▲ 7.1	○ 27.3	△ 19.2
その他	13.9	▲ 7.1	9.4	☆ 29.2	14.5	○ 28.6	13.6	15.4
無回答	3.3	5.7	0.0	0.0	0.0	7.1	△ 9.1	3.8

(3) 町会・自治会へ加入しない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「加入してなくても困らない」は横曽根地域(64.6%)で6割半ばと最も高く、戸塚地域(63.9%)、南平地域(62.0%)で6割を超えて高くなっています。

「行事や活動が大変そう」は安行地域(52.2%)で5割を超えて最も高く、南平地域(50.0%)で5割と高くなっています。

【町会・自治会へ加入しない理由（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=633)	中央 地域 (n=71)	横曽根 地域 (n=82)	青木 地域 (n=63)	南平 地域 (n=50)	新郷 地域 (n=34)	神根 地域 (n=27)	芝 地域 (n=69)	安行 地域 (n=46)	戸塚 地域 (n=122)	鳩ヶ谷 地域 (n=53)
加入してなくても困らない	55.5	▲ 46.5	△ 64.6	▲ 49.2	△ 62.0	▲ 47.1	● 40.7	△ 60.9	52.2	△ 63.9	▲ 49.1
加入にメリットが感じられない	46.9	43.7	43.9	44.4	▲ 40.0	△ 52.9	51.9	43.5	50.0	△ 54.1	50.9
行事や活動が大変そう	32.4	▲ 26.8	● 18.3	▲ 27.0	☆ 50.0	○ 47.1	○ 44.4	29.0	☆ 52.2	34.4	▲ 24.5
町会・自治会が何をしているのか 分からない	31.4	△ 38.0	34.1	27.0	34.0	● 17.6	● 18.5	△ 37.7	34.8	27.9	34.0
会費を払うことに抵抗がある	20.9	23.9	20.7	● 7.9	22.0	● 5.9	25.9	△ 26.1	23.9	24.6	22.6
加入方法がわからない	14.1	△ 19.7	14.6	12.7	14.0	● 2.9	▲ 7.4	10.1	13.0	18.0	15.1
周りに加入世帯が少ない	13.4	▲ 5.6	9.8	17.5	12.0	17.6	11.1	13.0	○ 28.3	15.6	9.4
その他	13.9	▲ 7.0	15.9	△ 20.6	12.0	○ 26.5	▲ 7.4	15.9	10.9	11.5	15.1
無回答	3.3	5.6	6.1	1.6	0.0	0.0	7.4	2.9	0.0	4.1	1.9

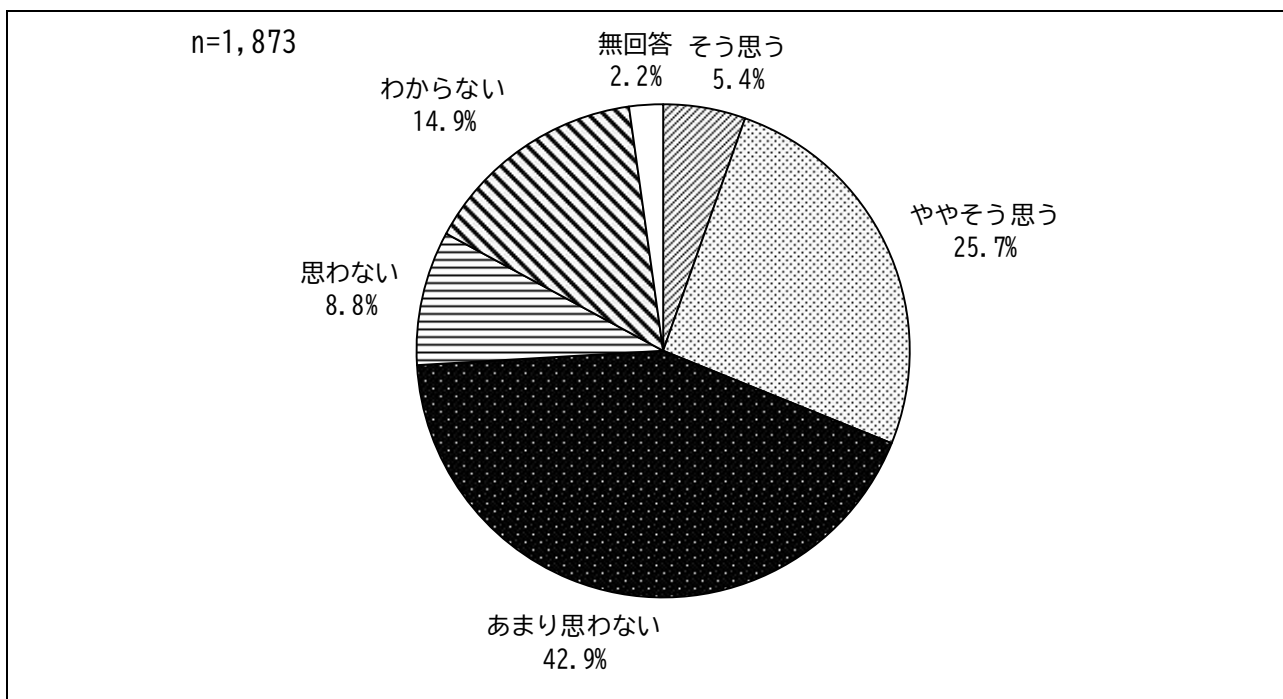
17 川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか

(1) 川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか

問 14 川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思いますか。(○は1つ)

川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか聞いたところ、「そう思う」(5.4%)と「ややそう思う」(25.7%)を合わせた『そう思う』は31.2%で3割を超えています。一方、「あまり思わない」(42.9%)と「思わない」(8.8%)を合わせた『思わない』は51.7%で5割を超えています。

【川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか (全体)】



(2) 川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか(性別、性・年齢別)

性・年齢別にみると、「そう思う」は男性18～29歳(11.3%)、女性75歳以上(10.6%)で1割を超えています。

一方、「あまり思わない」は男性50～59歳(50.0%)、男性60～64歳(48.1%)で約5割と高くなっています。

【川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか(性別、性・年齢別)】

		(人)				(%)		
		合計	そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	無回答
全体		1,873	5.4	25.7	42.9	8.8	14.9	2.2
男性		770	5.2	25.5	45.1	9.6	13.4	1.3
女性		1,047	5.5	26.5	41.3	8.4	16.2	2.1
自由記載		4	☆ 25.0	25.0	△ 50.0	▲ 0.0	● 0.0	0.0
男 性	18～29歳	80	△ 11.3	22.5	40.0	11.3	15.0	0.0
	30～39歳	96	4.2	22.9	40.6	12.5	16.7	3.1
	40～49歳	111	2.7	29.7	45.0	8.1	14.4	0.0
	50～59歳	178	4.5	21.9	△ 50.0	12.9	▲ 9.6	1.1
	60～64歳	77	5.2	27.3	△ 48.1	9.1	10.4	0.0
	65～74歳	99	5.1	27.3	45.5	5.1	16.2	1.0
	75歳以上	129	5.4	27.9	42.6	7.0	14.0	3.1
女 性	18～29歳	125	4.0	28.0	▲ 35.2	5.6	○ 27.2	0.0
	30～39歳	128	2.3	22.7	41.4	10.9	△ 22.7	0.0
	40～49歳	192	5.7	25.5	45.3	10.9	12.0	0.5
	50～59歳	209	5.7	27.3	42.1	9.1	15.8	0.0
	60～64歳	83	2.4	△ 33.7	45.8	8.4	▲ 8.4	1.2
	65～74歳	137	5.1	24.8	46.0	6.6	14.6	2.9
	75歳以上	170	△ 10.6	24.7	▲ 34.7	6.5	14.1	△ 9.4

(3) 川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか（居住地域別）

居住地域別にみると、「ややそう思う」は中央地域(31.9%)で3割を超えて高くなっています。一方、「あまり思わない」は安行地域(55.3%)で5割半ばと高くなっています。

【川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思うか（居住地域別）】

	(人)				(%)		
	合計	そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	無回答
全体	1,873	5.4	25.7	42.9	8.8	14.9	2.2
中央地域	163	5.5	△ 31.9	39.9	11.0	11.0	0.6
横曽根地域	220	5.5	30.5	40.0	8.2	13.6	2.3
青木地域	243	7.0	28.0	42.8	6.6	13.2	2.5
南平地域	201	4.0	29.4	42.8	8.5	12.9	2.5
新郷地域	98	6.1	24.5	39.8	9.2	17.3	3.1
神根地域	138	3.6	26.1	44.9	8.7	14.5	2.2
芝地域	220	7.3	24.1	43.2	7.7	15.9	1.8
安行地域	114	5.3	▲ 16.7	○ 55.3	7.9	14.0	0.9
戸塚地域	207	3.9	▲ 19.3	44.0	10.1	△ 21.3	1.4
鳩ヶ谷地域	204	4.9	23.5	44.1	10.3	16.2	1.0

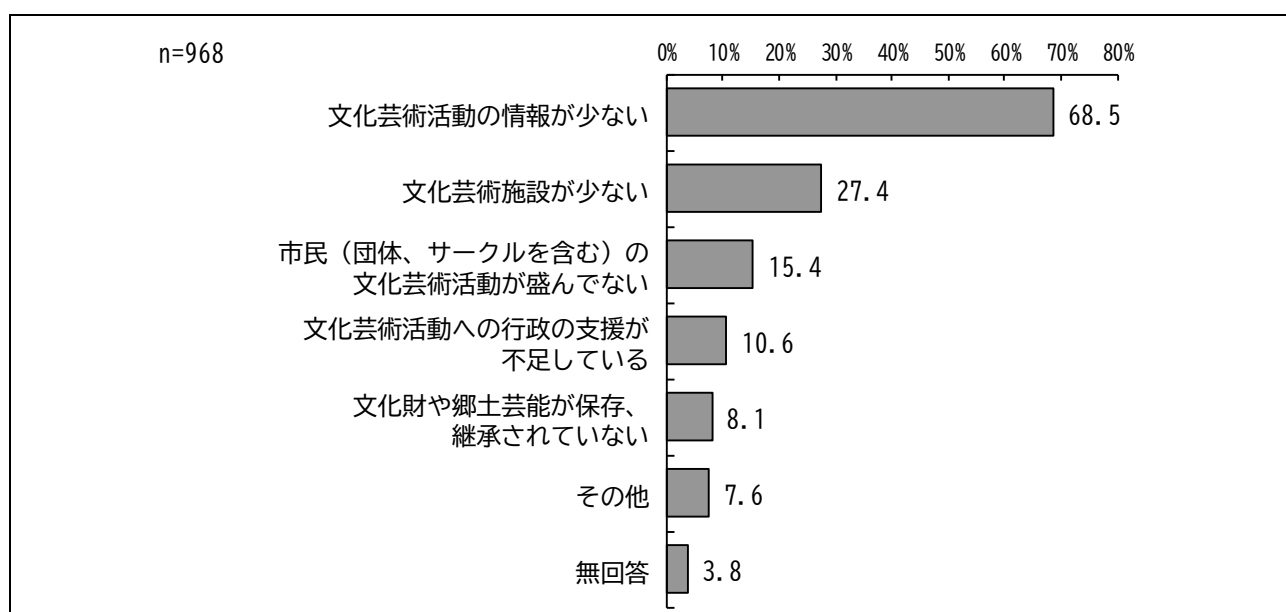
18 川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由

(1) 川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由

問 14 で「あまり思わない」または「思わない」と回答した方
問 15 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと「あまり思わない」または「思わない」と回答した968人の、川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由は、「文化芸術活動の情報が少ない」が68.5%で7割近くと最も高く、「文化芸術施設が少ない」が27.4%、「市民(団体、サークルを含む)の文化芸術活動が盛んでない」が15.4%、「文化芸術活動への行政の支援が不足している」が10.6%と続いています。

【川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由 (全体)】



(2) 川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「文化芸術活動の情報が少ない」は女性30～39歳(77.6%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「文化芸術施設が少ない」は女性60～64歳(40.0%)、女性75歳以上(38.6%)で約4割と高くなっています。

【川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=968)	男性						
		18～29歳 (n=41)	30～39歳 (n=51)	40～49歳 (n=59)	50～59歳 (n=112)	60～64歳 (n=44)	65～74歳 (n=50)	75歳以上 (n=64)
文化芸術活動の情報が少ない	68.5	▲ 61.0	66.7	72.9	70.5	▲ 61.4	▲ 60.0	● 57.8
文化芸術施設が少ない	27.4	29.3	27.5	▲ 18.6	▲ 22.3	29.5	30.0	28.1
市民（団体、サークルを含む）の文化芸術活動が盛んでない	15.4	△ 22.0	▲ 9.8	▲ 10.2	19.6	△ 20.5	20.0	17.2
文化芸術活動への行政の支援が不足している	10.6	9.8	11.8	▲ 5.1	10.7	△ 20.5	14.0	15.6
文化財や郷土芸能が保存、継承されていない	8.1	12.2	△ 13.7	5.1	5.4	6.8	10.0	7.8
その他	7.6	9.8	△ 15.7	11.9	5.4	4.5	8.0	▲ 1.6
無回答	3.8	0.0	0.0	3.4	0.9	6.8	△ 10.0	7.8

【川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=968)	女性						
		18～29歳 (n=51)	30～39歳 (n=67)	40～49歳 (n=108)	50～59歳 (n=107)	60～64歳 (n=45)	65～74歳 (n=72)	75歳以上 (n=70)
文化芸術活動の情報が少ない	68.5	△ 74.5	△ 77.6	69.4	△ 74.8	△ 75.6	66.7	67.1
文化芸術施設が少ない	27.4	▲ 19.6	▲ 17.9	25.9	28.0	○ 40.0	△ 33.3	○ 38.6
市民（団体、サークルを含む）の文化芸術活動が盛んでない	15.4	● 3.9	▲ 9.0	20.4	12.1	▲ 8.9	15.3	17.1
文化芸術活動への行政の支援が不足している	10.6	▲ 3.9	7.5	10.2	5.6	● 0.0	△ 16.7	△ 15.7
文化財や郷土芸能が保存、継承されていない	8.1	▲ 2.0	9.0	7.4	5.6	4.4	△ 15.3	11.4
その他	7.6	5.9	11.9	10.2	5.6	8.9	2.8	11.4
無回答	3.8	2.0	1.5	4.6	2.8	2.2	4.2	4.3

(3) 川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「文化芸術活動の情報が少ない」は横曽根地域(75.5%)で7割半ばと高くなっています。

「市民(団体、サークルを含む)の文化芸術活動が盛んでない」は安行地域(29.2%)で3割近くと最も高く、新郷地域(22.9%)で2割を超えています。

【川口市を文化芸術が“盛んなまち”と思わない理由（居住地域別）】

	全体 (n=968)	中央 地域 (n=83)	横曽根 地域 (n=106)	青木 地域 (n=120)	南平 地域 (n=103)	新郷 地域 (n=48)	神根 地域 (n=74)	芝 地域 (n=112)	安行 地域 (n=72)	戸塚 地域 (n=112)	鳩ヶ谷 地域 (n=111)
文化芸術活動の情報が少ない	68.5	71.1	△ 75.5	70.8	▲ 63.1	66.7	67.6	65.2	66.7	68.8	72.1
文化芸術施設が少ない	27.4	22.9	31.1	27.5	29.1	29.2	31.1	▲ 21.4	31.9	23.2	28.8
市民(団体、サークルを含む)の文化芸術活動が盛んでない	15.4	14.5	▲ 8.5	15.8	14.6	△ 22.9	13.5	17.0	○ 29.2	▲ 8.9	16.2
文化芸術活動への行政の支援が不足している	10.6	7.2	9.4	10.8	8.7	6.3	△ 16.2	10.7	13.9	11.6	9.9
文化財や郷土芸能が保存、継承されていない	8.1	8.4	3.8	9.2	6.8	10.4	▲ 2.7	△ 13.4	8.3	8.0	9.9
その他	7.6	3.6	6.6	5.0	12.6	4.2	9.5	8.9	9.7	8.9	7.2
無回答	3.8	3.6	2.8	1.7	3.9	2.1	5.4	1.8	2.8	6.3	3.6

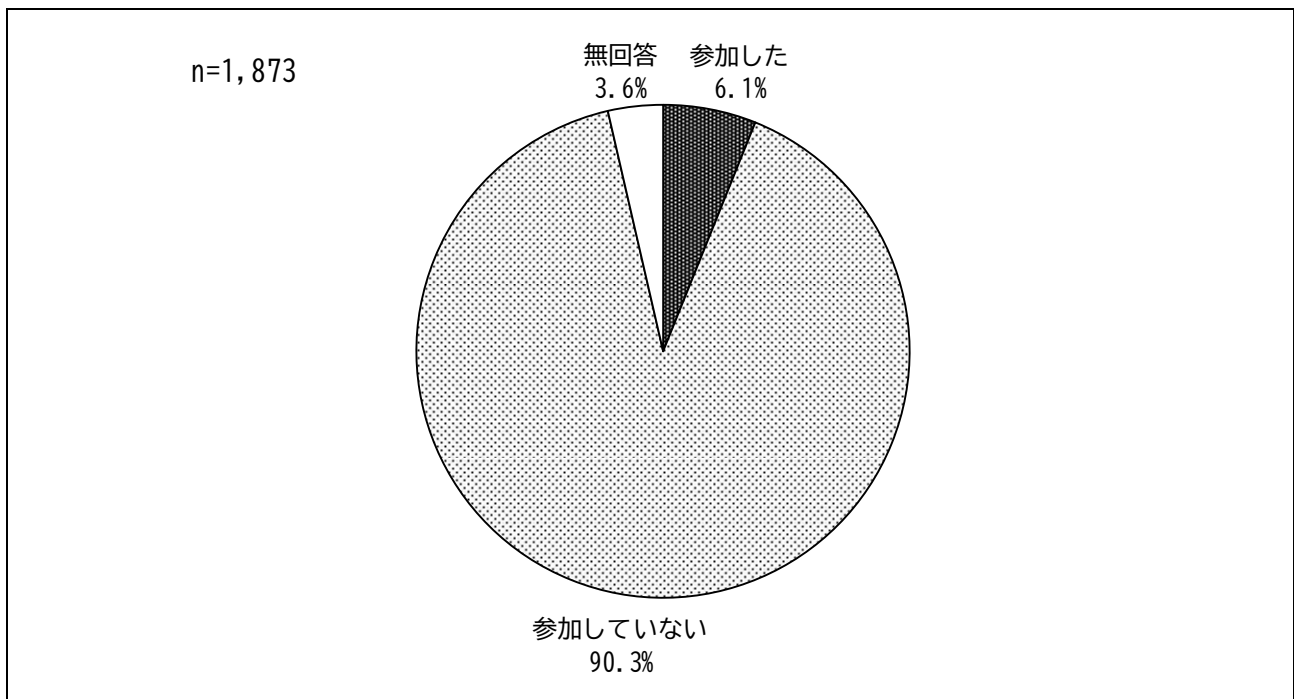
19 市内の文化芸術活動への参加の有無

(1) 市内の文化芸術活動への参加の有無

問 16 あなたはこの1年間に市内の文化芸術活動に参加しましたか。(○は1つ)

この1年間に市内の文化芸術活動に参加したか聞いたところ、「参加した」が6.1%で1割未満となっています。一方、「参加していない」が90.3%で約9割となっています。

【市内の文化芸術活動への参加の有無（全体）】



(2) 市内の文化芸術活動への参加の有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「参加した」は女性65～74歳(13.1%)、女性75歳以上(11.2%)、男性75歳以上(10.1%)で1割以上となっています。

【市内の文化芸術活動への参加の有無（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	参加した	参加していない	無回答
全体		1,873	6.1	90.3	3.6
男性		770	5.6	91.8	2.6
女性		1,047	5.9	90.4	3.6
自由記載		4	☆ 50.0	★ 50.0	0.0
男 性	18～29歳	80	2.5	△ 97.5	0.0
	30～39歳	96	▲ 1.0	△ 97.9	1.0
	40～49歳	111	8.1	91.0	0.9
	50～59歳	178	2.8	93.8	3.4
	60～64歳	77	9.1	87.0	3.9
	65～74歳	99	6.1	91.9	2.0
	75歳以上	129	10.1	▲ 84.5	5.4
女 性	18～29歳	125	1.6	95.2	3.2
	30～39歳	128	2.3	△ 96.1	1.6
	40～49歳	192	3.6	93.8	2.6
	50～59歳	209	1.9	△ 97.1	1.0
	60～64歳	83	9.6	85.5	4.8
	65～74歳	137	△ 13.1	▲ 83.9	2.9
	75歳以上	170	△ 11.2	● 78.8	△ 10.0

(3) 市内の文化芸術活動への参加の有無（居住地域別）

居住地域別にみると、大きな差はありませんでした。

【市内の文化芸術活動への参加の有無（居住地域別）】

	(人)			(%)
	合計	参加した	参加していない	無回答
全体	1,873	6.1	90.3	3.6
中央地域	163	5.5	93.3	1.2
横曽根地域	220	4.1	93.2	2.7
青木地域	243	7.0	88.5	4.5
南平地域	201	9.0	87.1	4.0
新郷地域	98	7.1	88.8	4.1
神根地域	138	6.5	92.0	1.4
芝地域	220	5.5	90.0	4.5
安行地域	114	5.3	93.9	0.9
戸塚地域	207	2.4	93.7	3.9
鳩ヶ谷地域	204	8.8	89.2	2.0

20 市内の文化芸術活動へ参加しない理由

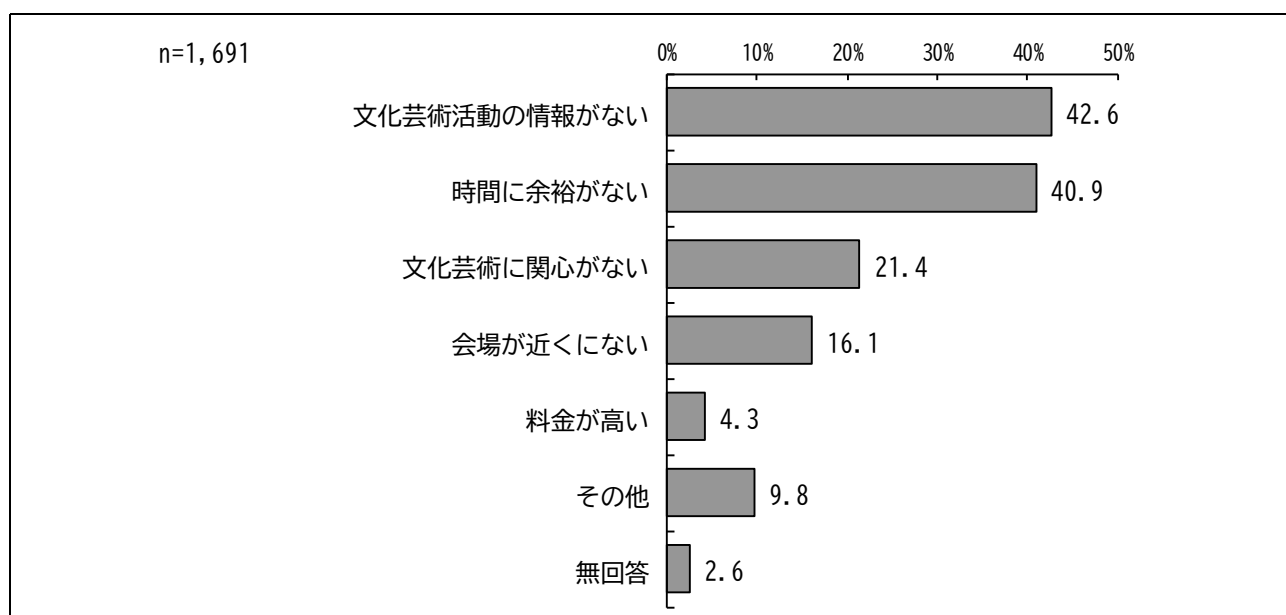
(1) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由

問 16 で「参加していない」と回答した方

問 17 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

この1年間に市内の文化芸術活動に「参加していない」と回答した1,691人の参加しない理由は、「文化芸術活動の情報がない」が42.6%で4割半ば近くと最も高く、「時間に余裕がない」が40.9%、「文化芸術に関心がない」が21.4%、「会場が近くにない」が16.1%と続いています。

【市内の文化芸術活動へ参加しない理由（全体）】



(2) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「文化芸術活動の情報がない」は女性18～29歳(52.1%)で5割を超えて高くなっています。

「時間に余裕がない」は男性18～29歳(53.8%)、男性40～49歳(52.5%)で5割を超えて高くなっています。

「会場が近くにない」は女性75歳以上(35.1%)で3割半ばと高くなっています。

【市内の文化芸術活動へ参加しない理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,691)	男性						
		18～29歳 (n=78)	30～39歳 (n=94)	40～49歳 (n=101)	50～59歳 (n=167)	60～64歳 (n=67)	65～74歳 (n=91)	75歳以上 (n=109)
文化芸術活動の情報がない	42.6	39.7	45.7	46.5	43.1	△ 49.3	44.0	▲ 33.9
時間に余裕がない	40.9	○ 53.8	△ 47.9	○ 52.5	△ 47.3	43.3	★ 24.2	★ 20.2
文化芸術に関心がない	21.4	△ 30.8	△ 26.6	24.8	22.8	20.9	22.0	25.7
会場が近くにない	16.1	▲ 10.3	11.7	▲ 6.9	▲ 8.4	17.9	△ 23.1	△ 25.7
料金が高い	4.3	3.8	2.1	1.0	3.0	4.5	2.2	5.5
その他	9.8	▲ 3.8	8.5	8.9	5.4	▲ 4.5	11.0	10.1
無回答	2.6	3.8	0.0	2.0	1.2	0.0	2.2	5.5

【市内の文化芸術活動へ参加しない理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,691)	女性						
		18～29歳 (n=119)	30～39歳 (n=123)	40～49歳 (n=180)	50～59歳 (n=203)	60～64歳 (n=71)	65～74歳 (n=115)	75歳以上 (n=134)
文化芸術活動の情報がない	42.6	△ 52.1	△ 48.8	44.4	40.9	45.1	43.5	● 27.6
時間に余裕がない	40.9	△ 47.9	△ 48.0	41.1	△ 48.3	43.7	● 27.8	★ 22.4
文化芸術に関心がない	21.4	21.8	26.0	20.0	21.7	16.9	▲ 12.2	● 10.4
会場が近くにない	16.1	▲ 10.9	16.3	12.2	▲ 10.8	18.3	△ 24.3	☆ 35.1
料金が高い	4.3	3.4	7.3	5.0	3.4	4.2	7.0	3.7
その他	9.8	5.9	6.5	10.0	9.9	5.6	△ 17.4	○ 24.6
無回答	2.6	4.2	4.9	2.2	1.0	0.0	1.7	3.7

(3) 市内の文化芸術活動へ参加しない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「会場が近くくない」は安行地域(29.0%)で3割近くと最も高く、戸塚地域(25.8%)、神根地域(24.4%)で2割半ばと高くなっています。

【市内の文化芸術活動へ参加しない理由（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,691)	中央 地域 (n=152)	横曽根 地域 (n=205)	青木 地域 (n=215)	南平 地域 (n=175)	新郷 地域 (n=87)	神根 地域 (n=127)	芝 地域 (n=198)	安行 地域 (n=107)	戸塚 地域 (n=194)	鳩ヶ谷 地域 (n=182)
文化芸術活動の情報がない	42.6	44.7	42.4	40.5	42.3	46.0	41.7	42.4	45.8	45.4	39.0
時間に余裕がない	40.9	38.2	43.4	40.5	39.4	36.8	43.3	42.9	▲ 35.5	39.2	45.1
文化芸術に関心がない	21.4	20.4	21.5	23.3	24.0	20.7	21.3	17.7	23.4	21.1	21.4
会場が近くくない	16.1	▲ 9.2	▲ 9.3	▲ 10.2	▲ 6.3	20.7	△ 24.4	15.7	○ 29.0	△ 25.8	△ 21.4
料金が高い	4.3	2.0	4.4	7.0	5.1	6.9	1.6	5.6	2.8	2.6	1.6
その他	9.8	9.2	8.3	10.7	10.9	9.2	7.9	11.1	7.5	8.2	11.5
無回答	2.6	1.3	2.9	2.8	4.0	4.6	0.8	1.5	0.0	4.1	2.2

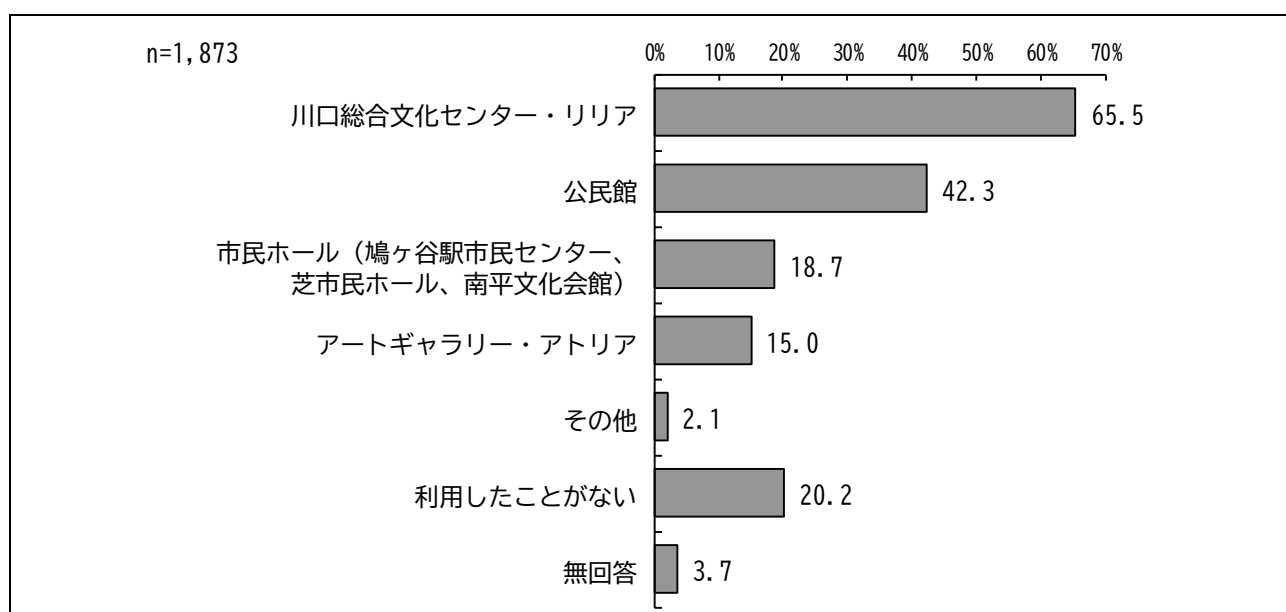
21 市内文化施設の利用の有無

(1) 市内文化施設の利用の有無

問 18 これまでに以下の市内文化施設（公共施設）を利用したことはありますか。
（○はいくつでも）

市内文化施設の利用の有無について、「川口総合文化センター・リリア」が65.5%で6割半ばと最も高く、「公民館」が42.3%、「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」が18.7%、「アートギャラリー・アトリア」が15.0%と続いています。一方、「利用したことがない」は20.2%で約2割となっています。

【市内文化施設の利用の有無（全体）】



(2) 市内文化施設の利用の有無（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「川口総合文化センター・リリア」は女性60～64歳(86.7%)で8割半ばを超えて最も高く、女性65～74歳(76.6%)、女性40～49歳(76.0%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「公民館」は女性65～74歳(54.7%)、女性75歳以上(54.7%)で5割半ばと高くなっています。

一方、「利用したことがない」は男性30～39歳(41.7%)で4割を超えて最も高く、女性18～29歳(31.2%)で3割を超えて高くなっています。

【市内文化施設の利用の有無（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
川口総合文化センター・リリア	65.5	62.5	★ 44.8	66.7	62.9	▲ 58.4	61.6	● 51.2
公民館	42.3	41.3	★ 24.0	● 28.8	▲ 36.0	40.3	● 31.3	47.3
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	18.7	▲ 12.5	▲ 10.4	18.0	17.4	▲ 11.7	17.2	14.7
アートギャラリー・アトリア	15.0	△ 21.3	▲ 9.4	18.0	10.1	10.4	▲ 7.1	▲ 7.0
その他	2.1	5.0	3.1	3.6	2.8	1.3	4.0	3.1
利用したことがない	20.2	25.0	☆ 41.7	24.3	19.1	23.4	21.2	20.2
無回答	3.7	2.5	1.0	0.9	4.5	3.9	3.0	8.5

【市内文化施設の利用の有無（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
川口総合文化センター・リリア	65.5	62.4	▲ 60.2	○ 76.0	△ 72.7	☆ 86.7	○ 76.6	64.1
公民館	42.3	37.6	43.0	46.4	△ 47.4	△ 48.2	○ 54.7	○ 54.7
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	18.7	18.4	16.4	22.4	△ 25.8	△ 25.3	20.4	17.6
アートギャラリー・アトリア	15.0	20.0	11.7	△ 22.9	△ 20.1	19.3	15.3	13.5
その他	2.1	0.8	0.0	2.1	1.4	1.2	2.2	1.2
利用したことがない	20.2	○ 31.2	△ 26.6	▲ 11.5	22.0	● 9.6	▲ 10.2	▲ 12.4
無回答	3.7	0.8	2.3	3.6	1.4	0.0	2.2	8.2

(3) 市内文化施設の利用の有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「川口総合文化センター・リリア」は中央地域(75.5%)で7割半ばと高くなっています。

「公民館」は神根地域(51.4%)で5割を超えて最も高く、青木地域(49.4%)、戸塚地域(48.8%)で5割近くと高くなっています。

「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」は鳩ヶ谷地域(35.3%)で3割半ばと高くなっています。

「アートギャラリー・アトリア」は横曽根地域(20.9%)、青木地域(20.2%)で2割以上となっています。

【市内文化施設の利用の有無（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
川口総合文化センター・リリア	65.5	△ 75.5	67.3	68.3	65.7	▲ 58.2	69.6	63.6	△ 71.1	▲ 58.0	▲ 58.3
公民館	42.3	● 31.9	40.0	△ 49.4	▲ 35.3	42.9	△ 51.4	41.8	45.6	△ 48.8	39.2
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	18.7	● 8.0	● 7.3	16.0	△ 26.4	17.3	16.7	△ 26.4	19.3	▲ 11.6	☆ 35.3
アートギャラリー・アトリア	15.0	17.8	△ 20.9	△ 20.2	14.4	13.3	16.7	13.6	14.0	▲ 7.7	10.8
その他	2.1	1.2	0.9	2.1	3.5	2.0	2.9	1.8	0.9	2.9	2.0
利用したことがない	20.2	18.4	22.3	17.7	19.4	20.4	15.2	22.3	20.2	△ 26.1	22.1
無回答	3.7	1.2	2.7	3.7	4.5	4.1	1.4	4.1	2.6	3.9	3.4

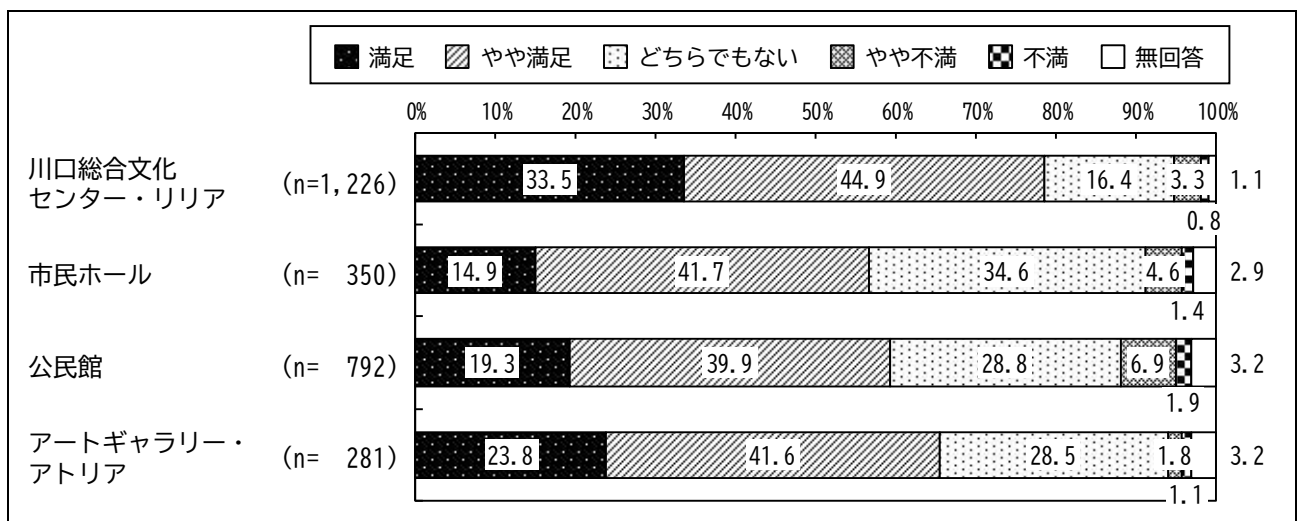
22 市内文化施設の満足度

(1) 市内文化施設の満足度

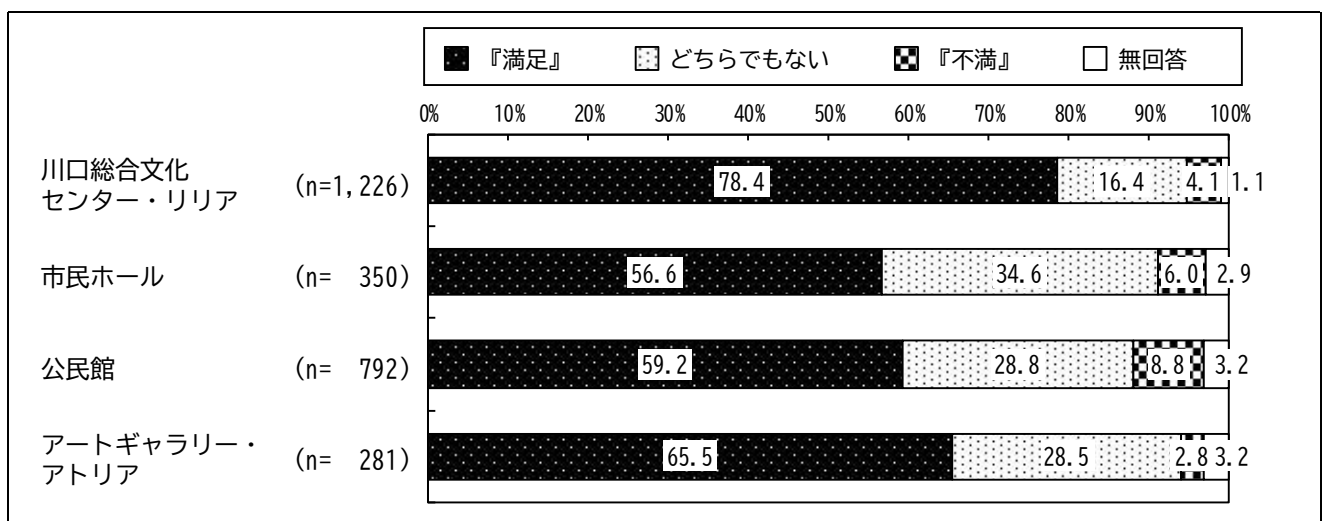
問 18 でいずれかの施設を利用したことがあると回答した方に
 問 19 施設の満足度はいかがですか。(○は各施設1つ)

市内文化施設を利用したことがあると回答した人にその施設の満足度を聞いたところ、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「川口総合文化センター・リリア」が78.4%で8割近くと最も高く、「アートギャラリー・アトリア」が65.5%、「公民館」が59.2%、「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」が56.6%と続いています。

【市内文化施設の満足度 (全体)】



【市内文化施設の満足度 (全体・3区分)】



(2) 市内文化施設の満足度（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「川口総合文化センター・リリア」は男性75歳以上(86.4%)で8割半ばを超えて最も高く、女性65～74歳(81.9%)で8割を超えて高くなっています。

「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」は女性60～64歳(71.4%)で7割を超えて最も高く、女性18～29歳(69.6%)で約7割、男性60～64歳(66.7%)で6割半ばを超えて高くなっています。

「公民館」は女性75歳以上(76.3%)で7割半ばを超えて最も高く、男性75歳以上(70.5%)で7割を超えて高くなっています。

「アートギャラリー・アトリア」は男性18～29歳(82.4%)で8割を超えて最も高く、女性18～29歳(80.0%)で8割と高くなっています。

【市内文化施設の満足度（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
川口総合文化センター・リリア	78.4	78.0	74.4	74.3	79.5	▲ 68.9	77.0	△ 86.4
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	56.6	▲ 50.0	★ 40.0	60.0	51.6	○ 66.7	▲ 47.1	△ 63.2
公民館	59.2	63.6	▲ 52.2	▲ 50.0	54.7	54.8	61.3	○ 70.5
アートギャラリー・アトリア	65.5	☆ 82.4	66.7	▲ 60.0	61.1	△ 75.0	★ 14.3	▲ 55.6

【市内文化施設の満足度（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
川口総合文化センター・リリア	78.4	80.8	76.6	78.1	80.3	77.8	81.9	78.9
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	56.6	○ 69.6	52.4	△ 62.8	57.4	○ 71.4	▲ 50.0	▲ 46.7
公民館	59.2	59.6	63.6	58.4	▲ 52.5	55.0	▲ 49.3	☆ 76.3
アートギャラリー・アトリア	65.5	○ 80.0	▲ 60.0	68.2	64.3	▲ 56.3	66.7	60.9

(3) 市内文化施設の満足度（居住地域別）

居住地域別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』について、「川口総合文化センター・リリア」は神根地域(87.5%)で8割半ばを超えて高くなっています。

「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」は鳩ヶ谷地域(65.3%)、青木地域(64.1%)で6割半ばと高くなっています。

「公民館」は戸塚地域(65.3%)、横曽根地域(64.8%)で6割半ばと高くなっています。

「アートギャラリー・アトリア」は神根地域(78.3%)で8割近くと最も高く、鳩ヶ谷地域(72.7%)、中央地域(72.4%)で7割を超えて高くなっています。

【市内文化施設の満足度（居住地域別）】

	全体	中央 地域	横曽根 地域	青木 地域	南平 地域	新郷 地域	神根 地域	芝 地域	安行 地域	戸塚 地域	鳩ヶ谷 地域
川口総合文化センター・リリア	78.4	78.0	79.1	81.9	75.8	78.9	△ 87.5	▲ 72.1	79.0	76.7	81.5
市民ホール（鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館）	56.6	★ 23.1	56.3	△ 64.1	54.7	52.9	● 43.5	58.6	54.5	58.3	△ 65.3
公民館	59.2	63.5	△ 64.8	62.5	▲ 53.5	▲ 50.0	59.2	54.3	61.5	△ 65.3	56.3
アートギャラリー・アトリア	65.5	△ 72.4	● 54.3	65.3	69.0	● 53.8	○ 78.3	63.3	▲ 56.3	68.8	△ 72.7

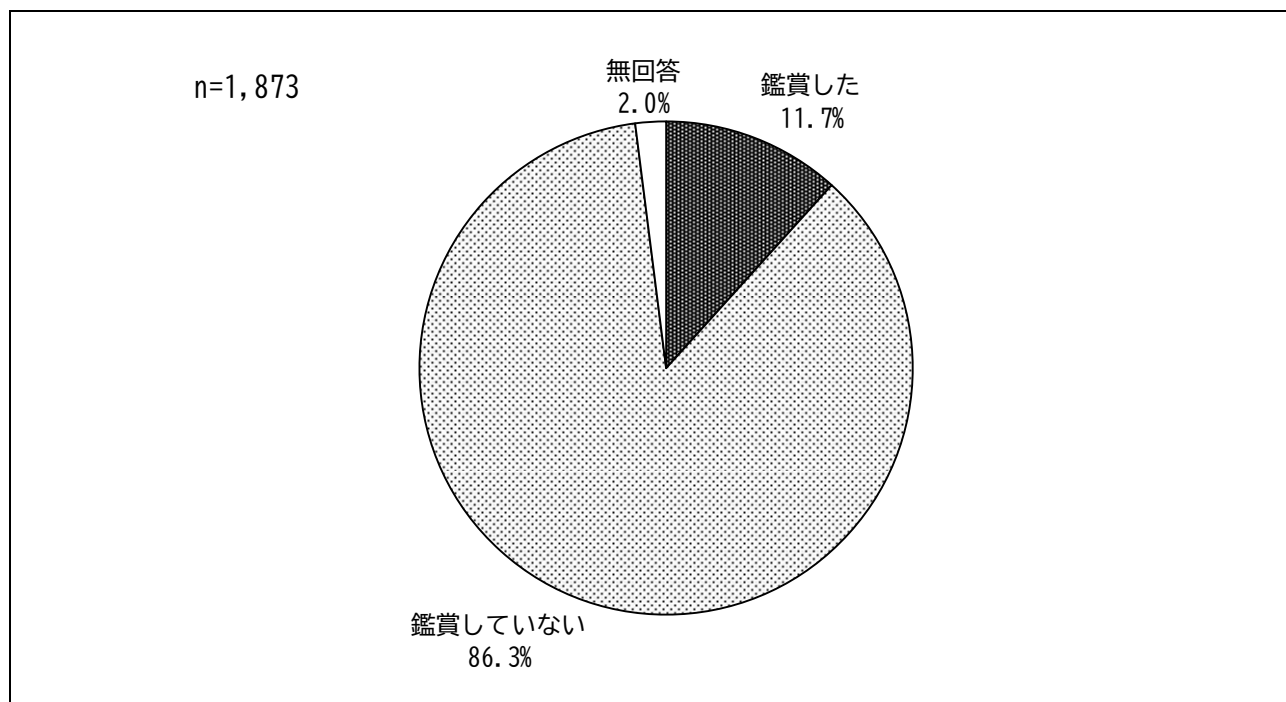
23 市内での文化芸術の鑑賞有無

(1) 市内での文化芸術の鑑賞有無

問 20 あなたはこの1年間に市内で文化芸術を鑑賞しましたか。

この1年間に市内で文化芸術を鑑賞したか聞いたところ、「鑑賞した」が11.7%で約1割となっています。一方、「鑑賞していない」が86.3%で8割半ばを超えています。

【市内での文化芸術の鑑賞有無（全体）】



(2) 市内での文化芸術の鑑賞有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「鑑賞した」は女性65～74歳(23.4%)、男性75歳以上(20.9%)で2割以上となっています。

一方、「鑑賞していない」は女性18～29歳(98.4%)で10割近くと高くなっています。

【市内での文化芸術の鑑賞有無（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	鑑賞した	鑑賞していない	無回答
全体		1,873	11.7	86.3	2.0
男性		770	10.4	88.7	0.9
女性		1,047	12.2	86.1	1.7
自由記載		4	☆ 75.0	★ 25.0	0.0
男性	18～29歳	80	▲ 5.0	△ 95.0	0.0
	30～39歳	96	▲ 4.2	△ 93.8	2.1
	40～49歳	111	16.2	83.8	0.0
	50～59歳	178	▲ 6.2	△ 93.3	0.6
	60～64歳	77	▲ 6.5	△ 93.5	0.0
	65～74歳	99	11.1	88.9	0.0
	75歳以上	129	△ 20.9	● 76.0	3.1
女性	18～29歳	125	● 1.6	○ 98.4	0.0
	30～39歳	128	11.7	87.5	0.8
	40～49歳	192	10.9	88.0	1.0
	50～59歳	209	9.1	90.9	0.0
	60～64歳	83	13.3	85.5	1.2
	65～74歳	137	○ 23.4	● 75.2	1.5
	75歳以上	170	15.9	▲ 77.1	△ 7.1

(3) 市内での文化芸術の鑑賞有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「鑑賞していない」は戸塚地域(94.2%)で9割半ばと高くなっています。

【市内での文化芸術の鑑賞有無（居住地域別）】

	(人)		(%)	
	合計	鑑賞した	鑑賞していない	無回答
全体	1,873	11.7	86.3	2.0
中央地域	163	16.0	82.8	1.2
横曽根地域	220	13.2	85.5	1.4
青木地域	243	14.0	84.0	2.1
南平地域	201	12.9	85.1	2.0
新郷地域	98	9.2	86.7	4.1
神根地域	138	11.6	87.0	1.4
芝地域	220	8.6	90.5	0.9
安行地域	114	14.9	84.2	0.9
戸塚地域	207	▲ 5.3	△ 94.2	0.5
鳩ヶ谷地域	204	11.3	87.3	1.5

24 市内で文化芸術を鑑賞していない理由

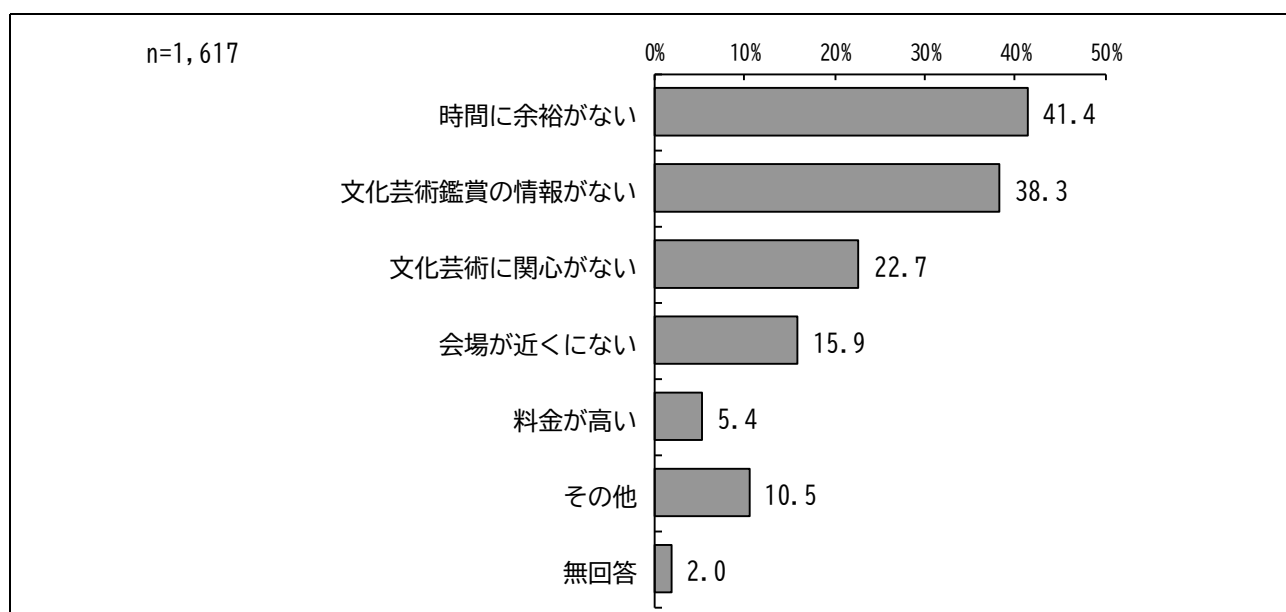
(1) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由

問 20 で「鑑賞していない」と回答した方

問 21 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

この1年間に市内で文化芸術を「鑑賞していない」と回答した1,617人の鑑賞していない理由は、「時間に余裕がない」が41.4%で4割を超えて最も高く、「文化芸術鑑賞の情報がない」が38.3%、「文化芸術に関心がない」が22.7%、「会場が近くにない」が15.9%と続いています。

【市内で文化芸術を鑑賞していない理由（全体）】



(2) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「時間に余裕がない」は女性18～29歳(50.4%)、男性30～39歳(50.0%)で約5割と高くなっています。

「文化芸術鑑賞の情報がない」は女性18～29歳(48.0%)、女性30～39歳(45.5%)で4割半ば以上と高くなっています。

「文化芸術に関心がない」は男性18～29歳(35.5%)で3割半ばと高くなっています。

「会場が近くにない」は女性75歳以上(37.4%)で3割半ばを超え、男性75歳以上(29.6%)で約3割と高くなっています。

【市内で文化芸術を鑑賞していない理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,617)	男性						
		18～29歳 (n=76)	30～39歳 (n=90)	40～49歳 (n=93)	50～59歳 (n=166)	60～64歳 (n=72)	65～74歳 (n=88)	75歳以上 (n=98)
時間に余裕がない	41.4	△ 47.4	△ 50.0	△ 48.4	△ 48.2	▲ 36.1	▲ 34.1	● 26.5
文化芸術鑑賞の情報がない	38.3	39.5	36.7	39.8	37.3	43.1	34.1	▲ 30.6
文化芸術に関心がない	22.7	○ 35.5	24.4	△ 32.3	21.7	△ 27.8	27.3	21.4
会場が近くにない	15.9	11.8	● 4.4	▲ 6.5	▲ 9.6	20.8	△ 22.7	○ 29.6
料金が高い	5.4	5.3	4.4	5.4	5.4	2.8	5.7	2.0
その他	10.5	▲ 3.9	8.9	8.6	6.6	11.1	▲ 4.5	12.2
無回答	2.0	2.6	1.1	2.2	2.4	0.0	2.3	3.1

【市内で文化芸術を鑑賞していない理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,617)	女性						
		18～29歳 (n=123)	30～39歳 (n=112)	40～49歳 (n=169)	50～59歳 (n=190)	60～64歳 (n=71)	65～74歳 (n=103)	75歳以上 (n=131)
時間に余裕がない	41.4	△ 50.4	46.4	40.8	△ 47.9	39.4	● 31.1	★ 25.2
文化芸術鑑賞の情報がない	38.3	△ 48.0	△ 45.5	40.8	40.0	39.4	37.9	★ 22.9
文化芸術に関心がない	22.7	22.8	△ 28.6	20.7	22.1	▲ 15.5	● 11.7	▲ 14.5
会場が近くにない	15.9	▲ 7.3	11.6	14.8	11.1	14.1	△ 24.3	☆ 37.4
料金が高い	5.4	2.4	4.5	6.5	4.2	5.6	△ 10.7	9.9
その他	10.5	5.7	7.1	12.4	14.7	9.9	△ 18.4	△ 16.8
無回答	2.0	2.4	0.9	0.0	1.1	2.8	1.0	4.6

(3) 市内で文化芸術を鑑賞していない理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「時間に余裕がない」は鳩ヶ谷地域(47.8%)で4割半ばを超えて高くなっています。

「文化芸術鑑賞の情報がない」は中央地域(45.9%)、戸塚地域(45.1%)で4割半ばと高くなっています。

「会場が近くにない」は安行地域(31.3%)で3割を超えて最も高く、戸塚地域(26.2%)で2割半ばを超えて高くなっています。

【市内で文化芸術を鑑賞していない理由（居住地域別）】

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
	(n=1,617)	(n=135)	(n=188)	(n=204)	(n=171)	(n=85)	(n=120)	(n=199)	(n=96)	(n=195)	(n=178)
時間に余裕がない	41.4	40.0	43.6	43.1	37.4	38.8	45.0	40.2	37.5	37.9	△ 47.8
文化芸術鑑賞の情報がない	38.3	△ 45.9	41.0	33.8	▲ 28.7	35.3	35.8	40.7	38.5	△ 45.1	38.8
文化芸術に関心がない	22.7	25.2	20.7	22.5	25.7	22.4	22.5	21.1	25.0	23.1	21.3
会場が近くにない	15.9	● 3.0	▲ 8.5	▲ 8.8	▲ 8.8	△ 23.5	△ 22.5	16.1	☆ 31.3	○ 26.2	△ 21.3
料金が低い	5.4	7.4	2.7	7.4	8.2	8.2	3.3	6.0	3.1	4.1	3.9
その他	10.5	8.1	11.7	12.3	△ 18.1	9.4	7.5	10.1	6.3	9.2	7.3
無回答	2.0	0.7	1.6	2.0	3.5	5.9	0.8	2.0	1.0	0.5	1.1

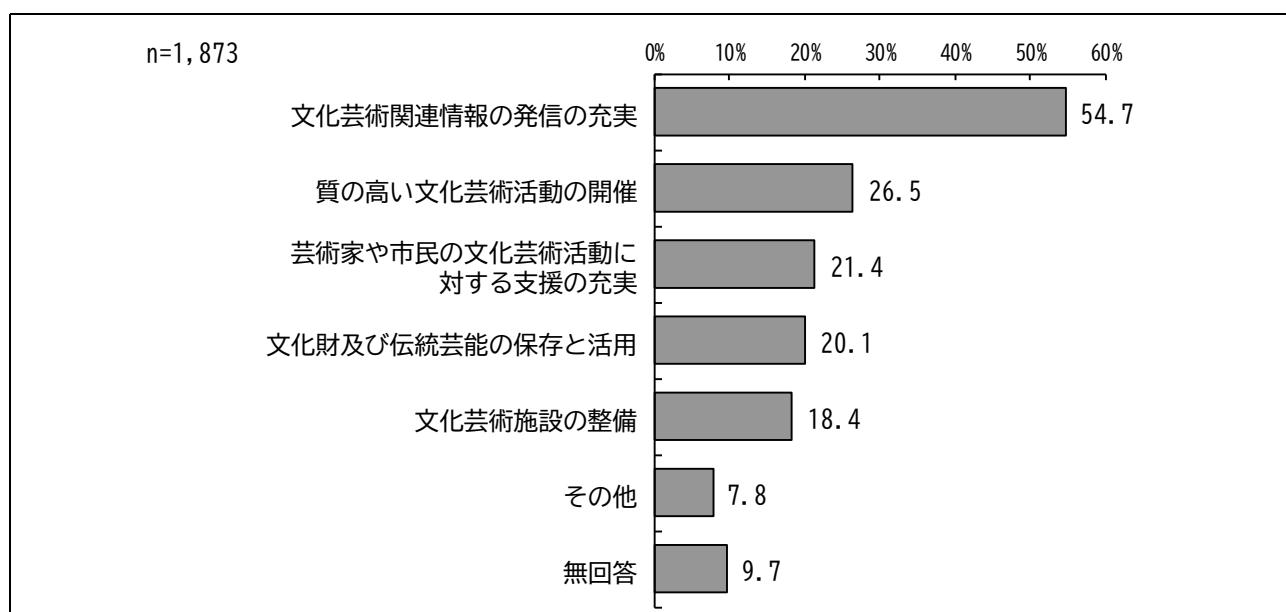
25 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと

(1) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと

問 22 市内の文化芸術活動がもっと盛んになるために、市はどんなことを行うべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきことについて、「文化芸術関連情報の発信の充実」が54.7%で5割半ばと最も高く、「質の高い文化芸術活動の開催」が26.5%、「芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実」が21.4%、「文化財及び伝統芸能の保存と活用」が20.1%と続いています。

【市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと (全体)】



(2) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「文化芸術関連情報の発信の充実」は女性30～39歳(66.4%)、女性60～64歳(66.3%)、女性40～49歳(66.1%)、女性18～29歳(65.6%)で6割半ばと高くなっています。

「文化芸術施設の整備」は男性60～64歳(31.2%)で3割を超えて高くなっています。

【市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
文化芸術関連情報の発信の充実	54.7	55.0	58.3	52.3	54.5	53.2	53.5	★ 38.8
質の高い文化芸術活動の開催	26.5	23.8	22.9	△ 35.1	24.7	31.2	27.3	▲ 19.4
芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実	21.4	18.8	26.0	19.8	21.9	18.2	23.2	20.9
文化財及び伝統芸能の保存と活用	20.1	△ 26.3	△ 26.0	20.7	24.7	23.4	21.2	△ 25.6
文化芸術施設の整備	18.4	17.5	20.8	18.9	14.6	○ 31.2	14.1	17.8
その他	7.8	▲ 2.5	9.4	△ 13.5	7.9	5.2	6.1	3.1
無回答	9.7	▲ 3.8	6.3	6.3	6.7	9.1	12.1	△ 18.6

【市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
文化芸術関連情報の発信の充実	54.7	○ 65.6	○ 66.4	○ 66.1	△ 60.8	○ 66.3	▲ 49.6	★ 37.6
質の高い文化芸術活動の開催	26.5	27.2	24.2	28.1	28.2	30.1	30.7	24.1
芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実	21.4	19.2	21.9	22.9	19.1	24.1	22.6	19.4
文化財及び伝統芸能の保存と活用	20.1	16.8	▲ 14.1	15.6	19.6	▲ 14.5	17.5	20.0
文化芸術施設の整備	18.4	15.2	▲ 13.3	16.1	21.5	21.7	△ 24.8	15.9
その他	7.8	5.6	8.6	11.5	7.7	3.6	9.5	9.4
無回答	9.7	▲ 4.0	6.3	▲ 4.2	4.8	4.8	10.2	☆ 25.3

(3) 市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと（居住地域別）

居住地域別にみると、「文化芸術関連情報の発信の充実」は戸塚地域(61.4%)、新郷地域(61.2%)で6割を超えて高くなっています。

「質の高い文化芸術活動の開催」は神根地域(34.8%)、中央地域(33.7%)で3割を超えて高くなっています。

「芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実」は鳩ヶ谷地域(27.9%)、安行地域(27.2%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「文化財及び伝統芸能の保存と活用」は安行地域(26.3%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「文化芸術施設の整備」は神根地域(24.6%)で2割半ばと高くなっています。

【市内の文化芸術活動が盛んになるために行うべきこと（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
文化芸術関連情報の発信の充実	54.7	54.0	53.6	54.3	54.2	△ 61.2	57.2	53.2	54.4	△ 61.4	54.4
質の高い文化芸術活動の開催	26.5	△ 33.7	27.3	29.6	21.9	▲ 20.4	△ 34.8	24.5	25.4	23.7	25.5
芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実	21.4	23.3	23.6	20.6	22.4	20.4	● 10.9	20.5	△ 27.2	17.9	△ 27.9
文化財及び伝統芸能の保存と活用	20.1	16.6	17.7	24.3	20.9	21.4	20.3	17.7	△ 26.3	▲ 12.6	25.0
文化芸術施設の整備	18.4	22.1	15.5	13.6	20.4	▲ 13.3	△ 24.6	17.3	22.8	15.0	22.1
その他	7.8	7.4	7.7	6.2	7.0	11.2	8.0	11.4	5.3	8.2	5.9
無回答	9.7	▲ 4.3	9.5	9.5	10.4	11.2	7.2	10.0	9.6	9.2	7.8

26 ヤングケアラーの認知度

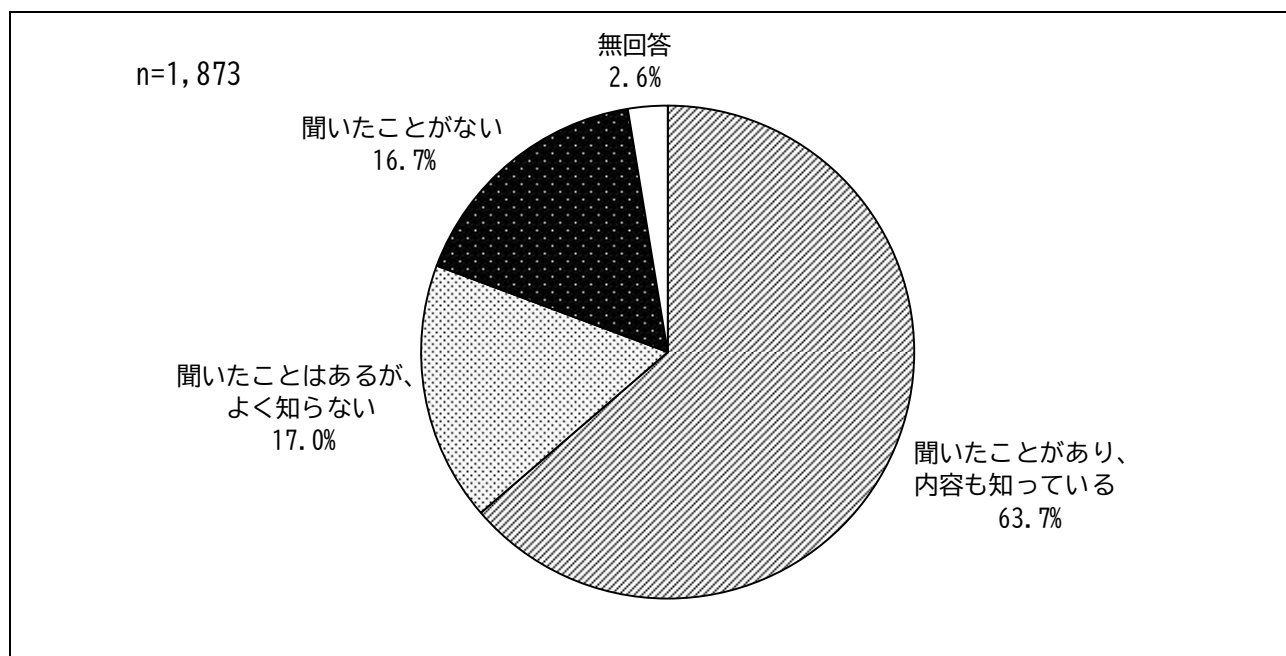
(1) ヤングケアラーの認知度

問 23 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(○は1つ)

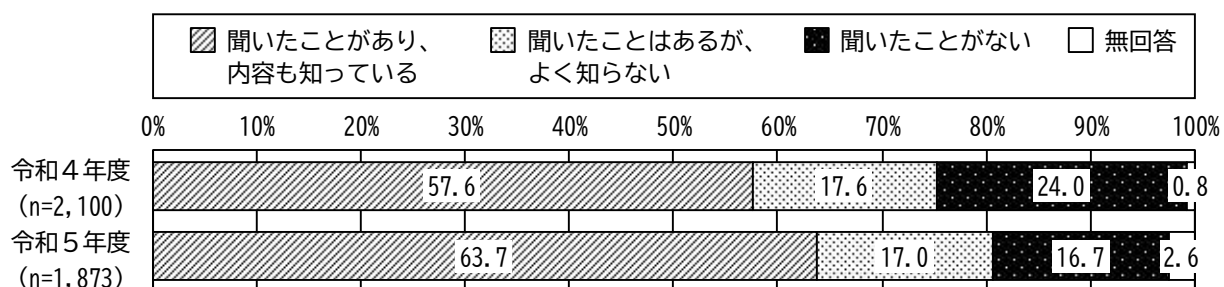
ヤングケアラーの認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」(63.7%)と「聞いたことはあるが、よく知らない」(17.0%)を合わせた『聞いたことがある』は80.7%で8割を超えています。一方、「聞いたことがない」は16.7%で1割半ばを超えています。

ヤングケアラーの認知度の推移をみると、令和4年度と比べ、「聞いたことがあり、内容も知っている」が6.1ポイント増加しています。

【ヤングケアラーの認知度 (全体)】



【ヤングケアラーの認知度の推移】



(2) ヤングケアラーの認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は女性60～64歳(83.1%)で8割を超えて最も高く、女性40～49歳(80.2%)で約8割、女性50～59歳(78.9%)で8割近くと高くなっています。

「聞いたことはあるが、よく知らない」は男性75歳以上(33.3%)、男性65～74歳(31.3%)で3割を超えて高くなっています。

「聞いたことがない」は男性30～39歳(38.5%)で4割近くと最も高く、男性18～29歳(31.3%)、女性18～29歳(27.2%)で3割前後と高くなっています。

【ヤングケアラーの認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことがない	無回答
全体		1,873	63.7	17.0	16.7	2.6
男性		770	▲ 53.9	21.3	△ 23.1	1.7
女性		1,047	△ 71.8	14.2	11.9	2.0
自由記載		4	○ 75.0	★ 0.0	△ 25.0	0.0
男性	18～29歳	80	▲ 55.0	13.8	○ 31.3	0.0
	30～39歳	96	● 49.0	12.5	☆ 38.5	0.0
	40～49歳	111	▲ 55.9	21.6	21.6	0.9
	50～59歳	178	62.4	15.7	20.8	1.1
	60～64歳	77	▲ 58.4	19.5	19.5	2.6
	65～74歳	99	★ 47.5	○ 31.3	19.2	2.0
	75歳以上	129	★ 45.7	☆ 33.3	16.3	4.7
女性	18～29歳	125	60.8	12.0	○ 27.2	0.0
	30～39歳	128	68.0	14.8	17.2	0.0
	40～49歳	192	☆ 80.2	13.0	● 6.3	0.5
	50～59歳	209	☆ 78.9	12.4	▲ 8.1	0.5
	60～64歳	83	☆ 83.1	▲ 10.8	● 3.6	2.4
	65～74歳	137	○ 75.9	▲ 11.7	▲ 8.8	3.6
	75歳以上	170	▲ 56.5	△ 22.9	13.5	7.1

(3) ヤングケアラーの認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は安行地域(72.8%)、戸塚地域(72.5%)で7割を超えて高くなっています。

【ヤングケアラーの認知度（居住地域別）】

	(人)	(%)			
	合計	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことがない	無回答
全体	1,873	63.7	17.0	16.7	2.6
中央地域	163	60.1	18.4	19.6	1.8
横曽根地域	220	60.0	20.9	17.3	1.8
青木地域	243	60.9	17.3	19.8	2.1
南平地域	201	63.2	17.9	16.9	2.0
新郷地域	98	▲ 56.1	△ 23.5	14.3	6.1
神根地域	138	60.9	18.1	18.1	2.9
芝地域	220	65.0	14.1	19.1	1.8
安行地域	114	△ 72.8	12.3	12.3	2.6
戸塚地域	207	△ 72.5	15.9	▲ 11.1	0.5
鳩ヶ谷地域	204	67.2	15.7	15.7	1.5

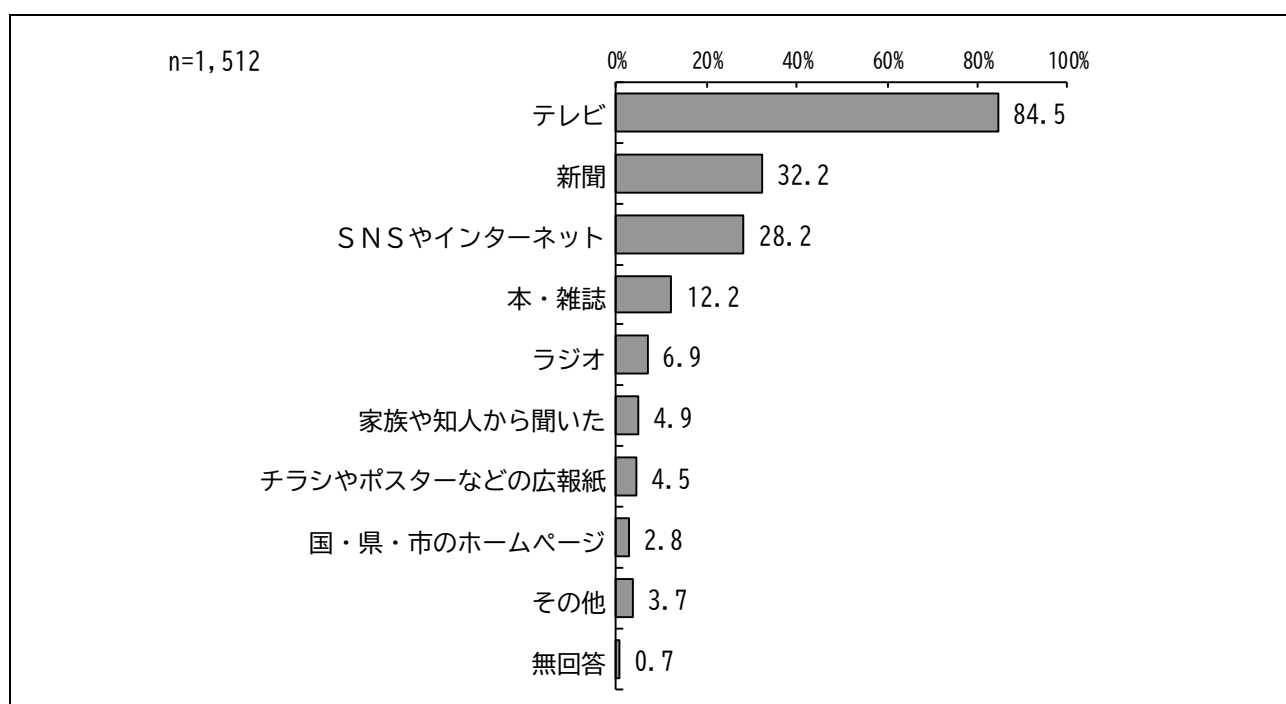
27 ヤングケアラーをどこで知ったか

(1) ヤングケアラーをどこで知ったか

問 23 で「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方
問 24 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(〇はいくつでも)

ヤングケアラーの認知度で「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した1,512人が「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったかについて、「テレビ」が84.5%で8割半ばと最も高く、「新聞」が32.2%、「SNSやインターネット」が28.2%、「本・雑誌」が12.2%と続いています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか (全体)】



(2) ヤングケアラーをどこで知ったか (性・年齢別)

性・年齢別にみると、「テレビ」は女性65～74歳(95.8%)で9割半ばと高くなっています。

「新聞」は男性65～74歳(65.4%)、男性75歳以上(64.7%)、女性75歳以上(60.7%)で6割以上、女性65～74歳(53.3%)で5割を超えて高くなっています。

「SNSやインターネット」は男性30～39歳(54.2%)、女性18～29歳(53.8%)で5割を超え、男性18～29歳(45.5%)で4割半ばと高くなっています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか (男性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,512)	男性						
		18～29歳 (n=55)	30～39歳 (n=59)	40～49歳 (n=86)	50～59歳 (n=139)	60～64歳 (n=60)	65～74歳 (n=78)	75歳以上 (n=102)
テレビ	84.5	★ 61.8	79.7	● 72.1	88.5	88.3	85.9	▲ 78.4
新聞	32.2	★ 16.4	★ 10.2	★ 16.3	28.8	△ 38.3	☆ 65.4	☆ 64.7
SNSやインターネット	28.2	☆ 45.5	☆ 54.2	△ 37.2	26.6	▲ 20.0	● 17.9	★ 2.0
本・雑誌	12.2	7.3	10.2	▲ 7.0	8.6	8.3	○ 23.1	12.7
ラジオ	6.9	3.6	3.4	5.8	9.4	3.3	9.0	9.8
家族や知人から聞いた	4.9	7.3	1.7	3.5	3.6	3.3	5.1	2.9
チラシやポスターなどの広報紙	4.5	0.0	1.7	3.5	2.2	5.0	3.8	3.9
国・県・市のホームページ	2.8	3.6	3.4	4.7	2.9	1.7	5.1	3.9
その他	3.7	△ 10.9	1.7	4.7	0.7	1.7	0.0	1.0
無回答	0.7	1.8	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.0

【ヤングケアラーをどこで知ったか (女性・年齢別)】

(%)

	全体 (n=1,512)	女性						
		18～29歳 (n=91)	30～39歳 (n=106)	40～49歳 (n=179)	50～59歳 (n=191)	60～64歳 (n=78)	65～74歳 (n=120)	75歳以上 (n=135)
テレビ	84.5	▲ 74.7	▲ 78.3	82.7	△ 90.6	△ 91.0	○ 95.8	△ 91.1
新聞	32.2	★ 5.5	★ 10.4	● 18.4	▲ 24.6	32.1	☆ 53.3	☆ 60.7
SNSやインターネット	28.2	☆ 53.8	○ 42.5	○ 42.5	29.8	26.9	★ 8.3	★ 3.7
本・雑誌	12.2	9.9	11.3	8.9	12.0	△ 20.5	15.8	13.3
ラジオ	6.9	3.3	2.8	3.4	6.8	7.7	8.3	△ 12.6
家族や知人から聞いた	4.9	7.7	6.6	3.4	2.6	3.8	8.3	8.1
チラシやポスターなどの広報紙	4.5	4.4	2.8	4.5	6.3	5.1	6.7	7.4
国・県・市のホームページ	2.8	0.0	3.8	0.6	3.7	3.8	1.7	2.2
その他	3.7	○ 17.6	4.7	4.5	3.1	6.4	0.8	0.7
無回答	0.7	1.1	0.0	0.6	0.0	1.3	0.0	2.2

(3) ヤングケアラーをどこで知ったか（居住地域別）

居住地域別にみると、「テレビ」は新郷地域(91.0%)で9割を超えて高くなっています。

「新聞」は神根地域(44.0%)で4割半ばと高くなっています。

「SNSやインターネット」は中央地域(35.2%)で3割半ばと高くなっています。

【ヤングケアラーをどこで知ったか（居住地域別）】

(%)

	全体 (n=1,512)	中央 地域 (n=128)	横曽根 地域 (n=178)	青木 地域 (n=190)	南平 地域 (n=163)	新郷 地域 (n=78)	神根 地域 (n=109)	芝 地域 (n=174)	安行 地域 (n=97)	戸塚 地域 (n=183)	鳩ヶ谷 地域 (n=169)
テレビ	84.5	● 74.2	80.3	86.8	85.3	△ 91.0	84.4	86.2	86.6	83.6	85.8
新聞	32.2	29.7	28.7	35.8	32.5	33.3	○ 44.0	34.5	30.9	▲ 25.7	30.2
SNSやインターネット	28.2	△ 35.2	32.6	31.1	30.7	● 15.4	24.8	24.7	26.8	30.6	25.4
本・雑誌	12.2	10.2	11.8	15.3	10.4	12.8	12.8	14.9	14.4	10.9	8.3
ラジオ	6.9	2.3	3.9	10.0	9.8	11.5	2.8	9.2	10.3	4.4	5.3
家族や知人から聞いた	4.9	5.5	2.8	5.3	4.3	1.3	6.4	6.3	5.2	4.4	5.9
チラシやポスターなどの広報紙	4.5	3.1	4.5	5.3	3.7	6.4	3.7	4.6	3.1	4.9	5.9
国・県・市のホームページ	2.8	1.6	3.4	4.7	1.8	1.3	1.8	5.2	0.0	1.6	3.6
その他	3.7	2.3	5.6	2.6	4.9	0.0	3.7	4.0	5.2	3.8	3.0
無回答	0.7	0.8	1.1	0.0	0.6	1.3	0.9	0.6	1.0	0.5	0.0

28 ヤングケアラーの有無

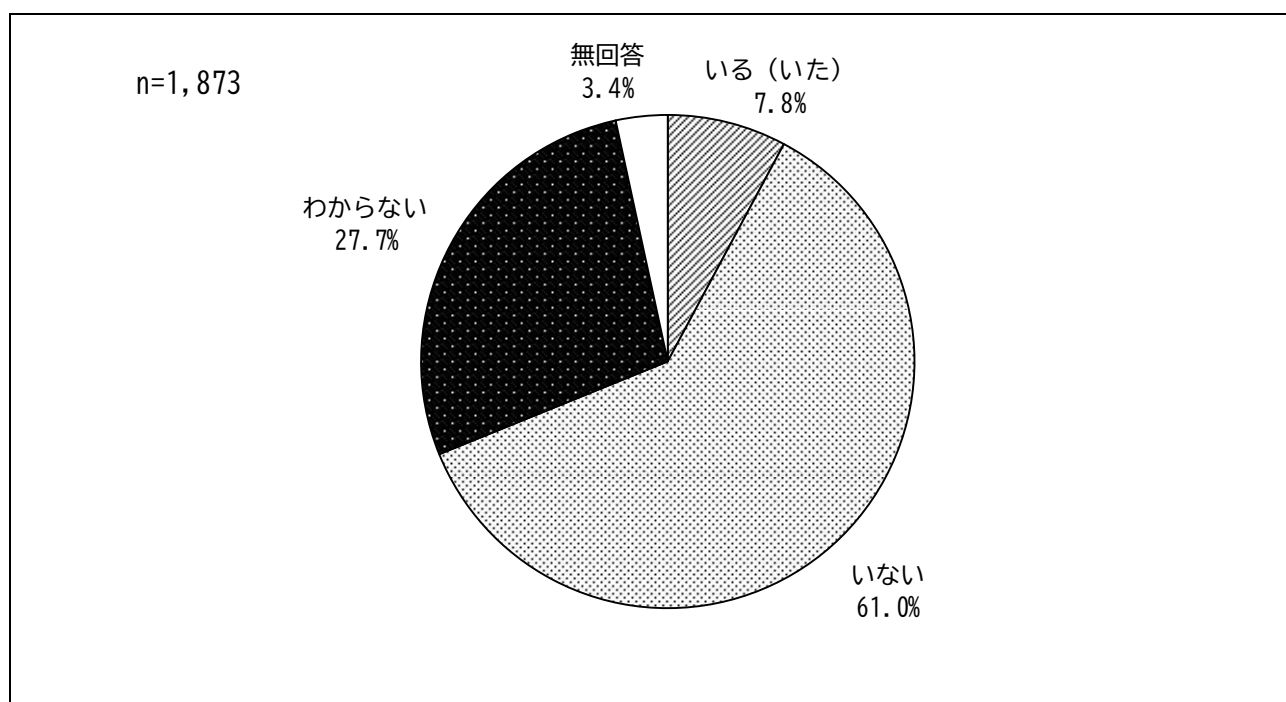
(1) ヤングケアラーの有無

問 25 あなたの周りに「ヤングケアラー」と思われる子はいます（いました）か。（○は1つ）

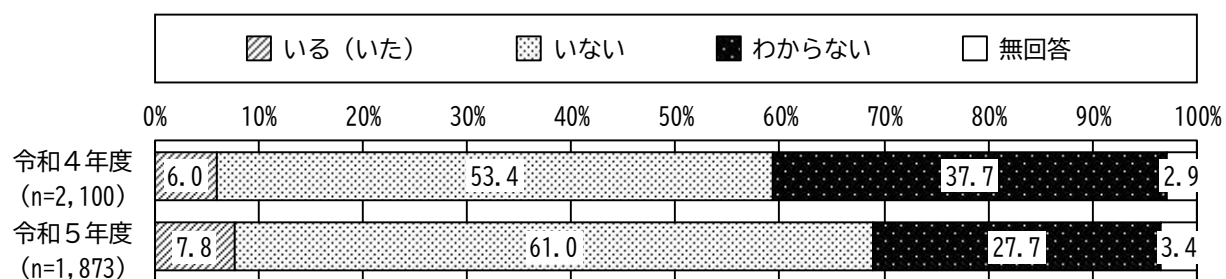
ヤングケアラーの有無について、「いる（いた）」が7.8%で1割未満となっています。一方、「いない」が61.0%で6割を超え、「わからない」が27.7%で3割近くとなっています。

ヤングケアラーの有無の推移をみると、令和4年度と比べ、「いる（いた）」が1.8ポイント増加しています。

【ヤングケアラーの有無（全体）】



【ヤングケアラーの有無の推移】



(2) ヤングケアラーの有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「いる(いた)」は女性30～39歳(17.2%)で1割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(15.2%)で1割半ばと高くなっています。

【ヤングケアラーの有無（性別、性・年齢別）】

		(人)			(%)	
		合計	いる(いた)	いない	わからない	無回答
全体		1,873	7.8	61.0	27.7	3.4
男性		770	6.4	58.4	△ 33.1	2.1
女性		1,047	9.1	64.1	23.6	3.2
自由記載		4	▲ 0.0	● 50.0	☆ 50.0	0.0
男 性	18～29歳	80	10.0	60.0	30.0	0.0
	30～39歳	96	3.1	64.6	32.3	0.0
	40～49歳	111	7.2	64.9	27.0	0.9
	50～59歳	178	6.7	65.2	26.4	1.7
	60～64歳	77	6.5	61.0	29.9	2.6
	65～74歳	99	3.0	▲ 52.5	○ 42.4	2.0
	75歳以上	129	7.8	★ 41.1	☆ 45.0	6.2
女 性	18～29歳	125	△ 15.2	64.0	▲ 20.8	0.0
	30～39歳	128	△ 17.2	60.9	▲ 21.1	0.8
	40～49歳	192	7.3	△ 69.3	▲ 21.9	1.6
	50～59歳	209	9.1	65.1	24.9	1.0
	60～64歳	83	10.8	△ 69.9	● 14.5	4.8
	65～74歳	137	5.8	65.0	25.5	3.6
	75歳以上	170	▲ 2.4	▲ 55.9	30.6	△ 11.2

(3) ヤングケアラーの有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「いない」は中央地域(68.7%)で7割近く、鳩ヶ谷地域(66.7%)で6割半ばを超えて高くなっています。

【ヤングケアラーの有無（居住地域別）】

	(人)			(%)	
	合計	いる(いた)	いない	わからない	無回答
全体	1,873	7.8	61.0	27.7	3.4
中央地域	163	7.4	△ 68.7	▲ 21.5	2.5
横曽根地域	220	8.2	63.2	25.9	2.7
青木地域	243	9.5	61.3	24.7	4.5
南平地域	201	7.0	▲ 55.2	△ 33.8	4.0
新郷地域	98	6.1	57.1	31.6	5.1
神根地域	138	6.5	60.9	29.0	3.6
芝地域	220	9.1	56.4	32.7	1.8
安行地域	114	7.9	63.2	24.6	4.4
戸塚地域	207	6.3	63.3	30.0	0.5
鳩ヶ谷地域	204	8.8	△ 66.7	23.0	1.5

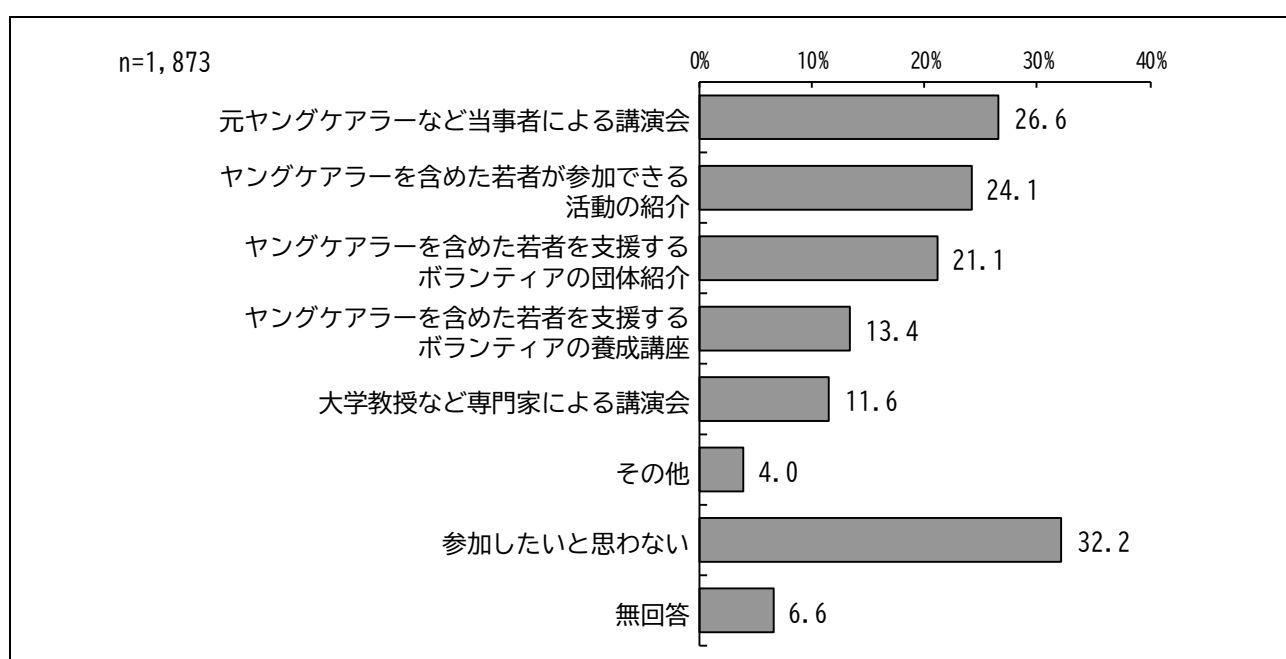
29 ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント

(1) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント

問 26 今後、ヤングケアラーの状況や、支援策及びその必要性などを知る機会として、どのようなイベントであれば参加してみようと思いますか。(〇はいくつでも)

ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベントについて、「元ヤングケアラーなど当事者による講演会」が26.6%で2割半ばを超えて最も高く、「ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介」が24.1%、「ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介」が21.1%、「ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座」が13.4%と続いています。

【ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント (全体)】



(2) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「元ヤングケアラーなど当事者による講演会」は女性40～49歳(35.9%)で3割半ばと最も高く、女性60～64歳(33.7%)で3割を超えて高くなっています。

「ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介」は女性18～29歳(40.0%)で4割と最も高く、男性18～29歳(32.5%)、女性60～64歳(32.5%)で3割を超えて高くなっています。

一方、「参加したいと思わない」は男性30～39歳(46.9%)で4割半ばを超えて最も高く、男性60～64歳(41.6%)で4割を超えて高くなっています。

【ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	男性						
		18～29歳 (n=80)	30～39歳 (n=96)	40～49歳 (n=111)	50～59歳 (n=178)	60～64歳 (n=77)	65～74歳 (n=99)	75歳以上 (n=129)
元ヤングケアラーなど当事者による講演会	26.6	▲ 18.8	▲ 17.7	26.1	▲ 19.1	▲ 16.9	24.2	▲ 20.2
ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介	24.1	△ 32.5	21.9	24.3	25.8	26.0	20.2	▲ 15.5
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介	21.1	16.3	▲ 15.6	18.9	21.9	23.4	17.2	16.3
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座	13.4	▲ 7.5	▲ 7.3	▲ 6.3	14.0	△ 22.1	16.2	▲ 7.0
大学教授など専門家による講演会	11.6	16.3	10.4	11.7	6.7	10.4	13.1	15.5
その他	4.0	3.8	3.1	0.9	3.4	3.9	3.0	1.6
参加したいと思わない	32.2	31.3	○ 46.9	△ 39.6	△ 38.2	△ 41.6	35.4	32.6
無回答	6.6	2.5	2.1	▲ 0.9	3.4	2.6	7.1	△ 15.5

【ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,873)	女性						
		18～29歳 (n=125)	30～39歳 (n=128)	40～49歳 (n=192)	50～59歳 (n=209)	60～64歳 (n=83)	65～74歳 (n=137)	75歳以上 (n=170)
元ヤングケアラーなど当事者による講演会	26.6	△ 32.8	29.7	△ 35.9	31.6	△ 33.7	△ 32.8	25.9
ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介	24.1	☆ 40.0	23.4	27.1	22.5	△ 32.5	21.9	▲ 15.3
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介	21.1	16.8	21.9	△ 28.1	23.4	△ 27.7	△ 27.0	17.6
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座	13.4	15.2	16.4	△ 18.8	13.9	△ 21.7	14.6	8.8
大学教授など専門家による講演会	11.6	13.6	10.2	13.5	13.4	9.6	13.9	▲ 6.5
その他	4.0	4.0	4.7	3.6	3.8	7.2	7.3	6.5
参加したいと思わない	32.2	28.0	35.9	▲ 25.0	33.0	● 18.1	▲ 24.8	▲ 27.1
無回答	6.6	▲ 0.0	2.3	2.6	▲ 1.4	3.6	9.5	☆ 24.1

(3) ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント（居住地域別）

居住地域別にみると、「元ヤングケアラーなど当事者による講演会」は神根地域(37.0%)で3割半ばを超えて最も高く、新郷地域(32.7%)、安行地域(32.5%)で3割を超えて高くなっています。

「ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介」は安行地域(28.1%)で3割近くと高くなっています。

「ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座」は安行地域(19.3%)で2割近くと高くなっています。

【ヤングケアラーを知る機会として参加しようと思うイベント（居住地域別）】

	全体 (n=1,873)	中央 地域 (n=163)	横曽根 地域 (n=220)	青木 地域 (n=243)	南平 地域 (n=201)	新郷 地域 (n=98)	神根 地域 (n=138)	芝 地域 (n=220)	安行 地域 (n=114)	戸塚 地域 (n=207)	鳩ヶ谷 地域 (n=204)
元ヤングケアラーなど当事者による講演会	26.6	23.9	23.6	29.6	23.9	△ 32.7	○ 37.0	23.2	△ 32.5	28.5	▲ 20.6
ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介	24.1	22.1	24.5	25.9	21.9	24.5	20.3	25.5	27.2	26.1	23.5
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介	21.1	22.1	18.2	23.0	17.9	24.5	18.8	19.5	△ 28.1	21.7	22.1
ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座	13.4	12.9	12.3	13.2	8.5	12.2	12.3	17.7	△ 19.3	12.1	13.7
大学教授など専門家による講演会	11.6	9.2	12.7	13.6	10.0	10.2	13.8	9.5	15.8	11.1	11.8
その他	4.0	4.3	6.8	2.9	5.5	3.1	2.2	5.5	0.0	3.4	3.4
参加したいと思わない	32.2	32.5	31.4	▲ 26.7	△ 37.3	29.6	30.4	35.0	▲ 22.8	36.2	△ 37.7
無回答	6.6	4.3	3.6	7.8	8.5	9.2	8.7	5.9	8.8	2.9	2.9

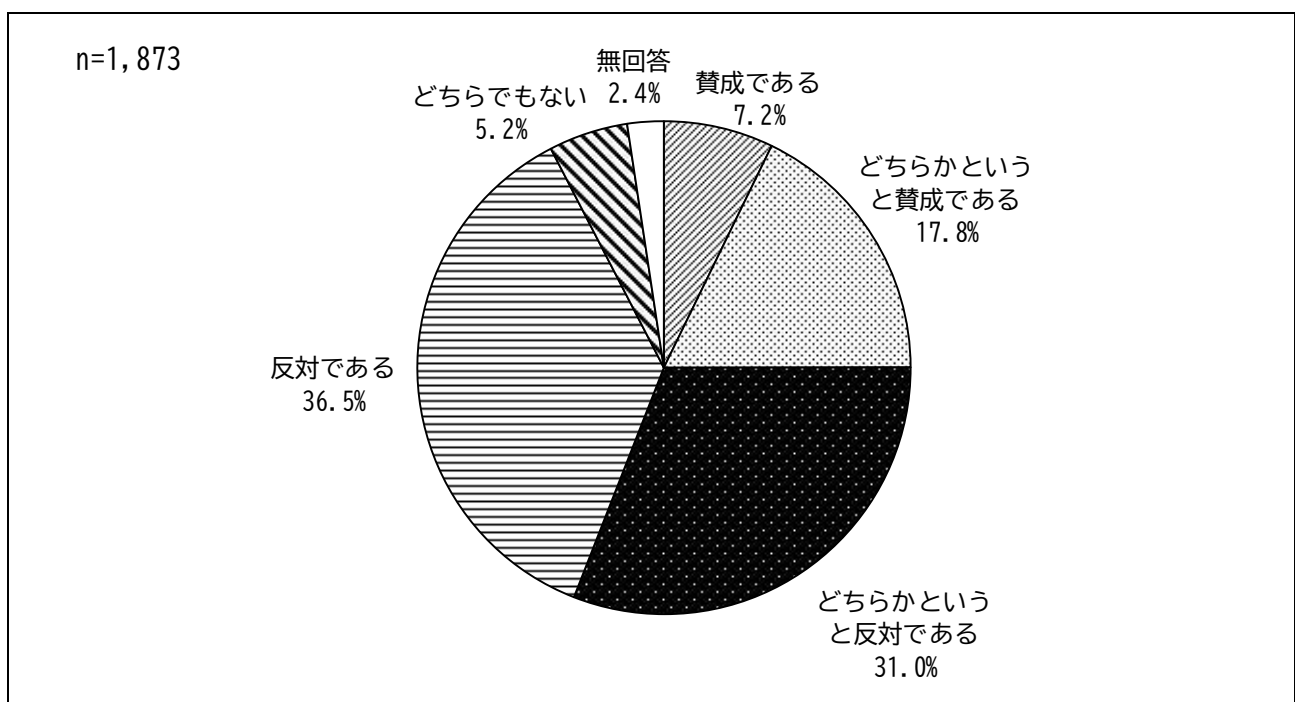
30 「ごみ有料化」の賛否

(1) 「ごみ有料化」の賛否

問 27 ごみの量に応じて各家庭が費用を負担する「ごみの有料化」についてあなたはごう思ひますか。(○は1つ)

「ごみ有料化」の賛否について、「賛成である」(7.2%)と「どちらかという賛成である」(17.8%)を合わせた『賛成である』は25.0%で2割半ばとなっています。一方、「どちらかという反対である」(31.0%)と「反対である」(36.5%)を合わせた『反対である』は67.4%で6割半ばを超えています。

【「ごみ有料化」の賛否 (全体)】



(2) 「ごみ有料化」の賛否（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「反対である」は女性18～29歳(53.6%)で5割を超えて最も高く、男性18～29歳(52.5%)、女性30～39歳(50.0%)で5割以上と高くなっています。

「どちらかという反対である」は女性60～64歳(39.8%)で約4割と最も高く、女性65～74歳(37.2%)で3割半ばを超えて高くなっています。

一方、「どちらかという賛成である」は男性75歳以上(27.1%)で2割半ばを超えて最も高く、男性65～74歳(25.3%)、女性75歳以上(24.7%)で2割半ばと高くなっています。

【「ごみ有料化」の賛否（性別、性・年齢別）】

(人)

(%)

		合計	賛成である	どちらか という 賛成である	どちらか という 反対である	反対である	どちら でもない	無回答
全体		1,873	7.2	17.8	31.0	36.5	5.2	2.4
男性		770	8.6	20.0	27.5	36.5	5.8	1.6
女性		1,047	5.9	16.5	34.0	37.0	4.8	1.8
自由記載		4	▲ 0.0	△ 25.0	▲ 25.0	● 25.0	☆ 25.0	0.0
男 性	18～29歳	80	7.5	▲ 8.8	▲ 23.8	☆ 52.5	7.5	0.0
	30～39歳	96	6.3	19.8	▲ 25.0	△ 45.8	3.1	0.0
	40～49歳	111	9.0	▲ 11.7	▲ 25.2	△ 44.1	8.1	1.8
	50～59歳	178	11.2	△ 23.0	▲ 21.9	39.3	3.4	1.1
	60～64歳	77	7.8	18.2	32.5	36.4	3.9	1.3
	65～74歳	99	8.1	△ 25.3	32.3	● 25.3	7.1	2.0
	75歳以上	129	7.8	△ 27.1	34.9	★ 17.8	8.5	3.9
女 性	18～29歳	125	4.8	▲ 9.6	26.4	☆ 53.6	5.6	0.0
	30～39歳	128	3.9	▲ 7.8	32.0	○ 50.0	5.5	0.8
	40～49歳	192	5.7	15.6	34.4	39.6	4.2	0.5
	50～59歳	209	5.7	15.3	34.0	41.1	3.8	0.0
	60～64歳	83	3.6	21.7	△ 39.8	▲ 27.7	4.8	2.4
	65～74歳	137	8.0	21.2	△ 37.2	● 26.3	4.4	2.9
	75歳以上	170	8.2	△ 24.7	34.7	★ 20.0	5.9	6.5

(3) 「ごみ有料化」の賛否（居住地域別）

居住地域別にみると、「反対である」は中央地域(44.2%)で4割半ばと高くなっています。また、「どちらかという反対である」は新郷地域(42.9%)で4割を超えて最も高く、神根地域(37.7%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【「ごみ有料化」の賛否（居住地域別）】

	(人)	(%)					
	合計	賛成である	どちらか という 賛成である	どちらか という 反対である	反対である	どちら でもない	無回答
全体	1,873	7.2	17.8	31.0	36.5	5.2	2.4
中央地域	163	6.7	17.2	30.1	△ 44.2	0.6	1.2
横曽根地域	220	10.5	17.3	27.3	37.3	5.9	1.8
青木地域	243	5.8	16.9	32.5	37.4	6.6	0.8
南平地域	201	6.0	15.4	29.9	40.3	6.0	2.5
新郷地域	98	10.2	18.4	○ 42.9	★ 21.4	2.0	5.1
神根地域	138	6.5	21.0	△ 37.7	▲ 26.8	5.1	2.9
芝地域	220	4.5	17.7	30.9	38.6	5.9	2.3
安行地域	114	7.0	18.4	▲ 24.6	40.4	6.1	3.5
戸塚地域	207	8.2	22.2	27.5	35.7	6.3	0.0
鳩ヶ谷地域	204	7.8	16.7	33.8	36.3	4.9	0.5

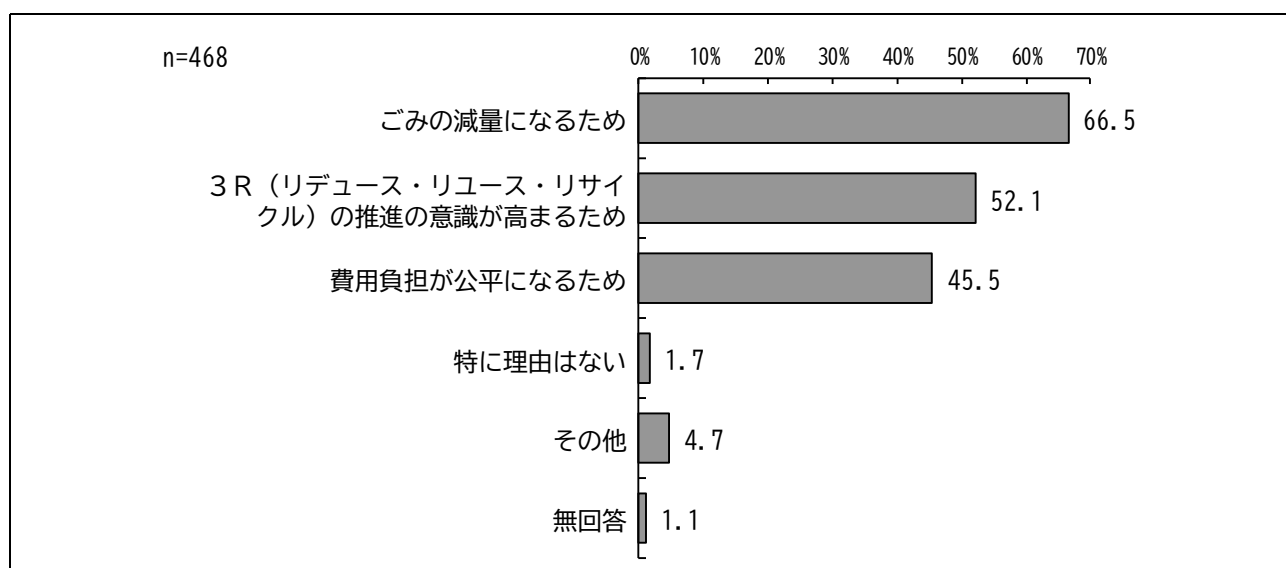
31 「ごみ有料化」に賛成の理由

(1) 「ごみ有料化」に賛成の理由

問 27 で「賛成である」または「どちらかというとな賛成である」と回答した方に
問 28 その理由は何ですか。(○はいくつでも)

「ごみ有料化」に「賛成である」または「どちらかというとな賛成である」と回答した468人の理由は、「ごみの減量になるため」が66.5%で6割半ばを超えて最も高く、「3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため」が52.1%、「費用負担が公平になるため」が45.5%と続いています。

【「ごみ有料化」に賛成の理由 (全体)】



(2) 「ごみ有料化」に賛成の理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「ごみの減量になるため」は男性65～74歳(78.8%)で8割近くと最も高く、女性65～74歳(77.5%)で7割半ばを超えて高くなっています。

「3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため」は女性60～64歳(66.7%)で6割半ばを超えて最も高く、女性65～74歳(60.0%)で6割と高くなっています。

「費用負担が公平になるため」は男性60～64歳(70.0%)で7割と最も高く、男性30～39歳(64.0%)で6割半ばと高くなっています。

【「ごみ有料化」に賛成の理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=468)	男性						
		18～29歳 (n=13)	30～39歳 (n=25)	40～49歳 (n=23)	50～59歳 (n=61)	60～64歳 (n=20)	65～74歳 (n=33)	75歳以上 (n=45)
ごみの減量になるため	66.5	61.5	★ 36.0	● 52.2	△ 75.4	△ 75.0	○ 78.8	● 55.6
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため	52.1	▲ 46.2	48.0	● 39.1	50.8	50.0	△ 57.6	51.1
費用負担が公平になるため	45.5	★ 23.1	☆ 64.0	○ 56.5	△ 52.5	☆ 70.0	▲ 39.4	△ 51.1
特に理由はない	1.7	△ 7.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0
その他	4.7	☆ 23.1	4.0	8.7	3.3	△ 10.0	0.0	0.0
無回答	1.1	△ 7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【「ごみ有料化」に賛成の理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=468)	女性						
		18～29歳 (n=18)	30～39歳 (n=15)	40～49歳 (n=41)	50～59歳 (n=44)	60～64歳 (n=21)	65～74歳 (n=40)	75歳以上 (n=56)
ごみの減量になるため	66.5	★ 50.0	★ 46.7	70.7	70.5	61.9	○ 77.5	71.4
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため	52.1	55.6	● 40.0	56.1	54.5	○ 66.7	△ 60.0	51.8
費用負担が公平になるため	45.5	▲ 38.9	△ 53.3	▲ 36.6	43.2	△ 52.4	● 32.5	▲ 35.7
特に理由はない	1.7	5.6	0.0	4.9	2.3	0.0	0.0	3.6
その他	4.7	△ 11.1	0.0	4.9	2.3	9.5	2.5	5.4
無回答	1.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	3.6

(3) 「ごみ有料化」に賛成の理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「ごみの減量になるため」は青木地域(74.5%)、南平地域(74.4%)で7割半ばと高くなっています。

「3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため」は鳩ヶ谷地域(66.0%)で6割半ばを超えて最も高く、中央地域(59.0%)で6割近くと高くなっています。

「費用負担が公平になるため」は鳩ヶ谷地域(54.0%)で5割半ばと最も高く、神根地域(52.6%)、中央地域(51.3%)、南平地域(51.2%)で5割を超えています。

【「ごみ有料化」に賛成の理由（居住地域別）】

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
	(n=468)	(n=39)	(n=61)	(n=55)	(n=43)	(n=28)	(n=38)	(n=49)	(n=29)	(n=63)	(n=50)
ごみの減量になるため	66.5	64.1	▲ 57.4	△ 74.5	△ 74.4	64.3	65.8	69.4	69.0	69.8	▲ 58.0
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため	52.1	△ 59.0	49.2	56.4	51.2	53.6	55.3	▲ 42.9	55.2	● 41.3	○ 66.0
費用負担が公平になるため	45.5	△ 51.3	49.2	★ 29.1	△ 51.2	42.9	△ 52.6	44.9	▲ 37.9	41.3	△ 54.0
特に理由はない	1.7	0.0	1.6	0.0	2.3	△ 7.1	2.6	0.0	0.0	3.2	2.0
その他	4.7	5.1	△ 11.5	1.8	4.7	3.6	0.0	8.2	3.4	1.6	4.0
無回答	1.1	2.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	3.4	0.0	2.0

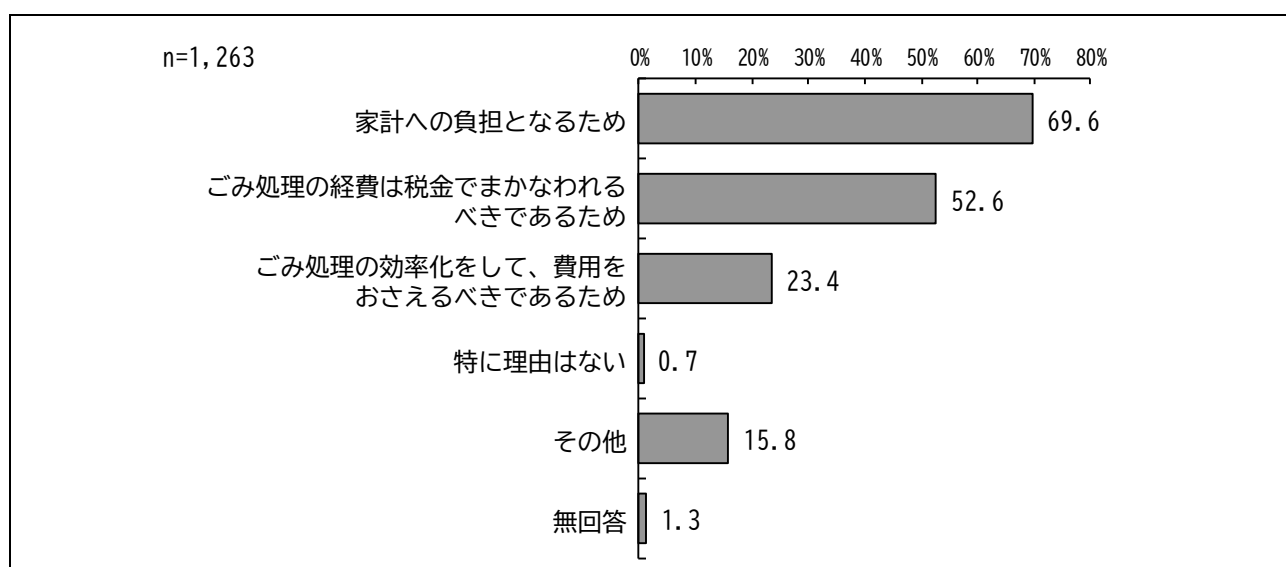
32 「ごみ有料化」に反対の理由

(1) 「ごみ有料化」に反対の理由

問27で「どちらかというとなら反対である」または「反対である」と回答した方
問29 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「ごみ有料化」に「どちらかというとなら反対である」または「反対である」と回答した1,263人の理由は、「家計への負担となるため」が69.6%で約7割と最も高く、「ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため」が52.6%、「ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため」が23.4%と続いています。

【「ごみ有料化」に反対の理由（全体）】



(2) 「ごみ有料化」に反対の理由（性・年齢別）

性・年齢別にみると、「家計への負担となるため」は女性18～29歳(86.0%)で8割半ばを超えて最も高く、女性30～39歳(81.9%)で8割を超えて高くなっています。

「ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため」は男性60～64歳(64.2%)で6割半ばと最も高くなっています。

「ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため」は男性65～74歳(33.3%)、女性65～74歳(33.3%)で3割を超えて高くなっています。

【「ごみ有料化」に反対の理由（男性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,263)	男性						
		18～29歳 (n=61)	30～39歳 (n=68)	40～49歳 (n=77)	50～59歳 (n=109)	60～64歳 (n=53)	65～74歳 (n=57)	75歳以上 (n=68)
家計への負担となるため	69.6	68.9	69.1	▲ 63.6	● 56.9	▲ 62.3	★ 52.6	★ 41.2
ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため	52.6	50.8	50.0	57.1	52.3	○ 64.2	52.6	△ 58.8
ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため	23.4	26.2	△ 30.9	23.4	19.3	28.3	△ 33.3	26.5
特に理由はない	0.7	0.0	1.5	1.3	0.9	0.0	0.0	2.9
その他	15.8	18.0	16.2	○ 28.6	20.2	17.0	17.5	▲ 5.9
無回答	1.3	3.3	1.5	0.0	0.9	1.9	0.0	1.5

【「ごみ有料化」に反対の理由（女性・年齢別）】

(%)

	全体 (n=1,263)	女性						
		18～29歳 (n=100)	30～39歳 (n=105)	40～49歳 (n=142)	50～59歳 (n=157)	60～64歳 (n=56)	65～74歳 (n=87)	75歳以上 (n=93)
家計への負担となるため	69.6	☆ 86.0	○ 81.9	△ 78.2	74.5	71.4	△ 75.9	67.7
ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため	52.6	▲ 45.0	48.6	50.0	53.5	▲ 46.4	54.0	54.8
ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため	23.4	▲ 16.0	● 12.4	23.9	19.7	25.0	△ 33.3	25.8
特に理由はない	0.7	1.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	1.1
その他	15.8	▲ 7.0	17.1	19.7	12.7	16.1	16.1	▲ 9.7
無回答	1.3	2.0	0.0	0.7	0.6	0.0	1.1	5.4

(3) 「ごみ有料化」に反対の理由（居住地域別）

居住地域別にみると、「家計への負担となるため」は安行地域(79.7%)で約8割と最も高く、青木地域(75.3%)で7割半ばと高くなっています。

「ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため」は戸塚地域(58.8%)、新郷地域(58.7%)で6割近くと高くなっています。

「ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため」は神根地域(30.3%)、鳩ヶ谷地域(30.1%)で約3割と高くなっています。

【「ごみ有料化」に反対の理由（居住地域別）】

	(%)										
	全体 (n=1,263)	中央 地域 (n=121)	横曽根 地域 (n=142)	青木 地域 (n=170)	南平 地域 (n=141)	新郷 地域 (n=63)	神根 地域 (n=89)	芝 地域 (n=153)	安行 地域 (n=74)	戸塚 地域 (n=131)	鳩ヶ谷 地域 (n=143)
家計への負担となるため	69.6	70.2	66.9	△ 75.3	▲ 61.0	73.0	▲ 64.0	68.0	○ 79.7	72.5	69.2
ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため	52.6	49.6	51.4	49.4	55.3	△ 58.7	51.7	51.6	▲ 47.3	△ 58.8	▲ 46.9
ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため	23.4	20.7	20.4	25.9	21.3	▲ 14.3	△ 30.3	20.9	25.7	22.9	△ 30.1
特に理由はない	0.7	0.0	0.7	0.6	0.7	1.6	0.0	0.0	1.4	0.8	2.1
その他	15.8	△ 25.6	17.6	12.4	17.7	12.7	13.5	19.0	14.9	13.7	▲ 10.5
無回答	1.3	0.0	2.1	2.4	2.1	0.0	2.2	2.0	1.4	0.0	0.0

33 喫煙の有無

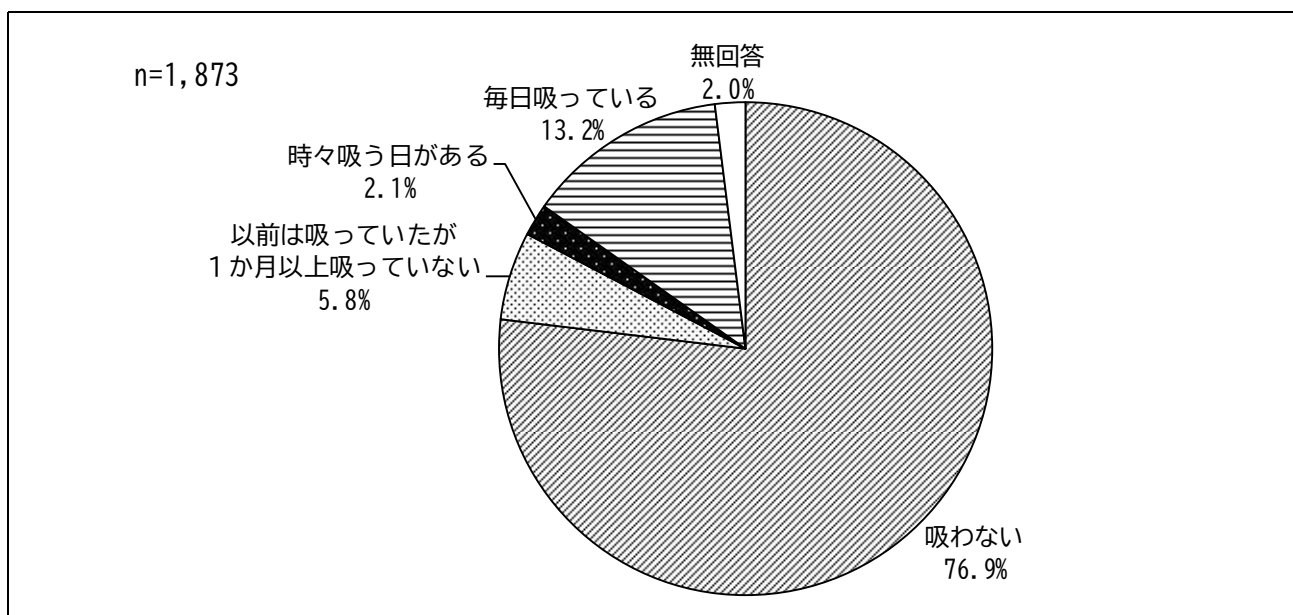
(1) 喫煙の有無

問 30 あなたはたばこを吸いますか。(○は1つ)

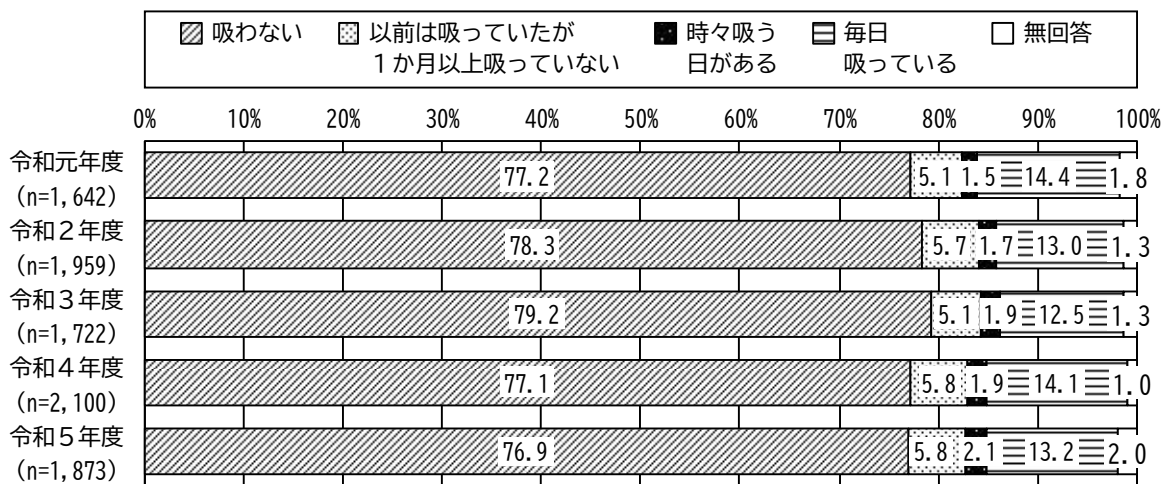
喫煙の有無について、「吸わない」が76.9%で7割半ばを超え、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」が5.8%となっています。一方、「時々吸う日がある」が2.1%、「毎日吸っている」が13.2%となっています。

喫煙の有無の推移をみると、令和元年度以降、大きな変化はみられません。

【喫煙の有無（全体）】



【喫煙の有無の推移】



(2) 喫煙の有無（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「吸わない」は女性18～29歳(89.6%)で約9割と最も高く、女性75歳以上(89.4%)で9割近くと高くなっています。

一方、「毎日吸っている」は男性60～64歳(31.2%)で3割を超えて最も高く、男性50～59歳(24.7%)、男性65～74歳(24.2%)で2割半ばと高くなっています。

【喫煙の有無（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)				
		合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体		1,873	76.9	5.8	2.1	13.2	2.0
男性		770	● 65.5	9.5	3.4	△ 20.8	0.9
女性		1,047	△ 86.4	3.2	1.2	▲ 7.5	1.5
自由記載		4	☆ 100.0	▲ 0.0	0.0	● 0.0	0.0
男性	18～29歳	80	77.5	1.3	△ 8.8	12.5	0.0
	30～39歳	96	● 64.6	9.4	3.1	△ 22.9	0.0
	40～49歳	111	● 62.2	△ 14.4	3.6	△ 19.8	0.0
	50～59歳	178	★ 56.2	○ 16.3	2.2	○ 24.7	0.6
	60～64歳	77	★ 54.5	7.8	5.2	☆ 31.2	1.3
	65～74歳	99	▲ 68.7	4.0	2.0	○ 24.2	1.0
	75歳以上	129	78.3	6.2	1.6	10.9	3.1
女性	18～29歳	125	○ 89.6	0.8	2.4	▲ 7.2	0.0
	30～39歳	128	○ 87.5	5.5	1.6	▲ 4.7	0.8
	40～49歳	192	△ 86.5	3.1	0.5	9.9	0.0
	50～59歳	209	81.3	6.7	0.5	11.5	0.0
	60～64歳	83	○ 88.0	1.2	0.0	9.6	1.2
	65～74歳	137	△ 85.4	2.2	2.9	▲ 6.6	2.9
	75歳以上	170	○ 89.4	1.2	1.2	● 2.4	5.9

(3) 喫煙の有無（居住地域別）

居住地域別にみると、「毎日吸っている」は安行地域(20.2%)で約2割、新郷地域(18.4%)で2割近くとなっています。

【喫煙の有無（居住地域別）】

	(人)			(%)		
	合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体	1,873	76.9	5.8	2.1	13.2	2.0
中央地域	163	78.5	3.7	3.7	13.5	0.6
横曽根地域	220	78.6	5.0	1.8	13.2	1.4
青木地域	243	76.5	5.3	2.1	15.6	0.4
南平地域	201	81.1	4.5	2.5	10.0	2.0
新郷地域	98	▲ 68.4	10.2	1.0	△ 18.4	2.0
神根地域	138	79.0	7.2	0.7	11.6	1.4
芝地域	220	78.6	4.1	0.9	13.6	2.7
安行地域	114	▲ 69.3	7.0	0.0	△ 20.2	3.5
戸塚地域	207	78.7	6.8	1.9	12.1	0.5
鳩ヶ谷地域	204	78.4	8.3	4.4	8.3	0.5

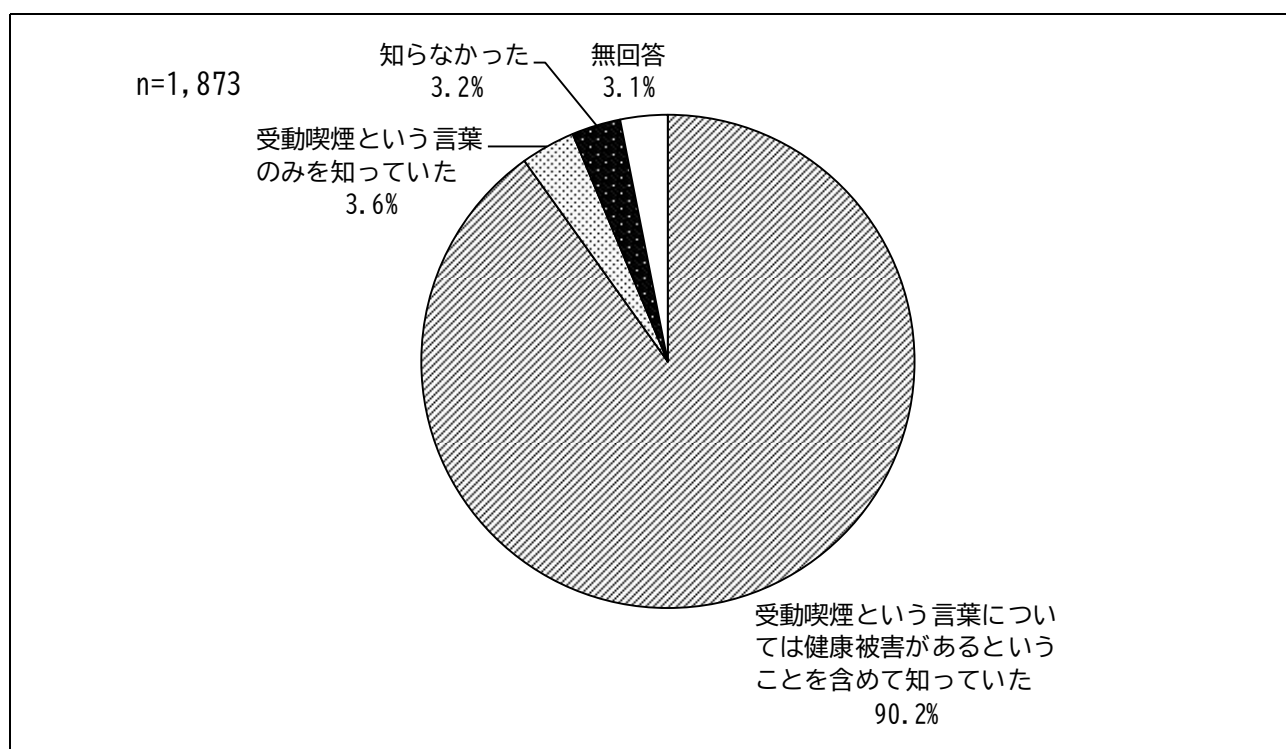
34 受動喫煙の認知度

(1) 受動喫煙の認知度

問 31 受動喫煙は「他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされること」を言います。
あなたは受動喫煙という言葉を知っていましたか。(○は1つ)

受動喫煙の認知度について、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っていた」が90.2%で約9割となっています。また、「受動喫煙という言葉のみを知っていた」が3.6%となっています。一方、「知らなかった」が3.2%となっています。

【受動喫煙の認知度（全体）】



(2) 受動喫煙の認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っていた」は女性18～29歳(98.4%)で10割近くと最も高くなっています。一方、女性75歳以上(77.6%)で8割未満と低くなっています。

【受動喫煙の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っていた	受動喫煙という言葉のみを知っていた	知らなかった	無回答
全体		1,873	90.2	3.6	3.2	3.1
男性		770	91.8	4.5	2.2	1.4
女性		1,047	90.8	2.8	3.6	2.8
自由記載		4	△ 100.0	0.0	0.0	0.0
男性	18～29歳	80	95.0	2.5	2.5	0.0
	30～39歳	96	△ 95.8	3.1	1.0	0.0
	40～49歳	111	92.8	3.6	2.7	0.9
	50～59歳	178	92.1	5.1	1.7	1.1
	60～64歳	77	92.2	5.2	0.0	2.6
	65～74歳	99	91.9	3.0	3.0	2.0
	75歳以上	129	85.3	7.8	3.9	3.1
女性	18～29歳	125	△ 98.4	1.6	0.0	0.0
	30～39歳	128	93.8	2.3	2.3	1.6
	40～49歳	192	94.3	1.6	3.6	0.5
	50～59歳	209	92.3	4.3	3.3	0.0
	60～64歳	83	94.0	2.4	1.2	2.4
	65～74歳	137	88.3	1.5	5.8	4.4
	75歳以上	170	● 77.6	4.7	7.1	△ 10.6

(3) 受動喫煙の認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、大きな差はありませんでした。

【受動喫煙の認知度（居住地域別）】

	(人)		(%)		
	合計	受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っていた	受動喫煙という言葉のみを知っていた	知らなかった	無回答
全体	1,873	90.2	3.6	3.2	3.1
中央地域	163	92.6	2.5	2.5	2.5
横曽根地域	220	89.5	6.8	1.8	1.8
青木地域	243	90.5	3.3	4.1	2.1
南平地域	201	90.0	3.5	4.0	2.5
新郷地域	98	89.8	1.0	4.1	5.1
神根地域	138	92.8	1.4	4.3	1.4
芝地域	220	88.2	4.1	3.2	4.5
安行地域	114	88.6	4.4	3.5	3.5
戸塚地域	207	94.2	3.9	1.0	1.0
鳩ヶ谷地域	204	93.6	2.0	3.4	1.0

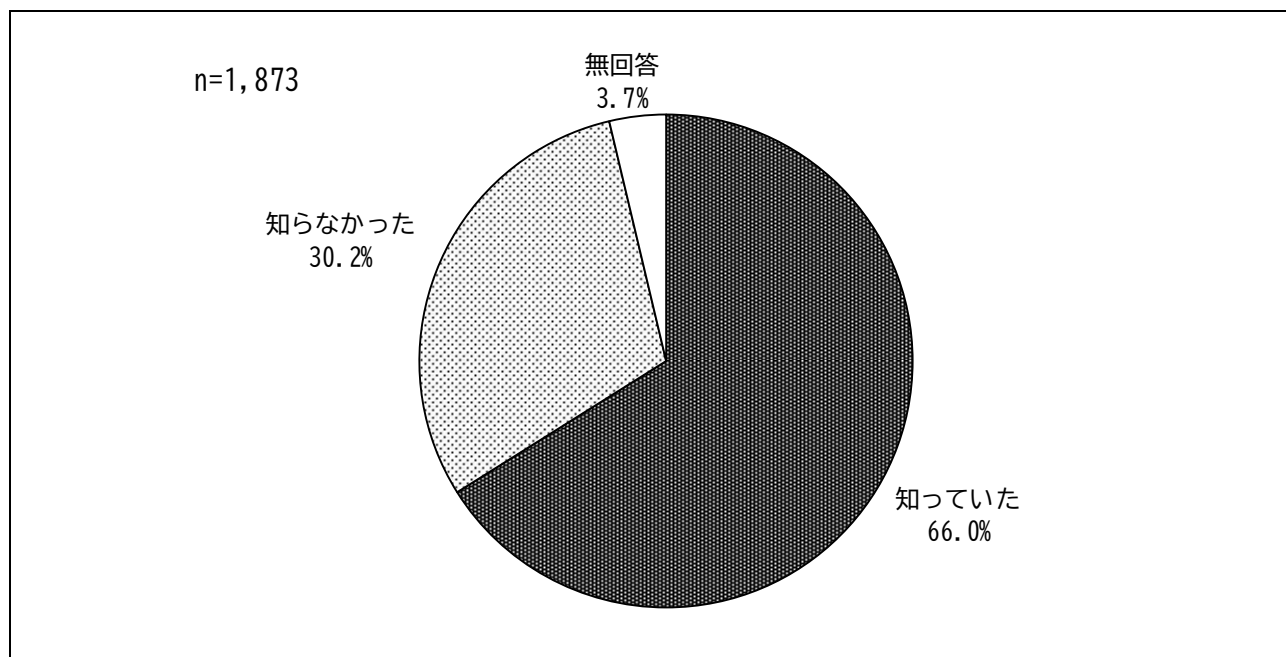
35 国による受動喫煙対策の強化の認知度

(1) 国による受動喫煙対策の強化の認知度

問 32 国では、健康増進法を改正し、受動喫煙対策を強化しています。あなたはこのような国の動きを知っていましたか。(○は1つ)

国による受動喫煙対策の強化の認知度について、「知っていた」が66.0%で6割半ばを超えています。一方、「知らなかった」が30.2%で約3割となっています。

【国による受動喫煙対策の強化の認知度（全体）】



(2) 国による受動喫煙対策の強化の認知度（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「知っていた」は男性40～49歳(79.3%)、男性65～74歳(78.8%)で8割近くと高くなっています。

一方、「知らなかった」は男性75歳以上(38.8%)で4割近くと最も高く、女性18～29歳(37.6%)、女性75歳以上(35.9%)で3割半ばと高くなっています。

【国による受動喫煙対策の強化の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	知っていた	知らなかった	無回答
全体		1,873	66.0	30.2	3.7
男性		770	△ 72.1	25.8	2.1
女性		1,047	61.8	34.5	3.7
自由記載		4	△ 75.0	▲ 25.0	0.0
男 性	18～29歳	80	65.0	35.0	0.0
	30～39歳	96	△ 76.0	▲ 21.9	2.1
	40～49歳	111	○ 79.3	▲ 20.7	0.0
	50～59歳	178	△ 74.7	▲ 24.2	1.1
	60～64歳	77	△ 74.0	▲ 22.1	3.9
	65～74歳	99	○ 78.8	● 17.2	4.0
	75歳以上	129	▲ 57.4	△ 38.8	3.9
女 性	18～29歳	125	61.6	△ 37.6	0.8
	30～39歳	128	64.1	34.4	1.6
	40～49歳	192	64.6	34.4	1.0
	50～59歳	209	65.1	34.4	0.5
	60～64歳	83	67.5	30.1	2.4
	65～74歳	137	61.3	33.6	5.1
	75歳以上	170	★ 50.6	△ 35.9	△ 13.5

(3) 国による受動喫煙対策の強化の認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「知っていた」は戸塚地域(71.5%)、鳩ヶ谷地域(70.6%)で7割を超えています。

一方、「知らなかった」は神根地域(37.0%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【国による受動喫煙対策の強化の認知度（居住地域別）】

	(人)			(%)
	合計	知っていた	知らなかった	無回答
全体	1,873	66.0	30.2	3.7
中央地域	163	68.1	30.7	1.2
横曽根地域	220	65.9	29.5	4.5
青木地域	243	64.6	32.1	3.3
南平地域	201	66.2	31.8	2.0
新郷地域	98	65.3	29.6	5.1
神根地域	138	▲ 60.9	△ 37.0	2.2
芝地域	220	61.4	34.1	4.5
安行地域	114	67.5	28.1	4.4
戸塚地域	207	△ 71.5	27.1	1.4
鳩ヶ谷地域	204	70.6	27.5	2.0

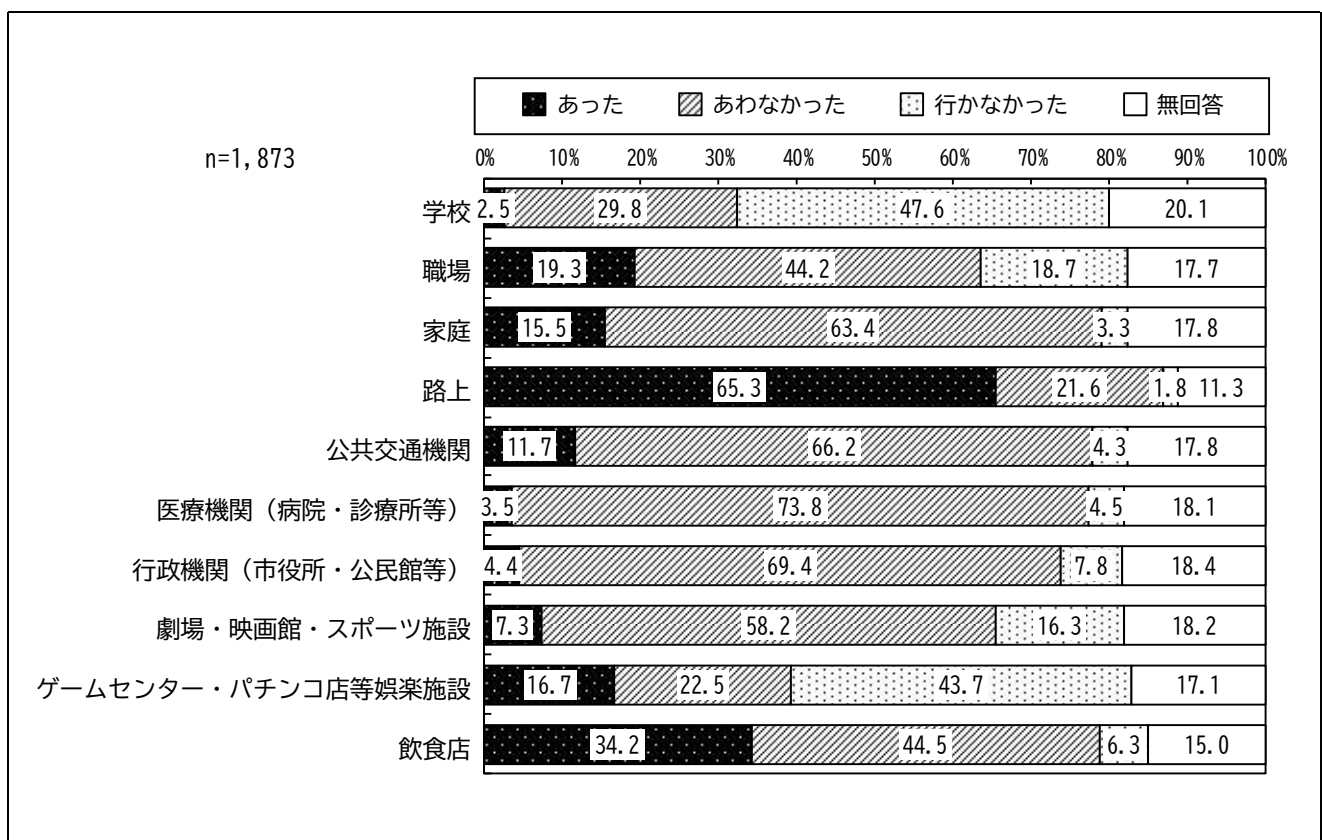
36 1年間に受動喫煙にあった施設

(1) 1年間に受動喫煙にあった施設

問 33 あなたはおおよそ1年の間に次のような施設（敷地内の屋外、屋内を含む）などで受動喫煙にあいましたか。（○は各施設1つ）

1年間に受動喫煙にあった施設について、「路上」が65.3%で6割半ばと最も高く、「飲食店」が34.2%で3割半ば、「職場」が19.3%で2割近く、「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」が16.7%で1割半ばを超えと続いています。

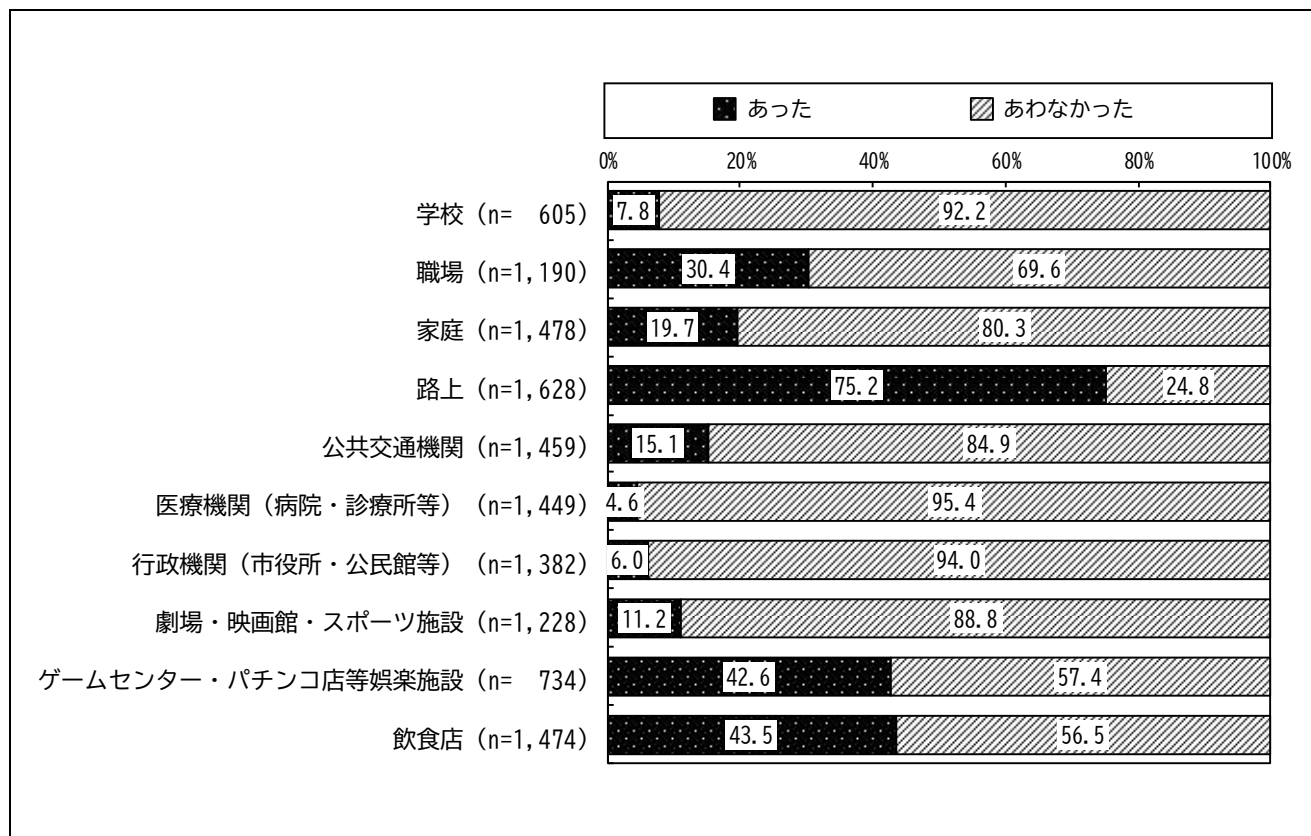
【1年間に受動喫煙にあった施設（全体）】



(2) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）

「行かなかった」「無回答」を除くと、「路上」が75.2%で7割半ば、「飲食店」が43.5%で4割半ば近く、「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」も42.6%で4割半ば近く、「職場」が30.4%で約3割、「家庭」が19.7%で約2割となっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）】



(3) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（性・年齢別）

性・年齢別にみると、1年間に受動喫煙にあった施設について、「行かなかった」「無回答」を除くと、「職場」は男性75歳以上(56.7%)で5割半ばを超えて最も高く、男性50～59歳(41.0%)で4割を超えて高くなっています。

「路上」は女性18～29歳(90.2%)で約9割と高くなっています。

「劇場・映画館・スポーツ施設」は男性75歳以上(26.1%)で2割半ばを超えて高くなっています。

「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」は男性30～39歳(60.6%)で6割を超えて最も高く、女性18～29歳(55.2%)、女性60～64歳(54.5%)で5割半ばと高くなっています。

「飲食店」は女性18～29歳(60.8%)で6割を超えて最も高く、男性30～39歳(54.0%)で5割半ばと高くなっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	7.8	△ 17.3	▲ 0.0	6.5	7.3	5.9	▲ 0.0	○ 19.0
職場	30.4	31.7	△ 39.1	34.7	○ 41.0	▲ 22.6	26.8	☆ 56.7
家庭	19.7	23.3	16.3	15.0	▲ 11.4	16.9	23.2	19.7
路上	75.2	78.2	80.0	79.2	78.2	▲ 69.0	▲ 65.9	74.2
公共交通機関	15.1	△ 20.3	16.7	18.0	15.6	▲ 8.2	10.6	19.4
医療機関（病院・診療所等）	4.6	5.6	0.0	1.0	6.0	3.3	1.5	△ 12.3
行政機関（市役所、公民館等）	6.0	7.1	▲ 0.0	6.3	8.5	1.7	7.1	△ 13.6
劇場・映画館・スポーツ施設	11.2	△ 20.6	9.9	▲ 5.7	9.7	▲ 4.3	14.5	○ 26.1
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	42.6	47.4	☆ 60.6	40.7	42.3	40.0	45.5	△ 50.0
飲食店	43.5	△ 51.4	○ 54.0	47.5	△ 48.6	● 31.1	40.6	44.8

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	7.8	△ 17.7	4.8	4.7	4.8	11.1	3.6	▲ 0.0
職場	30.4	△ 36.0	30.4	● 19.4	▲ 25.0	▲ 23.5	★ 15.0	★ 9.5
家庭	19.7	△ 25.9	△ 29.7	18.0	24.6	18.1	16.0	15.0
路上	75.2	○ 90.2	△ 84.1	△ 80.3	▲ 69.6	● 64.9	● 64.8	● 60.2
公共交通機関	15.1	△ 23.3	14.2	11.0	12.0	14.3	12.5	10.7
医療機関（病院・診療所等）	4.6	2.7	4.2	2.9	4.0	5.6	5.1	2.5
行政機関（市役所、公民館等）	6.0	1.9	3.5	6.6	5.0	6.0	8.5	4.1
劇場・映画館・スポーツ施設	11.2	△ 17.4	8.1	10.3	7.3	▲ 5.3	8.9	14.3
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	42.6	○ 55.2	▲ 33.8	● 30.3	▲ 35.8	○ 54.5	● 29.2	▲ 35.0
飲食店	43.5	☆ 60.8	46.3	38.6	42.0	▲ 36.8	● 28.9	★ 23.8

(4) 1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（居住地域別）

居住地域別にみると、1年間に受動喫煙にあった施設について、「行かなかった」「無回答」を除くと、「学校」は安行地域(18.4%)で2割近くと高くなっています。

「職場」は新郷地域(42.3%)で4割を超えて最も高く、安行地域(38.0%)、鳩ヶ谷地域(36.0%)で3割半ばを超えて高くなっています。

「家庭」は安行地域(26.2%)、新郷地域(25.0%)で2割半ばと高くなっています。

「路上」は芝地域(80.3%)で約8割と高くなっています。

「公共交通機関」は芝地域(20.2%)で約2割と高くなっています。

「行政機関(市役所、公民館等)」は安行地域(11.7%)で1割を超えて高くなっています。

「劇場・映画館・スポーツ施設」は安行地域(16.3%)で1割半ばを超えて高くなっています。

「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」は新郷地域(48.6%)で5割近くと高くなっています。

「飲食店」は中央地域(59.5%)で約6割と最も高く、芝地域(53.0%)で5割を超えて高くなっています。

【1年間に受動喫煙にあった施設（「行かなかった」「無回答」除く）（居住地域別）】

(%)

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
学校	7.8	5.7	8.8	9.2	4.3	△ 13.8	4.4	12.5	○ 18.4	5.0	4.8
職場	30.4	30.3	27.4	33.8	27.2	○ 42.3	26.5	27.7	△ 38.0	▲ 24.2	△ 36.0
家庭	19.7	22.7	19.8	17.6	20.4	△ 25.0	19.6	19.8	△ 26.2	17.8	15.8
路上	75.2	79.6	79.9	74.8	74.9	▲ 66.3	● 62.8	△ 80.3	79.4	74.8	70.8
公共交通機関	15.1	17.0	17.4	14.5	12.1	18.8	11.7	△ 20.2	17.9	14.6	▲ 8.8
医療機関(病院・診療所等)	4.6	4.4	3.7	2.1	3.2	9.5	4.0	7.8	8.4	3.8	2.5
行政機関(市役所、公民館等)	6.0	4.3	3.2	4.5	6.0	7.6	5.4	10.1	△ 11.7	7.1	3.8
劇場・映画館・スポーツ施設	11.2	11.5	11.1	10.9	13.7	14.8	9.6	12.9	△ 16.3	9.2	▲ 4.5
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	42.6	46.7	44.1	44.9	45.7	△ 48.6	▲ 33.9	38.6	45.2	40.2	40.5
飲食店	43.5	☆ 59.5	43.6	43.7	38.5	● 30.0	▲ 36.8	△ 53.0	47.7	▲ 36.2	39.5

37 SDGsの認知度

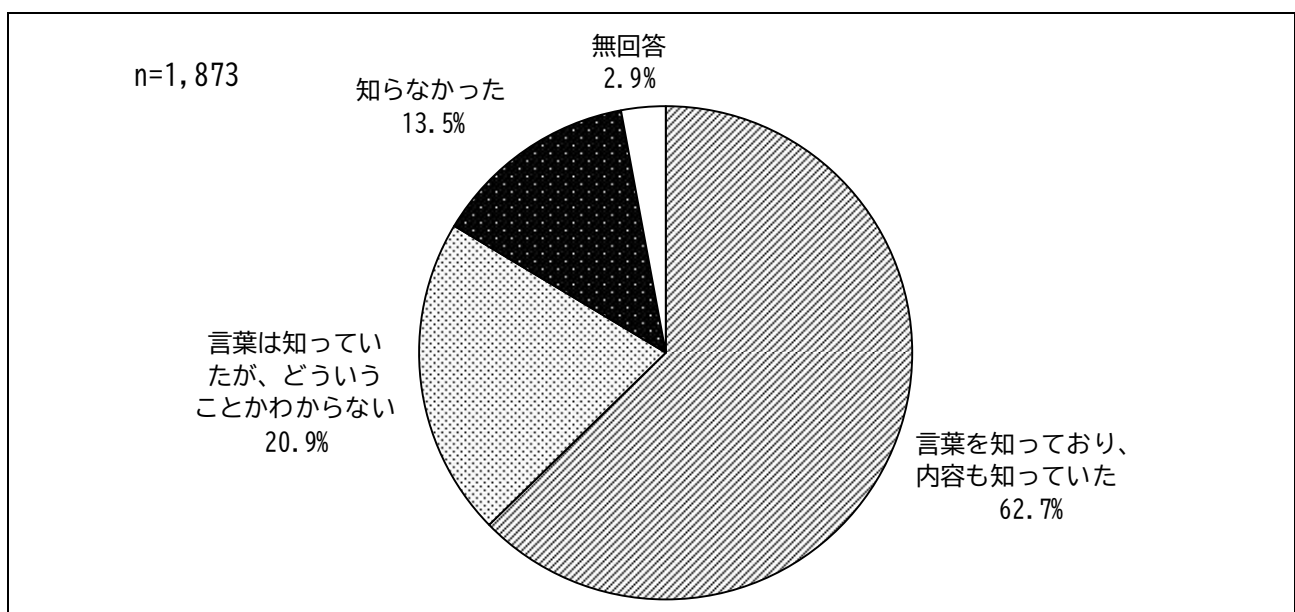
(1) SDGsの認知度

問34 あなたは「SDGs」という言葉を知っていましたか。(〇は1つ)

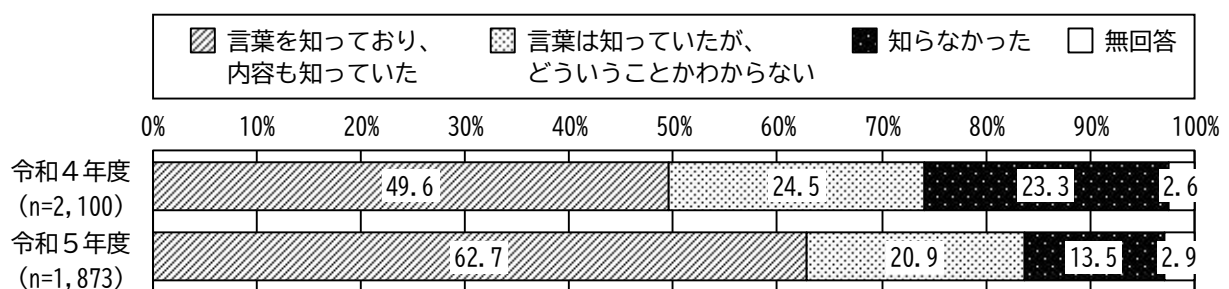
SDGsの認知度について、「言葉を知っており、内容も知っていた」(62.7%)と「言葉は知っていたが、どういことかわからない」(20.9%)を合わせた『言葉は知っていた』は83.6%で8割半ば近くとなっています。一方、「知らなかった」は13.5%で1割半ば近くとなっています。

SDGsの認知度の推移をみると、令和4年度と比べ、「言葉を知っており、内容も知っていた」が13.1ポイント増加しています。

【SDGsの認知度 (全体)】



【SDGsの認知度の推移】



(2) SDGsの認知度 (性別、性・年齢別)

性・年齢別にみると、「言葉を知っており、内容も知っていた」は男性18～29歳(87.5%)で8割半ばを超えて最も高く、女性18～29歳(83.2%)で8割を超えて高くなっています。

一方、「知らなかった」は女性75歳以上(39.4%)で4割近くと最も高く、男性75歳以上(36.4%)で3割半ばを超えて高くなっています。

【SDGsの認知度 (性別、性・年齢別)】

		(人)	(%)			
		合計	言葉を知っており、内容も知っていた	言葉は知っていたが、 どういうことかわからない	知らなかった	無回答
全体		1,873	62.7	20.9	13.5	2.9
男性		770	65.1	20.3	13.4	1.3
女性		1,047	62.0	21.8	13.6	2.7
自由記載		4	● 50.0	☆ 50.0	● 0.0	0.0
男性	18～29歳	80	☆ 87.5	● 8.8	▲ 3.8	0.0
	30～39歳	96	△ 71.9	19.8	▲ 8.3	0.0
	40～49歳	111	○ 76.6	17.1	▲ 6.3	0.0
	50～59歳	178	○ 76.4	16.9	▲ 6.7	0.0
	60～64歳	77	△ 71.4	16.9	10.4	1.3
	65～74歳	99	● 51.5	△ 29.3	18.2	1.0
	75歳以上	129	★ 27.1	△ 30.2	☆ 36.4	6.2
女性	18～29歳	125	☆ 83.2	▲ 12.8	▲ 4.0	0.0
	30～39歳	128	△ 71.9	23.4	▲ 3.9	0.8
	40～49歳	192	○ 73.4	18.2	▲ 7.8	0.5
	50～59歳	209	△ 67.9	21.5	10.0	0.5
	60～64歳	83	○ 73.5	19.3	▲ 4.8	2.4
	65～74歳	137	★ 43.8	○ 33.6	18.2	4.4
	75歳以上	170	★ 28.2	22.4	☆ 39.4	△ 10.0

(3) SDGsの認知度（居住地域別）

居住地域別にみると、「言葉を知っており、内容も知っていた」は中央地域(69.9%)、戸塚地域(69.6%)、横曽根地域(69.1%)で約7割と高くなっています。また、「言葉は知っていたが、どういうことかわからない」は新郷地域(31.6%)で3割を超えて最も高く、鳩ヶ谷地域(26.5%)で2割半ばを超えています。

【SDGsの認知度（居住地域別）】

	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
	合計	言葉を知っており、内容も知っていた	言葉は知っていたが、 どういうことかわからない	知らなかった	無回答
全体	1,873	62.7	20.9	13.5	2.9
中央地域	163	△ 69.9	18.4	10.4	1.2
横曽根地域	220	△ 69.1	17.7	11.4	1.8
青木地域	243	61.3	21.4	14.0	3.3
南平地域	201	61.2	19.9	16.4	2.5
新郷地域	98	● 51.0	○ 31.6	14.3	3.1
神根地域	138	▲ 56.5	23.9	18.1	1.4
芝地域	220	63.2	19.1	14.5	3.2
安行地域	114	64.0	21.9	9.6	4.4
戸塚地域	207	△ 69.6	18.4	10.6	1.4
鳩ヶ谷地域	204	57.8	△ 26.5	15.2	0.5

38 SDGsの取り組み

(1) SDGsの取り組み

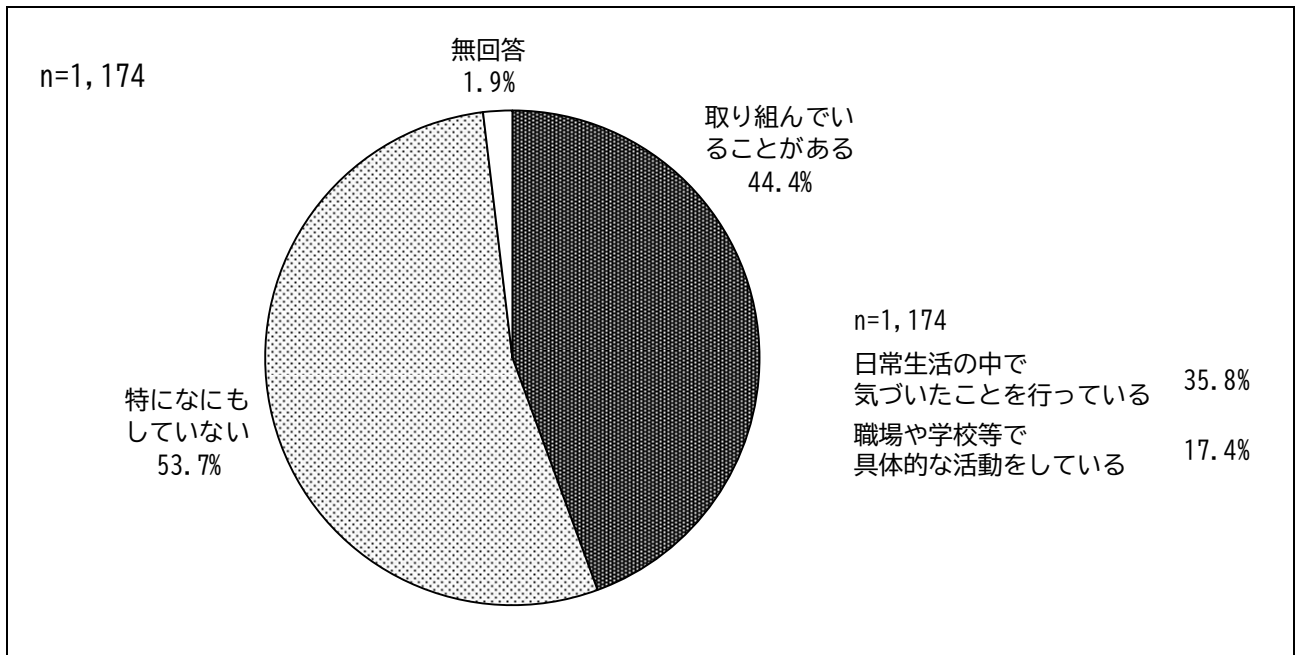
問 35 SDGsの目標達成のために、あなたが日常生活や職場・学校等で取り組んでいることはありますか。※複数回答あり

SDGsの認知度で「言葉を知っており、内容も知っている」と回答した1,174人の日常生活や職場・学校等でのSDGsの取り組みについて、「取り組んでいることがある」が44.4%で4割半ばとなっています。一方、「特になにもしていない」が53.7%で5割半ば近くとなっています。

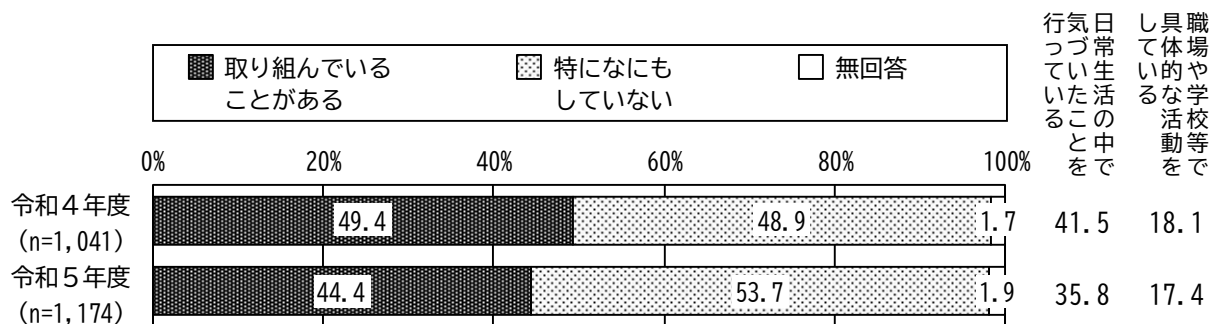
なお、「取り組んでいることがある」人の取り組みの内容は「日常生活の中で気づいたことを行っている」が35.8%、「職場や学校等で具体的な活動をしている」が17.4%となっています。

SDGsの取り組みの推移をみると、令和4年度と比べ、「取り組んでいることがある」が5.0ポイント減少しています。

【SDGsの取り組み（全体）】



【SDGsの取り組みの推移】



(2) SDGsの取り組み（性別、性・年齢別）

性・年齢別にみると、「取り組んでいることがある」は女性65～74歳(65.0%)で6割半ばと最も高く、女性40～49歳(54.6%)で5割半ばと高くなっています。

取り組みの内容をみると、「日常生活の中で気づいたことを行っている」は女性65～74歳(63.3%)で6割を超えて最も高く、女性40～49歳(46.8%)で4割半ばを超えて高くなっています。また、「職場や学校等で具体的な活動をしている」は男性40～49歳(25.9%)で2割半ばと最も高くなっています。

一方、「特になにもしていない」は男性75歳以上(68.6%)、男性30～39歳(68.1%)で7割近くと高くなっています。

【SDGsの取り組み（性別、性・年齢別）】

		(人)				(%)	
		合計	取り組んでいることがある	日常生活の中で気づいたことを行っている	職場や学校等で具体的な活動をしている	特になにもしていない	無回答
全体		1,174	44.4	35.8	17.4	53.7	1.9
男性		501	▲ 38.3	▲ 28.3	19.8	△ 60.3	1.4
女性		649	49.2	△ 41.8	15.4	49.2	1.7
自由記載		2	★ 0.0	★ 0.0	★ 0.0	☆ 100.0	0.0
男性	18～29歳	70	▲ 37.1	● 25.7	△ 22.9	△ 62.9	0.0
	30～39歳	69	● 31.9	★ 18.8	△ 23.2	○ 68.1	0.0
	40～49歳	85	44.7	▲ 25.9	△ 25.9	55.3	0.0
	50～59歳	136	40.4	33.1	22.1	57.4	2.2
	60～64歳	55	49.1	40.0	21.8	50.9	0.0
	65～74歳	51	● 31.4	▲ 29.4	● 5.9	○ 66.7	2.0
	75歳以上	35	★ 22.9	★ 20.0	★ 0.0	○ 68.6	△ 8.6
女性	18～29歳	104	41.3	▲ 27.9	22.1	58.7	0.0
	30～39歳	92	42.4	▲ 30.4	14.1	55.4	2.2
	40～49歳	141	○ 54.6	○ 46.8	17.7	▲ 44.7	0.7
	50～59歳	142	49.3	△ 44.4	16.9	50.0	0.7
	60～64歳	61	45.9	△ 41.0	16.4	50.8	3.3
	65～74歳	60	☆ 65.0	☆ 63.3	▲ 8.3	★ 35.0	0.0
	75歳以上	48	47.9	△ 45.8	★ 0.0	▲ 43.8	△ 8.3

(3) SDGsの取り組み（居住地域別）

居住地域別にみると、「取り組んでいることがある」は新郷地域(54.0%)、安行地域(53.4%)で5割を超えて高くなっています。

取り組みの内容をみると、「日常生活の中で気づいたことを行っている」は新郷地域(48.0%)で5割近くと最も高く、安行地域(45.2%)で4割半ばと高くなっています。

一方、「特になにもしていない」は神根地域(60.3%)で約6割と高くなっています。

【SDGsの取り組み（居住地域別）】

(人)

(%)

	合計	取り組んでいることがある	日常生活の中で気づいたことを行っている	職場や学校等で具体的な活動をしている	特になにもしていない	無回答
全体	1,174	44.4	35.8	17.4	53.7	1.9
中央地域	114	47.4	37.7	19.3	52.6	0.0
横曽根地域	152	42.1	33.6	19.1	57.2	0.7
青木地域	149	40.9	31.5	16.8	56.4	2.7
南平地域	123	46.3	38.2	17.1	51.2	2.4
新郷地域	50	△ 54.0	○ 48.0	14.0	▲ 46.0	0.0
神根地域	78	▲ 38.5	▲ 29.5	17.9	△ 60.3	1.3
芝地域	139	43.9	35.3	17.3	54.7	1.4
安行地域	73	△ 53.4	△ 45.2	17.8	● 42.5	4.1
戸塚地域	144	42.4	34.0	17.4	57.6	0.0
鳩ヶ谷地域	118	46.6	37.3	15.3	52.5	0.8

第3章 調査結果の分析

1 川口市の特徴

本市への居住意向について、今後も「住み続けたい」と回答した人は8割半ばを占め、令和元年度以降増加傾向を続けています。

川口市に転入したきっかけとしては、「生まれてからずっと川口市」と「住宅の購入」がともに2割半ばとなり、「結婚」が2割超、「就職・転勤」が1割半ばなどとなっています。

川口市に転入してきた人が川口市を選んだ理由としては、「都心に近いから」、「交通の便がよいから」、「住宅の価格・家賃が適していたから」が3割を超えて高くなっています。

本市の良いところ・好きなのは、「都心に出やすい」が6割超、「買い物など日常生活が便利である」が5割半ば、「公共交通機関が充実している」が3割近くなど利便性のよさがあげられています。また、2割超の人は「災害が少ない」をあげています。一方、本市の良くないところ・嫌いなどでは、「治安が悪い」が3割を超えて最も高くなっています。

川口市に住むことを勧めたいか聞いたところ、「勧めたい」は3割超にとどまり、「どちらでもない」が5割半ばを超えて最も高い値となりました。

川口市に愛着や誇りを持っているか聞いたところでは、「持っている」と「どちらかといえば持っている」を合わせた『持っている』は約7割という結果でした。

本市の好きな場所、もの、行事は、「グリーンセンター」が4割半ばを超えて最も高く、「たたら祭り」が3割半ば、「川口総合文化センターリリア」が3割近くなどとなっています。

本市の状況や取り組みについての実感で、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた『感じる』との回答がもっとも高かったものは「水道や下水道を安心して利用できるまち」で6割半ばとなっています。また、「買い物しやすいまち」も6割半ばと高くなっています。次いで「健康に暮らせるまち」が5割を超えています。

本市の都市整備施策に対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「下水道事業の推進」が7割を超えて最も高く、次いで「良好な住環境の推進」が6割を超えています。

火災時の備えとして消火器を設置しているか聞いたところ、「設置している」が4割近く、「共有部分に設置している」が2割超で、これらを合わせた『設置している』は6割を超えています。

市の行政情報を確認する方法は、「広報かわぐち」7割半ばを超えて最も高く、次いで「川口市ホームページ」が4割超などとなっています。また、市に関する欲しい情報は、「イベントの情報」が5割半ばと最も高く、「買い物の情報」が約4割、「子育て・住まいの情報」が3割半ばなどとなっています。

町会・自治会への加入状況は、「加入している」が6割を超えています。なお、「加入しているが、今後は脱退したいと考えている」、「加入していないが、今後も加入する予定はない」、「過去に加入していたが、脱退した」と答えた人は合わせて3割超で、町会・自治会へ加入しない理由は、「加入していなくても困らない」が5割半ば、「加入にメリットが感じられない」が4割半ば、「行事や活動が大変そう」、「町会・自治会が何をしているのか分からない」が3割超などとなっています。

川口市は文化芸術が“盛んなまち”だと思いか聞いたところ、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は3割超、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』は5割超と、『思わない』が上回る結果となりました。なお、文化芸術が“盛んなまち”だと『思わない』人の理由は、「文化芸術活動の情報が少ない」が7割近くと最も高くなっています。

この1年間に市内の文化芸術活動に参加したか聞いたところ、「参加していない」が約9割となっています。この1年間に市内の文化芸術活動に「参加していない」人の理由は、「文化芸術活動の情報が無い」と「時間に余裕がない」が4割台で高くなっています。

市内文化施設の利用の有無については、「川口総合文化センター・リリア」が6割半ばと最も高く、次いで「公民館」が4割超、「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」が2割近く、「アートギャラリー・アトリア」が1割半ばとなっています。一方、「利用したことがない」は約2割でした。

市内文化施設を利用したことがあると回答した人にその施設の満足度を聞いたところ、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、「川口総合文化センター・リリア」が8割近くと最も高く、次いで「アートギャラリー・アトリア」が6割半ば、「公民館」が約6割、「市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館)」が5割半ばという結果でした。

この1年間に市内で文化芸術を鑑賞したか聞いたところ、「鑑賞していない」が8割半ばを超えており、鑑賞していない人の理由は、「時間に余裕がない」が4割を超えて最も高く、「文化芸術鑑賞の情報が無い」が4割近くと続いています。

市内の文化芸術活動が盛んになるために市が行うべきだと思うことを聞いたところ、「文化芸術関連情報の発信の充実」が5割半ばと最も高くなっています。

ヤングケアラーの認知度は「聞いたことがあり、内容も知っている」が6割超で、「聞いたことはあるが、よく知らない」を合わせた『聞いたことがある』は8割を超えました。ヤングケアラーという言葉が『聞いたことがある』と回答した人が「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったかについては、「テレビ」が8割半ばと最も高く、次いで「新聞」が3割超、「SNSやインターネット」が3割近くなどとなっています。また、身の周りに「ヤングケアラー」と思われる子が「いる(いた)」と回答した人は1割未満となっています。

今後、ヤングケアラーの状況や、支援策及びその必要性などを知る機会として参加してみようと思うイベントを聞いたところ、「元ヤングケアラーなど当事者による講演会」が2割半ばを超えて最も高く、「ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介」が2割半ばで続いています。

ごみの量に応じて各家庭が費用を負担する「ごみ有料化」の賛否については、「賛成である」と「どちらかという賛成である」を合わせた『賛成である』は2割半ば、「どちらかという反対である」と「反対である」を合わせた『反対である』は6割半ばとなっています。

「ごみ有料化」に『賛成である』と回答した人の理由は、「ごみの減量になるため」が6割半ばを超えて最も高く、次いで「3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進の意識が高まるため」が5割超、「費用負担が公平になるため」が4割半ばなどとなっています。

「ごみ有料化」に『反対である』と回答した人の理由は、「家計への負担となるため」が約7割と最も高く、次いで「ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため」が5割超、「ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため」が2割超などとなっています。

受動喫煙防止対策について、喫煙の有無を聞いたところ、たばこを「吸わない」が7割半ばを超えています。また、受動喫煙という言葉の認知度を聞いたところ、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っていた」が約9割となっています。

国が健康増進法を改正し、受動喫煙対策を強化していることの認知度は、「知っていた」が6割半ばを超えています。

1年間に受動喫煙にあった施設は、「路上」が6割半ばと最も高く、次いで「飲食店」が3割半ば、「職場」が2割近くなどとなっています。

SDGsという言葉の認知度は、「言葉を知っており、内容も知っていた」が6割超と最も高く、「言葉は知っていたが、どういうことかわからない」の約2割を合わせた『言葉は知っていた』は8割半ば近くとなっています。なお、「言葉を知っており、内容も知っていた」は令和4年度と比べて増加しています。

SDGsの認知度で「言葉を知っており、内容も知っている」と回答した人の中で、SDGsの目標達成のために日常生活や職場・学校等で「取り組んでいることがある」と回答した人の割合は4割半ばとなっており、取り組みの内容は「日常生活の中で気づいたことを行っている」が3割半ば、「職場や学校等で具体的な活動をしている」が1割半ばを超えています。

2 川口市の課題

① 保健・医療体制の充実、子育て・高齢者世帯への支援

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「健康に暮らせるまち(保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち)」が4割を超え、本市の状況や取り組みの23項目中で最も高くなっています。また、「高齢者が安心して暮らせるまち(高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち)」(23項目中4位)が3割半ば、「子育てしやすい環境づくりのまち(子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち)」(23項目中5位)が3割近くと、子供から高齢者まで『全ての人にやさしい“生涯安心なまち”』を実践するため、市民、地域、行政が一体となった取り組みが必要となっています。

② 安全・安心な市民生活の確保

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「災害や犯罪に対し安全・安心なまち(さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち)」が4割を超えて、本市の状況や取り組みの23項目中で2番目に高く、「誰もが安心して暮らせるまち(年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち)」(23項目中8位)が2割超となっています。なお、本市の良くないところ・嫌いなところでは「治安が悪い」が3割を超えて最も高くなっており、誰もが『安全で快適に暮らせるまち』を実現するため、地域やコミュニティなど共助の推進を図り、市民とともに協力して推し進めることが必要となっています。

③ 交通環境の整備

今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいものとして、「交通環境が整っているまち(安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち)」が3割半ばと、本市の状況や取り組みの23項目中で3番目に高くなっています。なお、本市の良くないところ・嫌いなところでは「公共交通機関が充実していない」が2番目、「道路事情が悪い」が3番目に高く、これらは地域による偏りがみられることから、地域ごとの特性に対応した都市整備が必要となっています。

まとめ

今年度の調査結果から、本市に「住み続けたい」との回答は17年連続して8割を超え、住み続けたいと思うまちづくりを維持し続けています。この要因として「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」、「公共交通機関が充実している」など、日常生活をする上での快適さや利便性のほか、「災害が少ない」こともあげられています。

一方、本市の良くないところ、嫌いなところでは「治安が悪い」が増加傾向にあることから、市民と行政が一体となり、防犯意識を高める必要があります。また、「公共交通機関が充実していない」、「道路事情が悪い」については、地域ごとの特性に対応した都市整備が課題となっています。

参考資料（調査票・単純集計結果）

総合計画(まちづくり)のための

川口市民意識調査

～市民のみなさまの声をお聞かせください～

市民のみなさまには、日ごろから市政推進にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、「川口市総合計画」に基づき、様々な施策を実施しておりますが、この計画を進行管理し、より良いものとしていくために、本市のまちづくりに対する市民のみなさまの評価やご意見を伺う「市民意識調査」を毎年実施しております。

この調査は、本市にお住まいの満18歳以上の方から、無作為に5,000人を抽出し、調査票を送らせていただいております。

この調査票に記入していただきました内容は、本市において厳重に管理し、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。

川口市を一層、住んで良かった、これからも住み続けたいと実感できるより良いまちとするために、ぜひともこの調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年6月 川口市長 奥ノ木 信夫

【回答の方法】

- ① 調査対象者本人（封筒のあて名の方）が、ご回答をお願いします。
- ② 回答済みの本調査票を三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて封をし、
6月20日（火）までに郵便ポストへ投函をお願いします。
（切手は必要ありません）

【回答にあたってのお願い】

- ① **回答は無記名です。**調査票、封筒ともに氏名・住所の記入は必要ありません。
- ② 回答は、問の番号順に進んでお答えください。回答内容によって、一部の方にお答えいただく設問がありますが、記載のとおり該当する設問に進んでください。

【お問合せ先】

川口市役所 企画財政部 企画経営課 企画係

電話 048 (259) 7627

FAX 048 (258) 1203



川口市マスコット「きゅぼらん」

(表記のない項目は、n=1,873 を 100.0 として%を算出)

◆ 川口市での暮らしやまち全体の印象についておたずねいたします。

問1 今後とも、川口市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

86.8 住み続けたい 9.9 住み続けたくない 3.3 無回答

問2 あなたが直前に住んでいた市区町村から転入したきっかけは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

25.5 生まれてからずっと川口市 →問4へ	21.5 結婚
15.5 就職・転勤	0.4 子どもの独立
2.2 出産	9.2 親や子と同居・近隣に住むため
1.2 退職・廃業	2.7 特になし
25.3 住宅の購入	5.1 その他 ()
1.1 進学	0.8 無回答

問3 あなたが川口市を選んだ理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,395)

17.1 自分や家族の家・土地があったから	6.7 医療機関を利用しやすいから
22.5 職場や学校に近かったから	3.6 治安がよいから
3.7 寮や社宅に住むことになったから	8.0 自然災害が少ないから
19.4 家族や親せき、知人がいたから	3.2 にぎわいや活気があるから
31.3 住宅の価格・家賃が適していたから	5.5 発展が見込めるから
36.1 都心に近いから	7.8 周囲が静かで落ち着けるから
33.3 交通の便がよいから	2.6 地域のイメージがよいから
18.6 買い物など生活に便利だから	8.2 身近に自然があるから
5.4 子育てしやすい環境だから	11.4 自分以外の家族が決めた
6.4 前に自分が生活していた地域だから	6.0 その他 ()
1.3 子どもの教育環境がよいから	1.4 無回答

問4 あなたが思う川口市のことについておたずねいたします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 川口市の良いところ、好きなところは何ですか。(○は3つまで)

- | | | | |
|------|-----------------|------|---------------|
| 28.8 | 公共交通機関が充実している | 11.7 | 自然環境が豊かである |
| 9.2 | 道路事情が良い | 1.1 | 街並みが美しい |
| 54.2 | 買い物など日常生活が便利である | 5.9 | 治安が良い |
| 12.9 | 勤務先が近くにある | 2.0 | 娯楽施設が充実している |
| 62.6 | 都心に出やすい | 12.2 | 住まいの環境が良好である |
| 5.7 | 医療サービスが充実している | 3.8 | 近隣の人々とのきずなが強い |
| 1.6 | 福祉サービスの水準が高い | 21.9 | 災害が少ない |
| 2.5 | 子育ての環境が充実している | 3.3 | 公害が少ない |
| 1.0 | 子どもの教育環境が充実している | 6.6 | 物価が安い |
| 11.7 | 公園などの憩いの場が豊富である | 2.7 | 特になし |
| 1.5 | 文化活動をする場が豊富である | 2.5 | その他 |
| 4.0 | スポーツをする場が豊富である | 2.5 | 無回答 |

自由記入

(2) 川口市の良くないところ、嫌いなところは何ですか。(○は3つまで)

- | | | | |
|------|-----------------|------|---------------|
| 15.4 | 公共交通機関が充実していない | 4.1 | 自然環境が悪い |
| 13.0 | 道路事情が悪い | 12.2 | 街並みがきたない |
| 5.1 | 買い物など日常生活が不便である | 31.8 | 治安が悪い |
| 2.4 | 勤務先が遠くにある | 8.0 | 娯楽施設が充実していない |
| 1.8 | 都心に出にくい | 3.7 | 住まいの環境が悪い |
| 12.7 | 医療サービスが不十分である | 7.7 | 近隣の人々とのきずなが弱い |
| 9.3 | 福祉サービスの水準が低い | 2.8 | 災害が多い |
| 6.0 | 子育ての環境が整っていない | 1.0 | 公害が多い |
| 6.0 | 子どもの教育環境が整っていない | 6.1 | 物価が高い |
| 8.5 | 公園などの憩いの場が乏しい | 14.0 | 特になし |
| 4.8 | 文化活動をする場が乏しい | 15.5 | その他 |
| 7.1 | スポーツをする場が乏しい | 4.8 | 無回答 |

自由記入

(3) 友人や知人に川口市に住むことを勧めたいですか。(○は1つ)

- 30.6 勧めたい 8.0 勧めたくない 57.4 どちらでもない 4.0 無回答

(4) 川口市やお住まいの地域に愛着や誇りを持っていますか。(○は1つ)

- 20.5 持っている
- 49.8 どちらかといえば持っている
- 12.2 どちらかといえば持っていない
- 8.3 持っていない
- 8.7 わからない
- 0.5 無回答

問5 川口市の好きな場所、もの、行事は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 10.9 川口市マスコット「きゅぼらん」 | 12.2 川口神社 |
| 6.6 川口マラソン | 3.7 錫杖寺 |
| 8.5 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 | 5.5 峯ヶ岡八幡神社 |
| 35.6 たたら祭り | 3.8 地藏院 |
| 4.9 市産品フェア | 3.9 赤山城跡(赤山陣屋跡) |
| 5.0 彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム | 1.0 木曾呂の富士塚 |
| 8.1 科学館 | 10.5 芝川サイクリングロード |
| 25.9 中央図書館 | 8.9 青木町平和公園 |
| 28.2 川口総合文化センター・リリア | 16.8 川口西公園(リリアパーク) |
| 1.2 かわぐち市民パートナーステーション | 7.4 荒川運動公園 |
| 3.2 アートギャラリー・アトリア | 7.2 川口自然公園 |
| 46.7 グリーンセンター | 4.1 ゴリラ公園 |
| 11.3 川口緑化センター樹里安 | 5.7 戸塚中台公園 |
| 8.3 川口オートレース場 | 13.7 その他 (自由記入) |
| 0.8 文化財センター | 5.5 無回答 |
| 5.2 旧田中家住宅 | |
| 1.5 郷土資料館 | |
| 14.8 赤山歴史自然公園(イイナパーク川口) | |

◆ 川口市が取り組む施策等に対する評価についておたずねいたします。

問6 川口市の状況や取り組みについておたずねいたします。

以下のそれぞれの質問に対してあてはまる番号に○をつけてください。

質問 番号	質問項目	5 そう感 じる	4 やや そう感 じる	3 どちら ともい えない	2 あまり そう感 じない	1 そう感 じない	無回答
1	川口市は保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまちだと感じますか。	12.8	38.4	33.7	10.7	3.2	1.2
2	川口市は子育てしやすい環境づくりに力を入れているまちだと感じますか。	6.1	27.5	46.1	13.1	3.7	3.5
3	川口市は高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちだと感じますか。	5.0	23.3	49.8	16.3	4.1	1.4
4	川口市は、年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちだと感じますか。	5.8	26.6	45.9	15.6	4.6	1.5
5	川口市は子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまちだと感じますか。	4.6	24.1	50.2	15.5	3.1	2.5
6	川口市は学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまちだと感じますか。	5.4	27.0	48.4	13.0	3.5	2.7
7	川口市は文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまちだと感じますか。	4.6	27.4	47.1	15.3	3.1	2.5
8	川口市は性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまちだと感じますか。	5.9	26.4	46.2	14.4	5.0	2.1
9	川口市は市内産業が元気なまちだと感じますか。	4.4	25.2	43.4	19.6	5.0	2.4
10	川口市はものづくり産業が活発なまちだと感じますか。	6.4	30.1	39.8	17.3	4.4	2.1
11	川口市は大型店から商店街まで買い物がしやすいまちだと感じますか。	20.9	43.5	20.1	10.1	3.8	1.6
12	川口市は植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまちだと感じますか。	9.4	38.0	31.6	14.8	4.0	2.3
13	川口市は市内外に誇れる魅力があるまちだと感じますか。（自然や歴史、文化芸術など）	5.3	26.6	43.0	17.5	5.6	2.1
14	川口市は豊かな水と緑に親しめる場所があるまちだと感じますか。	10.5	35.1	32.9	15.2	4.6	1.7

質問 番号	質問項目	5 そう感 じる	4 やや そう感 じる	3 どちら ともい えない	2 あまり そう感 じない	1 そう感 じない	無回答
15	川口市は省エネ・再エネなど地球温暖化防止に向けた取り組みを積極的に行っているまちだと感じますか。	2.2	12.0	51.2	25.8	6.8	2.0
16	川口市はごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまちだと感じますか。	7.8	32.8	36.8	16.5	4.8	1.3
17	川口市は、住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されていると感じますか。	3.3	24.1	49.5	15.9	4.8	2.5
18	川口市は安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまちだと感じますか。	9.5	35.2	30.9	16.2	6.3	1.8
19	川口市はいつでも安心して水道や下水道を利用できるまちだと感じますか。	21.7	43.6	23.9	6.6	3.0	1.3
20	川口市はさまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われていると感じますか。	5.1	25.8	40.8	19.8	7.2	1.3
21	川口市はボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまちだと感じますか。	6.3	23.7	49.0	15.3	4.2	1.4
22	川口市は、市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っていると感じますか。	2.6	15.3	51.0	21.8	7.3	2.0
23	川口市は効果的かつ効率的な行財政運営がなされていると感じますか。	2.4	14.8	53.2	19.4	7.6	2.6

問7 問6の23の質問項目のうち、あなたが、川口市に今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいと感じるものについて、問6の表の質問番号（1～23）から上位5つを選び、その番号を下の枠の中に記入してください。

- 43.8 保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち
- 42.1 さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち
- 35.3 安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち
- 35.1 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち
- 28.6 子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち

問8 川口市の都市整備に対する「満足度」について、おたずねいたします。
以下の質問に対してあてはまるものに○をつけてください。

番号	施策	回答欄（満足度）				
		満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
1	「良好な住環境の推進」はされていると感じますか。 (良好な住宅や住宅環境の整備)	7.5	53.7	28.6	5.2	5.0
2	「魅力と活力を育む土地利用の推進」はされていると感じますか。(計画的な土地利用、市街地や駅周辺の整備等)	5.1	39.9	40.4	9.6	5.0
3	「総合的な交通基盤の充実」はされていると感じますか。 (道路・交通環境整備、バスなどの公共交通機能充実等)	11.5	41.9	32.3	10.4	4.0
4	「下水道事業の推進」はされていると感じますか。 (下水道の普及や機能の向上等)	17.2	55.5	18.0	5.1	4.2
5	「美しくうるおいのある景観形成の推進」はされていると感じますか。(美しくうるおいのある景観形成の推進等)	4.6	45.2	38.1	7.0	5.0
6	「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」はされていると感じますか。(緑地や河川環境の整備、治水対策等)	6.5	50.0	32.5	6.4	4.6

◆ これからは個々の施策についておたずねいたします。

◆ 火災時の備えについておたずねいたします。

問9 火災時の備えとして、消火器を設置していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

38.5 設置している 37.0 設置していない 22.3 共有部分に設置している
2.2 無回答

◆ 広報についておたずねいたします。

問10 市の行政情報を確認する方法は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも)

77.3 広報かわぐち
43.0 川口市ホームページ
0.7 川口市の魅力発信と定住促進サイト「1110city.com」
11.8 市内「広報掲示板」
8.1 メール配信サービス「きらり川口情報メール」など
5.3 その他()
3.0 無回答

問11 市に関するどんな情報が欲しいですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 35.1 子育て・住まいの情報 | 55.5 イベントの情報 |
| 40.7 買い物の情報 | 15.3 転職・求人情報 |
| 31.7 グルメの情報 | 7.9 その他 () |
| | 8.1 無回答 |

◆ 町会・自治会についておたずねいたします。

問12 町会・自治会に加入していますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○は1つ)

- 61.9 加入している →問14へ
- 1.9 加入していないが、今後は加入を考えている →問14へ
- 2.7 加入しているが、今後は脱退したいと考えている
- 24.5 加入していないが、今後も加入する予定はない
- 6.6 過去に加入していたが、脱退した
- 2.4 無回答

問12で3～5に○をつけた方におたずねいたします。

問13 町会・自治会へ加入しない(脱退する・した)理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=633)

- 55.5 加入していなくても困らない
- 46.9 加入にメリットが感じられない
- 31.4 町会・自治会が何をしているのか分からない
- 32.4 行事や活動が大変そう
- 20.9 会費を払うことに抵抗がある
- 14.1 加入方法がわからない
- 13.4 周りに加入世帯が少ない
- 13.9 その他 ()
- 3.3 無回答

問18でいずれかの施設を利用したことがあると回答した方におたずねいたします。

問19 施設の満足度はいかがですか。あてはまるものに○をつけてください。

(○は各施設1つ)

施設	回答欄 (満足度)						「やや不満」「不満」の場合、その理由
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	
川口総合文化センター・リリア (n=1,226)	33.5	44.9	16.4	3.3	0.8	1.1	
市民ホール(鳩ヶ谷駅市民センター、芝市民ホール、南平文化会館) (n=350)	14.9	41.7	34.6	4.6	1.4	2.9	
公民館 (n=792)	19.3	39.9	28.8	6.9	1.9	3.2	
アートギャラリー・アトリア (n=281)	23.8	41.6	28.5	1.8	1.1	3.2	

問20 あなたはこの1年間に市内で文化芸術を鑑賞しましたか。

11.7 鑑賞した →問22へ 86.3 鑑賞していない 2.0 無回答

問20で2「鑑賞していない」に○をつけた方におたずねいたします。

問21 その理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

(n=1,617)

41.4 時間に余裕がない 5.4 料金が高い
 22.7 文化芸術に関心がない 38.3 文化芸術鑑賞の情報がない
 15.9 会場が近くにない 10.5 その他 ()
 2.0 無回答

問22 市内の文化芸術活動がもっと盛んになるために、市はどんなことを行うべきだと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

20.1 文化財及び伝統芸能の保存と活用
 26.5 質の高い文化芸術活動の開催
 21.4 芸術家や市民の文化芸術活動に対する支援の充実
 54.7 文化芸術関連情報の発信の充実
 18.4 文化芸術施設の整備
 7.8 その他 ()
 9.7 無回答

◆ ヤングケアラーについておたずねいたします。

「ヤングケアラー」とは、本来、大人がすると想定されているような家事や家族の世話などのケアを日常的に行っている18歳未満の若者のことです。

家族の世話などを日常的に行なうことで、勉強、部活動、友達との遊びなど自分の自由な時間を持ってないことから、子どもの権利が守られず、本人の将来に大きな影響を及ぼす可能性があり、課題となっています。

問23 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

63.7 聞いたことがあり、内容も知っている

17.0 聞いたことはあるが、よく知らない

16.7 聞いたことがない →問25へ 2.6 無回答

問23で、1または2に○をつけた方におたずねいたします。

問24 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも) (n=1,512)

84.5 テレビ

32.2 新聞

6.9 ラジオ

12.2 本・雑誌

2.8 国・県・市のホームページ

4.5 チラシやポスターなどの広報紙

28.2 SNSやインターネット

4.9 家族や知人から聞いた

3.7 その他 () 0.7 無回答

問25 あなたの周りに「ヤングケアラー」と思われる子はいます(いました)か。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

7.8 いる(いた) 61.0 いない 27.7 わからない 3.4 無回答

問26 今後、ヤングケアラーの状況や、支援策及びその必要性などを知る機会として、どのようなイベントであれば参加してみようと思いませんか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

11.6 大学教授など専門家による講演会

26.6 元ヤングケアラーなど当事者による講演会

21.1 ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの団体紹介

13.4 ヤングケアラーを含めた若者を支援するボランティアの養成講座

24.1 ヤングケアラーを含めた若者が参加できる活動の紹介

4.0 その他 ()

32.2 参加したいと思わない 6.6 無回答

◆ ごみの有料化についておたずねいたします。

問27 ごみの量に応じて各家庭が費用を負担する「ごみの有料化」についてあなたはごう思
いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- 7.2 賛成である
- 17.8 どちらかというど賛成である
- 31.0 どちらかというど反対である →問29へ
- 36.5 反対である →問29へ
- 5.2 どちらでもない →問30へ
- 2.4 無回答

問27で1または2に○をつけた方におたずねいたします。

問28 その理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)
(n=468)

- 66.5 ごみの減量になるため
- 45.5 費用負担が公平になるため
- 52.1 3R (リデュース・リユース・リサイクル) の推進の意識が高まるため
- 1.7 特に理由はない
- 4.7 その他 ()
- 1.1 無回答

問27で3または4に○をつけた方におたずねいたします。

問29 その理由は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)
(n=1, 263)

- 52.6 ごみ処理の経費は税金でまかなわれるべきであるため
- 69.6 家計への負担となるため
- 23.4 ごみ処理の効率化をして、費用をおさえるべきであるため
- 0.7 特に理由はない
- 15.8 その他 ()
- 1.3 無回答

◆ SDGsについておたずねいたします。

SDGs（エス・ディ・ジーズ 持続可能な開発目標）とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

問34 あなたは「SDGs」という言葉を知っていましたか。（○は1つ）

- 62.7 言葉を知っており、内容も知っていた
- 20.9 言葉は知っていたが、どういうことかわからない
- 13.5 知らなかった
- 2.9 無回答

問35 SDGsの目標達成のために、あなたが日常生活や職場・学校等で取り組んでいることはありますか。（○は1つ）（n=1,174）

- 44.4 取り組んでいることがある
 - 35.8 日常生活の中で気づいたことを行っている
→例えばどのようなことをしていますか
()
 - 17.4 職場や学校等で具体的な活動をしている
→例えばどのようなことをしていますか
()
- 53.7 特になにもしていない
- 1.9 無回答

自由記入欄

川口市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望等を自由にお書きください。

- ◆ 調査結果を統計的に分析するために必要です。ご協力をお願いいたします。
 あなたご自身のことについておたずねいたします。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

F1 あなたの性別は。
 ※あなたが認識しているご自分の性別を選んでください。

41.1 男性 55.9 女性 0.2 自由記載 () 2.8 無回答

F2 あなたの年齢は。(年齢は回答日現在)

1.5 20歳未満	8.2 40～44歳	5.3 65～69歳
4.4 20～24歳	8.1 45～49歳	7.4 70～74歳
5.1 25～29歳	11.0 50～54歳	16.2 75歳以上
5.3 30～34歳	9.7 55～59歳	2.5 無回答
6.8 35～39歳	8.5 60～64歳	

F3 あなたのお生まれは。

30.2 川口市内 (※旧鳩ヶ谷市も含みます)	54.0 埼玉県外
10.8 川口市以外の埼玉県内	2.5 国外
	2.4 無回答

F4 あなたの職業は、次の分類ではどれにあてはまりますか。

2.7 専門職 (医師、弁護士、大学教授、僧侶など)
 4.5 管理職 (官公庁や事業所の重役、部課長など)
 25.2 事務・技術職 (一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)
 9.3 販売・生産・労務職 (店員、工員、職人、運転手、作業員など)
 0.3 農林水産業従事者
 9.0 自営業・サービス業従事者
 13.1 パート・アルバイト従事者
 3.1 学生
 12.1 家事に専念している →F6へ
 16.7 無職 →F6へ
 0.6 その他 ()
 3.4 無回答

F5 F4で1～8または11を選んだ方にお伺いします。あなたの現在の勤務先、通学先は、次のうちどれにあてはまりますか。(n=1,271)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 33.8 川口市内 | 41.5 東京都内 |
| 16.2 埼玉県内(川口市以外) | 3.4 埼玉県、東京都以外の道府県 |
| | 5.2 無回答 |

F6 あなたの家族構成は、どれにあてはまりますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 14.1 ひとり暮らし(単身世帯) | 6.7 親と子と孫など(3世代以上) |
| 25.1 夫婦のみ | 2.6 その他() |
| 48.0 親と子(2世代) | 3.5 無回答 |

F7 あなたのお住まいは、どれにあたりますか。

- 51.1 持家(一戸建)
- 22.7 持家(分譲マンションなど集合住宅)
- 19.8 民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)
- 2.3 UR都市機構(旧公団)・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート
- 0.6 社宅・公務員住宅など給与住宅
- 0.1 住み込み、寮、寄宿舍など
- 3.3 無回答

F8 あなたは、川口市(※旧鳩ヶ谷市も含みます)にお住まいになってどのくらいになりますか。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 25.5 生まれてからずっと住んでいる | 13.9 在住して10年以上～20年未満 |
| 10.8 在住して5年未満 | 12.3 在住して20年以上～30年未満 |
| 8.5 在住して5年以上～10年未満 | 26.2 在住して30年以上 |
| | 2.7 無回答 |

F9 あなたが住んでいる地域は川口市内のどちらですか。あてはまる番号に○を付けてください。

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 8.7 中央地域 | 5.2 新郷地域 | 11.1 戸塚地域 |
| 11.7 横曽根地域 | 7.4 神根地域 | 10.9 鳩ヶ谷地域 |
| 13.0 青木地域 | 11.7 芝地域 | 3.5 無回答 |
| 10.7 南平地域 | 6.1 安行地域 | |

※回答のための住所一覧と地図です。回答は上の番号に○をしてください。

1 中央地域	本町、栄町、金山町、舟戸町、幸町、川口1~3丁目
2 横曽根地域	川口4~6丁目、飯塚、西川口、仲町、飯原町、原町、宮町、南町、緑町、荒川町、並木元町、並木
3 青木地域	青木、中青木、西青木、上青木、上青木西、前上町、前川、南前川、前川町、本前川
4 南平地域	朝日、末広、新井町、元郷、弥平、領家、東領家、河原町
5 新郷地域	赤井、東本郷、蓮沼、前野宿、東貝塚、大竹、峯、新堀町、榛松、新堀、江戸、江戸袋、本蓮
6 神根地域	安行領根岸、安行領在家、道合、神戸、木曾呂、東内野、源左衛門新田、石神、赤芝新田、西新井宿、新井宿、赤山、在家町、北園町、柳根町
7 芝地域	芝、伊刈、芝宮根町、芝東町、芝高木、小谷場、芝中田、芝新町、芝下、芝樋ノ爪、芝富士、芝園町、芝塚原、芝西、柳崎
8 安行地域	安行、安行原、安行領家、安行慈林、安行吉岡、安行藤八、安行吉蔵、安行北谷、安行小山、安行西立野、安行出羽
9 戸塚地域	戸塚、西立野、長蔵新田、久左衛門新田、藤兵衛新田、行衛、東川口、差間、北原台、戸塚鋏町、戸塚境町、戸塚東、戸塚南、長蔵
10 鳩ヶ谷地域	坂下町、桜町、里、辻、鳩ヶ谷本町、前田、鳩ヶ谷緑町、南鳩ヶ谷、八幡木、三ツ和



※この地域分けは、今回のアンケートだけの区分です。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、返信用封筒に入れて6月20日(火)までに郵便ポストへ投函をお願いいたします。

切手は不要です。調査票及び封筒に記名の必要はありません。

令和5年度
総合計画のための市民意識調査結果報告書

令和5年9月

発行：川口市役所

編集：川口市企画財政部企画経営課

〒332-8601 埼玉県川口市青木2丁目1番1号

電話：048-258-1110(代表)